別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

1

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	６月７日開催の下記県議団研修会の講師土産代 ○県議団研修会「生成AIについて」

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年６月６日	支　出　額	4,320円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

毎度ありがとうございます

スズラン

前橋店 TEL 027(233)1111

www.suzuran-dpt.co.jp

毎度ありがとうございます。

お買上明細・領収書

2023年06月06日（火）13時58分

ハラダ　洋菓子	#
0223-580600-0002	¥4,000
小計　1点	4,000
（外税対象額	4,000）
（ 8%対象額	4,000）
消費税等	320
（ 8%	320）
合計	¥4，３２０
お支払い内訳	
現　金	¥10,000
お預り計	¥10,000
お釣り銭	¥5,680

取引NO　0010-1512-698551-4

レジ担当者 906436[redacted]

#印は、軽減税率（８％）適用商品

A001015126985514A

（注）条例別表の項目の欄に

0010-1512

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

2

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	６月１２日開催の下記県議団研修会の講師資料代 ○県議団研修会「温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録について」

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年６月１２日	支　出　額	１０,０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付

領　収　書

自由民主党殿

¥10,000－

ただし
資料作成
講演費用として

上記の金額領収致しました

令和 5年 6月 12日

[redacted]

熊倉浩靖

（注）条例別表

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	６月７日開催の下記県議団研修会の講師移動費 ○県議団研修会「生成AIについて」

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年６月２７日	支　出　額	１５,６９０円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

群馬銀行 ぐんぎんビジネスネットバンキング

【状態：受付済み】

実行結果<振込振替>

処理日時　2023年06月27日 14時35分30秒

■取引情報

受付番号	0627007
取引種別	振込振替
日付	操作日 06月27日
取引名	日本中央交通
振込依頼人名	ｼﾞｭｳﾐﾝｼｭﾄｳｸﾞﾝﾏｹﾝｼﾌﾞﾚ

■振込元情報

支払口座	県庁支店（103）　普通 0492053

■振込先口座

振込先金融機関	群馬銀行（0128）
振込先口座	本店営業部（100）[redacted]
受取人名	ﾆﾎﾝﾁｭｳｵｳｺｳﾂｳ(ｶ
登録名	日本中央交通(株)

■振込金額

入金金額	15,690円
手数料	220円
引落合計金額	15,910円

振込依頼を受付けました。

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

5

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	１０月４日開催の下記県議団研修会の講師土産 ○県議団研修会「皇位継承について」

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年１０月２日	支　出　額	4,１０４円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

毎度ありがとうございます

スズラン

前橋店 TEL 027(233)1111

www.suzuran-dpt.co.jp

登録番号：T6070001001753

毎度ありがとうございます。

お買上明細・領収書

2023年10月02日(月)18時07分

ハラダ　洋菓子　　#

0223-580600-0002　　¥3,800

点　数　　1点

小　計(税抜 8%)　　3,800

消費税等(8%)　　304

合計　　¥4，１０４

(税率 8%対象税込額　　4,104)

(内消費税等 8%　　304)

お支払い内訳

現　金　　¥10,000

お預り計　　¥10,000

お釣り銭　　¥5,896

取引NO　　0010-1512-714420-3

レジ担当者 906436 [redacted]

#印は、軽減税率（８％）適用商品

A00101512714420 3A

（注）条例別表の項目の欄に

0010-1512

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	○県議団研修会「皇位継承について」 講師料・交通費　50,000円 ○令和５年１０月４日 自由民主党県連３階大会議室 ○皇位継承について研修会を開催

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年１０月４日	支　出　額	５０，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付

領　収　書

自由民主党殿

¥ 50,000-

ただし
県議団研修会講師料

上記の金額領収致しました
令和 5年 10月 4日

勝間貴之

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	１２月１２日開催の下記県議団研修会の講師土産 ○県議団研修会「国民スポーツ大会について」

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年１２月１１日	支　出　額	6,480円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

毎度ありがとうございます

スズラン

前橋店 TEL 027(233)1111
www.suzuran-dpt.co.jp

登録番号：T6070001001753

毎度ありがとうございます。

お買上明細・領収書
2023年12月11日(月)18時07分

ハラダ　洋菓子　#
@3000　2点
0223-580600-0002　¥6,000

点　数　2点
小　計(税抜 8%)　6,000
消費税等(8%)　480
合計　¥6，４８０
(税率 8%対象税込額　6,480)
(内消費税等 8%　480)

お支払い内訳
現　金　¥10,000
お預り計　¥10,000
お釣り銭　¥3,520

取引NO　0010-1512-725208-1
レジ担当者 906436 [redacted]

#印は、軽減税率（８％）適用商品

A001015127252081A

（注）条例別表の項目の欄　　と。

0010-1512

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	北関東三県観光振興議員連盟 令和５年度総会講演料

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和６年３月２８日	支　出　額	９，５００円
備考（案分等）	総額58,500円のうち、出席県議7名×7,000円＝49,000円 会派自民党　9,500円		

領収書等貼付欄

別　紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

令和６年３月１８日

北関東三県観光議連
群馬県自由民主党 各位

北関東三県観光議連開催事務局
とちぎ自民党議員会

「茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟」
懇談会議の開催について

陽春の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟に対しご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、標記の件について、下記日程のとおり開催させていただきますので、ご多用のところ誠に恐縮とは存じますが、ご案内申し上げます。

記

日　時　令和６年３月２８日（木）～３月29日（金）　１泊２日

会　場　日光　千姫物語
〒321-1432　栃木県日光市安川町６－４　TEL：0288-54-1010

会　費　【個人】３６，４５０円(懇親会費１４，３００円・宿泊費２２，１５０円)
【会派】５８，５００円(講演会費３８，５００円・会場費２０，０００円)
※講演会に関わる経費として、それぞれ領収書を発行させていただきます。

提出物　当日配布資料、役員改選(案)の提出
※ご提出期限を３月２６日（火）とさせていただきます。

58,500÷8＝7312.5
(清水)

日　程　３月２８日（木）
14：30～　受　付（日光千姫物語　１階）
15：00～　講 演 会（日光千姫物語　２階　コンベンション金鳳花）
16：30～　第一部終了（休憩）
17：30～　懇談会議（日光千姫物語　２階　十二単）
17：45～　懇 親 会（日光千姫物語　２階　十二単）
３月２９日（金）※宿泊者は朝食後解散
7：30～　朝　食（日光千姫物語　２階　十二単）

①県議負担＝49,000
(7000×7人)
②県連負担＝9500
会派
①+②＝58,500

とちぎ自民党議員会　事務局
〒320-0027　宇都宮市塙田１－１－２０
TEL：028-623-3708　FAX：028-623-3725
MAIL：[redacted]@gmail.com

茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟　懇談会議　出席者フォーマット

○締　切：3月6日（水）正午　○返信先：[redacted]@gmail.com

1人部屋×2部屋
2~3人部屋×2部屋
会費2万円
+
懇談会費1万円
↑
ホテルの領収が出るか確認中

3/11 済

群馬県

氏名	フリガナ	役職	２８日(木)会議	２９日(金)視察	宿泊	備考
星野　寛	ホシノ　ヒロシ	顧問	○	視察は中止となりました。	○	
星名　建市	ホシナ　ケンイチ	会長	○		○	
大和　勲	ヤマト　イサオ	幹事長	○		○	
高井　俊一郎	タカイ　シュンイチロウ	事務局長	○		○	
穂積　昌信	ホヅミ　マサノブ	会員	○		○	
松本　基志	マツモト　モトシ	会員	○		○	
秋山　健太郎	アキヤマ　ケンタロウ	会員	○		○	
事務局　清水　克哲	シミズ　カツノリ	県連事務局	○		×	

※役員以外の方の参加も可能ですので、その場合はセルを追加して情報をご入力ください
また、宿泊に関しましては、日光の千姫物語を予定しております。

20,000+38,500=58,500
出席県議7×7,000 = 49,000
会派:自民党 = 9,500

領収書

No.
令和6年3月28日

自由民主党 御中

茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟
とちぎ自民党議員会 事務局
〒320−8501
栃木県宇都宮市塙田1-1-20
とちぎ自民党議員会議員控室
TEL:028-623-3708 FAX:028-623-3729

請求内容等	数量	単位	単価	金額	備考
会場費に関わる経費一式 (プロジェクター等含む)	1	円	18,182	18,182	
合計	税抜	18,182	税額 10%	1,818	総額 20,000

摘要:

領収証

2024年3月28日発行

自由民主党 様 No. 6072

¥38,500−

但 茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟 令和5年度総会講演料として

入金日 2024年 3月 28日 上記正に領収いたしました

東京都品川区東品川2-3-14
東京フロントテラス
株式会社 JTB総合研究所
TEL 03-6260-

登録番号 T9010001074645

収入印紙

内訳
税抜金額 ¥35,000−
消費税額等 (10%) ¥3,500−

別記様式第６号（第５条関係）　　会派　自由民主党

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	３月２８日開催の北関東三県観光振興議員連盟の講師土産

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和６年３月２７日	支　出　額	2,800円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

2024/03/27(水)　01-03

領収書

下記正に領収いたしました

自由民主党 様

¥2,800-

（対象額　8%　¥2,800）
（課税額　8%　¥207）

但し、お品代として

FOREST21
群馬県庁生活協同組合
群馬県前橋市大手町１－１
登録番号　T2070005000833

領収 24.3.27 県庁生協

2024/03/27(水)11:06　01-03
4984892047403 旅がらすプレミア
@2,800 x　1　¥2,800 #

小計　1　¥2,800
（対象額　8%　¥2,800）
（課税額　8%　¥207）
合計　¥2,800
お預り　¥5,000
お釣り　¥2,200

現金　¥2,800

#印は軽減税率対象
担当者 13904　No.1001044793

（注）条例別表の項目の欄に

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　秋山健太郎

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	(1) 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和6年3月28日（木）・29日（金）　1泊2日		
調査場所	栃木県日光市		
調査の相手方	河野まゆ子　JTB総合研究所　執行役員・地域交流共創部長 栃木県観光振興議員連盟、茨城県観光振興議員連盟		
調査者氏名	星野寛、星名建市、大和勲、穂積昌信 松本基志、高井俊一郎、秋山健太郎		
調査目的等	栃木、茨城、群馬三県の共同で観光の魅力度を高め、地域経済と観光産業の発展に貢献すること		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊費	16,500円	領収書
	意見交換会	5,000円	領収書
	講演料・会場費	7,000円	領収書
	高速道路（　　⇔　　）	円	
	合計	28,500円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	三県(茨城・栃木・群馬)観光議員連盟合同会議・研修
実施年月日	**令和6年3月28日(木)～ 3月29日(金)**
場所	栃木県日光市
相手方	河野まゆ子　JTB総合研究所　執行役員・地域交流共創部長 茨城県観光議員連盟、栃木県観光議員連盟
実施者氏名	星野寛、星名建市、大和勲、穂積昌信 松本基志、高井俊一郎、秋山健太郎
調査目的等	栃木、茨城、群馬三県の共同で観光の魅力度を高め、 地域経済と観光産業の発展に貢献すること
行程	3月28日(木) 自宅→北関東自動車道・東北道など経由→栃木県日光市内・ホテル 3月29日(金) 栃木県日光市内・ホテル→北関東道・東北道など経由→自宅
調査の概要及び成果	北関東三県（栃木、茨城、群馬）観光振興議員連盟では、各県の観光地の魅力創出と連携を深め、一体となって地域経済と観光産業の発展につながるよう活動を行ってきた。特に群馬県では、温泉文化のユネスコ無形文化遺産への登録活動も絡め、栃木、茨城両県に協力を求めている。コロナ禍のため、3年ぶりの開催となった今回の会議では、改めて三県の観光動向や課題を見つめなおすため、JTB総研の河野まゆ子先生をお招きし講演をいただいた。内容としては、「観光場面における価値基準の多様化、細分化」、「コロナ後の観光市場の回復状況」、「昨今のトレンド。テーマ性の強いツーリズムへの需要、トレンドを踏まえた地域・施設における取組」、「北関東三県の観光・概況」など。 これまで、議員連盟の目標は、首都圏からの旅行者に三県を周遊してもらい、それぞれの地域で消費をしてもらうことを理想と考えていた。しかし、三県を訪れる観光客の動向をみると、日帰り、または、1泊2日のケースが多く、周遊できる目安となる2泊3日の観光客は、より遠い地域を目的地にしていることがデータで示された。 このため、1泊2日の観光客の回転率をいかに増やすかが、新たな課題となった。例えば、群馬県であれば、温泉という強力な誘引コンテンツに、「＋α」をどう作るか。 群馬県観光議員連盟としては、この課題に注力し、県とも協力しながら新たな魅力あるコンテンツを創出したいと考えている。
備考	

請求・明細書
BILL INFORMATION

花衣の館
日光千姫物語
栃木県日光市安川町6－48（〒321－1432）
電話0288(54)1010 ファックス0288(54)0557
URL：http://www.senhime.co.jp/
登録番号 T4060001008768

No. 395333

お名前 GUEST NAME　秋山　健太郎　様

お部屋番号 ROOM NO.	ご到着日 ARRIVAL DATE	ご出発日 DEPARTURE DATE	ご人数 PERSON(S)	ご休憩 PERSON(S)	係り
307	2024/03/28	2024/03/29	13	0	

日付 DATE	項目 DESCRIPTION	数量 QUANTITY	単価 UNIT PRICE	御料金 CHARGES	備考 REMARKS
2024/03/28	一泊朝食	1	22,000	22,000	
	-------宿泊小計-------			22,000	
	入湯税			150	
	総計金額			22,150	
	(内 標準税率対象)			22,000	
	(内消費税)			2,000	
	(内 10%消費税)			2,000	
	-------総入金額-------			0	
	------差引請求額-----			22,150	

領　収　証

秋　山　健太郎　様

★￥５，０００円

但し、「茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟」意見交換会費として

令和６年３月２８日　上記正に領収いたしました。

〒３２０－８５０１　栃木県宇都宮市塙田１－１－２０
とちぎ自民党議員会事務局
℡０２８（６２３）３７０８
茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連[redacted]
会　長　海　野　　[redacted]

領　収　書 RECEIPT

No. 395333　2024年 03月 28日　14:03:53 発行

お名前 GUEST NAME　秋山　健太郎　様

総合計　22,150 円也

クーポン/前受金　0 円

差引請収金額　22,150 円

ご署名

花衣の館
日光千姫物語
栃木県日光市安川町6－48（〒321－1432）
電話0288(54)1010 ファックス0288(54)0557
URL：http://www.senhime.co.jp/
登録番号 T4060001008768

24.3.28
日光千姫物語 収入紙

会場費等 = 20,000
講演料 = 38,500
計 58,500

領収書

No.
令和6年3月28日

自由民主党 御中

内訳
県議 9名×2000 = 49,000
会派：自由民主党 = 9,500
58,500

茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟
とちぎ自民党議員会 事務局
〒320−8501
栃木県宇都宮市塙田1-1-2
とちぎ自民党議員会議員控室
TEL:028-623-3708 FAX:028-623-3728

請求内容等	数量	単位	単価	金額	備考
会場費に関わる経費一式（プロジェクター等含む）	1	円	18,182	18,182	
合計	税抜	18,182	税額 10%	1,818	総額 20,000

摘要:

領収証

2024年3月28日発行

自由民主党 様 No. 6072

¥38,500−

但 茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟 令和5年度総会講演料として

入金日 2024年 3月 28日 上記正に領収いたしました

東京都品川区東品川2-6-14
東京フロントテラス
株式会社 JTB総合研究所
TEL 03-6260-

登録番号 T9010001074645

収入印紙

内訳
税抜金額 ¥35,000−
消費税額等 (10%) ¥3,500−

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　秋山健太郎

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１０月２５日(水)～２７日(金)
調査場所	沖縄防衛局、普天間飛行場(嘉数台公園)、航空自衛隊那覇基地第9航空団
調査の相手方	沖縄防衛局企画部長 森広芳光様、那覇基地広報班長 田中直彦様、那覇基地広報班員 奥田隆雅様
調査者氏名	狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪
調査目的等	国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状について視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊のなり手不足の課題について、改めて意識を深めることを目的とする。

調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	航空運賃（羽田⇔那覇）	53,280円	精算表 支払書
	宿泊費（２泊）	33,000円	〃
	損害保険等諸経費	3,460円	〃
	合　計	89,740 ~~91,390~~円	
備考			

領収書等貼付欄

別　紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

発行日 ：2024年04月16日
No.SSR-4435-2024-00299

秋山　健太郎　様

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3番地6
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ ・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者[redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金額
¥91,390

対象合計	内消費税額(10%)	8%(軽減税率)対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%税率対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	非課税対象合計	預り金合計
91,390	8,308		0				

月日	摘要	金額	税区分
10/25	沖縄視察研修旅費として（2023年10月20日お振込分）	91,390	10%

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：0
【小切手】：0
【振込】：91,390
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【他社ギフト券】：0
【自治体補助券】：0
【他社ポイント】：0
【企業旅行引換券・契約保養所】：0
【QRコード決済】：0
【コンビニ決済】：0

個人別精算表

番号	フリ 氏　　ガナ 名	オウロ コウクウ 往路航空	フクロ コウクウ 復路航空	ニチメシュクハク １日目宿泊	ニチメシュクハク ２日目宿泊	トリアツカイリョウキン 取扱料金	ホケン 保険	ゴウケイ 合計	備考
1	アキヤマ　ケンタロウ 秋山　健太郎	¥19,970	¥33,310	¥17,600	¥17,050	¥2,200	¥1,260	**¥91,390**	復路27日遅便

¥91,390

日本会議　沖縄視察研修

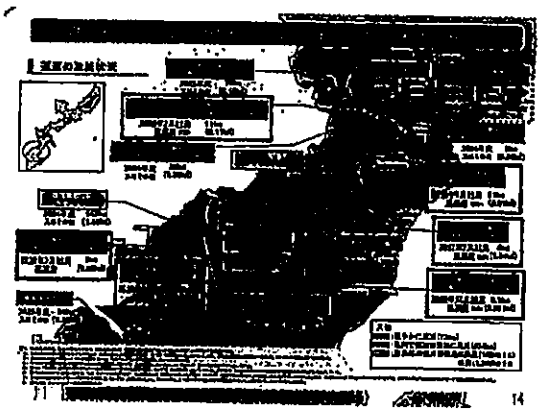
2023年10月25日（水）～26日（木）
群馬県議会議員　自由民主党
狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、髙井俊一郎、
相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪

調査先
沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団

目的
ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深めることとする。

【沖縄防衛局、嘉手納飛行場】
調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様
実施場所：沖縄防衛局4F会議室、屋上
所感：
沖縄防衛局は、地方支分局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を所管し、沖縄県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の所得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っている。
防衛力を抜本的に強化する背景としては、中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化するなか、その最前線に位置している日本は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、我が国を侵略する可能性のある集団に対し、「日本を攻めても目標は達成できない」という抑止力をもつことが必要であるとのことであった。現状では、北朝鮮のミサイル発射や台湾有事、また沖縄と宮古島間を頻繁に中国籍船が航行するという行為について、その状況把握に努めており、在日米軍と強調しながら安定的な防衛力体制を整備することが防衛局の取組であった。また、日本国土の約0.6%である沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%所在しており、基地負担の問題が長年影を落としている。沖縄防衛局では、地域住民の基地負担感の軽減に向けて、在日米軍と地方公共団体との調整を行い、米軍施設・区域の整理・統合・縮小が推進していけるよう取り組みをしていた。
嘉手納飛行場については、嘉手納町、沖縄市、北谷町の広大な面積に広がる極東最大の米空軍基地である。嘉手納町の面積の約82%を占有しており、残りの18%の居住する嘉手納町民にとって、沖縄市、北谷町と比較しても負担感が強いため、沖縄防衛局では在日

米軍との緊密な調整を図り対応している。



改めて日本を取り巻く安全保障環境や、沖縄の在日米軍施設の現状を学ぶことが出来たことで、防衛力を強化していく必要性を強く感じた。また沖縄県内南部地域の慢性的な渋滞対策やこれからの経済発展の為にも、速やかや基地返還の取組が、地元住民にとっても重要であることを痛感した。

【普天間飛行場】

調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様

実施場所：嘉数台公園

所感：

宜野湾市の中央に位置する普天間飛行場（市面積の約 24%）は、第 3 海兵遠征軍第 1 海兵航空団第 36 海兵航空軍のホームベースとなっており、在日米軍基地でも岩国飛行場と並ぶ有数の海兵隊航空基地となっている。

在日米軍再編により返還される予定の普天間飛行場は 3 つの機能を有しており、空中給油機の運用機能は岩国飛行場へ、緊急時における航空機受入機能は築城基地へ、そしてオスプレイなどの運用機能をキャンプ・シュワブに分散させる計画。辺野古への代替施設に関しては、運用に支障のない範囲での最小限の建設面積に留め、沖縄の基地負担軽減に資するものとなっている。

住宅地囲まれる形で位置している普天間飛行場は騒音問題があることに加え、過去にヘリの墜落が相次いでおり、また滑走路に進入する際に市街地上空を飛行しなければならない等、近隣住民に対し負担や不安が多い基地である。現在辺野古移設に当たり県との

調整がうまく進んでいない状況の為、変換予定時期が大幅に先送りになっている状況にあるが、一日も早い移転返還が望まれている。

【航空自衛隊那覇基地第９航空団】

調 査 先：那覇基地広報班長　田中直彦　様、那覇基地広報班員　奥田隆雅　様

実施場所：航空自衛隊那覇基地

所感：

航空自衛隊那覇基地に所在する第９航空団は、F-15 戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4 中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当している。

日本の物資の輸入輸出については 99%が海上輸送であるが、中国による海上進出等の有事により、南シナ海を通過できなくなると大きな問題となる可能性がある。日本の排他的経済水域と領空の防衛識別圏が一部中国と被っていることにより、複雑化していることもあるが、近年、緊急発進状況はロシアや中国機の領空侵犯により、高い水準で推移している。また特異飛行事例として無人機やドローンの事例も増加しており、そちらの対応力を強化していくことも急務となっている。

大変厳しい環境下で任務を遂行して頂いている自衛隊ではあるが、近年成り手不足の問題もある。隊員の生活環境や処遇については、先日陸上自衛隊相馬原駐屯地を視察してきたが、防衛力強化に向けては、自衛の為の機器を整備することは勿論であるが、隊員が快適・安心して生活できる、任務を遂行できる環境を整備していくことが最も重要であることも感じた。

日本会議　沖縄自衛隊視察 報告書

2023年10月26日
海上自衛隊那覇航空基地第5航空群にて

○概要

第5航空群（英称名：Fleet Air Wing 5）とは、海上自衛隊の航空集団の航空部隊（航空群）の一つであり、1981年から那覇航空基地（沖縄県那覇市）に配備されている。

哨戒機を運用して南西諸島近海の警戒監視・情報収集を行うことを主たる任務としているが、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索も行っている。

1990年には現在でも現役であるP-3C哨戒機が配備開始され上記任務を行っている。後年にはP-3C（3機）を新編し、現在に至る。

近年の活躍としては、緊急輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施することはもちろんのこと、2009年にはP-3C哨戒機2機が第2次派遣海賊対処航空部隊としてジブチへ派遣。2014年には消息を絶ったマレーシア航空370便の捜索救助活動を行うため、海国際緊急援助航空隊としてP-3C哨戒機2機と人員44名を派遣する等、国際的にも活躍が目立っている。

○課題

海上自衛隊は「輸送路」「情報経路」「資源産出」「防壁」としての4つ海を守る責務を持ち続けてきた。更に現在においては周辺の国々において戦後最も難しい状態にあるという。潜在的に敵対するであろう3国（ミサイルを飛ばす国・軍事力を伸ばす国・力で現状変更をする国）に抑止をかけて日本を守らなければならないことが大きな役割となってきている。

また、他国や他国の海軍と協調ができるよう、海上自衛隊の幹部クラスの人材は他国の海軍の人間と様々な場面でコミュニケーションを取り、外交官としても役割も行う人材を育成しなければならない。
時には警察的な役割も行うこともあるが、基本は海上保安庁が海上における治安を守ることとなる。海上自衛隊としては日本の領土を4分割した沖縄周辺を警戒監視。尖閣諸島も毎日パトロールを行い、我が国の領域・及び周辺海域の防衛・国民の財産を守り、望ましい安全保障の確立を目指している。

現在、海上自衛官はおよそ45000人。この人数で日本周辺及びジブチの海域を守る活動を行っている。もちろん、航空隊・整備補給隊・航空基地隊併せての隊員数だ。では、この45000人が同時に日本を守れるのか。遠洋練習航海、海外の海軍との共同訓練等に出ている隊員もいる。そのためにも人数を増やしたいと話されていた。

○所感

群馬県にも自衛隊の駐屯地があり何度も訪れている。そこでもいろいろな話を聞く機会があったが、実際に周辺の国とのトラブルを解決してきた隊員の言葉にはこれまで以上の更なる重みを感じる部分があった。領海を侵犯されたとき、海上保安庁が出動すれば警戒警告で済ませられるが、自衛隊が出動すれば戦争に発展する可能性もあると聞いたときには驚いた。自国を守る自衛隊も他国からしたら「軍」としてみられているという。故、領海警備も簡単ではない。

今回の視察先の海上自衛隊は飛行機を使わないと作戦を実施できない。海と空から日本を守る任務を持つ一方、海外の物流を守るため海上交通路の確保も任務としている。そのための機材は30年以上前の物に装置を載せ替え使用しているという。部品の供給も難しいであろう。物が足りていないことを実感した。これが私たちの日本、私たちの生活を守っているのかと思うと、自衛隊員に命をかけて国民の生命と財産を守ってもらっていると考え

ると、このままでいいのだろうかと疑問を持つ。

これからの将来、日本の人口は確実に減っていく。少人化に対応する必要が出てくるだろう。そのための研究開発、ICT の活用はもちろんのこと、宇宙・サイバー空間・電子や電波の分野においても対応が必要になる。諸外国よりも先んじた技術や装備を手に入れ、技術を複合した対応をしていかないと本当の意味で日本を守ることができないのではと危惧する。外国の紛争が日本の経済に・将来に大きな大きな不安を残すことを私たちは経験をした。日本は戦争をしないから大丈夫という私たちの認識を変えていかなければならない時期なのではないだろうか。この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

日本会議　平和祈念公園視察 報告書

2023年10月26日
沖縄県営平和祈念公園にて

○概要

沖縄県営平和祈念公園は沖縄本島南部の「沖縄戦終焉の地」である糸満市摩文仁にある。その摩文仁の丘陵を南に望み、およそ 40 ヘクタールの広大な公園内には、沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦でなくなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県・団体の慰霊塔が50基建立されている。

今回は、沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊塔である群馬之塔へ献花と追悼を、そして沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ祈念碑である平和の礎を視察する。

○課題

平和祈念公園は、昭和４７年から都市公園として本格的な整備を行われてきた。戦後の慰霊から現在の修学旅行生の平和学習に至るまで、多くの来訪者があり、その中で県外からの来訪者は変化が少ないものの、県内の来訪者数が減少している状況があるという。この平和の象徴の一つとされるこの公園を残していくためにはいくつかの課題があると感じた。

○歴史と教育の伝承：沖縄県営平和祈念公園は、沖縄戦で犠牲になった多くの人々を追悼する場であり、訪れる人々に戦争の歴史と平和の重要性を教える役割を果たしている。歴史の正確な伝承や戦争の悲劇に対する理解を深めるための教育プログラムの充実が求められる。

○施設の保守と改善：公園内の建造物や記念碑、庭園などの施設の保守と改善が課題となるであろう。古い物は５０年を超える。経年劣化や自然災害などによる損傷が生じる可能性があり、これらの施設を適切に維持し、必要に応じて改善する部分が出てくる。

○観光客と訪問者への配慮：観光客や訪問者が公園を訪れる際の安全や快適な環境の確保が求められる。また、観光客向けの案内施設や情報提供体系の整備は必須だ。

○持続可能な運営と環境保護：公園の運営は持続可能で環境に配慮した形で行われるべきだと考える。自然環境の保護やエネルギーの効率的な利用、廃棄物の管理など、環境への配慮も求められる。

○地域社会との連携：公園は地域社会と連携できないだろうか。地域住民との協力を得ながら、公園を持続的かつ活気ある場所として維持することが重要だと考える。

これらの課題に対処するためには、適切な資金調達、専門知識を持ったスタッフの配置、地域住民との協力、観光客とのコミュニケーション強化など、総合的な計画と実行が必要となるのは避けられない。

○所感

平和祈念公園は我々が身近としている緑地公園と異なり、メッセージを未来へ紡ぐ公園である。戦争の語り部が減少している中で、戦後復興の語り部など、ガイドができる方の対象を広げることが必要と思われた。そのことにより地域の生活文化を組み合わせた平和学習の可能性が考えられます。戦争の悲劇を忘れてはいけない。同時に平和を維持するのには暗い時代を引きずるのではなく人間の英知の積み重ねが必要だ。世の中にどのような流れを作ったら良いのか、隣人と隣国とどのような関係を築いていったら良いのかを改めて考える機会となった。

また、個人的ではあるが、はじめて群馬之塔に伺った。献花を、黙祷を捧げている間、様々な思いが横切った。「日本は本当に平和なのだろうか」この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

2023 年 10 月 27 日

那覇市歴史博物館

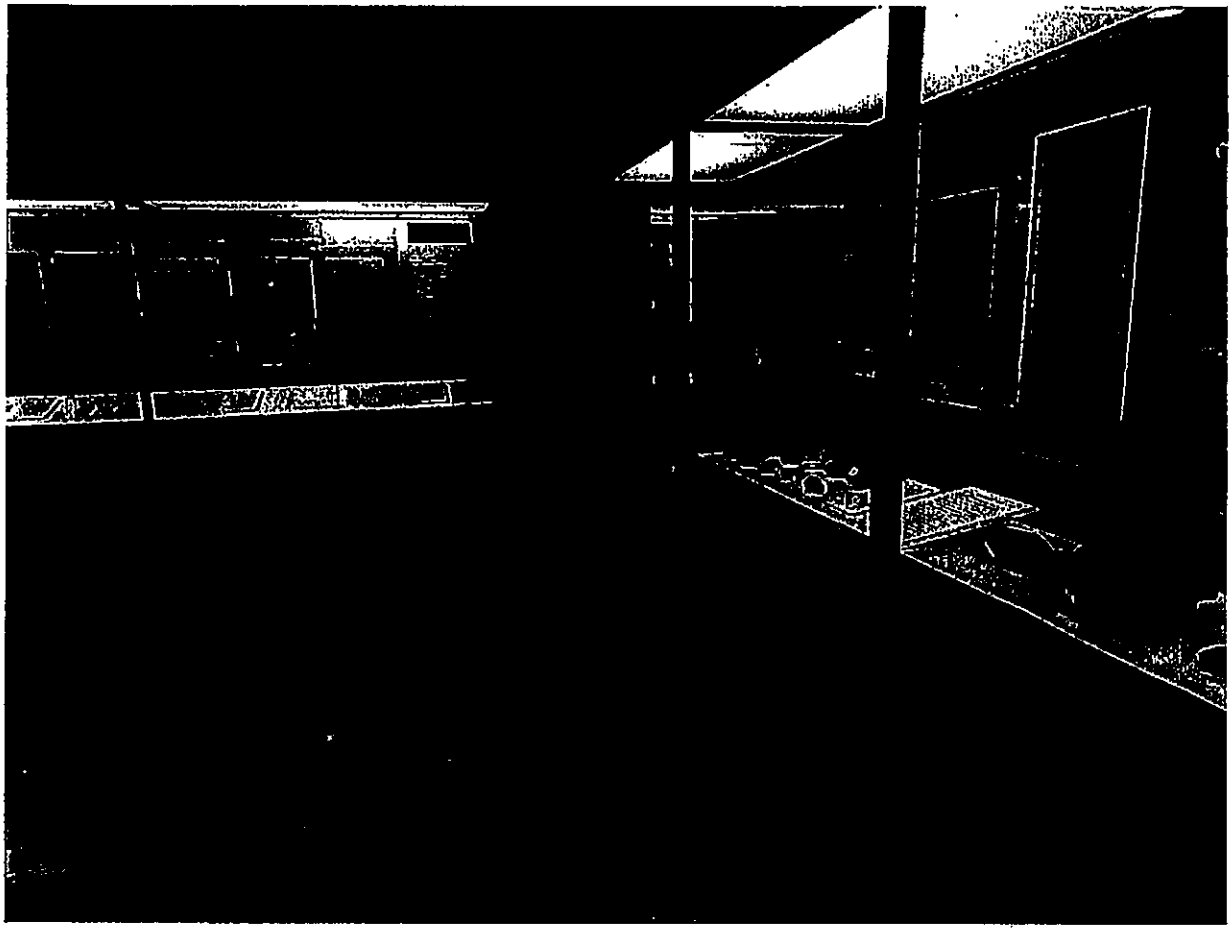
「王朝文化と都市の歴史」

▷初めに

コロナ禍があけ、本来であれば人類全体で取り組まなくてはいけない温暖化やサブサハラに代表される貧困や格差など、課題が山積みであるが、残念ながら逆行し世界

情勢は大きく不安定になってきている。日本も例外ではなく、危機意識を上げて行かなくてはならない。今回、最前線である沖縄に赴き自衛隊の調査を行った。

沖縄返還から50年が経つが基地問題や本土との経済格差について考える時に、その根底にある沖縄県民感情を理解することが重要だと思い、琉球／沖縄の歴史を紐解くべく今回、那覇市歴史博物館を視察調査した。

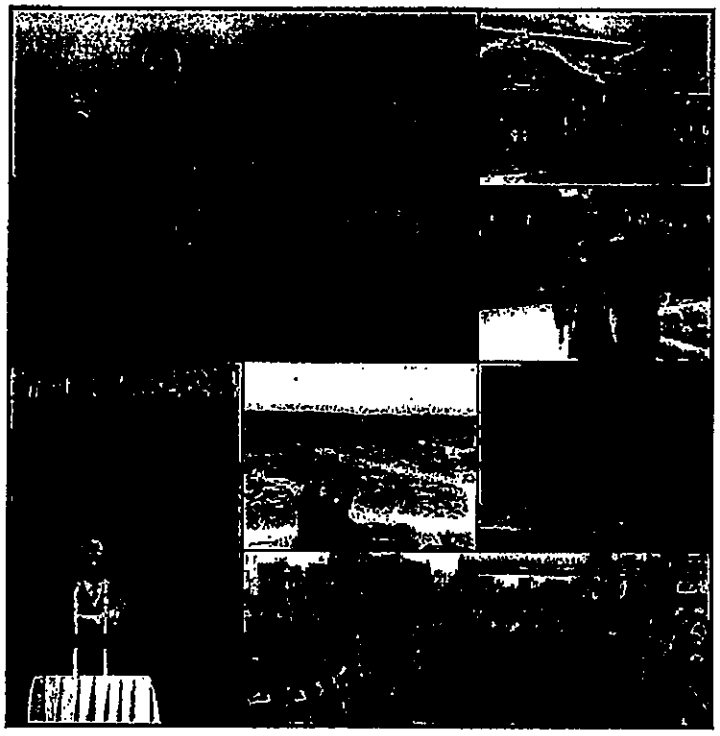


1. 沖縄県はかつて琉球王国といい、国王とする独自の国家を形成していた。沖縄本島が北山、中山、南山に分かれて互いに争っていたが、第一尚氏王統の尚巴志王がこれを討ち、三山統一を成し遂げた。また、14世紀から16世紀にかけて、琉球

は中国、日本、朝鮮、東南アジア各国と中継貿易を行い大いに栄えた。この時代は「大貿易時代」と呼ばれる。1609年、薩摩藩が3,000の兵で琉球へ侵攻し、以後琉球は日本の幕藩体制支配下に組み込まれていくが、中国との関係も続け、日中両国の外交的関係の下、王国体制を維持した。交易国家としてアジアの海に雄飛した琉球には様々な文化が行き交い、独自の文化が育まれた。その中心となっていたのが首里や那覇である。首里は王城である首里城を中心に形成された王都で、王国の政治・文化の中心地であった。

1872年明治政府より一方的に琉球藩が設置され、1879年には陸軍と警察を派遣し沖縄県が設置された。これを琉球処分という。県庁は那覇に置かれ那覇が政治・経済の中心地となった。さら

に1921年那覇区、首里区に市制が施行された。



2. 沖縄県では、太平洋戦争末期に県民を巻き込んだ地上戦が行われた。開戦以来、進撃を続けていた日本軍は、昭和17年6月にミッドウェー海戦での敗北を境に徐々に後退することとなり、南太平洋上の数々の島嶼にあった基地も奪われることとなった。このため日本軍は、本土防衛の最後の拠点を沖縄とし、昭和19年3月に南西諸島に沖縄防衛のため、第32軍を創設した。一方米軍も、本土攻撃の拠点を硫黄島・沖縄と定め、同年10月まず沖縄本島に大規模な空襲を行った。昭和20年3月17日には硫黄島にあった日本軍守備隊が玉砕し、これにより米軍は、太平洋地区にあった全軍の戦力を沖縄攻略に向けて結集することにした。3月26日慶良間列島に上陸した米軍は、4月1日に1,500隻近い艦船と延べ約54万人の兵員をもって沖縄本島に上陸を開始した。ここから約 3〜5ヶ月にわたる沖縄戦が始

まった。この沖縄での戦闘は、6月23日未明に第32軍の牛島司令官と長参謀長が自決したことにより、組織的戦闘は同日に終結したとされるが、その後も沖縄本島内外で局地的には引き続き戦闘が行なわれ降伏文書に調印したのは、9月7日のことだった。この間の戦闘で亡くなった日本兵及び一般住民の方々は、一般住民約10万人を含め約20数万人といわれる。

3. この悲惨な戦いで日本軍と沖縄の人たちに大きな亀裂が生まれた。「日本軍は沖縄の人々を守ってくれなかった。命を乱雑に扱われた。」という不信感がアメリカ人と同様に現在も根深く残っている。此の歴史的背景を念頭に沖縄の諸問題を考えなくては解決には至らないと感じた。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　相沢 崇文

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	令和5年度群馬県議会森林・林業・林産業 活性化促進議員連盟会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	7月21日	支　出　額	2000円
備考(案分等)			
領収書等貼付欄			

領　　収　　書

令和５年７月２１日

各　会　員　様

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会　長　星　野　　寛

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　相沢崇文

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和５年８月８日（火）～９日（水）　１泊２日		
調査場所	国土交通省		
調査の相手方	国土政務局総合計画課企画専門官　出水孝征様 国土交通省政務官秘書官　阿部遼太様 公共事業企画調整課企画専門官　米村享紘様 官公庁観光資源課新コンテンツ開発推進室長　豊重巨之様		
調査者氏名	松本基志・斉藤優・大林裕子・森昌彦・入内島道隆・矢野英司・髙井俊一郎・相沢崇文・神田和生・亀山貴史・秋山健太郎・牛木義・追川徳信・須永聡・鈴木数成・松本隆志・今井俊哉・水野善徳・中島豪		
調査目的等	新たな国土形成計画について、国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策、防災・減災・国土強靭化のための5か年加速化対策、インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・医療ツーリズムの取り組みについての勉強会		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	意見交換会会費	５，０００円	領収書
	宿泊費	１５，４４０円	領収書
	交通費(電車)	１０，０７０円	領収書
	交通費(タクシー)	３，９００円	領収書
	合計	３４，４１０円	
備考	会費￥８０００(上限により５０００円)		

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

No. 20230808-8

領　収　書

相沢崇文　様

¥　8,000

令和5年8月8日
上記の金額正に領収いたしました。
但し　会費代として

受領係印

[redacted]

地方職員共済組合
ホテル ルポール麹町
支配人　唐澤　茂幸
東京都千代田区平河町[redacted]
03 - 3265 - [redacted]

領収証
（チケット・カード・クーポン）

2023年08月08日
無線番号　3233号
乗車料金　¥800円

計　800円
消費税率　10.0%
東洋交通株式会社　登録番号:T4011501012982
お忘れ物は 東洋交通
03(5970)9325
その他は カスタマーサポートデスクへ
TEL050(3173)9200　平日9:00～17:00

領収証
（チケット・カード・クーポン）

2023年08月08日
無線番号　221号
乗車料金　¥1200円
迎車　¥300円
予約　¥500円

計　2000円
消費税率　10.0%
日本交通株式会社　登録番号:T1011501015889
お忘れ物は 日本交通　赤羽営業所
03(3965)8652
その他は カスタマーサポートデスクへ
TEL050(3173)9200　平日9:00～17:00

領　収　書

日付　2023年08月09日
車番　5291
基本運賃　¥600-
迎車料金　¥500-
合　計　¥1100-
（内消費税等　¥100-）
内訳
現金支払　¥1100-

kmグループ　国際自動車㈱　東雲営業所
東京都江東区東雲2-6-1
忘れ物、領収書問合せ　03-5520-5934
お客さま相談室　0120-717-039
km呼ぶなら
「S.RIDE」
ダウンロード用QRコード
<ナビコード>
A44-4714-0276
（営業回数0426）

領　収　書
Receipt

相沢崇文　様
領収年月日　2023.-8.-8
金　額　¥5,220
上記金額確かに領収いたしました
購入商品　JR乗車券類　JR tickets
（30332　1枚）
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅
高崎駅VF13発行　40333-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

領　収　書
Receipt

相沢崇文　様
領収年月日　2023.-8.-9
金　額　¥4,490
上記金額確かに領収いたしました
購入商品　JR乗車券類　JR tickets
（20093　1枚）
東日本旅客鉄道株式会社
東京駅
東京駅VF10発行　30094-02

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

東京メトロ

領　収　書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容:きっぷ　¥360

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付　2023年08月08日
時刻　13時53分

伝票番号:86932
東京地下鉄株式会社
地　上野駅　券03発行

領 収 証

ホテル ルポール麹町
麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前
GuestName アイザワ　タカフミ 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
1008	1	1	2023/08/08	2023/08/09	2023/08/09 09:24	576970-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 Q'TY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
08/08	1008	大人朝食	1,440	1	1,440	
08/08	1008	室　料	13,900	1	13,900	
08/08	1008	宿・泊　税	100	1	100	
		(　10.0% 合計	¥15,340	内消費税	¥1,394)	
						領収 5.8.09 ルポール麹町
					15,440	0
		差引ご請求金額 BALANCE DUE			CR	15,440

ご利用いただきましてありがとうございます。
またのご利用をお待ち申し上げております。
Thank you very much for your patronage.
May we have the pleasure of serving again.

18

ご署名
SIGNATURE

ご請求先
COMPANY

ご請求先住所
ADDRESS

印紙税法
第5条の規定
により収入
印紙貼用せず

8月1日時点版

群馬県若手県議勉強会　次第

日　時：令和５年８月８日（水）１５：００ － ９日（木）１２：００

行程案：

【１日目】

政務官室訪問

日　　時：８日（水）１５：００－１５：３０
場　　所：国土交通大臣政務官室（中央合同庁舎３号館４階）

講演①

日　　時：８日（水）１５：３０－１６：２０
場　　所：幹部コーナー会議室１（中央合同庁舎３号館４階）
タイトル：新たな国土形成計画について
説 明 者：国土政策局総合計画課企画専門官　出水 孝征

講演②

日　　時：８日（水）１６：３０－１７：２０
場　　所：幹部コーナー会議室１（中央合同庁舎３号館４階）
タイトル：国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策
説 明 者：国土交通政務官秘書官　阿部 遼太

【２日目】

講演③

時　　間：９日（木）１０：００－１０：５０
場　　所：参議院議員会館１０２会議室（参議院議員会館１Ｆ）
タイトル：防災・減災、国土強靭化のための５か年加速化対策
（国土交通省の取組）
説 明 者：公共事業企画調整課企画専門官　米村 享紘

講演④

時　　間：９日（木）１１：００－１１：５０
場　　所：参議院議員会館１０２会議室（参議院議員会館１Ｆ）
タイトル：インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・
医療ツーリズムの取組について
説 明 者：観光庁国際観光課　課長補佐（総括）　佐藤 雅
観光庁観光資源課新コンテンツ開発推進室長　豊重 巨之

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

新たな国土形成計画について　～新時代に地域力をつなぐ国土

講師；国土交通省国土政策局　総合計画課企画専門官　出水孝征　氏

国土計画とは・・・約10年ごとの更新される
国土に関する長期的、総合的、空間的な計画である。
故にこの国が置かれている現状を適確に捉えることが重要である。

○この国が抱える課題

・人口減少　出生率は　一番高いのは沖縄県で1.7、一番低いのは　東京都で1.04。しかし東京の一極集中、転入超過が続く。
転入は女性が多い→ 出生率が低い東京へ→ 人口減少に拍車をかける

・インフラの老朽化　高度経済成長期に一同に整備されたインフラ　が、建設後50年以上が経過し同時に老朽化。（図１）

図１

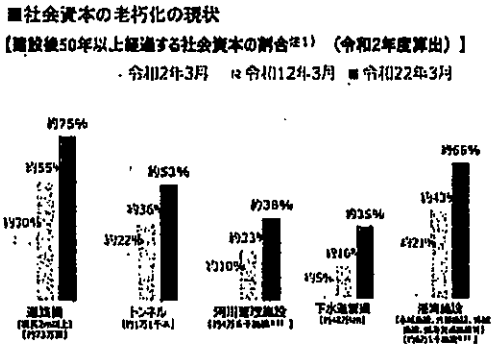


図２

路線バスの廃止キロの推移

（単位：km）

	完全廃止
2010年度	1,720
2011年度	842
2012年度	902
2013年度	1,143
2014年度	1,590
2015年度	1,312
2016年度	883
2017年度	1,090
2018年度	1,306
2019年度	1,514
2020年度	1,543
計	13,845

資料：国土交通省自動車局作成

・地方の公共交通　乗合バスの99.6%が赤字事業者、廃止路線が相次ぐ。（図２）

・増える空き家　この20年で1.5倍（849万戸）
地方では廃止路線が増える

・巨大災害リスク　首都直下型地震、南海トラフ、
気候変動　気温上昇　海面上昇　高潮　生態系の変化
水害の激甚化頻発化、
現状として、災害リスクの高い地域に人口が集中している②

○コロナ　～暮らし方　働き方の変化

上記より、東京一極集中の是正が必要であるが、コロナとデジタルシフトによって少し変化の兆しが見える。

・働き方の変化→テレワーク利用拡大。

・東京から地方へ移住への関心も高まっている。

・「可処分所得 ▬ 基礎支出（食糧費＋水道光熱費＋家賃地代・ 持ち家の帰属家賃） □ 東京は全国最下位群」
→ 地方圏の平均値は東京都や三大都市圏と比べて優位性がある

〇世界の中での日本の立ち位置

・名目 GDP 先進国がこの 30 年堅調に増加している一方で日本は 2000 年から鈍化し、2010 年から 2020 年にかけて減少

・国の競争力 1992 年 1 位 → 2022 年 34 位（IMD 国際競争ランキング） 90 年代後半から大きく落ち込んでいる。

・貿易 資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存。
大半は港を通じた海上輸送が占めている。
→ エネルギー自給率 11.3% 37 位 低水準である

・食料自給率はカロリーベースで 38%（昭和 40 年は 73%）、生産額 ベースでは 63%（昭和 40 年は 86%）である。
農業は耕作面積・従事者数共に減少傾向が続いている。

・各国の GDP 伸び率（2000 年→2050 年）
中国 4.5 兆→54.8 兆 12.3 倍 インド 2.7 兆円→33.4 兆円 12.4 倍
米国 13.2 兆円→32.1 兆円 2.3 倍 イギリス 2.1 兆円→4.2 兆円 2.0 倍
インドネシア 1.2 兆円→9.8 兆円 8.1 倍 日本 4.7 兆円→6.1 兆円 1.3 倍

図 3

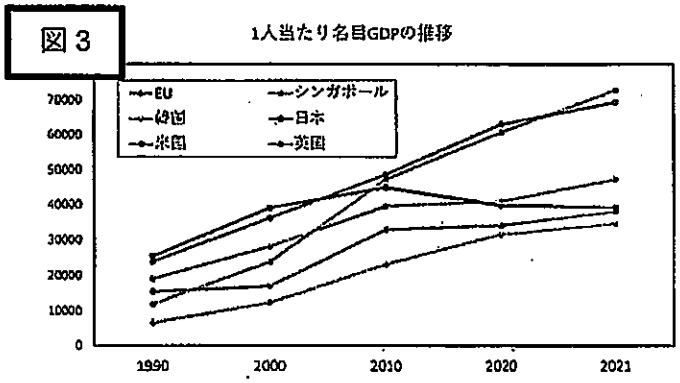
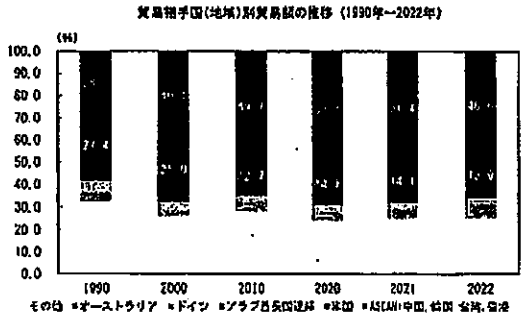


図 4



・貿易相手国
この数十年で中国のシェアが増加、東南アジア増加 米国のシェアは縮小。アジアの取引額は約 5 割 （図 4）

・訪日外国人の増加　８割以上はアジアからの観光客（2019年）　図５

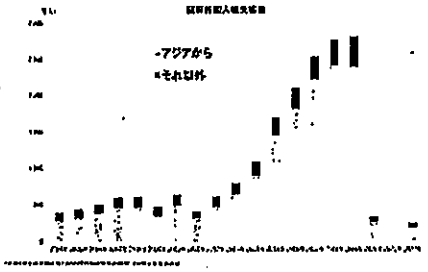


図５

→経済的には中国を含むアジアとの関係性がより重要になってきている。

〇現状を踏まえて　国土形成計画（令和５年７月閣議決定）　図６

図６

・新時代に地域力をつなぐ国土

地域力＝地域課題を克服する守りの力⨯地域力の魅力を高め人々を惹きつける攻めの力

↑有形無形の地域資源を総動員

↑地域を担う人材の主体的・内面的な地域づくり

・シームレスな拠点連携型国土

人口や初期脳を分散／重曹的な生活・経済圏域の形成

諸機能を多様な地域の拠点に集約・ネットワーク化

／デジタルとリアルの融合により時間や場所の制約を克服

・東京一極集中の是正
地方と東京の Win win の関係構築
国土の多様性　包摂性　持続性　強靭性の向上
地方への人の流れの創出・拡大

・地域生活圏の形成
「共」の視点からの地域経営
主体の連携　事業の連携　地域の連携
中枢中核都市を核とした広域圏
&地方の中心都市を核とした地域生活圏
&小さな拠点を核とした集落生活圏
が機能を補完し合う

・シュタットベルケ　ドイツ　（都市公社）
自治体規模の単位で管理されるインフラ・公共サービスを総合的に運営する
公益事業体。
→日本での導入を検討

・持続可能な産業への構造転換
人口減少による需要縮小、労働力不足、巨大災害リスクの切迫、ＧＸやＤＸ、経済安全保障など国際的な競争環境や既存コンビナート等の強化・再生、地域経済・雇用を支える地域産業の稼ぐ力向上など。

・グリーン国土の創造
生物多様性の主流化→30by30 による健全な生態系の保全・再生の促進
広域的な生態系ネットワークの形成促進
気候変動対策の主流化→2050 年カーボンニュートラルの実現を図る地域づくり

・人口減少の国土利用・管理（課題）
人口減少下での国土の管理水準の悪化、非効率な土地利用の増大
所有者不明土地、空き家、荒廃農地、手入れ不十分な森林等
災害リスクの高い地域における人口集中

・人口減少の国土利用・管理（戦略）
国土基盤の高質化　変化に応じた機能高度化・ストックを賢く利用・メンテナンス持続化
地域を支える人材の確保・育成　→地域力を高め人口流出を防ぐ　民間の力、居場所、地域教育　こどもまんなか・女性活躍・関係人口の拡大深化（場づくり、人づくり、仕組みづくり）

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策

講師；国土交通省政務官秘書　阿部遼太　氏

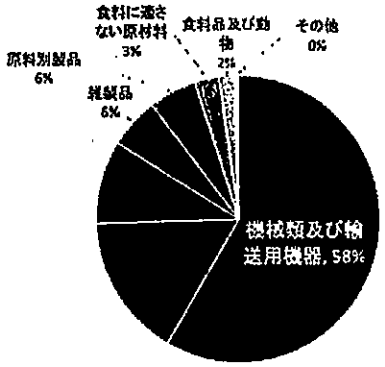
・日本の貿易量・貿易額の構成比
身の廻りのものが　グローバル化によって　だんだん輸入品になってきている
　2000年：2021年→掃除機29%：65%、洗濯機17%：85%　電子レンジ36%：100%
資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存
　鉄鉱石100%輸入　石炭99.7%輸入　大豆91.7%輸入　とうもろこし100%輸入

・日本の港湾の種類と位置
津々浦々・・・世界を見ても大小多い港
内訳＝国際戦略港　５港（東京・川崎・横浜・大阪・神戸）
　　国際拠点港湾　18港（苫小牧・室蘭・仙台塩釜・新潟・千葉・清水・伏木富山・名古屋・四日市・和歌山下津・堺泉北・姫路・水島・広島・徳山下松・下関・北九州・博多）
　　重要港湾　102港

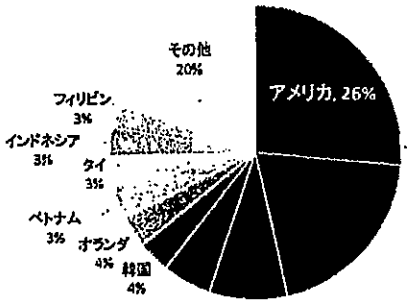
・群馬県における産業の特徴
群馬県の製品出荷額は７兆8,889億円（2020年全国13位）
内訳は「輸送機器２兆5947億円（構成比32.9%）、食料品8,278億円（10.5%）等。
特に輸送機器は稼ぐ力の高い基盤産業。
→群馬県は自動車産業、特にSUBARUの力が大きい。

・SUBARU社
SUBARU社の特徴として、販売の８割強が海外市場、その多くを日本国内で製造輸出している。北米市場が強い
完成自動車は西海岸から、部品輸出はパナマ運河を超えて東海岸から入れている。
＝群馬県の輸出品目は機会及び輸送機器（58%）、仕向国はアメリカ（26%）が多い。

群馬県における品目別輸出量（重量比）



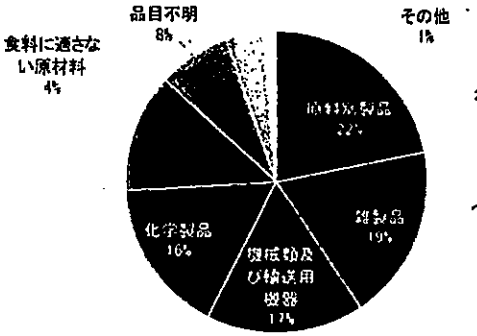
群馬県からの輸出・仕向国（重量比）



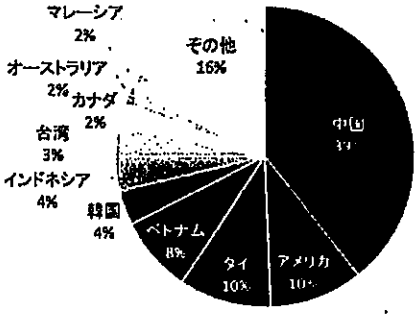
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・輸入については、「原材料費」「雑製品」「機械類及び輸送用機器」の品目が多く仕出国としては中国（39%）として大勢を占めている。

群馬県における品目別輸入量(重量比)



群馬県への輸入・仕出国(重量比)



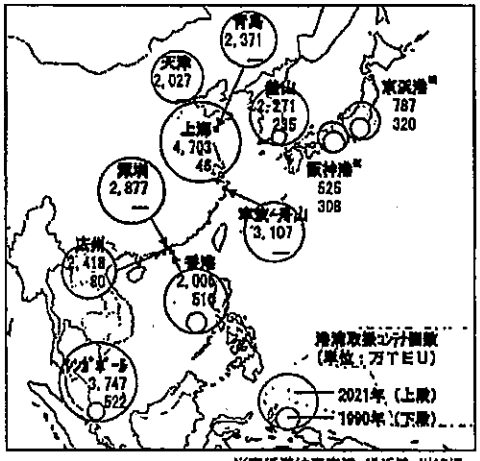
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・群馬県から発着する国際海上コンテナは、輸出輸入ともほとんど東京港、横浜港を利用している。また完成自動車は約23万台を茨城港（常陸那珂港）から輸出している。

・北関東自動車道が整備され、太田→常陸那珂港は110分。今までの大井ふ頭までの渋滞を鑑みると大幅に輸送コスト・時間が大幅に軽減された。
また、太田国際貨物ターミナル（インランドデポ）の整備によって片荷輸送の削減や道路渋滞及びゲート混雑の緩和などコスト低減、効率化された。

・輸送輸入を担う船の種類
コンテナ船　バルク船　自動車専用船　RORO船　フェリー　クルーズ船
コンテナが主役・・・幅広い種類の貨物を友好的に輸送可能、私たちの生活に密着。

【アジア主要港のコンテナ取扱個数】



※京浜港は東京港・横浜港・川崎港。
阪神港は大阪港・神戸港。

TEU (twenty-foot equivalent unit):
国際標準規格(ISO規格)の20フィート・コンテナを1とし、40フィート・コンテナを2として計算する単位。

【世界の港湾別コンテナ取扱個数ランキング】

(単位:万TEU)

1990年

	港名	取扱量
1	シンガポール	522
2	香港	510
3	ロッテルダム	367
4	高雄	349
5	神戸	280
6	釜山	235
7	ロサンゼルス	212
8	ハンブルク	197
9	ニューヨーク・ニュージャージ	187
10	高雄	183
11	横浜	165
⋮		
13	東京	156
⋮		
24	名古屋	90

2021年(速報)

	港名	取扱量
1 (1)	上海(中国)	4,703
2 (2)	シンガポール	3,747
3 (3)	寧波-舟山(中国)	3,107
4 (4)	深圳(中国)	2,877
5 (5)	広州(中国)	2,418
6 (6)	青島(中国)	2,371
7 (7)	釜山(韓国)	2,271
8 (8)	天津(中国)	2,027
9 (10)	ロサンゼルス/ロングビーチ(米国)	2,006
10 (9)	香港(中国)	1,780
⋮		
41 (37)	東京	489
⋮		
72 (70)	横浜	289
⋮		
73 (71)	神戸	282
⋮		
77 (74)	名古屋	272
⋮		
82 (79)	大阪	243

※京浜港・阪神港の順位:2021年(2020年)
京浜港:23位(17位)
阪神港:36位(29位)

[注] 数値はいずれも外内貿を含む。ランキングにおける( )内は2020年の順位。
なお、2021年の海外港湾のコンテナ取扱個数は、速報値である。
[出典]CONTAINERISATION INTERNATIONAL Yearbook1993及びLloyd's List資料。港湾管理者調べより国土交通省港湾局作成。

・1990年　神戸港は世界有数の主要港であったが阪神淡路大震災以後、機能を低下。
中国の経済発展やコンテナ船の大型化等の要因で現在は上記のように低迷。
更にコロナの影響等で寄港回数が減少している。

・基幹航路が寄港損失した場合は輸送コストが上昇、サプライチェーンは脆弱し企業の海外流出や物価の上昇、雇用の喪失など悪循環になる。
→基幹航路の維持拡大を図るため、京浜港・阪神港を国際コンテナ戦略港湾に選択し、ハードソフト一体となった施策を集中して実施しなくてはならない。

・今後の方向性①岸壁等港湾施設の整備
情報通信技術を用いた内航フェリー・RORO船ターミナルの荷役効率化などの取り組みを検討するため、次世代高規格ユニットロードターミナル検討会を開催し、方向性を提示

・今後の方向性②　カーボンニュートラルの形成
サプライチェーンの脱炭素化に対応した港湾機能の強化が必要。水素やアンモニア等へのエネルギー転換。

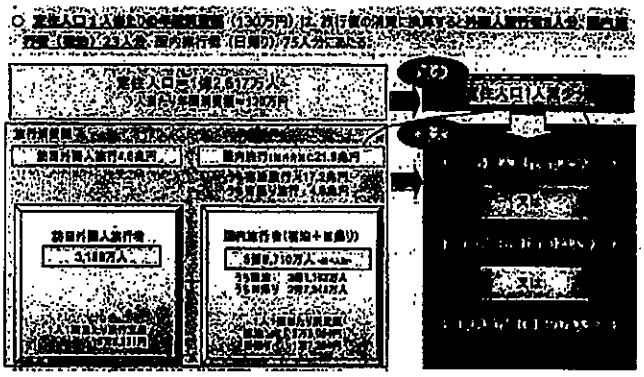
・港湾における洋上風力発電の導入
石狩港、むつ小川原港、能代港、鹿島港、北九州港など。

以上

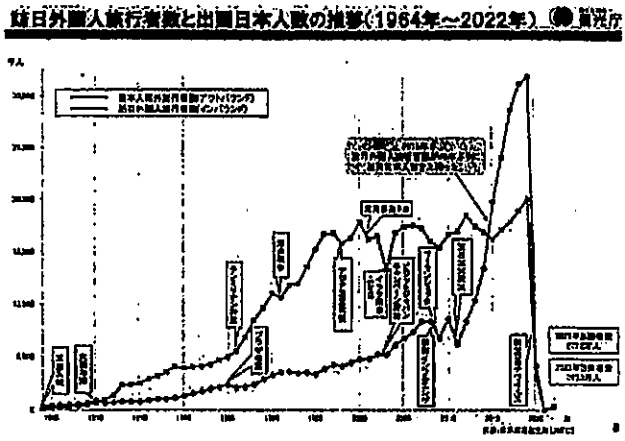
誠新会 国交省研修 報告書
2023年8月9日　参議院会館にて
インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・医療ツーリズムの取組について
講師：

○概要

日本は少子化により人口の減少が進んでいる。そのような中でも国力を維持・増強していくためには経済を動かしたり、日本社会を潤わしたりすることが必要となる。人口減少により国内消費額も減少することは容易に想像できる。国内消費額を増大させるためにはどうしたらよいのか。その手法の一つとして日本に訪れた外国人旅行者の国内消費に期待し、それで補うことができれば日本の経済を動かし国力を維持・増強できると考えられる。そのために観光に力を入れた政策を進めていく

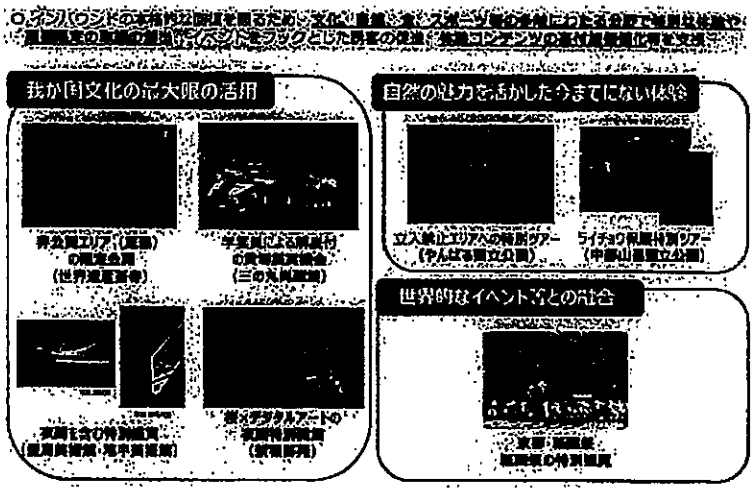


訪日外国人旅行者数は 2011 年の東日本大震災後に急激に伸びており、2015 年には出国日本人数を上回った。その後も旅行者数は急激に伸びていくが、2019 年のコロナウイルス感染症が世界的に流行り出すとその数は激減。2021 年には最低値となるが、その後徐々に回復の兆しを見せている。



観光を我が国の成長戦略の柱のひとつとし、観光立国推進基本計画(第 4 次)を打ち出した。持続可能な形で観光を復活させると同時に「消費額拡大」「地方誘客促進」をうたい、全国津々浦々に観光の恩恵を地方にも行き渡らせることを目的とした。

そのために文化・自然・食・スポーツ等の多岐にわたる分野での特別な体験や期間限定の取組の創出、体験コンテンツの高付加価値化等、独自の工夫を生み出す必要がありその支援を打ち出していく。

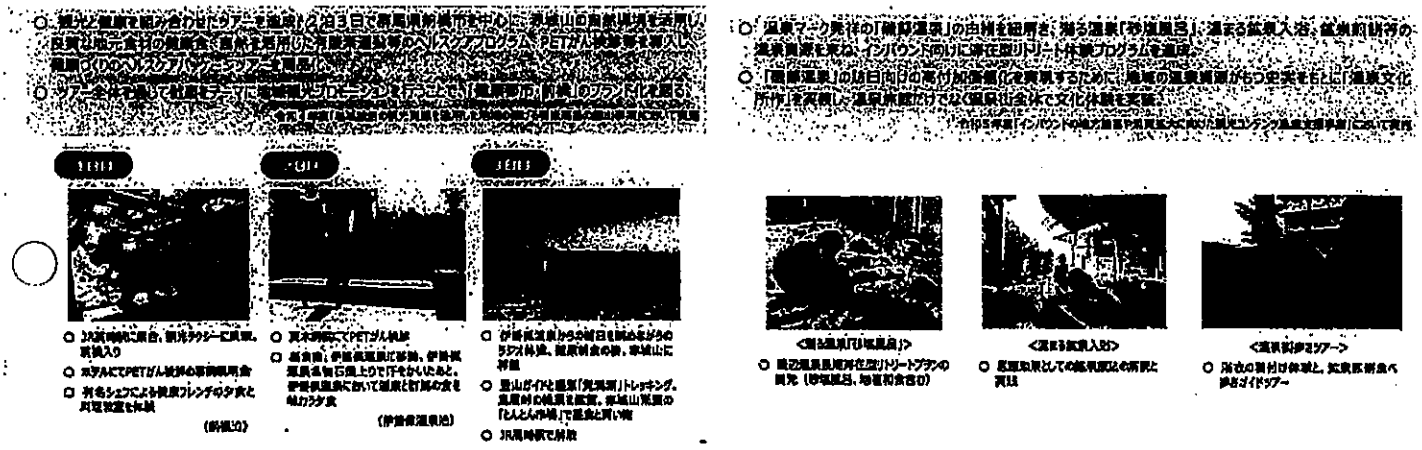


また群馬県においては、医療を目的に他国へ行く外国人をターゲットに動き出した実績がある。健康・医療ツーリズムを展開（令和元年から観光庁と厚生労働省とが連携）することで活路が見いだせる可能性もあるという。

○課題

訪日外国人旅行者は日本に訪れたということにとどまらず、「今だけ、ここだけ、あなただけ」という特別な体験にお金を使う傾向がある。例えば、環境に関心のある外国人旅行者がトレッキングで日本の風景を楽しみながらゴミ拾い(環境美化に貢献)をする。この様なプラン単独ではなく、ストーリーを持たせて提供をできるかが鍵となる。

見るだけで終わらせることなく、参加して、体験してという観光コンテンツをどう作るか。それをどの旅行者層に向けてメニューを作るか、誘客に向けて地方の良いところを織り交ぜた内容を考えること、その充実とブラッシュアップも必要となる。


○ 観光と健康を組み合わせたツアーを造成。2泊3日で新潟県新潟市を中心に、弥彦山の自然環境を活用し、投資と地元食材の健康食、温泉を活用した温泉療養施設等のヘルスケアプログラム、PETがん検診等を導入し、健康づくりのヘルスケアツーリズムツアーを商品化。
○ ツアーオルで楽しむ「社員もテーマに地域観光プロモーションをデコ」で、「温泉都市」新潟のブランド化を図る。
○ 「温泉マーク発祥の「鵜飼温泉」の由来を紐解き、湯る温泉「砂湯風呂」、湯まる温泉入浴、盛泉前駅舎の温泉資源を活ね、インバウンド向けに滞在型リトリート体験プログラムを造成。
○ 「鵜飼温泉」の訪日向けの高付加価値化を実現するために、地域の温泉資源がもつ史実をもとに「温泉文化所作」を実践し、温泉旅館だけでなく温泉街全体で文化体験を実践。
○ 訪日外国人インバウンドの地方誘客や観光客大幅増加に向けた観光コンテンツ造成支援事業」について実践。

○感想

短絡的に考えすぎのような気もするが、少子化で国内消費が冷え込む部分を観光で穴埋めをするような説明で始まったこの講座。しかし視点を変えれば日本の今あるものを題材に収入が得られるということ示し、知恵を絞ることで地方も誘客の可能性があるということだ。

群馬県はリトリートに力を入れていくと知事からの発言もあった。「その瞬間その体験に意識を向け、ただ見るだけ感じるだけ。」これに大金を払う旅行者は多い。いやそのために大金を払い旅行をするのだ。そのような外国人旅行者を日本に群馬に呼び込めるよう、情報の発信にも力を入れなければならない。類似したものはどこにでもある。その中でも群馬を選んでもらうにはどうする必要があるか。まずは知っていただくことにあるのでは。そのための情報の見せ方、発信の仕方も含め観光を考えなければいけないと考える。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　相沢崇文

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１０月２５日(水)～２６日(木)		
調査場所	沖縄防衛局、普天間飛行場(嘉数台公園)、航空自衛隊那覇基地第9航空団		
調査の相手方	沖縄防衛局企画部長 森広芳光様、那覇基地広報班長 田中直彦様、那覇基地広報班員 奥田隆雅様		
調査者氏名	狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪		
調査目的等	国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状について視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊のなり手不足の課題について、改めて意識を深めることを目的とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	航空運賃（羽田⇔那覇）	53,280円	請求書 支払書
	宿泊費（２泊）	33,000円	〃
	損害保険・振込手数料等諸経費	3,680円	〃
	交通費・駐車料金	11,210円	〃
	合計	101,170円	
備考			

領収書等貼付欄

別　紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　証

2023年10月25日

相沢崇文 様

~~金9,510円~~ (7,750円)

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

ただし、乗車券類代
（クレジットカードによるご利用分）として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

高崎803 No.000004 [redacted]

10/28 1760円返金対応済

ウエストパーク　1000
TEL:027-321-1000
料金は税込(10%適用)
登録番号：T1070005002471
(一財)高崎市都市整備公社

領　収　証

入車日時 2023年10月25日 08時13分
出車日時 2023年10月28日 00時22分
No.03-000211　　券No.04-216288

駐車料金（ﾌﾂｳ　）　2960円

料金計　2,960円

投入現金　3,000円
釣銭額　40円

領収証

利用年月日　2023年10月25日

(税率：10%)
取引内容　乗車券発売

ご利用金額　500円

・毎度ありがとうございます。
・この領収証は大切に保存してください。

発売駅名　モノレール浜松町
号機番号　券B02
伝票番号　1570

登録番号　T4010401020947
東京モノレール株式会社

MIZUHO　みずほATMコーナー　ご利用明細票

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認のうえ、必ずおはちりください。

みずほ銀行

お取引日 2023-10-17 [redacted] 普通
C
お番号 0001-0502　お取引口座番号 269****
振込手数料 **220　お取引金額 ****91,390
お取引内容 電信振込　お取引後残高 **********
時刻 1202　利用手数料 ***0-031000-20297325　お取引店番号
前橋

インターネットバンキングなら、
振込手数料がＡＴＭよりお得です！
みずほ銀行
十五号支店
カ)ニホンリヨコウ　様

アイザ ワタカフミ　様

0277-43-9977
発信番号81A17031000000W

0135　0006512230

→ 裏面にみずほからのお知らせがあります。

発行日　：2023年10月11日
請求No. SSN-4435-2023-00073

47

相沢　崇文　　様

請　求　書　INVOICE

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3番地1
ラポール　Ｔａｋａｓａｋｉ　１・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者 [redacted]

毎度格別なお引き立てを頂き有難うございます。
下記の通りご請求申し上げますので宜しくお願い致します。

ご旅行代金等	預り金合計	ご請求金額
91,390	0	91,390

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%（軽減税率）対象合計	内消費税額（8%）	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
90,130	8,193		0			1,260	

日付	種別・摘要	数量	単価	金額	税区分等	備考
10/25	羽田～那覇　航空運賃	1	19,970	19,970	10%	
10/25	ホテルグレイスリー那覇宿泊料金	1	17,600	17,600	10%	
10/25	国内旅行傷害保険代	1	500	500	対象外	
10/25	旅行変更費用保険	1	760	760	対象外	
10/25	取扱料金	1	2,200	2,200	10%	
10/26	ホテルグレイスリー那覇宿泊料金	1	17,050	17,050	10%	
10/27	那覇～羽田　航空運賃	1	33,310	33,310	10%	

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

【お振込先】：みずほ銀行　十五号支店
普通 [redacted]
【口座名義】：株式[redacted]本旅行

2023年10月20日　までにお支払い願います。
※恐れ入りますが、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

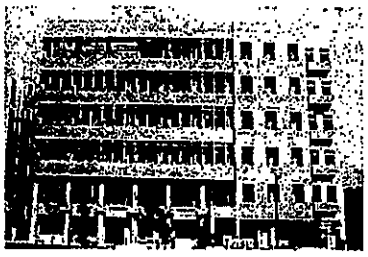
沖縄視察の概要について

１０月２５日（水）

【沖縄防衛局】

概要

沖縄防衛局は、地方支分部局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を管轄し、県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の取得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っております。



視察内容

・沖縄防衛局の概況説明

・嘉手納飛行場視察

１０月２６日（木）

【普天間飛行場（嘉数台公園）】

概要

宜野湾市の中央に位置する普天間飛行場は、第3海兵遠征軍第1海兵航空団第36海兵航空群のホームベースとなっており、在日米軍基地でも岩国飛行場と並ぶ有数の海兵隊航空基地となっております。

視察内容

・普天間飛行場視察

【第９航空団】

概要

航空自衛隊那覇基地に所在する第9航空団は、F-15戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当しています。

視察内容

・概況説明

・装備品（航空機）研修

・史跡（旧海軍砲台）研修

【第５航空群】

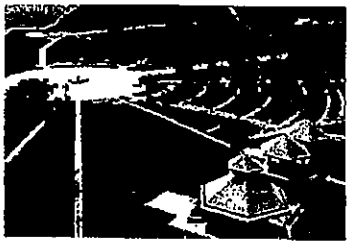
概要

海上自衛隊那覇航空基地に所在する第５航空群は、Ｐ－３Ｃ哨戒機を運用し南西諸島近海の警戒監視・情報収集、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索、急患輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施するとともに、平成２１年からは、ソマリア沖の海賊対処任務にも加わっております。

視察内容
・概況説明
・装備品（航空機）研修

【平和祈念公園】
概要
　平和祈念公園は本島南部の「沖縄戦終焉の地」糸満市摩文仁の丘陵を南に望み、
公園内には沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦で亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ「平和の礎」、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る「平和祈念像」、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県、団体の慰霊塔が50基建立されています。

視察内容
・群馬之塔（沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊碑）
・平和の礎（沖縄戦などで亡くなられた全ての人々の氏名を刻んだ記念碑）
・沖縄県平和祈念資料館（沖縄戦の犠牲者を弔うとともに、歴史的教訓を正しく伝えるため、人々の戦争体験を集めて設立された施設）



日本会議　沖縄視察研修

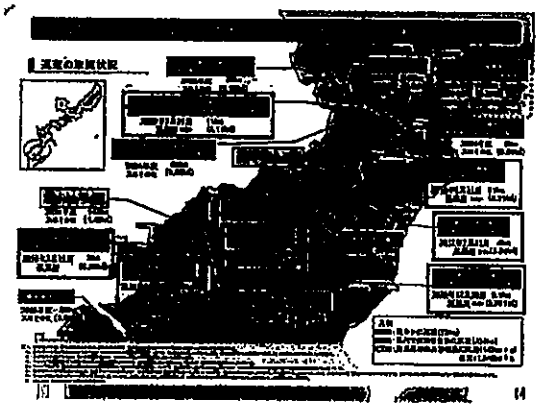
2023年10月25日（水）～26日（木）
群馬県議会議員　自由民主党
狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、
相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪

調査先
沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団

目的
ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深めることとする。

【沖縄防衛局、嘉手納飛行場】
調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様
実施場所：沖縄防衛局4F会議室、屋上
所感：
沖縄防衛局は、地方支分局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を所管し、沖縄県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の所得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っている。
防衛力を抜本的に強化する背景としては、中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化するなか、その最前線に位置している日本は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、我が国を侵略する可能性のある集団に対し、「日本を攻めても目標は達成できない」という抑止力をもつことが必要であるとのことであった。現状では、北朝鮮のミサイル発射や台湾有事、また沖縄と宮古島間を頻繁に中国籍船が航行するという行為について、その状況把握に努めており、在日米軍と強調しながら安定的な防衛力体制を整備することが防衛局の取組であった。また、日本国土の約0.6%である沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%所在しており、基地負担の問題が長年影を落としている。沖縄防衛局では、地域住民の基地負担感の軽減に向けて、在日米軍と地方公共団体との調整を行い、米軍施設・区域の整理・統合・縮小が推進していけるよう取り組みをしていた。
嘉手納飛行場については、嘉手納町、沖縄市、北谷町の広大な面積に広がる極東最大の米空軍基地である。嘉手納町の面積の約82%を占有しており、残りの18%の居住する嘉手納町民にとって、沖縄市、北谷町と比較しても負担感が強いため、沖縄防衛局では在日

米軍との緊密な調整を図り対応している。



改めて日本を取り巻く安全保障環境や、沖縄の在日米軍施設の現状を学ぶことが出来たことで、防衛力を強化していく必要性を強く感じた。また沖縄県内南部地域の慢性的な渋滞対策やこれからの経済発展の為にも、速やかや基地返還の取組が、地元住民にとっても重要であることを痛感した。

【普天間飛行場】

調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様

実施場所：嘉数台公園

所感：

宜野湾市の中央に位置する普天間飛行場（市面積の約 24%）は、第 3 海兵遠征軍第 1 海兵航空団第 36 海兵航空軍のホームベースとなっており、在日米軍基地でも岩国飛行場と並ぶ有数の海兵隊航空基地となっている。

在日米軍再編により返還される予定の普天間飛行場は 3 つの機能を有しており、空中給油機の運用機能は岩国飛行場へ、緊急時における航空機受入機能は築城基地へ、そしてオスプレイなどの運用機能をキャンプ・シュワブに分散させる計画。辺野古への代替施設に関しては、運用に支障のない範囲での最小限の建設面積に留め、沖縄の基地負担軽減に資するものとなっている。

住宅地囲まれる形で位置している普天間飛行場は騒音問題があることに加え、過去にヘリの墜落が相次いでおり、また滑走路に進入する際に市街地上空を飛行しなければならない等、近隣住民に対し負担や不安が多い基地である。現在辺野古移設に当たり県との

調整がうまく進んでいない状況の為、変換予定時期が大幅に先送りになっている状況にあるが、一日も早い移転返還が望まれている。

【航空自衛隊那覇基地第９航空団】

調 査 先：那覇基地広報班長　田中直彦　様、那覇基地広報班員　奥田隆雅　様

実施場所：航空自衛隊那覇基地

所感：

航空自衛隊那覇基地に所在する第９航空団は、F-15 戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4 中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当している。

日本の物資の輸入輸出については 99%が海上輸送であるが、中国による海上進出等の有事により、南シナ海を通過できなくなると大きな問題となる可能性がある。日本の排他的経済水域と領空の防衛識別圏が一部中国と被っていることにより、複雑化していることもあるが、近年、緊急発進状況はロシアや中国機の領空侵犯により、高い水準で推移している。また特異飛行事例として無人機やドローンの事例も増加しており、そちらの対応力を強化していくことも急務となっている。

大変厳しい環境下で任務を遂行して頂いている自衛隊ではあるが、近年成り手不足の問題もある。隊員の生活環境や処遇については、先日陸上自衛隊相馬原駐屯地を視察してきたが、防衛力強化に向けては、自衛の為の機器を整備することは勿論であるが、隊員が快適・安心して生活できる、任務を遂行できる環境を整備していくことが最も重要であることも感じた。

日本会議　沖縄自衛隊視察 報告書

2023年10月26日

海上自衛隊那覇航空基地第5航空群にて

○概要

第5航空群（英称名：Fleet Air Wing 5）とは、海上自衛隊の航空集団の航空部隊（航空群）の一つであり、1981年から那覇航空基地（沖縄県那覇市）に配備されている。

哨戒機を運用して南西諸島近海の警戒監視・情報収集を行うことを主たる任務としているが、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索も行っている。

1990年には現在でも現役であるP-3C哨戒機が配備開始され上記任務を行っている。後年にはP-3C（3機）を新編し、現在に至る。

近年の活躍としては、緊急輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施することはもちろんのこと、2009年にはP-3C哨戒機2機が第2次派遣海賊対処航空部隊としてジブチへ派遣。2014年には消息を絶ったマレーシア航空370便の捜索救助活動を行うため、海国際緊急援助航空隊としてP-3C哨戒機2機と人員44名を派遣する等、国際的にも活躍が目立っている。

○課題

海上自衛隊は「輸送路」「情報経路」「資源産出」「防壁」としての4つ海を守る責務を持ち続けてきた。更に現在においては周辺の国々において戦後最も難しい状態にあるという。潜在的に敵対するであろう3国（ミサイルを飛ばす国・軍事力を伸ばす国・力で現状変更をする国）に抑止をかけて日本を守らなければならないことが大きな役割となってきている。

また、他国や他国の海軍と協調ができるよう、海上自衛隊の幹部クラスの人材は他国の海軍の人間と様々な場面でコミュニケーションを取り、外交官としても役割も行う人材を育成しなければならない。

時には警察的な役割も行うこともあるが、基本は海上保安庁が海上における治安を守ることとなる。海上自衛隊としては日本の領土を4分割した沖縄周辺を警戒監視。尖閣諸島も毎日パトロールを行い、我が国の領域・及び周辺海域の防衛・国民の財産を守り、望ましい安全保障の確立を目指している。

現在、海上自衛官はおよそ45000人。この人数で日本周辺及びジブチの海域を守る活動を行っている。もちろん、航空隊・整備補給隊・航空基地隊併せての隊員数だ。では、この45000人が同時に日本を守れるのか。遠洋練習航海、海外の海軍との共同訓練等に出ている隊員もいる。そのためにも人数を増やしたいと話されていた。

○所感

群馬県にも自衛隊の駐屯地があり何度も訪れている。そこでもいろいろな話を聞く機会があったが、実際に周辺の国とのトラブルを解決してきた隊員の言葉にはこれまで以上の更なる重みを感じる部分があった。領海を侵犯されたとき、海上保安庁が出動すれば警戒警告で済ませられるが、自衛隊が出動すれば戦争に発展する可能性もあると聞いたときには驚いた。自国を守る自衛隊も他国からしたら「軍」としてみられているという。故、領海警備も簡単ではない。

今回の視察先の海上自衛隊は飛行機を使わないと作戦を実施できない。海と空から日本を守る任務を持つ一方、海外の物流を守るため海上交通路の確保も任務としている。そのための機材は30年以上前の物に装置を載せ替え使用しているという。部品の供給も難しいであろう。物が足りていないことを実感した。これが私たちの日本、私たちの生活を守っているのかと思うと、自衛隊員に命をかけて国民の生命と財産を守ってもらっていると考え

ると、このままでいいのだろうかと疑問を持つ。

これからの将来、日本の人口は確実に減っていく。少人化に対応する必要が出てくるだろう。そのための研究開発、ICT の活用はもちろんのこと、宇宙・サイバー空間・電子や電波の分野においても対応が必要になる。諸外国よりも先んじた技術や装備を手に入れ、技術を複合した対応をしていかないと本当の意味で日本を守ることができないのではと危惧する。外国の紛争が日本の経済に・将来に大きな大きな不安を残すことを私たちは経験をした。日本は戦争をしないから大丈夫という私たちの認識を変えていかなければならない時期なのではないだろうか。この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

日本会議　平和祈念公園視察 報告書

2023年10月26日
沖縄県営平和祈念公園にて

○概要

沖縄県営平和祈念公園は沖縄本島南部の「沖縄戦終焉の地」である糸満市摩文仁にある。その摩文仁の丘陵を南に望み、およそ 40 ヘクタールの広大な公園内には、沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦でなくなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県・団体の慰霊塔が 50 基建立されている。

今回は、沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊塔である群馬之塔へ献花と追悼を、そして沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ祈念碑である平和の礎を視察する。

○課題

平和祈念公園は、昭和４７年から都市公園として本格的な整備を行われてきた。戦後の慰霊から現在の修学旅行生の平和学習に至るまで、多くの来訪者があり、その中で県外からの来訪者は変化が少ないものの、県内の来訪者数が減少している状況があるという。この平和の象徴の一つとされるこの公園を残していくためにはいくつかの課題があると感じた。

○歴史と教育の伝承：沖縄県営平和祈念公園は、沖縄戦で犠牲になった多くの人々を追悼する場であり、訪れる人々に戦争の歴史と平和の重要性を教える役割を果たしている。歴史の正確な伝承や戦争の悲劇に対する理解を深めるための教育プログラムの充実が求められる。

○施設の保守と改善：公園内の建造物や記念碑、庭園などの施設の保守と改善が課題となるであろう。古い物は５０年を超える。経年劣化や自然災害などによる損傷が生じる可能性があり、これらの施設を適切に維持し、必要に応じて改善する部分が出てくる。

○観光客と訪問者への配慮：観光客や訪問者が公園を訪れる際の安全や快適な環境の確保が求められる。また、観光客向けの案内施設や情報提供体系の整備は必須だ。

○持続可能な運営と環境保護：公園の運営は持続可能で環境に配慮した形で行われるべきだと考える。自然環境の保護やエネルギーの効率的な利用、廃棄物の管理など、環境への配慮も求められる。

○地域社会との連携：公園は地域社会と連携できないだろうか。地域住民との協力を得ながら、公園を持続的かつ活気ある場所として維持することが重要だと考える。

これらの課題に対処するためには、適切な資金調達、専門知識を持ったスタッフの配置、地域住民との協力、観光客とのコミュニケーション強化など、総合的な計画と実行が必要となるのは避けられない。

○所感

平和祈念公園は我々が身近としている緑地公園と異なり、メッセージを未来へ紡ぐ公園である。戦争の語り部が減少している中で、戦後復興の語り部など、ガイドができる方の対象を広げることが必要と思われた。そのことにより地域の生活文化を組み合わせた平和学習の可能性が考えられます。戦争の悲劇を忘れてはいけない。同時に平和を維持するのには暗い時代を引きずるのではなく人間の英知の積み重ねが必要だ。世の中にどのような流れを作ったら良いのか、隣人と隣国とどのような関係を築いていったら良いのかを改めて考える機会となった。

また、個人的ではあるが、はじめて群馬之塔に伺った。献花を、黙祷を捧げている間、様々な思いが横切った。「日本は本当に平和なのだろうか」この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

2023 年 10 月 27 日

那覇市歴史博物館

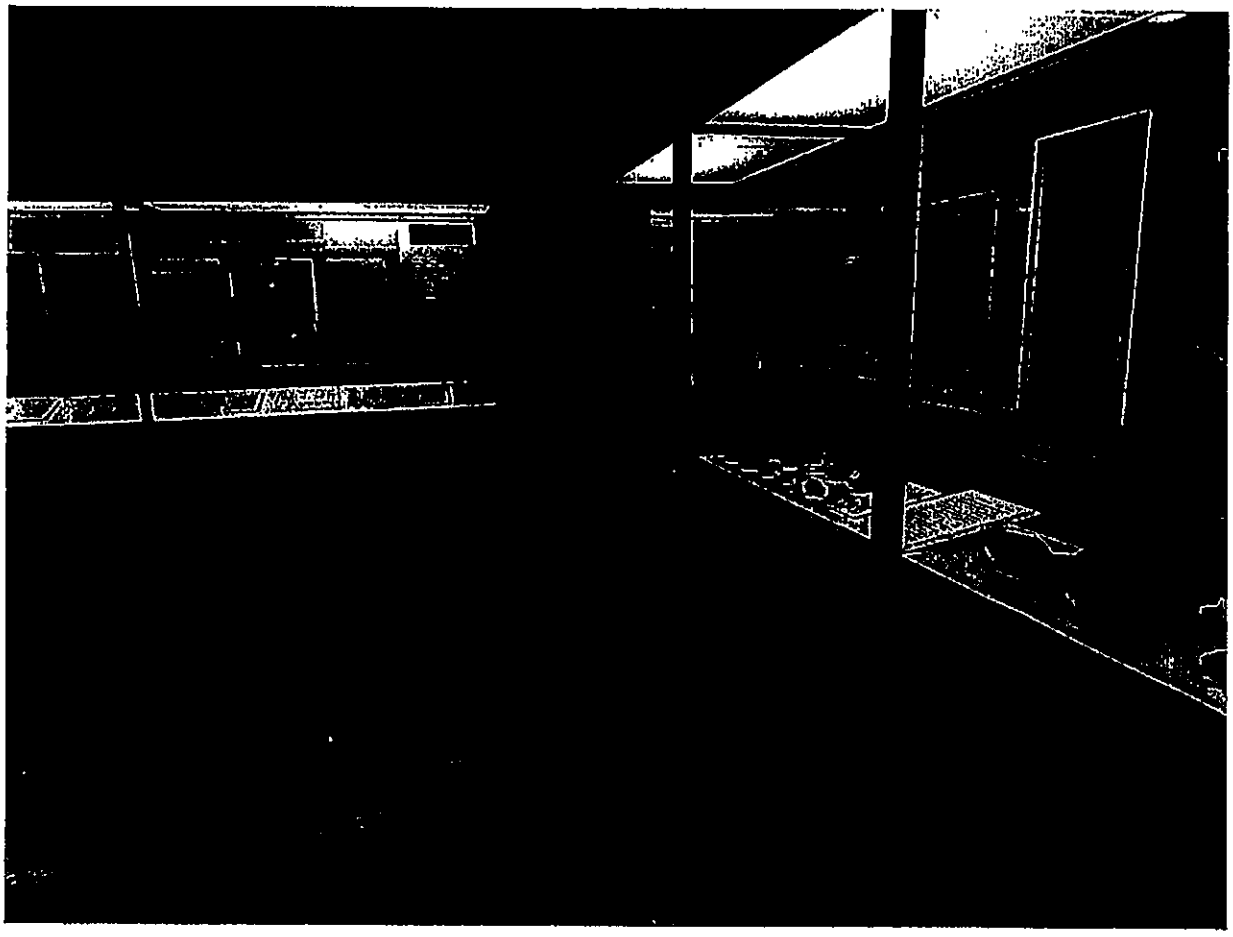
「王朝文化と都市の歴史」

▹初めに

コロナ禍があけ、本来であれば人類全体で取り組まなくてはいけない温暖化やサブサハラに代表される貧困や格差など、課題が山積みであるが、残念ながら逆行し世界

情勢は大きく不安定になってきている。日本も例外ではなく、危機意識を上げて行かなくてはならない。今回、最前線である沖縄に赴き自衛隊の調査を行った。

沖縄返還から50年が経つが基地問題や本土との経済格差について考える時に、その根底にある沖縄県民感情を理解することが重要だと思い、琉球／沖縄の歴史を紐解くべく今回、那覇市歴史博物館を視察調査した。

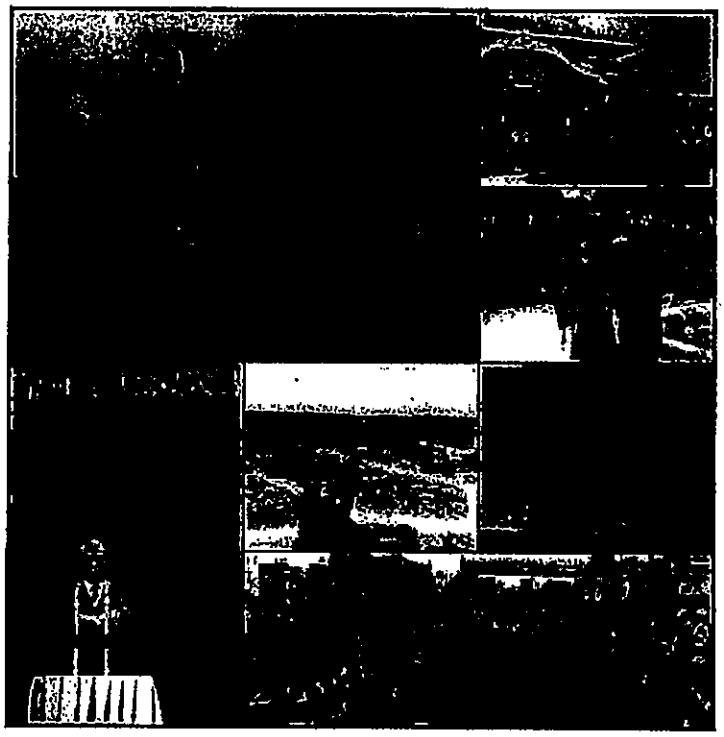


1. 沖縄県はかつて琉球王国といい、国王とする独自の国家を形成していた。沖縄本島が北山、中山、南山に分かれて互いに争っていたが、第一尚氏王統の尚巴志王がこれを討ち、三山統一を成し遂げた。また、14世紀から16世紀にかけて、琉球

は中国、日本、朝鮮、東南アジア各国と中継貿易を行い大いに栄えた。この時代は「大貿易時代」と呼ばれる。1609年、薩摩藩が3,000の兵で琉球へ侵攻し、以後琉球は日本の幕藩体制支配下に組み込まれていくが、中国との関係も続け、日中両国の外交的関係の下、王国体制を維持した。交易国家としてアジアの海に雄飛した琉球には様々な文化が行き交い、独自の文化が育まれた。その中心となっていたのが首里や那覇である。首里は王城である首里城を中心に形成された王都で、王国の政治・文化の中心地であった。

1872年明治政府より一方的に琉球藩が設置され、1879年には陸軍と警察を派遣し沖縄県が設置された。これを琉球処分という。県庁は那覇に置かれ那覇が政治・経済の中心地となった。さら

に1921年那覇区、首里区に市制が施行された。



2. 沖縄県では、太平洋戦争末期に県民を巻き込んだ地上戦が行われた。開戦以来、進撃を続けていた日本軍は、昭和17年6月にミッドウェー海戦での敗北を境に徐々に後退することとなり、南太平洋上の数々の島嶼にあった基地も奪われることとなった。このため日本軍は、本土防衛の最後の拠点を沖縄とし、昭和19年3月に南西諸島に沖縄防衛のため、第32軍を創設した。一方米軍も、本土攻撃の拠点を硫黄島・沖縄と定め、同年10月まず沖縄本島に大規模な空襲を行った。昭和20年3月17日には硫黄島にあった日本軍守備隊が玉砕し、これにより米軍は、太平洋地区にあった全軍の戦力を沖縄攻略に向けて結集することにした。3月26日慶良間列島に上陸した米軍は、4月1日に1,500隻近い艦船と延べ約54万人の兵員をもって沖縄本島に上陸を開始した。ここから約 3～5ヶ月にわたる沖縄戦が始

まった。この沖縄での戦闘は、6月23日未明に第32軍の牛島司令官と長参謀長が自決したことにより、組織的戦闘は同日に終結したとされるが、その後も沖縄本島内外で局地的には引き続き戦闘が行なわれ降伏文書に調印したのは、9月7日のことだった。この間の戦闘で亡くなった日本兵及び一般住民の方々は、一般住民約10万人を含め約20数万人といわれる。

3. この悲惨な戦いで日本軍と沖縄の人たちに大きな亀裂が生まれた。「日本軍は沖縄の人々を守ってくれなかった。命を乱雑に扱われた。」という不信感がアメリカ人と同様に現在も根深く残っている。此の歴史的背景を念頭に沖縄の諸問題を考えなくては解決には至らないと感じた。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　相沢　崇文

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１２月１５日(金)～１６日(土)		
調査場所	草津音楽の森国際コンサートホール、草津温泉ホテルヴィレッジ		
調査の相手方	群馬県主催：湯けむりフォーラム２０２３		
調査者氏名	相沢崇文		
調査目的等	群馬県から新たな価値を生み出し、国内外に発信するため議論と交流をする		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	レセプション参加費	５，０００	領収証
	宿泊代	１４，９００	領収証
	合計	１９，９００	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	湯けむりフォーラム2023
実施年月日	令和5年12月15日～16日
場所	草津町内
相手方	湯けむりフォーラム講座、講師等
実施者氏名	
調査目的等	地域資源を活かしたまちづくり、DXの推進、温泉文化の発信
行程	15日　自宅　～　草津音楽の森　～　ホテルヴィレッジ（レセプション等）　～　～　宿泊 12月1日　宿泊先　～　フォーラム参加　～　自宅
調査の概要及び成果	草津町長の講演では地域の資源を最大限に活用したまちづくりの実績を、知事と三木谷氏のトークセッションではDX、AIなどを活用した革新等について調査した。レセプションにおいては山中千尋の音楽を楽しみながら様々な参加者と意見交換した。 翌日は温泉文化フォーラム（第1部、第2部）に参加し、世界の中での日本の温泉文化対する認識を深め、温泉文化の発信、機運醸成等について調査し情報交換した。 その地域、日本の持つ資源、文化、個性を最大限活かして、そこにDXやAIといった最新技術を活用して事の有用性を改めて実感した。今後の活動に大いに役立つ2日間であった。
備考	

e-timing 2023/12/18 13:31 JST
Amano Digital Time Stamp Service

領収証発行日:2023/12/18

収入印紙

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
群馬県高崎市東町9 ツインシティ高崎4階
TEL:027-310-3062
支店長:黒崎 徹
担当者:[redacted]

領収証番号:323391440000287001
登録番号:T8010701012863

領 収 証

相沢 崇文 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ¥26,550 (税込)

イベント名	湯けむりフォーラム2023
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16

	(税込)	内消費税/税区分	
請求額合計	¥26,550	¥2,413	−
(10%対象)	¥26,550	¥2,413	−
(8%対象)	¥0	¥0	※1
(対象外)	¥0	¥0	※2

入金額	¥26,550
請求残額	¥0

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

財認第2023-R008

領　収　明　細

領収証発行日：2023/12/18
2 / 2

領収額合計　¥26,550　(税込)

【内訳】

イベント名	湯けむりフォーラム2023				
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16				
申込日	ご利用日・内容	本体単価(税込)	数量	本体合計(税込)	税区分 内消費税
2023/11/20	2023/12/16 1日目(12/15) 相沢 崇文 様(申込者)	¥11,000	1	¥11,000	10%
2023/11/20	2023/12/17 2日目(12/16) 相沢 崇文 様(申込者)	¥0	1	¥0	10%
2023/11/20	2023/12/15 草津温泉 ホテルヴィレッジ(洋室(1泊朝食付／1名利用)／禁煙) 相沢 崇文 様	¥15,550	1	¥15,550	10%
① 請求額合計				¥26,550	¥2,413
(10%対象)				¥26,550	¥2,413
(8%対象 ※1)				¥0	¥0
(対象外 ※2)				¥0	¥0
② 入金額				¥26,550	
③ 請求残額				¥0	

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

財認第2023-R008

別記様式第７号の３（第５条関係）　　議員名　相沢崇文

整理番号	

政務活動費　支払証明書（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

宿泊を伴う調査等に係る支出			
調査年月日	令和６年３月２６日～２７日		
調査場所	東京電力福島第一原子力発電所　他関連施設		
調査の相手方	東京電力ホールディングス株式会社		
調査者氏名	星名建市、井下泰伸、相沢崇文、神田和生		
調査目的等	東京電力福島第一原子力発電所の現状と廃炉に向けた取り組みについて		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊費	１４，３００	領収書
	移動費（視察施設間タクシー・高速代）	１５，３８０	領収書
	施設見学費	６００	領収書
	交通費	２１，４７０	一部なし
	合計	５１，７５０	
備考	悪天候のため帰りのダイヤを変更		

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名　自由民主党
代表者　井下　泰伸

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

ご利用ありがとうございます。

NEXCO 東日本

料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所　いわき四倉

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

24年　3月27日10時25分

車種　普通

通行料金　¥1，230－
（コード）

一入口料金所一　常磐双葉

ETCなら小銭不要，各種割引もあります。
便利でお得なETCをぜひご利用下さい。
東日本高速道路株式会社
東京都千代田区霞が関3－3－2
取扱番号207－00590958－00

1,230円÷3人
＝410円

福島県　Fukushima
東日本大震災・原子力災害
伝承館
入館券
一般個人 600円

600円

領収証様

2024年 3月27日(水)

¥1，800－

上記正に領収しました（消費税等 ¥163－を含みます）
東日本大震災・原子力災害伝承館
福島県双葉郡双葉町大字中野字高田3
電話　0240－23－4402

※保管上のお願い
財布等で保管難く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-3056-9529

現計　¥1,800
（消費税等　¥163）

2024年 3月27日(水)　9:16 No:0002

0000000001001
0001入館一般個人
単600×　3個　内　¥1,800

小　計　¥1,800
10%内税対象額　10.00%　¥1,800
内税10%　10.00%　¥163
合計　¥1，800
（内消費税等　¥163）

軽マークは軽減税率対象商品です
登録番号T3380005011893

責No:00000001:1
取引No9528　3点買

RECEIPT IWAKI TAXI

No 009887
6年 3月27日

様

金額 ¥44910

現金	
小切手	

収入印紙

上記の金額正に領収致候也
タクシー乗車代として

株式会社 報徳八幡報徳タクシー
いわき市平字[illegible]の3
代表取締役 [illegible]
☎0246-23-6111

取扱者

44,910円÷3人
＝14,970円

領収書

2024年 3月 4日

相沢 崇文 様

¥

但 商品代として上記正に領収いたしました。

品名	区分	税込価格
3/26、3/27 JR券		26,850

8%税率対象合計(税別)	
消費税	
10%税率対象合計(税別)	24,409
消費税	2,441

注)※は軽減税率(8%)適用商品

群馬ヤクルト販売株式会社
登録番号 T2070001001022
〒371-0857
群馬県前橋市高井町1丁目7番地
電 話(027)251-8960(代)
FAX(027)253-8960

群馬ヤクルト販売株式会社

取扱者印

↑

悪天候のため、帰りのダイヤを変更

１６，６８０円分をキャンセル

いわき→上野→高崎

行　　１０，１７０円

帰　　１１，３００円

計　　２１，４７０円

J-VILLAGE

領収書

相沢 崇文 様

領収金額　¥14,300

(内消費税等 ¥1,300)
但し、ご宿泊代として
現金にて領収いたしました。

Jヴィレッジ
TEL 0240-26-0111

印紙税申告納
付につき相馬
税務署承認済

株式会社Jヴィレッジ
福島県双葉郡楢葉町山田岡字美シ森8
登録番号 T6380001016638

取引番号:001001P032705328　2024/03/27 08:30

お部屋番号: 5617
お名前　: アイザワ タカフミ様
ご人数　: 1
宿泊期間　: 2024/03/26 - 2024/03/27

自民党群馬県連東電部会視察報告

令和6年3月26日、27日

視察先　東京電力福島第一原子力発電所、東日本大震災・原子力災害伝承館など

参加者　星名建市、井下泰伸、相沢崇文、神田和生の各県議

視察報告

・3月26日

東京電力パワーグリッド（株）水口群馬総支社長をはじめ関係者の同行をいただき、

（廃炉資料館を視察）

東日本大震災の地震や津波の被害状況の記録や原発事故とその対応について、映像や資料に基づく記憶と記録・反省と教訓を具に調査し、当時の対応や明日に向けた取組を伺いました。

（福島第一原子力発電所を視察）

台風のような暴風雨の中の視察となりました。

厳重なセキュリティーチェックの後、構内をバスにて視察。

1～4号機の前ではバスを降車し間近で現状を視認しました。

これまで映像や資料で見ていたものと全く違う、当時の事故を思い起こさせるものでした。

また、廃炉に向けた作業を進めていることを実感できる現場でもありました。

（Ｊビレッジに宿泊）

１９９７年に開設、２０１１年の震災以降、原発事故の対応拠点として国が管理し、２０１８年７月より部分的に再開をし、現在はアスリートたちの聖地として利用されている。

当日も多くの青少年が利用されていて、活気に包まれていた。

・3月27日

本来、震災遺構である浪江町立請戸小学校を視察予定であったが、前日の大雨の影響でJR常磐線の一部区間で運休があり、やむなく視察を中止した。

（原子力災害伝承館を視察）

本来、震災遺構の後に、視察予定であった伝承館に直接向かい視察した。

シアタールームをはじめ映像や震災当時の学用品などの展示など、震災の記録と記憶を教訓とした防災・減災への取組を実感できた。

長期化する原子力災害の影響と復興への道のりは大変険しいと感じたが、持続・継続

して取組む姿勢を感じられた。

・ひとりでも多くの方に訪れていただき、震災と原発事故という現実、復興に向けた取組、未来への願いを実感していただきたいと強く思った。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　金　井　康　夫

整理番号	

政務活動費　実績報告

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年５月２５日
調査場所	自民党静岡県連本部
調査の相手方	自民党静岡県連県議団、土屋源由県議会議員、増田享大県議会議員
調査者氏名	星野　寛、金井　康夫
調査目的等	温泉地同士の温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた戦略と交流と意見交換

経費の内容	金額	証拠書類
新幹線代	22,200円	領収書
タクシー代	600円	領収書
駐車料	1,000円	領収書
合計	23,800円	

備考	

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

72

領　収　証

2023年　5月25日

鈴井康夫 様

金22，200円

ただし、乗車券類代
（クレジットカードによるご利用分）として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

適用税率 10%

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

上毛高原８０１ No.000004

領　収　証

現・チ・ク・割引　No.0639

日付　2023年 05月 25日

車番　000221　0000

基本運賃　¥600円

合計　¥600円

上記の様に領収致しました

株式会社　駿河交通

電話　054-283-2161

静岡市駿河区登呂2丁目19-16

毎度ご乗車ありがとう御座います

上毛高原駅自動車駐車整理場

領　収　証

入車日時 2023年05月25日 07時37分
出車日時 2023年05月25日 18時25分
No.02-000374　券No.01-016410

駐車料金（一般　）　1000円

料金計　1,000円
カード支払　1,000円

カード明細

支払前残額　13,830円
カード残額　12,830円
カード番号　JE**********1977

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた県外視察調査・意見交換会 静岡県議会訪問
実施年月日	令和５年５月２５日（木）
場所	自民党福井県連・石川県庁
相手方	自民党静岡県連県議団、土屋源由県議会議員、増田享大県議会議員
実施者氏名	星野　寛、金井　康夫
調査目的等	温泉地同士の温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた戦略と交流と意見交換
行程	上毛高原駅～静岡駅～自民党静岡県連 自民党静岡県連～静岡駅～上毛高原駅
調査の概要及び成果	温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた戦略等について各温泉地の取組み・課題点などについて意見交換を行った。温泉文化の良さを伝えながら、観光地の活性化の為にも温泉文化世界遺産登録を目指していくことを話し合い、無形文化遺産への登録を目指して連携していくことを誓い合った。
備考	

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　金井 康夫　　74

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和５年８月２９日（火）～令和５年８月３１日（木）
調査場所	韓国
調査の相手方	在韓日本大使館、国土交通部長官、済州特別知事道、CJ　ENMスタジオセンター
調査者氏名	金井　康夫
調査目的等	・韓国からの誘客に向けた戦略及び連携。・リトリート関連施設視察 ・大規模撮影スタジオ視察・映像制作の最新技術や映画業界の聴取

調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	航空機利用券（羽田～ソウル往復　エコ） （ソウル～済州島往復　エコ）	89,830 28,800	領収書
	宿泊費　ソウル 済州島	25,700 ~~28,000~~ 25,700	領収書
	取扱手配料	11,000	領収書
	新幹線　上毛高原～羽田空港　往復	11,964	領収書ナシ
	合計	192,994 ~~195,294~~	

備考	領収書は上記すべて合計（適用外は除く）したものです

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名　　自由民主党

代表者　　井下　泰伸

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	トップ外交　韓国
実施年月日	令和5年8月29日～30日
場所	韓国
相手方	在韓日本大使館、国土交通部長官、済州特別知事道、CJ　ENMスタジオセンターほか
実施者氏名	金井　康夫
調査目的等	韓国からの誘客に向けた戦略及び連携。リトリート関連施設視察、大規模撮影スタジオ視察・映像制作の最新技術や映画業界の聴取。
行程	８月２９日（火）自宅→羽田空港→ソウル空港→在韓日本大使館→ソウル庁舎→ホテル ８月３０日（水）ホテル→CJ　ENMスタジオセンター→ソウル市映像委員会→ソウル金浦空港→済州国際空港ホテル→ホテル ８月３１日（木）ホテル→済州特別自治道知事会談→PODOホテル→済州国際空港→ソウル金浦空港→羽田空港→自宅
調査の概要及び成果	（渡航者） 山本一太知事、宇留賀敬一副知事、群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合森田理事長、田村女性部長、大坪前青年部長、井下泰伸、金井康夫　他 1日目: 国土交通部会談 視察地: ソウル市 会談相手: ウォン・ヒリョン国土交通部長官 主要議題: 群馬県と韓国のスマートシティ取り組み セジョン地域でのプロジェクト MaaSに関する取り組み 議論内容: 群馬県との今後の連携強化に関する具体的な計画や方針 2日目: 映像制作インフラ視察 視察地: 「CJ ENMスタジオセンター」 視察ポイント: 13棟の大スタジオ、壁面360度と天井に設置された解像度32KのLEDバーチャル・プロダクション・スタジオ。 収得知識: 韓国の最先端の映像制作技術とその可能性

	視察地: ソウル映像委員会 視察ポイント: 映画監督イ・ジャンホ氏との意見交換 主要議題: 映画産業の振興戦略、連携の可能性 収得知識: 人材育成を重視する委員会の取り組み 視察地: 済州島 会談相手: オ・ヨンフン知事 主要議題: 済州島の観光戦略 長期滞在を促進する取り組み 訪問先: 「PODO HOTEL」 視察ポイント: 富裕層向けの長期滞在施設の設計と取り組み 収得知識: 高付加価値の観光取り組みに関する情報 所管: 本視察を通じて、群馬県のさまざまな取り組みに参考となる韓国の先進的な実践や知見を学びました。特にスマートシティの開発、映像制作の最先端技術、および観光戦略についての知識は、群馬県の今後の施策策定や計画に非常に役立つと感じております。引き続き、これらの情報をもとに県の発展と市民の利益のための取り組みを進めて参ります。
備　　考	

発行日 ：2023年10月11日
No. SSR-4435-2023-00053

77

金井　康夫　様

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町[redacted]
ラポール Ｔａｋａｓｉｋｉ・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者 [redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金　額
¥200,810

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%(軽減税率)対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
100,830	9,166		0			99,980	

月日	品名	金額	税区分
08/29	韓国視察調査渡航費として	100,830	10%
08/29	韓国視察調査渡航費として	99,980	対象外

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：0
【小切手】：0
【振込】：200,810
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【JCBギフト】：0
【UCギフト】：0
【DC旅行券】：0
【企業旅行引換券】：0
【QRコード決済】：0
【WESTERポイント】：0

2023年9月14日

日本旅行
NIPPON TRAVEL AGENCY

納品書

群馬県議会議員
金井康夫　様

毎度格別なお引き立てを頂き誠に有難うございます。
下記の通り納品申し上げますのでよろしくお願いいたします。

納品金額　200,810　円

日付	内訳	数量	単価	金額	税区分等
8/29	国際航空券　羽田～ソウル　往復　全日空　ｴｺﾉﾐｰｸﾗｽ	1	89,830	89,830	10%
8/30	海外航空券　ソウル～済州島　往復　ｴｺﾉﾐｰｸﾗｽ	1	28,800	28,800	対象外
8/29	宿泊　ソウル　ﾉﾎﾞﾃﾙｱﾝﾊﾞｻﾀﾞｰ東大門(ｼﾝｸﾞﾙ朝食付き)	1	28,000	28,000	対象外
8/30	宿泊　済州島　ﾒｿﾞﾝｸﾞﾗｯﾄﾞ(ｼﾝｸﾞﾙ朝食付き)	1	25,700	25,700	対象外
8/29	夕食　ソウル市内	1	4,000	4,000	対象外
8/29	夕食飲み物・追加料理代	1	6,340	6,340	対象外
8/30	昼食　ソウル市内	1	2,120	2,120	対象外
8/30	夕食　ソウル市内	1	3,800	3,800	対象外
8/30	夕食飲み物・追加料理代	1	1,220	1,220	対象外
	取扱手配料金	1	11,000	11,000	10%
合計				200,810円	

ご旅行代金等消費税区分（内訳）		
	10%対象合計	100,830円
	8%対象合計	
	8%※対象合計	
	対象外合計	99,980円

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率（8%）対象

株式会社　日本旅行
高崎支店
〒370-0831
群馬県高崎市あら町 3-6
ラポールTakasaki 1・2階
Tel 027-322-3611
Fax 027-323-2316
支店長　森田 和成
担当者　[redacted]

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　高井 俊一郎　　79

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	未来創造リーダー養成塾受講料 ～ 2040年の未来を切り拓く先導者の集まる場 ～

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年6月22日	支　出　額	¥ 209,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領 収 証

No.8044

発行日：2023/06/22

高井 俊一郎 様

領収金額　¥209,000-

但　未来創造リーダー養成塾受講費 として

上記、正に領収いたしました。

未来創造リーダー養成塾 事務局
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1丁目6番
JR神田万世橋ビル16階 ㈱日経イベントマーケティング内
TEL:03-6812-8693 FAX:03-6812-8649
受付時間：9:30～17:30(土日祝、国民の休日、年末年始を除く日)

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　高井俊一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和5年8月8日～令和5年8月9日		
調査場所	国土交通省中央合同庁舎３号館、参議院議員会館		
調査の相手方	国土交通省		
調査者氏名	国土政策局総合計画課企画専門官出水孝征様、国土交通政務官秘書官阿部僚太様、公共事業企画調整課企画専門官米村享紘様、観光庁国際観光課課長補佐佐藤雅様、観光庁観光資源課新コンテンツ開発推進室長豊重巨之様		
調査目的等	日本の国づくりについて、国土形成計画や国際海上物流、防災・減災・国土強靭化の取組、インバウンド政策などの観点から国交省の取組を学ぶことで、群馬県をさらに発展させていくための知識を得る。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊代（ホテルルポール麹町）	14,000円	領収証
	新幹線チケット代（高崎⇔東京往復）	8,770円	領収証
	合計	22,770円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書別紙

ご利用代金明細書

高井　俊一郎　様

会員番号 ****_******-32007　明細書作成日 2023年8月18日

ご利用明細		ご利用金額(外貨)	ご利用金額(円)
[redacted]			
[redacted]			
[redacted]			
[redacted]			
[redacted]			
[redacted]			
[redacted]			
[redacted]			
[redacted]			
[redacted]			
[redacted]			
8月8日	ＪＲ 東日本 運賃等／その他		4,490
8月9日	麹町会館 東京都 千代田区 宿泊／関連施設／利用料等		14,000
[redacted]			
8月9日	ＪＲ 東日本 運賃等／その他		4,28
[redacted]			
[redacted]			
高井　俊一郎　様　今月ご利用額合計			[redacted]

035100

00021250 00003/00004

8月1日時点版

群馬県若手県議勉強会　次第（案）

日　時：令和5年8月8日（水）１５：００ － 9日（木）１２：００
参加者：別紙のとおり

行程案：

【1日目】

政務官室訪問

日　　時：8日（水）１５：００－１５：３０
場　　所：国土交通大臣政務官室（中央合同庁舎３号館４階）

講演①

日　　時：8日（水）１５：３０－１６：２０
場　　所：幹部コーナー会議室１（中央合同庁舎３号館４階）
タイトル：新たな国土形成計画について（仮）
説 明 者：国土政策局総合計画課企画専門官　出水 孝征

講演②

日　　時：8日（水）１６：３０－１７：２０
場　　所：幹部コーナー会議室１（中央合同庁舎３号館４階）
タイトル：国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策
説 明 者：国土交通政務官秘書官　阿部 遼太

【2日目】

講演③

時　　間：9日（木）１０：００－１０：５０
場　　所：参議院議員会館１０２会議室（参議院議員会館１Ｆ）
タイトル：防災・減災、国土強靱化のための５か年加速化対策
（国土交通省の取組）
説 明 者：公共事業企画調整課企画専門官　米村 享紘

講演④

時　　間：9日（木）１１：００－１１：５０
場　　所：参議院議員会館１０２会議室（参議院議員会館１Ｆ）
タイトル：インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・
医療ツーリズムの取組について
説 明 者：観光庁国際観光課　課長補佐（総括）　佐藤 雅
観光庁観光資源課新コンテンツ開発推進室長　豊重 巨之

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

新たな国土形成計画について　～新時代に地域力をつなぐ国土

講師；国土交通省国土政策局　総合計画課企画専門官　出水孝征　氏

国土計画とは・・・約10年ごとの更新される
国土に関する長期的、総合的、空間的な計画である。
故にこの国が置かれている現状を適確に捉えることが重要である。

○この国が抱える課題

・人口減少　出生率は　一番高いのは沖縄県で1.7、一番低いのは　東京都で1.04。しかし東京の一極集中、転入超過が続く。
転入は女性が多い→ 出生率が低い東京へ→ 人口減少に拍車をかける

・インフラの老朽化　高度経済成長期に一同に整備されたインフラ　が、建設後50年以上が経過し同時に老朽化。（図１）

図１

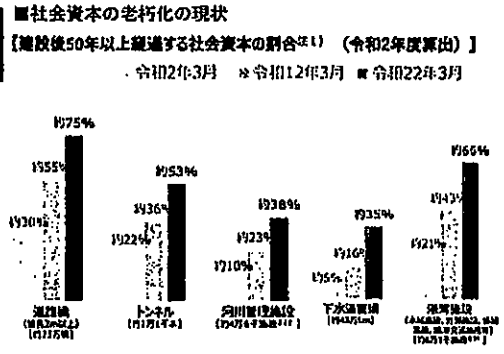


図２

路線バスの廃止キロの推移

（単位：km）

	完全廃止
2010年度	1,720
2011年度	842
2012年度	902
2013年度	1,143
2014年度	1,590
2015年度	1,312
2016年度	883
2017年度	1,090
2018年度	1,306
2019年度	1,514
2020年度	1,543
計	13,845

資料：国土交通省自動車局作成

・地方の公共交通　乗合バスの99.6%が赤字事業者、廃止路線が相次ぐ。（図２）

・増える空き家　この20年で1.5倍（849万戸）
地方では廃止路線が増える

・巨大災害リスク　首都直下型地震、南海トラフ、
気候変動　気温上昇　海面上昇　高潮　生態系の変化
水害の激甚化頻発化、
現状として、災害リスクの高い地域に人口が集中している②

○コロナ　～暮らし方　働き方の変化

上記より、東京一極集中の是正が必要であるが、コロナとデジタルシフトによって少し変化の兆しが見える。

・働き方の変化→テレワーク利用拡大。

・東京から地方へ移住への関心も高まっている。

・「可処分所得 ＝ 基礎支出（食糧費＋水道光熱費＋家賃地代・ 持ち家の帰属家賃） □ 東京は全国最下位群」
→地方圏の平均値は東京都や三大都市圏と比べて優位性がある

○世界の中での日本の立ち位置

・名目 GDP　先進国がこの 30 年堅調に増加している一方で日本は 2000 年から鈍化し、2010 年から 2020 年にかけて減少

・国の競争力　1992 年 1 位 →2022 年 34 位（IMD 国際競争ランキング）　90 年代後半から大きく落ち込んでいる。

・貿易　資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存。
大半は港を通じた海上輸送が占めている。
→エネルギー自給率 11.3% 37 位 低水準である

・食料自給率はカロリーベースで 38%（昭和 40 年は 73%）、生産額 ベースでは 63%（昭和 40 年は 86%）である。
農業は耕作面積・従事者数共に減少傾向が続いている。

・各国の GDP 伸び率（2000 年→2050 年）
中国 4.5 兆→54.8 兆 12.3 倍　インド 2.7 兆円→33.4 兆円 12.4 倍
米国 13.2 兆円→32.1 兆円 2.3 倍　イギリス 2.1 兆円→4.2 兆円 2.0 倍
インドネシア 1.2 兆円→9.8 兆円 8.1 倍　日本 4.7 兆円→6.1 兆円 1.3 倍

図 3

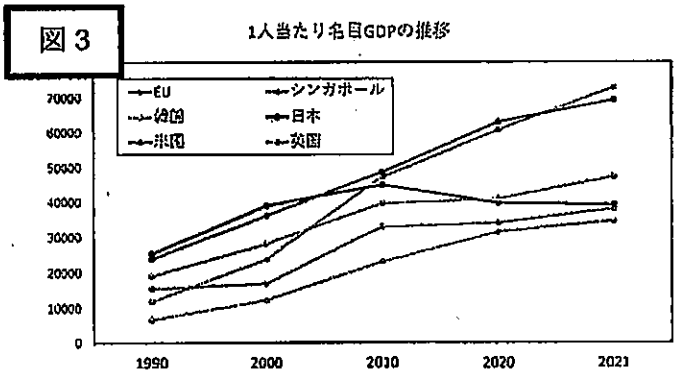
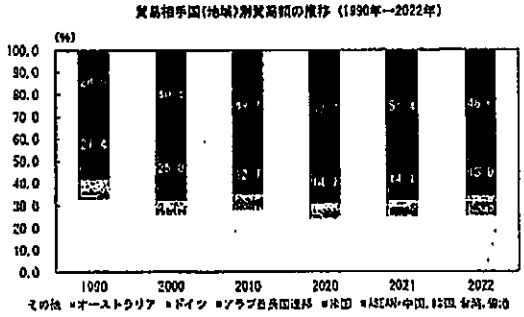


図 4



・貿易相手国
この数十年で中国のシェアが増加、東南アジア増加 米国のシェアは縮小。アジアの取引額は約 5 割 （図 4）

・訪日外国人の増加　８割以上はアジアからの観光客（2019年）　図５

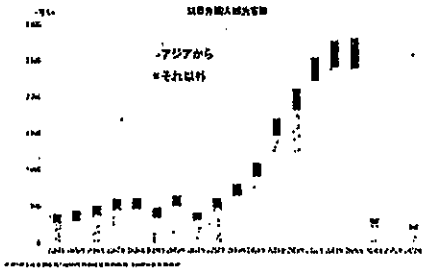


図５

→経済的には中国を含むアジアとの関係性がより重要になってきている。

○現状を踏まえて　国土形成計画（令和５年７月閣議決定）　図６

図６

・新時代に地域力をつなぐ国土

地域力＝地域課題を克服する守りの力×地域力の魅力を高め人々を惹きつける攻めの力

↑有形無形の地域資源を総動員

↑地域を担う人材の主体的・内面的な地域づくり

・シームレスな拠点連携型国土

人口や初期脳を分散／重曹的な生活・経済圏域の形成

諸機能を多様な地域の拠点に集約・ネットワーク化

／デジタルとリアルの融合により時間や場所の制約を克服

・東京一極集中の是正
地方と東京の Win win の関係構築
国土の多様性　包摂性　持続性　強靭性の向上
地方への人の流れの創出・拡大

・地域生活圏の形成
「共」の視点からの地域経営
主体の連携　事業の連携　地域の連携
中枢中核都市を核とした広域圏
&地方の中心都市を核とした地域生活圏
&小さな拠点を核とした集落生活圏
が機能を補完し合う

・シュタットベルケ　ドイツ　（都市公社）
自治体規模の単位で管理されるインフラ・公共サービスを総合的に運営する
公益事業体。
→日本での導入を検討

・持続可能な産業への構造転換
人口減少による需要縮小、労働力不足、巨大災害リスクの切迫、ＧＸやＤＸ、経済安全保障など国際的な競争環境や既存コンビナート等の強化・再生、地域経済・雇用を支える地域産業の稼ぐ力向上など。

・グリーン国土の創造
生物多様性の主流化→30by30 による健全な生態系の保全・再生の促進
広域的な生態系ネットワークの形成促進
気候変動対策の主流化→2050 年カーボンニュートラルの実現を図る地域づくり

・人口減少の国土利用・管理（課題）
人口減少下での国土の管理水準の悪化、非効率な土地利用の増大
所有者不明土地、空き家、荒廃農地、手入れ不十分な森林等
災害リスクの高い地域における人口集中

・人口減少の国土利用・管理（戦略）
国土基盤の高質化　変化に応じた機能高度化・ストックを賢く利用・メンテナンス持続化
地域を支える人材の確保・育成　→地域力を高め人口流出を防ぐ　民間の力、居場所、地域教育　こどもまんなか・女性活躍・関係人口の拡大深化（場づくり、人づくり、仕組みづくり）

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策

講師；国土交通省政務官秘書　阿部遼太　氏

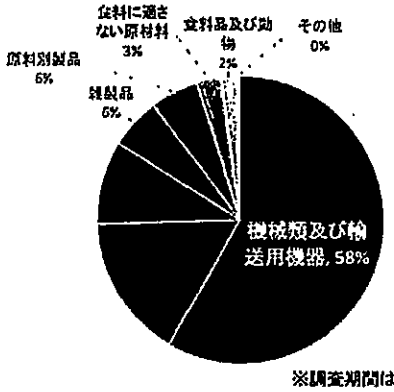
・日本の貿易量・貿易額の構成比
身の廻りのものが　グローバル化によって　だんだん輸入品になってきている
　2000年：2021年→掃除機29%：65%、洗濯機17%：85%　電子レンジ36%：100%
資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存
　鉄鉱石100%輸入　石炭99.7%輸入　大豆91.7%輸入　とうもろこし100%輸入

・日本の港湾の種類と位置
津々浦々・・・世界を見ても大小多い港
内訳＝国際戦略港　５港（東京・川崎・横浜・大阪・神戸）
　　国際拠点港湾　18港（苫小牧・室蘭・仙台塩釜・新潟・千葉・清水・伏木富山・名古屋・四日市・和歌山下津・堺泉北・姫路・水島・広島・徳山下松・下関・北九州・博多）
　　重要港湾　102港

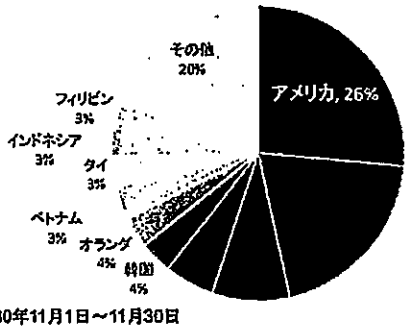
・群馬県における産業の特徴
群馬県の製品出荷額は７兆8,889億円（2020年全国13位）
内訳は「輸送機器２兆5947億円（構成比32.9%）、食料品8,278億円（10.5%）等。
特に輸送機器は稼ぐ力の高い基盤産業。
→群馬県は自動車産業、特にSUBARUの力が大きい。

・SUBARU社
SUBARU社の特徴として、販売の８割強が海外市場、その多くを日本国内で製造輸出している。北米市場が強い
完成自動車は西海岸から、部品輸出はパナマ運河を超えて東海岸から入れている。
＝群馬県の輸出品目は機会及び輸送機器（58%）、仕向国はアメリカ（26%）が多い。

群馬県における品目別輸出量（重量比）



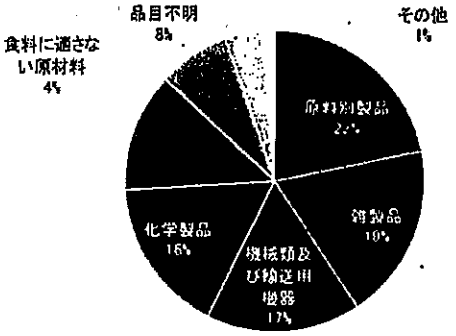
群馬県からの輸出・仕向国（重量比）



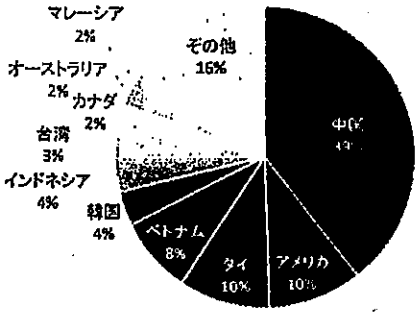
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・輸入については、「原材料費」「雑製品」「機械類及び輸送用機器」の品目が多く仕出国としては中国（39%）として大勢を占めている。

群馬県における品目別輸入量（重量比）



群馬県への輸入・仕出国（重量比）



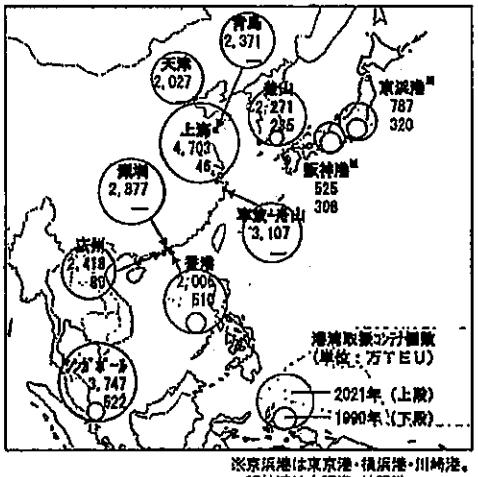
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・群馬県から発着する国際海上コンテナは、輸出輸入ともほとんど東京港、横浜港を利用している。また完成自動車は約 23 万台を茨城港（常陸那珂港）から輸出している。

・北関東自動車道が整備され、太田→常陸那珂港は 110 分。今までの大井ふ頭までの渋滞を鑑みると大幅に輸送コスト・時間が大幅に軽減された。
また、太田国際貨物ターミナル（インランドデポ）の整備によって片荷輸送の削減や道路渋滞及びゲート混雑の緩和などコスト低減、効率化された。

・輸送輸入を担う船の種類
コンテナ船　バルク船　自動車専用船　RORO 船　フェリー　クルーズ船
コンテナが主役・・・幅広い種類の貨物を友好的に輸送可能、私たちの生活に密着。

【アジア主要港のコンテナ取扱個数】



※京浜港は東京港・横浜港・川崎港。
阪神港は大阪港・神戸港。

TEU (twenty-foot equivalent unit):
国際標準規格(ISO規格)の20フィート・コンテナを1とし、40フィート・コンテナを2として計算する単位。

【世界の港湾別コンテナ取扱個数ランキング】

（単位：万TEU）

1990年

	港名	取扱量
1	シンガポール	522
2	香港	510
3	ロッテルダム	367
4	高雄	349
5	神戸	280
6	釜山	235
7	ロサンゼルス	212
8	ハンブルク	197
9	ニューヨーク・ニュージャージ	187
10	基隆	183
11	横浜	165
13	東京	158
24	名古屋	90

2021年(速報)

	港名	取扱量
1 (1)	上海(中国)	4,703
2 (2)	シンガポール	3,747
3 (3)	寧波-舟山(中国)	3,107
4 (4)	深圳(中国)	2,877
5 (5)	広州(中国)	2,418
6 (6)	青島(中国)	2,371
7 (7)	釜山(韓国)	2,271
8 (8)	天津(中国)	2,027
9 (10)	ロサンゼルス/ロングビーチ(米国)	2,006
10 (9)	香港(中国)	1,780
41 (32)	東京	488
72 (70)	横浜	288
73 (71)	神戸	282
77 (74)	名古屋	273
82 (78)	大阪	243

※京浜港・阪神港の順位：2021年(2020年)
京浜港：23位(17位)
阪神港：34位(28位)

[注] 数値はいずれも外内貿を含む。ランキングにおける( )内は2020年の順位。
なお、2021年の海外港湾のコンテナ取扱個数は、速報値である。
[出典]CONTAINERISATION INTERNATIONAL Yearbook1993及びLloyd's List資料、港湾管理者調べより国土交通省港湾局作成。

・1990年　神戸港は世界有数の主要港であったが阪神淡路大震災以後、機能を低下。
中国の経済発展やコンテナ船の大型化等の要因で現在は上記のように低迷。
更にコロナの影響等で寄港回数が減少している。

・基幹航路が寄港損失した場合は輸送コストが上昇、サプライチェーンは脆弱し企業の海外流出や物価の上昇、雇用の喪失など悪循環になる。
→基幹航路の維持拡大を図るため、京浜港・阪神港を国際コンテナ戦略港湾に選択し、ハードソフト一体となった施策を集中して実施しなくてはならない。

・今後の方向性①岸壁等港湾施設の整備
情報通信技術を用いた内航フェリー・RORO船ターミナルの荷役効率化などの取り組みを検討するため、次世代高規格ユニットロードターミナル検討会を開催し、方向性を提示

・今後の方向性②　カーボンニュートラルの形成
サプライチェーンの脱炭素化に対応した港湾機能の強化が必要。水素やアンモニア等へのエネルギー転換。

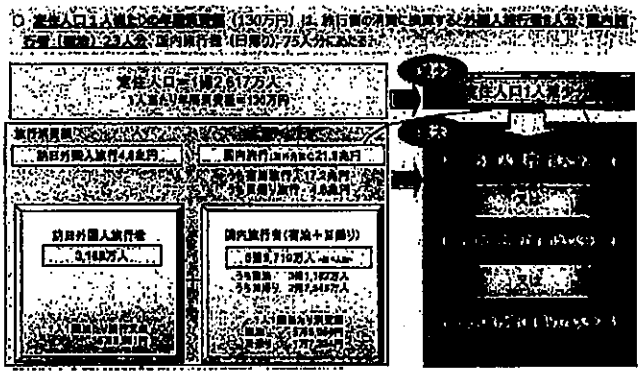
・港湾における洋上風力発電の導入
石狩港、むつ小川原港、能代港、鹿島港、北九州港など。

以上

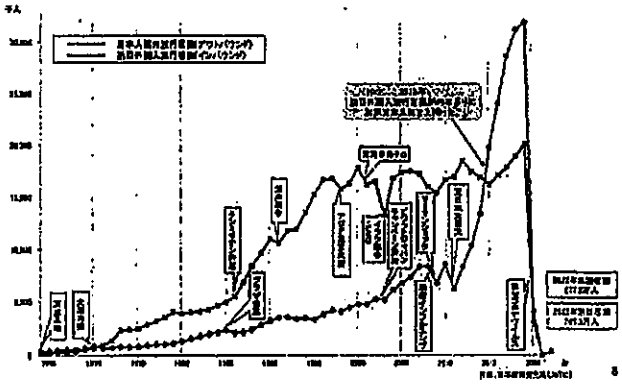
誠新会 国交省研修 報告書
2023年8月9日　参議院会館にて
インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・医療ツーリズムの取組について
講師：

○概要

日本は少子化により人口の減少が進んでいる。そのような中でも国力を維持・増強していくためには経済を動かしたり、日本社会を潤わしたりすることが必要となる。人口減少により国内消費額も減少することは容易に想像できる。国内消費額を増大させるためにはどうしたらよいのか。その手法の一つとして日本に訪れた外国人旅行者の国内消費に期待し、それで補うことができれば日本の経済を動かし国力を維持・増強できると考えられる。そのために観光に力を入れた政策を進めていく



訪日外国人旅行者数と出国日本人数の推移(1964年～2022年)



訪日外国人旅行者数は 2011 年の東日本大震災後に急激に伸びており、2015 年には出国日本人数を上回った。その後も旅行者数は急激に伸びていくが、2019 年のコロナウイルス感染症が世界的に流行り出すとその数は激減。2021 年には最低値となるが、その後徐々に回復の兆しを見せている。

観光を我が国の成長戦略の柱のひとつとし、観光立国推進基本計画(第 4 次)を打ち出した。持続可能な形で観光を復活させると同時に「消費額拡大」「地方誘客促進」をうたい、全国津々浦々に観光の恩恵を地方にも行き渡らせることを目的とした。

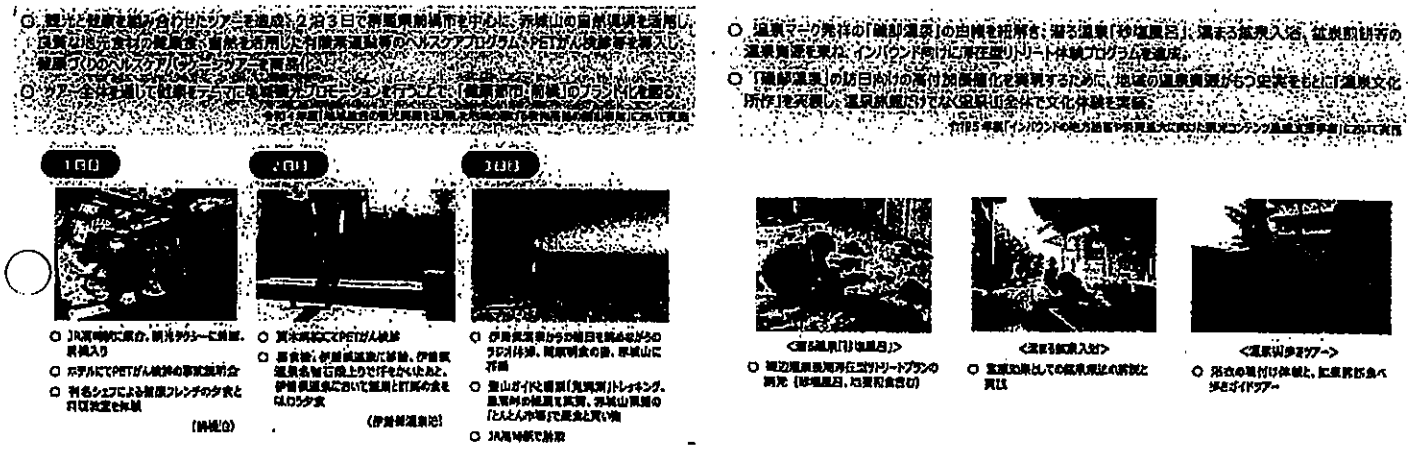
そのために文化・自然・食・スポーツ等の多岐にわたる分野での特別な体験や期間限定の取組の創出、体験コンテンツの高付加価値化等、独自の工夫を生み出す必要がありその支援を打ち出していく。

また群馬県においては、医療を目的に他国へ行く外国人をターゲットに動き出した実績がある。健康・医療ツーリズムを展開(令和元年から観光庁と厚生労働省とが連携)することで活路が見いだせる可能性もあるという。

○課題

訪日外国人旅行者は日本に訪れたということにとどまらず、「今だけ、ここだけ、あなただけ」という特別な体験にお金を使う傾向がある。例えば、環境に関心のある外国人旅行者がトレッキングで日本の風景を楽しみながらゴミ拾い(環境美化に貢献)をする。この様なプラン単独ではなく、ストーリーを持たせて提供をできるかが鍵となる。

見るだけで終わらせることなく、参加して、体験してという観光コンテンツをどう作るか。それをどの旅行者層に向けてメニューを作るか、誘客に向けて地方の良いところを織り交ぜた内容を考えること、その充実とブラッシュアップも必要となる。



○感想

短絡的に考えすぎのような気もするが、少子化で国内消費が冷え込む部分を観光で穴埋めをするような説明で始まったこの講座。しかし視点を変えれば日本の今あるものを題材に収入が得られるということ示し、知恵を絞ることで地方も誘客の可能性があるということだ。

群馬県はリトリートに力を入れていくと知事からの発言もあった。「その瞬間その体験に意識を向け、ただ見るだけ感じるだけ。」これに大金を払う旅行者は多い。いやそのために大金を払い旅行をするのだ。そのような外国人旅行者を日本に群馬に呼び込めるよう、情報の発信にも力を入れなければならない。類似したものはどこにでもある。その中でも群馬を選んでもらうにはどうする必要があるか。まずは知っていただくことにあるのでは。そのための情報の見せ方、発信の仕方も含め観光を考えなければいけないと考える。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　高井俊一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	榛名リトリート探しツアー・コーディネート費 開催日：2023年6月10日(土) 場所：榛名支所→里見→十文字→榛名湖→榛名神社 参加者：18名

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	~~3~~ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年8月11日	支出額	¥ 50,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書

no.

date 2023・8・11

高井俊一郎 様

¥ 50,000－

但 榛名リトリート探しツアー・コーディネート費

上記正に領収致しました

〒370-1213

群馬県[redacted]

中里 [redacted]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

榛名リトリート探しツアー報告書

作成者：事務局　中里希

□開催日時

6月10日（土）

□場所

榛名支所→里見→十文字→榛名湖→榛名神社

□目的

榛名地域（榛名神社、榛名湖、十文字ビレッジ、里見フルーツなど）の価値を再確認し、繋げることにより「リトリートの観光」への可能性を模索する。

□参加者

18名（おとな15名（うち大学院生2名）、こども3名）

□協力団体

・群馬県観光魅力創出課リトリート推進室
・[高崎市役所榛名支所]
・榛名湖商工会青年部

□訪問場所

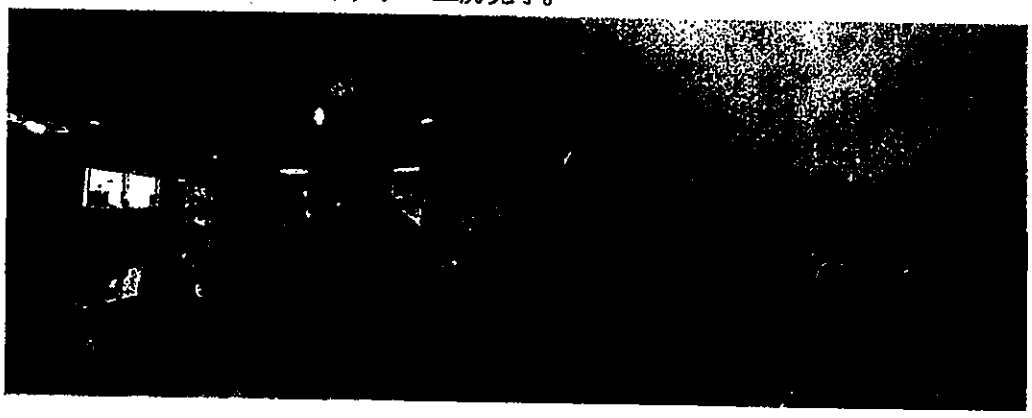
①榛名支所

オリエンテーション

②里見・ジェラート店アルベロ（https://goo.gl/maps/g81XWZcAfS42xTBS8）

オーナー山木久利さんのお話・ジェラート実食。

今夏オープン予定のワイナリー工房見学。



③十文字ビレッジ（https://goo.gl/maps/3QjkoavQuLaNGBG16）

十文字ビレッジについて、代表の飯野陽彦さんのお話、今後の展望など。

野菜の収穫体験→収穫した野菜を使ったサンドイッチ作り、地元食材のバーベキューで昼食。

□参加者の感想

・それぞれのコンテンツが榛名の強みであり、一つ一つに体験などを組み合わせることで時間をかけてゆっくりと過ごしてもらえるはず。これらの資源を活かせば素晴らしいリトリートプランができるのではないかと感じた。

・榛名地域の方々が、日常に疲れた人々をお客様として迎えるのではなく、普段と同じように素朴さ純朴さを持って接し、気づきを与え、元気にしてあげて元の生活に送り出してあげる、そんな価値を提供できるといいのではないか。

・何度も訪れている場所で点として捉えているが、それぞれ導線で繋がった体験になったら、リトリートとして本当に楽しめるのではないかと感じた。「誰をどこから呼び込んで、榛名をどんな見せ方をすれば良いか」が重要なのではないか。

・ゆうすげ元湯の湖に面した建物に、『サウナ』を作ってみては？県内外から沢山の人が訪れるのはないか。（サウナから、そのまま湖に飛び込む施設だとより魅力的だと思う）

・シンキチ醸造所のビールなど、地元のお酒を湖畔で飲めたら嬉しい。

・榛名湖アーティスト・レジデンスについて、国内外から人が来てもらえるように、条件を緩め、無償または格安で貸し出し、滞在してもらい、人手が足りないところで周辺で働いてもらってはどうか。（毎日１回、SNS でその様子を発信する）

・ヴィジョンとコンセプト、ターゲット層を決めると、ブレないのではないか。

・各エリアの課題として、それぞれの繋がりがないことが多く聞かれた。点から線、面へ繋がり広げることが出来れば、リトリートの聖地となる環境を整えられるのではないかと考える。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　高井 俊一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	政務調査補助及びコンサルタント業務

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年9月10日	支出額	¥ 77,000
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

業務委託協定書 添付

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

業務委託協定書

業務委託先	会社名	株式会社シュチェンシュリーバ	代表取締役　近藤　直幸
	株式会社シュチェンシュリーバ及び近藤直幸に関しては、別紙のとおり		
	住 所	東京都渋谷区西原３－１４－１２　メゾントロワ１Ａ 電話：[redacted]	

群馬県議会議員 高井俊一郎の政策アドバイザーとして、業務委託契約を締結する。

契約期間	令和５年　８月　１日　から　令和８年　７月３１日　まで
職務内容	政務調査補助及びコンサルタント業務 ・ウェルビーイング政策 ・文化財保護政策に関すること ・社会教育政策に関すること ・その他　政策全般に関わること
契約時間	月２回　約半日間
費用負担等	月額７万円（消費税は別途）を乙が負担する
支払方法	当月分を翌月上旬に甲が乙に請求し、乙は甲の請求書を受理した日から３０日以内に甲の指定口座あて支払う。
その他	この協定書に定めるもののほか、契約の取扱に関し疑義が生じた場合は、甲乙協議の上これを定める。

本協定の証として、本書を２通作成し、甲乙記名押印のうえ、それぞれ１通を保有する。

令和５年　７月２５日

（甲）　【従事元】　従事者の雇用主　株式会社シュチェンシュリーバ
東京都渋谷区西原３－１４－１２
メゾントロワ１Ａ
代表取締役　近藤　直幸　[redacted]

（乙）　【従事先】　会派名又は議員名　群馬県議会議員
高井　俊一郎　[redacted]
群馬県高崎市山名町１５１０－１

領収書

2023年9月10日

高井　俊一郎　様

金額　　￥７７，０００-

但　政務調査補助及びコンサルタント業務として
上記、正に領収いたしました

小計	￥７０，０００
消費税（１０％）	￥７，０００

株式会社シュチェンシュリーバ
代表取締役　近藤　直幸
〒151-0066　東京都渋谷区西原 3-14-12
メゾントロワ１A

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報

組織名・所属		株式会社シュチェンシュリーパ				
役職		代表取締役				
氏名		近藤ナオ	ふりがな	こんどうなお	生年	1978年
連絡先	住所	〒				
	電話		携帯電話		メールアドレス	①[redacted]

2. 経歴・取組内容、取組分野等

主な経歴・受賞歴

<経歴>
国士舘大学工学部建築学科卒。
在学中に、建築事務所でのインターンを経験。
1998年(大学3年生時)そこで知り合った仲間とデザイン事務所『nano』を起こし、店舗を中心とした空間デザインを手掛ける。
その後、仕事を通じて知り合った伊藤剛と意気投合。
2001年『株式会社アソボット』を設立。
2020年『株式会社アソボット』を退社し、日本、オランダ、タンザニアに法人設立。

主な取組内容、実績等

<主な取組内容>
パートナー:静岡県南伊豆町(伊豆半島)
業務内容:温泉&海水浴観光が衰退する伊豆半島で、日本唯一のフィリピン海プレートにのる海底火山の島の自然を利用したアウトドアアクティビティ事業者を取りまとめた「週末アドベンチャートリップ」の立ち上げと運営組織作りを担当。現在は、週末アドベンチャートリップ実行委員会として運営。

パートナー:三井不動産(日本橋)
業務内容:住む人4万人、働く人40万人の街「日本橋」。この街を、働く人を中心に活性化してくプロジェクト「日本橋フレンド」と「Clipニホンバシ」の立ち上げと運営組織作りを担当。現在は、特定非営利活動法人日本橋フレンドとして運営。

パートナー:新潟県三条市
業務内容:三条市は『「健幸・長寿社会を創造するスマートウエルネスシティ総合特区」の具体的な推進のための横断的な組織づくり』をテーマに事業を行う。簡単に言うと「生涯にわたり健康に暮らせる街は、良い街だ!」というコンセプトの元、行政だけに頼るのではなく、街の人々が中心になり、それを実現するための市民主体の組織づくりを行うという事業です。この事業を推進する組織の立ち上げと運営組織作りを担当。特定非営利活動法人ステージえんがわと三条スパイス研究所の立ち上げ

取組分野

最も専門性の高い分野	起業支援、人材育成
その他活動実績のある分野	
その他活動実績のある分野	
その他活動実績のある分野	
その他活動実績のある分野	

3. 関連ホームページ

名称	アドレス
週末アドベンチャートリップ	http://weekend-adventure.jp/
日本橋フレンド	http://www.nihonbashifriend.com/
ステージえんがわ	http://saniov-machinaka.jp/engawa/

4. ふるさと財団での実績

外部専門家活用助成事業	◆2017年～19年度　静岡県南伊豆町「誰もが生涯にわたり活躍できる地域社会を形成するための「学びのプラットフォーム」構築事業 ◆2016年～17年度　新潟県三条市「まちなかのコミュニティ機能の再生及びプラットフォーム（組織づくり）の構築」 ◆2015年度　新潟県三条市「「健幸長寿社会を創造するスマートウエルネスシティ総合特区」の具体的な推進のための横断的な組織づくり」
外部専門家派遣（短期診断）	
地域再生セミナー	
そのほか	

5. 財団報告書

名称	アドレス
令和元年度　新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R1chiikisaiseihoukoku.pdf
平成28年度　新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/06/H28 chiikisaisei houkokusyo.pdf
平成29年度　新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/H29chiikisaiseihoukoku.pdf
平成27年度　新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/H27jigyouhoukokusyo.pdf

6. 写真・ひとことPR

＜ひとことPR＞
ビジネスとコミュニケーション（クリエイティブなど）の両面から地域課題解決型ビジネスや地域資源活用型ビジネスの立ち上げのサポートを得意としています。2年以内に持続可能な組織作りを目指しています。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　高井 俊一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	政務調査補助及びコンサルタント業務

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年10月10日	支出額	¥ 77,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

2023年9月分に業務委託協定書 添付済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

2023年１０月１０日

高井　俊一郎　様

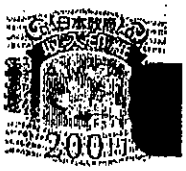
金額　　￥７７，０００-

但　政務調査補助及びコンサルト業務として

上記、正に領収いたしました

小計	￥７０，０００
消費税（１０％）	￥７，０００

株式会社シュチェンシュリーバ
代表取締役　近藤　直幸
〒151-0066　東京都渋谷区西原3-14-12
メゾントロワ１Ａ



別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　高井俊一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	２０２３年１０月２５日(水)～２７日（金）		
調査場所	沖縄防衛局、普天間飛行場(嘉数台公園)、航空自衛隊那覇基地第9航空団		
調査の相手方	沖縄防衛局企画部長 森広芳光様、那覇基地広報班長 田中直彦様、那覇基地広報班員 奥田隆雅様、		
調査者氏名	狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪		
調査目的等	国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状について視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて意識を深めることを目的とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	航空運賃(羽田⇔那覇)	48,880円	領収証
	宿泊費(２泊)	33,000 ~~20,800円~~	領収証
	損害保険等諸経費	3,460円	領収書
	合計	85,340 ~~82,140~~円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

103

発行日　：2024年02月06日
No.SSR-4435-2024-00087

高井　俊一郎　様

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3番地
ラポール Ｔａｋａｓｉｋｉ・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者：村田　雅人

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金　額
¥86,990

対象合計	内消費税額(10%)	8%（軽減税率）対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
86,990	7,908		0				

月日	品名	金額	税区分
10/25	沖縄視察研修旅費として（10月16日お振込分）	86,990	10%

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：0
【小切手】：0
【振込】：86,990
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【他社ギフト券】：0
【自治体補助券】：0
【他社ポイント】：0
【企業旅行引換券・契約保養所】：0
【QRコード決済】：0
【コンビニ決済】：0

発行日　：2023年10月11日
請求No. SSN-4435-1023-00072

104

高井　俊一郎　　様

請　求　書　INVOICE

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町[redacted]
ラポール Ｔａｋａｓｉ[redacted]・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者[redacted]

日本旅行

毎度格別なお引き立てを頂き有難うございます。
下記の通りご請求申し上げますので宜しくお願い致します。

ご旅行代金等	預り金合計	ご請求金額
86,990	0	86,990

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%（軽減税率）対象合計	内消費税額（8%）	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
85,730	7,793		0			1,260	

日付	種別・摘要	数量	単価	金額	税区分等	備考
10/25	羽田～那覇　航空運賃	1	19,970	19,970	10%	
10/25	ホテルグレイスリー那覇宿泊料金	1	17,600	17,600	10%	
10/25	国内旅行傷害保険代	1	500	500	対象外	
10/25	旅行変更費用保険	1	760	760	対象外	
10/25	取扱料金	1	2,200	2,200	10%	
10/26	ホテルグレイスリー那覇宿泊料金	1	17,050	17,050	10%	
10/27	那覇～羽田　航空運賃	1	28,910	28,910	10%	

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

【お振込先】：みずほ銀行　[redacted]五号支店
普通　[redacted]
【口座名義】：株式会社　日本旅行

2023年10月20日　までにお支払い願います。
※恐れ入りますが、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

日本会議　沖縄視察研修

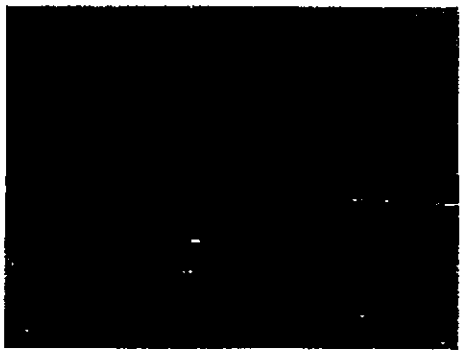
2023年10月25日（水）～26日（木）
群馬県議会議員　自由民主党
狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、
相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪

調査先
沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団

目的
ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深めることとする。

【沖縄防衛局、嘉手納飛行場】
調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様
実施場所：沖縄防衛局4F会議室、屋上
所感：
沖縄防衛局は、地方支分局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を所管し、沖縄県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の所得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っている。
防衛力を抜本的に強化する背景としては、中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化するなか、その最前線に位置している日本は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、我が国を侵略する可能性のある集団に対し、「日本を攻めても目標は達成できない」という抑止力をもつことが必要であるとのことであった。現状では、北朝鮮のミサイル発射や台湾有事、また沖縄と宮古島間を頻繁に中国籍船が航行するという行為について、その状況把握に努めており、在日米軍と強調しながら安定的な防衛力体制を整備することが防衛局の取組であった。また、日本国土の約0.6%である沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%所在しており、基地負担の問題が長年影を落としている。沖縄防衛局では、地域住民の基地負担感の軽減に向けて、在日米軍と地方公共団体との調整を行い、米軍施設・区域の整理・統合・縮小が推進していけるよう取り組みをしていた。
嘉手納飛行場については、嘉手納町、沖縄市、北谷町の広大な面積に広がる極東最大の米空軍基地である。嘉手納町の面積の約82%を占有しており、残りの18%の居住する嘉手納町民にとって、沖縄市、北谷町と比較しても負担感が強いため、沖縄防衛局では在日

調整がうまく進んでいない状況の為、変換予定時期が大幅に先送りになっている状況にあるが、一日も早い移転返還が望まれている。



【航空自衛隊那覇基地第９航空団】

調 査 先：那覇基地広報班長　田中直彦　様、那覇基地広報班員　奥田隆雅　様

実施場所：航空自衛隊那覇基地

所感：

航空自衛隊那覇基地に所在する第９航空団は、F-15 戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4 中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当している。

日本の物資の輸入輸出については 99%が海上輸送であるが、中国による海上進出等の有事により、南シナ海を通過できなくなると大きな問題となる可能性がある。日本の排他的経済水域と領空の防衛識別圏が一部中国と被っていることにより、複雑化していることもあるが、近年、緊急発進状況はロシアや中国機の領空侵犯により、高い水準で推移している。また特異飛行事例として無人機やドローンの事例も増加しており、そちらの対応力を強化していくことも急務となっている。

大変厳しい環境下で任務を遂行して頂いている自衛隊ではあるが、近年成り手不足の問題もある。隊員の生活環境や処遇については、先日陸上自衛隊相馬原駐屯地を視察してきたが、防衛力強化に向けては、自衛の為の機器を整備することは勿論であるが、隊員が快適・安心して生活できる、任務を遂行できる環境を整備していくことが最も重要であることも感じた。

日本会議　平和祈念公園視察 報告書

2023年10月26日
沖縄県営平和祈念公園にて

○概要

沖縄県営平和祈念公園は沖縄本島南部の「沖縄戦終焉の地」である糸満市摩文仁にある。その摩文仁の丘陵を南に望み、およそ40ヘクタールの広大な公園内には、沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦でなくなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県・団体の慰霊塔が50基建立されている。

今回は、沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊塔である群馬之塔へ献花と追悼を、そして沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ祈念碑である平和の礎を視察する。

○課題

平和祈念公園は、昭和４７年から都市公園として本格的な整備を行われてきた。戦後の慰霊から現在の修学旅行生の平和学習に至るまで、多くの来訪者があり、その中で県外からの来訪者は変化が少ないものの、県内の来訪者数が減少している状況があるという。この平和の象徴の一つとされるこの公園を残していくためにはいくつかの課題があると感じた。

○**歴史と教育の伝承**：沖縄県営平和祈念公園は、沖縄戦で犠牲になった多くの人々を追悼する場であり、訪れる人々に戦争の歴史と平和の重要性を教える役割を果たしている。歴史の正確な伝承や戦争の悲劇に対する理解を深めるための教育プログラムの充実が求められる。

○**施設の保守と改善**：公園内の建造物や記念碑、庭園などの施設の保守と改善が課題となるであろう。古い物は５０年を超える。経年劣化や自然災害などによる損傷が生じる可能性があり、これらの施設を適切に維持し、必要に応じて改善する部分が出てくる。

○**観光客と訪問者への配慮**：観光客や訪問者が公園を訪れる際の安全や快適な環境の確保が求められる。また、観光客向けの案内施設や情報提供体系の整備は必須だ。

○**持続可能な運営と環境保護**：公園の運営は持続可能で環境に配慮した形で行われるべきだと考える。自然環境の保護やエネルギーの効率的な利用、廃棄物の管理など、環境への配慮も求められる。

○**地域社会との連携**：公園は地域社会と連携できないだろうか。地域住民との協力を得ながら、公園を持続的かつ活気ある場所として維持することが重要だと考える。

これらの課題に対処するためには、適切な資金調達、専門知識を持ったスタッフの配置、地域住民との協力、観光客とのコミュニケーション強化など、総合的な計画と実行が必要となるのは避けられない。

○所感

平和祈念公園は我々が身近としている緑地公園と異なり、メッセージを未来へ紡ぐ公園である。戦争の語り部が減少している中で、戦後復興の語り部など、ガイドができる方の対象を広げることが必要と思われた。そのことにより地域の生活文化を組み合わせた平和学習の可能性が考えられます。戦争の悲劇を忘れてはいけない。同時に平和を維持するのには暗い時代を引きずるのではなく人間の英知の積み重ねが必要だ。世の中にどのような流れを作ったら良いのか、隣人と隣国とどのような関係を築いていったら良いのかを改めて考える機会となった。

また、個人的ではあるが、はじめて群馬之塔に伺った。献花を、黙祷を捧げている間、様々な思いが横切った。「日本は本当に平和なのだろうか」この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

日本会議　沖縄自衛隊視察 報告書

2023年10月26日
海上自衛隊那覇航空基地第5航空群にて

○概要

第5航空群（英称名：Fleet Air Wing 5）とは、海上自衛隊の航空集団の航空部隊（航空群）の一つであり、1981年から那覇航空基地（沖縄県那覇市）に配備されている。

哨戒機を運用して南西諸島近海の警戒監視・情報収集を行うことを主たる任務としているが、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索も行っている。

1990年には現在でも現役であるP-3C哨戒機が配備開始され上記任務を行っている。後年にはP-3C（3機）を新編し、現在に至る。

近年の活躍としては、緊急輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施することはもちろんのこと、2009年にはP-3C哨戒機2機が第2次派遣海賊対処航空部隊としてジブチへ派遣。2014年には消息を絶ったマレーシア航空370便の捜索救助活動を行うため、海国際緊急援助航空隊としてP-3C哨戒機2機と人員44名を派遣する等、国際的にも活躍が目立っている。

○課題

海上自衛隊は「輸送路」「情報経路」「資源産出」「防壁」としての4つ海を守る責務を持ち続けてきた。更に現在においては周辺の国々において戦後最も難しい状態にあるという。潜在的に敵対するであろう3国（ミサイルを飛ばす国・軍事力を伸ばす国・力で現状変更をする国）に抑止をかけて日本を守らなければならないことが大きな役割となってきている。

また、他国や他国の海軍と協調ができるよう、海上自衛隊の幹部クラスの人材は他国の海軍の人間と様々な場面でコミュニケーションを取り、外交官としても役割も行う人材を育成しなければならない。

時には警察的な役割も行うこともあるが、基本は海上保安庁が海上における治安を守ることとなる。海上自衛隊としては日本の領土を4分割した沖縄周辺を警戒監視。尖閣諸島も毎日パトロールを行い、我が国の領域・及び周辺海域の防衛・国民の財産を守り、望ましい安全保障の確立を目指している。

現在、海上自衛官はおよそ45000人。この人数で日本周辺及びジブチの海域を守る活動を行っている。もちろん、航空隊・整備補給隊・航空基地隊併せての隊員数だ。では、この45000人が同時に日本を守れるのか。遠洋練習航海、海外の海軍との共同訓練等に出ている隊員もいる。そのためにも人数を増やしたいと話されていた。

○所感

群馬県にも自衛隊の駐屯地があり何度も訪れている。そこでもいろいろな話を聞く機会があったが、実際に周辺の国とのトラブルを解決してきた隊員の言葉にはこれまで以上の更なる重みを感じる部分があった。領海を侵犯されたとき、海上保安庁が出動すれば警戒警告で済ませられるが、自衛隊が出動すれば戦争に発展する可能性もあると聞いたときには驚いた。自国を守る自衛隊も他国からしたら「軍」としてみられているという。故、領海警備も簡単ではない。

今回の視察先の海上自衛隊は飛行機を使わないと作戦を実施できない。海と空から日本を守る任務を持つ一方、海外の物流を守るため海上交通路の確保も任務としている。そのための機材は30年以上前の物に装置を載せ替え使用しているという。部品の供給も難しいであろう。物が足りていないことを実感した。これが私たちの日本、私たちの生活を守っているのかと思うと、自衛隊員に命をかけて国民の生命と財産を守ってもらっていると考えると、このままでいいのだろうかと疑問を持つ。

これからの将来、日本の人口は確実に減っていく。少人化に対応する必要が出てくるだろう。そのための研究開発、ICTの活用はもちろんのこと、宇宙・サイバー空間・電子や電波の分野においても対応が必要になる。諸外国よりも先んじた技術や装備を手に入れ、技術を複合した対応をしていかないと本当の意味で日本を守ることができないのではと危惧する。外国の紛争が日本の経済に・将来に大きな大きな不安を残すことを私たちは経験をした。日本は戦争をしないから大丈夫という私たちの認識を変えていかなければならない時期なのではないだろうか。この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

2023 年 10 月 27 日　　高井俊一郎

那覇市歴史博物館

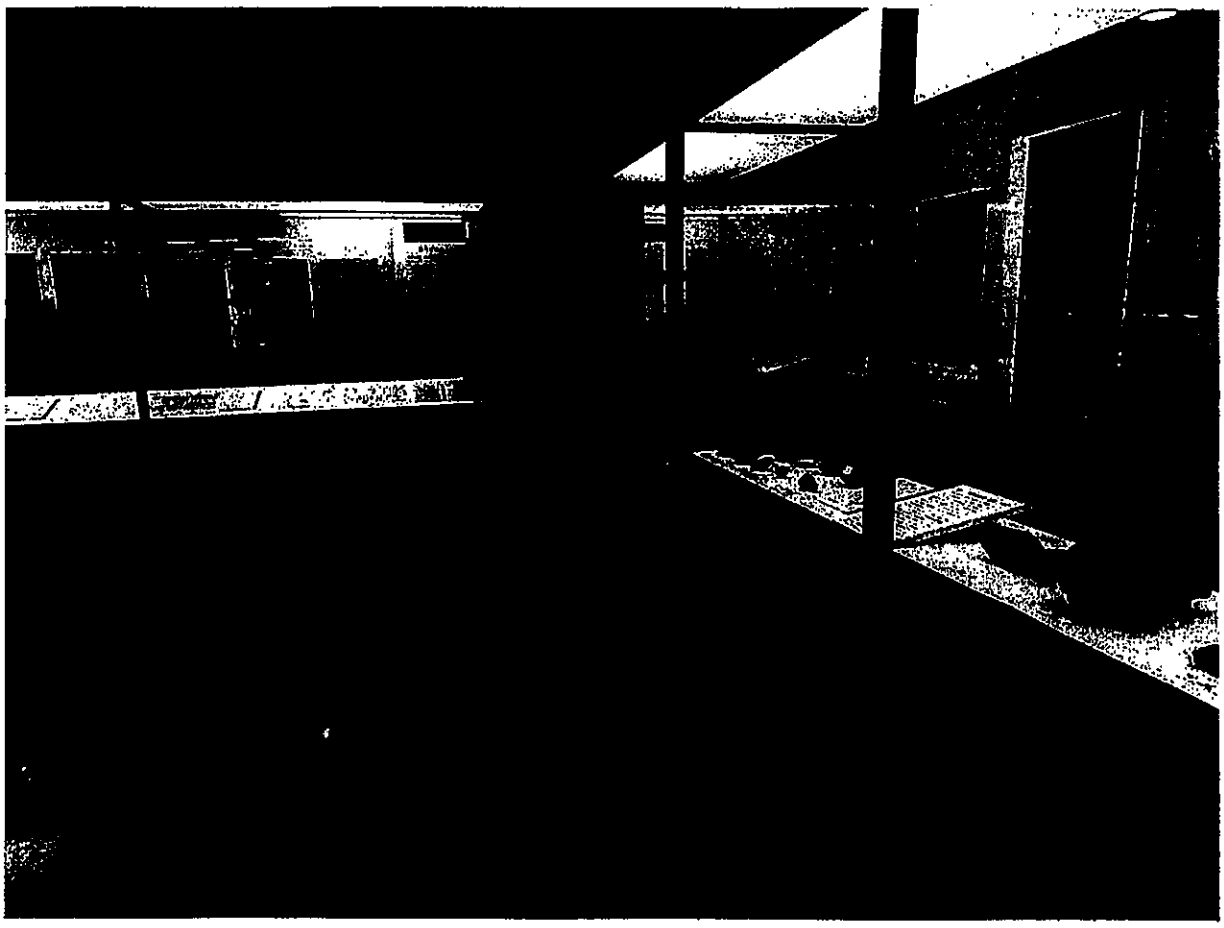
「王朝文化と都市の歴史」

▹初めに

コロナ禍があけ、本来であれば人類全体で取り組まなくてはいけない温暖化やサブサハラに代表される貧困や格差など、課題が山積みであるが、残念ながら逆行し世界

情勢は大きく不安定になってきている。日本も例外ではなく、危機意識を上げて行かなくてはならない。今回、最前線である沖縄に赴き自衛隊の調査を行った。

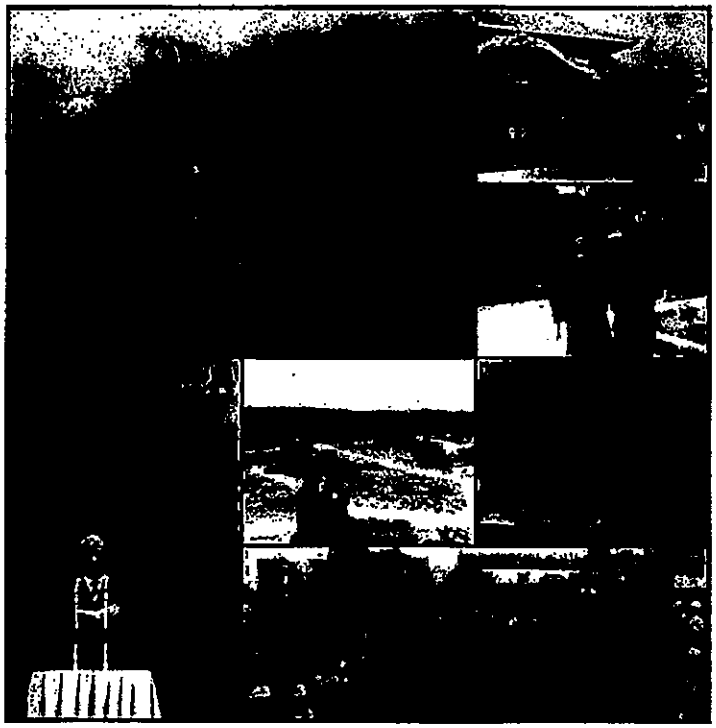
沖縄返還から50年が経つが基地問題や本土との経済格差について考える時に、その根底にある沖縄県民感情を理解することが重要だと思い、琉球／沖縄の歴史を紐解くべく今回、那覇市歴史博物館を視察調査した。



1. 沖縄県はかつて琉球王国といい、国王とする独自の国家を形成していた。沖縄本島が北山、中山、南山に分かれて互いに争っていたが、第一尚氏王統の尚巴志王がこれを討ち、三山統一を成し遂げた。また、14世紀から16世紀にかけて、琉

球は中国、日本、朝鮮、東南アジア各国と中継貿易を行い大いに栄えた。この時代は「大貿易時代」と呼ばれる。1609年、薩摩藩が3,000の兵で琉球へ侵攻し、以後琉球は日本の幕藩体制支配下に組み込まれていくが、中国との関係も続け、日中両国の外交的関係の下、王国体制を維持した。交易国家としてアジアの海に雄飛した琉球には様々な文化が行き交い、独自の文化が育まれた。その中心となっていたのが首里や那覇である。首里は王城である首里城を中心に形成された王都で、王国の政治・文化の中心地であった。

1872年明治政府より一方的に琉球藩が設置され、1879年には陸軍と警察を派遣し沖縄県が設置された。これを琉球処分という。県庁は那覇に置かれ那覇が政治・経済の中心地となった。さらに1921年那覇区、首里区に市制が施行された。



2. 沖縄県では、太平洋戦争末期に県民を巻き込んだ地上戦が行われた。開戦以来、進撃を続けていた日本軍は、昭和17年6月にミッドウェー海戦での敗北を境に徐々に後退することとなり、南太平洋上の数々の島嶼にあった基地も奪われることとなった。このため日本軍は、本土防衛の最後の拠点を沖縄とし、昭和19年3月に南西諸島に沖縄防衛のため、第32軍を創設した。一方米軍も、本土攻撃の拠点を硫黄島・沖縄と定め、同年10月まず沖縄本島に大規模な空襲を行った。昭和20年3月17日には硫黄島にあった日本軍守備隊が玉砕し、これにより米軍は、太平洋地区にあった全軍の戦力を沖縄攻略に向けて結集することにした。3月26日慶良間列島に上陸した米軍は、4月1日に1,500隻近い艦船と延べ約54万人の兵員をもって沖縄本島に上陸を開始した。ここから約3～5ヶ月にわたる沖縄戦が始まった。この沖縄での戦闘は、6月23日未明に第32軍の牛島

司令官と長参謀長が自決したことにより、組織的戦闘は同日に終結したとされるが、その後も沖縄本島内外で局地的には引き続き戦闘が行なわれ降伏文書に調印したのは、9月7日のことだった。この間の戦闘で亡くなった日本兵及び一般住民の方々は、一般住民約10万人を含め約20数万人といわれる。

3. この悲惨な戦いで日本軍と沖縄の人たちに大きな亀裂が生まれた。「日本軍は沖縄の人々を守ってくれなかった。命を乱雑に扱われた。」という不信感がアメリカ人と同様に現在も根深く残っている。此の歴史的背景を念頭に沖縄の諸問題を考えなくては解決には至らないと感じた。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　高井 俊一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	政務調査補助及びコンサルタント業務

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年11月2日	支出額	¥ 77,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

2023年9月分に業務委託協定書 添付済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

2023年11月2日

高井　俊一郎　様

金額　　¥７７，０００-

但　政務調査補助及びコンサルタント業務として
上記、正に領収いたしました

小計	¥７０，０００
消費税（１０％）	¥７，０００

株式会社シュチェンシュリーバ
代表取締役　近藤　直幸
〒151-0066　東京都渋谷区西原3-14-12
メゾントロワ１Ａ

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　高井 俊一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	青天塾 講師謝礼金 開催日　2023年11月25日 会場　エコラボカフェ 参加者人数　30名 テーマ　「"始動人"と教育イノベーション」

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	2023年11月25日	支　出　額	¥ 40,000
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　証　　高井條一郎　　様　No.

★ ¥20,000－

但　青天塾　謝礼金として

令和5　年　11　月　25　日　上記正に領収いたしました

内訳		
税率		金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
税率		金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

高崎市 [redacted]

[redacted]

収入印紙

コクヨ　ウケ-1097

領　収　証　　高井條一郎　　様　No.

★ ¥20,000－

但　青天塾　謝礼金として

R5　年　11　月　25　日　上記正に領収いたしました

内訳		
税率		金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
税率		金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

高崎市 [redacted]

[redacted]

収入印紙

コクヨ　ウケ-1097

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　高井 俊一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	政務調査補助 及びコンサルタント業務

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年12月5日	支出額	¥ 77,000
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

2023年9月分に業務委託協定書 添付済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

2023年12月5日

高井　俊一郎　様

金額　　¥７７，０００-

但　政務調査補助及びコンサルタント業務として
上記、正に領収いたしました

小計	¥７０，０００
消費税（１０%）	¥７，０００

株式会社シュチェンシュリーバ
代表取締役　近藤　直幸
〒151-0066　東京都渋谷区西原3-14-12
メゾントロワ１A

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　高井俊一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１２月１５日(金)～１６日(土)		
調査場所	草津音楽の森国際コンサートホール、草津温泉ホテルヴィレッジ		
調査の相手方	群馬県主催：湯けむりフォーラム２０２３		
調査者氏名	高井俊一郎		
調査目的等	群馬県から新たな価値を生み出し、国内外に発信するため議論と交流をする		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	レセプション参加費	５，０００	領収証
	宿泊代	１４，９００	領収証
	合計	１９，９００	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

e-Timing 2023/12/18 13:28 JST
Amano Digital Time Stamp Service

121

領収証発行日:2023/12/18

収入印紙

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
群馬県高崎市東町9 ツインシティ高崎4階
TEL:027-310-3062
支店長:黒崎 徹
担当者[redacted]

領収証番号:323391440000286001
登録番号:T8010701012863

領 収 証

高井 俊一郎 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ¥26,550 (税込)

イベント名	湯けむりフォーラム2023
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16

	(税込)	内消費税/税区分	
請求額合計	¥26,550	¥2,413	−
(10%対象)	¥26,550	¥2,413	−
(8%対象)	¥0	¥0	※1
(対象外)	¥0	¥0	※2

入金額	¥26,550
請求残額	¥0

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

財認第2023-R008

領　収　明　細

領収証発行日:2023/12/18
2 / 2

領収額合計　¥26,550　(税込)

【内訳】

イベント名	湯けむりフォーラム2023				
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16				
申込日	ご利用日・内容	本体単価(税込)	数量	本体合計(税込)	税区分 内消費税
2023/11/20	2023/12/16 1日目(12/15) 高井 俊一郎 様(申込者)	¥11,000	1	¥11,000	10%
2023/11/20	2023/12/17 2日目(12/16) 高井 俊一郎 様(申込者)	¥0	1	¥0	10%
2023/11/20	2023/12/15 草津温泉 ホテルヴィレッジ(洋室(1泊朝食付／1名利用)／禁煙) 高井 俊一郎 様	¥15,550	1	¥15,550	10%
① 請求額合計				¥26,550	¥2,413
(10%対象)				¥26,550	¥2,413
(8%対象 ※1)				¥0	¥0
(対象外 ※2)				¥0	¥0
② 入金額				¥26,550	
③ 請求残額				¥0	

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	湯けむりフォーラム2023
実施年月日	令和5年１２月１５日～１６日
場所	草津町内
相手方	湯けむりフォーラム講座、講師等
実施者氏名	
調査目的等	地域資源を活かしたまちづくり、DXの推進、温泉文化の発信
行程	１５日　自宅　～　草津音楽の森　～　ホテルヴィレッジ（レセプション等）　～　～　宿泊 １２月１日　宿泊先　～　フォーラム参加　～　自宅
調査の概要及び成果	草津町長の講演では地域の資源を最大限に活用したまちづくりの実績を、知事と三木谷氏のトークセッションではDX、AIなどを活用した革新等について調査した。レセプションにおいては山中千尋の音楽を楽しみながら様々な参加者と意見交換した。 翌日は温泉文化フォーラム（第１部、第２部）に参加し、世界の中での日本の温泉文化対する認識を深め、温泉文化の発信、機運醸成等について調査し情報交換した。 その地域、日本の持つ資源、文化、個性を最大限活かして、そこにDXやAIといった最新技術を活用して事の有用性を改めて実感した。今後の活動に大いに役立つ2日間であった。
備考	

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　高井 俊一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	政務調査補助 及び コンサルタント業務

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2024年1月12日	支　出　額	¥77,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

2023年9月分に業務委託協定書 添付済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

2024年1月12日

高井　俊一郎　様

金額　　￥７７，０００-

但　政務調査補助及びコンサルタント業務として

上記、正に領収いたしました

小計	￥７０，０００
消費税（１０％）	￥７，０００

株式会社シュチェンシュリーバ
代表取締役　近藤　直幸
〒151-0066　東京都渋谷区西原 3-14-12
メゾントロワ１A

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　高井 俊一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	政務調査補助及びコンサルタント業務

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2024年2月15日	支出額	¥ 77,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

2023年9月分に業務委託協定書 添付済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

2024年2月15日

高井　俊一郎　様

金額　　￥７７，０００-

但　政務調査補助及びコンサルタント業務として

上記、正に領収いたしました

小計	￥７０，０００
消費税（１０％）	￥７，０００

株式会社シュチェンシュリーバ
代表取締役　近藤　直幸
〒151-0066　東京都渋谷区西原3-14-12
メゾントロワ１Ａ

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　髙井 俊一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	政務調査補助 及び コンサルタント業務

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2024年3月4日	支　出　額	¥ 77,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

2024年9月分に業務委託協定書 添付済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること

領収書

2024年3月4日

高井　俊一郎　様

金額　　¥７７，０００-

但　政務調査補助及びコンサルタント業務として

上記、正に領収いたしました

小計	¥７０，０００
消費税（１０％）	¥７，０００

株式会社シュチェンシュリーバ
代表取締役　近藤　直幸
〒151-0066　東京都渋谷区西原3-14-12
メゾントロワ１Ａ

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　髙井 俊一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	青天塾 講師謝礼金 開催日　2024年3月22日 会場　特別養護老人ホーム 待望館 1階 参加人数　25名 テーマ　「医療的ケア児支援を考える ～インクルーシブ映画上映会とは～」

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 (2) 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2024年3月22日	支出額	¥30,000
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

2024年3月22日

高井　俊一郎　様

東京都中央区日本橋蠣殻町
6番5号
特定非営利活動法人AYA
中川 悠樹
[redacted]

金額　　¥30,000-

但　3/22 青天塾講師謝礼金として
上記、正に領収いたしました

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	□NETSUGENN利用料 □2023年4月分

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	2023年4月24日	支　出　額	１０，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

2023 年 4 月 24 日

亀山 貴史 様

¥ 10,000

但し コワーキングスペース利用料として（4月分）

上記正に領収いたしました

群馬県庁32階官民共創スペース NETSUGEN
〒371-8570
群馬県前橋市大手町1－1－1

NETSUGEN
GUNMA PREF. FORCST CAMP

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	□NETSUGENN利用料 □2023年5月分

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入･作成費 9　交通費

支出年月日	2023年4月24日	支　出　額	１０，０００ 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

2023 年 4 月 24 日

亀山貴史 様

¥ 10,000

但し コワーキングスペース利用料として（5月分）

上記正に領収いたしました

群馬県庁32階官民共創スペース NETSUGEN
〒371-8570
群馬県前橋市大手町1－1－1

NETSUGEN
GUNMA PREF. FORESTS CAMP

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史

整理番号	

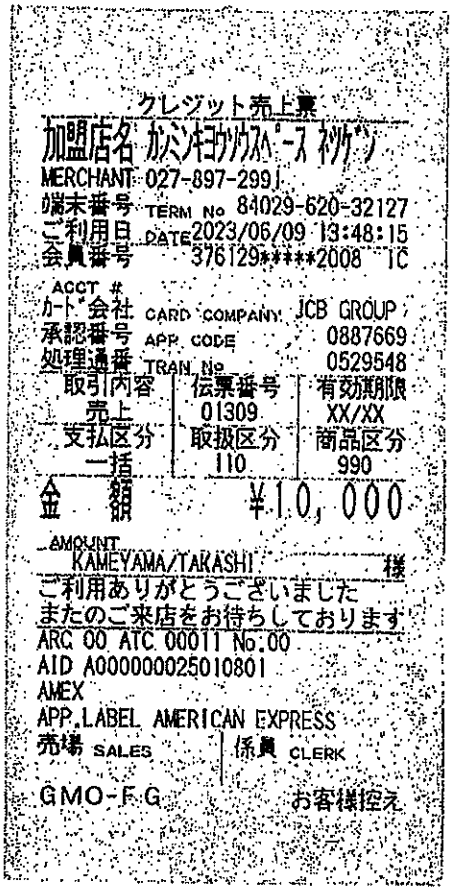
政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	□NETSUGENN利用料 □2023年6月分

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	2023年6月9日	支　出　額	１０，０００ 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄



クレジット売上票
加盟店名 ｶﾌﾞｼﾝｶｲｼｬｺｰﾎﾟﾚｰﾄｽﾍﾟｰｽ ｵｰｿﾞﾝ
MERCHANT 027-897-2991
端末番号 TERM No 84029-620-32127
ご利用日 DATE 2023/06/09 13:48:15
会員番号 376129*****2008 IC
ACCT #
ｶｰﾄﾞ会社 CARD COMPANY JCB GROUP
承認番号 APP. CODE 0887669
処理通番 TRAN No 0529548

取引内容	伝票番号	有効期限
売上	01309	XX/XX
支払区分	取扱区分	商品区分
一括	110	990

金　額　¥10,000
AMOUNT
KAMEYAMA/TAKASHI 様
ご利用ありがとうございました
またのご来店をお待ちしております
ARC 00 ATC 00011 No:00
AID A0000000251010801
AMEX
APP.LABEL AMERICAN EXPRESS
売場 SALES　係員 CLERK
GMO-F.G　お客様控え

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	□群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟 □年会費 □群馬県内外森林・林業・林産業の現状調査 ・業界の抱える課題について ・木質バイオマスについて ・次世代の担い手・人材育成について

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年7月21日	支　出　額	2,000円
備考(案分等)			

領　　収　　書

令和５年７月２１日

各　会　員　様

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会　長　星　野　　寛

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	□NETSUGENN利用料 □2023年7月分

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年7月25日	支　出　額	１０，０００ 円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

クレジット売上票
加盟店名 ｶﾝﾐﾝｷｮｳｿﾝｼｽﾃﾑｽﾍﾟｰｽ ﾈｯﾄｹﾞﾝ
MERCHANT 027-897-2991
端末番号 TERM No 84029-620-32127
ご利用日 DATE 2023/07/25 11:35:09
会員番号 376129*****2008 IC
ACCT #
ｶｰﾄﾞ会社 CARD COMPANY JCB GROUP
承認番号 APP・CODE 0829543
処理通番 TRAN No. 0233989

取引内容	伝票番号	有効期限
売上	01398	XX/XX
支払区分	取扱区分	商品区分
一括	110	990

金　額 ¥10,000
AMOUNT
KAMEYAMA/TAKASHI 様
ご利用ありがとうございました
またのご来店をお待ちしております
ARC 00 ATC 00018 No.00
AID A000000025010801
AMEX
APP.LABEL AMERICAN EXPRESS
売場 SALES　係員 CLERK
GMO-FG　お客様控え

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	□NETSUGENN利用料 □2023年8月分

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	2023年7月25日	支　出　額	１０，０００ 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

クレジット売上票
加盟店名 ｶﾌﾞｼｷｶｲｼｬｳｿｳｶﾌﾞｽﾍﾟｰｽ ﾈｯﾄｹﾞﾝ
MERCHANT 027-897-2991
端末番号 TERM No 84029-620-32127
ご利用日 DATE 2023/07/25 11:35:51
会員番号 376129****2008 IC
ACCT #
ｶｰﾄﾞ会社 CARD COMPANY JCB GROUP
承認番号 APP CODE 0846778
処理通番 TRAN No 0235461

取引内容	伝票番号	有効期限
売上	01399	XX/XX
支払区分	取扱区分	商品区分
一括	110	990

金額 AMOUNT ¥10,000
KAMEYAMA/TAKASHI 様
ご利用ありがとうございました
またのご来店をお待ちしております
ARC 00 ATC 00019 No.00
AID A0000000251010801
AMEX
APP.LABEL AMERICAN EXPRESS
売場 SALES　係員 CLERK
GMO-FG　お客様控え

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和５年８月８日（火）～９日（水）		
調査場所	東京都 参議院議員会館		
調査の相手方	国土交通省国土政策局総合計画課企画専門官 出水 氏 国土交通政務官秘書官 阿部 氏 国土交通省公共事業企画調整課企画専門官 米村 氏 観光庁観光資源課新コンテンツ開発推進室長 豊重 氏		
調査者氏名	松本基志、斉藤　優、森　昌彦、髙井俊一郎、相沢崇文、神田和生 亀山貴史、牛木　義、大林裕子、矢野英司、追川徳信、須永聡 鈴木数成、今井俊哉、松本隆志、水野喜徳、中島豪		
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のＳＤＧｓの取り組みに活かす事を目的とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	現地までの交通費	8,980円	領収書
	宿泊代	15,440円	領収書
	現地での交通費及び諸経費	2,100円	領収書
	合計	26,520円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	国土交通省 国土計画に関する勉強会
実施年月日	令和5年8月8日（火）～9日（水）
場所	~~富山県南砺市~~ 国土交通省
相手方	国土交通省国土政策局総合計画課企画専門官 出水 氏 国土交通政務官秘書官 阿部 氏 国土交通省公共事業企画調整課企画専門官 米村 氏 観光庁観光資源課新コンテンツ開発推進室長 豊重 氏
実施者氏名	松本基志、斉藤　優、森　昌彦、高井俊一郎、相沢崇文、神田和生 亀山貴史、牛木　義、大林裕子、矢野英司、追川徳信、須永聡 鈴木数成、今井俊哉、松本隆志、水野喜徳、中島豪
調査目的等	国土交通省が所管する施策について、国土強靭化、国際物流観光（インバウンド）等の施策を調査し、群馬県が直面する課題の解決に反映する。
行程	8月8日（火） 自宅→高崎駅経由→参議院議員会館(勉強会)→ホテル 8月9日（水） ホテル→参議院議員会館→高崎駅経由→自宅
調査の概要及び成果	別紙 報告書 添付
備考	

領　収　書

日付　2023年08月09日
車番　3424
基本運賃　¥600-
迎車料金　¥500-
合　計　¥1100-
（内消費税等　¥100-）
---------- 内訳 ----------
現金支払　¥1100-

登録番号．T6010001002157
kmグループ　三陽自動車交通株式会社
東京都江東区冬木16-12
忘れ物、領収書問い合わせ　03-3641-3105
お客さま相談室　0120-717-039

km呼ぶなら
「S.RIDE」
ダウンロード用QRコード

<ナビコード>
A44-4574-0225
（営業回数3901）

COCO PARC 800
ココ パルク 800
TEL 027-310-3821
高崎市東町５番地

領　収　証

入車日時 2023年08月08日 12時14分
精算日時 2023年08月09日 12時30分
No.31-000883　券No.11-434490

駐車料金（一般　）　1,000円

料金計　1,000円

投入現金　1,000円
釣銭額　0円

領収書

様

2023.-8.-8
¥8,980
（クレジット扱い）
購入商品　JR乗車券類
（003788鉄道株式会社）
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅VF33発行　10379-01

tickets
印紙税法第4条第2項適用
付につき消費税不課税

142

領収証

ホテル ルポール麹町
麹町会館
東京都千代田区平河町2丁目4番3号
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前
GuestName カメヤマ　タカシ 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
901	1	1	2023/08/08	2023/08/09	2023/08/09 09:25	576971-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 Q'TY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
08/08	901	大人朝食	1,440	1	1,440	
08/08	901	室　料	13,900	1	13,900	
08/08	901	宿泊税	100	1	100	
		(　10.0% 合計	¥15,340	内消費税	¥1,394)	
					15,440	0
差引ご請求金額 BALANCE DUE					CR	15,440

領収
5.8.9
ホテル
ルポール麹町

ご利用いただきましてありがとうございます。
またのご利用をお待ち申し上げております。
Thank you very much for your patronage.
May we have the pleasure of serving again.

ご署名
SIGNATURE

ご請求先
COMPANY

ご請求先住所
ADDRESS

印紙税法
第5条の規定
により収入
印紙貼用せず

群馬県若手県議勉強会　次第

日　時：令和５年８月８日（火）１５：００ － ９日（水）１２：００
参加者：別紙のとおり

行程案：
【１日目】
政務官室訪問
日　　時：８日（火）１５：００－１５：３０
場　　所：国土交通大臣政務官室（中央合同庁舎３号館４階）

講演①
日　　時：８日（火）１５：３０－１６：２０
場　　所：幹部コーナー会議室１（中央合同庁舎３号館４階）
タイトル：新たな国土形成計画について
説 明 者：国土政策局総合計画課企画専門官　出水 孝征

講演②
日　　時：８日（火）１６：３０－１７：２０
場　　所：幹部コーナー会議室１（中央合同庁舎３号館４階）
タイトル：国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策
説 明 者：国土交通政務官秘書官　阿部 遼太

【２日目】
講演③
時　　間：９日（水）１０：００－１０：５０
場　　所：参議院議員会館１０２会議室（参議院議員会館１Ｆ）
タイトル：防災・減災、国土強靭化のための５か年加速化対策（国土交通省の取組）
説 明 者：公共事業企画調整課企画専門官　米村 享紘

講演④
時　　間：９日（水）１１：００－１１：５０
場　　所：参議院議員会館１０２会議室（参議院議員会館１Ｆ）
タイトル：インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・医療ツーリズムの取組について
説 明 者：観光庁国際観光課　課長補佐（総括）　佐藤 雅
観光庁観光資源課新コンテンツ開発推進室長　豊重 巨之

以上

別紙

◎群馬県議会「誠新会」8/8-9 上京研修会出欠状況一覧							
	期数	氏　名	選挙区		8/8(火) 研修会	8/8(火) 懇親会	8/9(水) 研修会
1	２期	松本　基志	４・５区	高崎市	○	○	○
2	２期	高井　俊一郎	４・５区	高崎市	○	○	○
3	２期	追川　徳信	４・５区	高崎市	○	○	○
4	２期	相沢　崇文	２区	桐生市	○	○	○
5	２期	亀山　貴史	２区	桐生市	○	○	△早退
6	２期	斉藤　優	２区	伊勢崎市	×	×	×
7	２期	秋山　健太郎	３区	太田市	×	×	×
8	２期	神田　和生	４区	藤岡市・多野郡	○	○	○
9	２期	矢野　英司	５区	富岡市	○	○	○
10	２期	大林　裕子	５区	北群馬郡	○	○	○
11	２期	牛木　義	５区	甘楽郡	○	○	△早退
12	２期	入内島　道隆	５区	吾妻郡	×	×	×
13	２期	森　昌彦	３区	邑楽郡	○	○	○
14	１期	鈴木　数成	１区	前橋市	×	○	○
15	１期	中島　豪	４・５区	高崎市	△遅れ	○	○
16	１期	須永　聡	２区	伊勢崎市	×	×	○
17	１期	今井　俊哉	３区	太田市	×	○	△早退
18	１期	松本　隆志	３区	館林市	×	×	○
19	１期	水野　喜徳	５区	吾妻郡	△遅れ	○	○
					１０名 （＋２）	１５名	１３名 （＋３）

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

新たな国土形成計画について　～新時代に地域力をつなぐ国土

講師；国土交通省国土政策局　総合計画課企画専門官　出水孝征　氏

国土計画とは・・・約10年ごとの更新される
国土に関する長期的、総合的、空間的な計画である。
故にこの国が置かれている現状を適確に捉えることが重要である。

○この国が抱える課題

・人口減少　出生率は　一番高いのは沖縄県で1.7、一番低いのは　東京都で1.04。しかし東京の一極集中、転入超過が続く。
転入は女性が多い→出生率が低い東京へ→人口減少に拍車をかける

・インフラの老朽化　高度経済成長期に一同に整備されたインフラ　が、建設後50年以上が経過し同時に老朽化。（図１）

図１

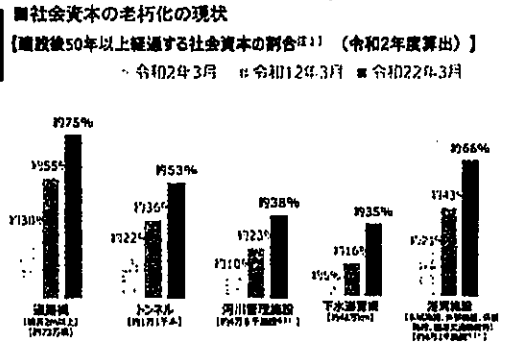


図２

路線バスの廃止キロの推移

（単位：km）

	完全廃止
2010年度	1,720
2011年度	842
2012年度	902
2013年度	1,143
2014年度	1,590
2015年度	1,312
2016年度	883
2017年度	1,090
2018年度	1,306
2019年度	1,514
2020年度	1,543
計	13,845

資料：国土交通省自動車局作成

・地方の公共交通　乗合バスの99.6%が赤字事業者、廃止路線が相次ぐ。（図２）

・増える空き家　この20年で1.5倍（849万戸）
地方では廃止路線が増える

・巨大災害リスク　首都直下型地震、南海トラフ、
気候変動　気温上昇　海面上昇　高潮　生態系の変化
水害の激甚化頻発化、
現状として、災害リスクの高い地域に人口が集中している②

○コロナ　～暮らし方　働き方の変化

上記より、東京一極集中の是正が必要であるが、コロナとデジタルシフトによって少し変化の兆しが見える。

・働き方の変化→テレワーク利用拡大。

・東京から地方へ移住への関心も高まっている。

・「可処分所得　＝　基礎支出（食糧費＋水道光熱費＋家賃地代・　持ち家の帰属家賃）　□　東京は全国最下位群」
→地方圏の平均値は東京都や三大都市圏と比べて優位性がある

〇世界の中での日本の立ち位置

・名目 GDP　先進国がこの 30 年堅調に増加している一方で日本は 2000 年から鈍化し、2010 年から 2020 年にかけて減少

・国の競争力　1992 年 1 位　→2022 年 34 位（IMD 国際競争ランキング）　90 年代後半から大きく落ち込んでいる。

・貿易　資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存。
大半は港を通じた海上輸送が占めている。
→エネルギー自給率　11.3%　37 位　低水準である

・食料自給率はカロリーベースで 38%（昭和 40 年は 73%）、生産額　ベースでは 63%（昭和 40 年は 86%）である。
農業は耕作面積・従事者数共に減少傾向が続いている。

・各国の GDP 伸び率（2000 年→2050 年）
中国 4.5 兆→54.8 兆 12.3 倍　　インド 2.7 兆円→33.4 兆円 12.4 倍
米国 13.2 兆円→32.1 兆円 2.3 倍　イギリス 2.1 兆円→4.2 兆円 2.0 倍
インドネシア 1.2 兆円→9.8 兆円 8.1 倍　日本 4.7 兆円→6.1 兆円 1.3 倍

図 3

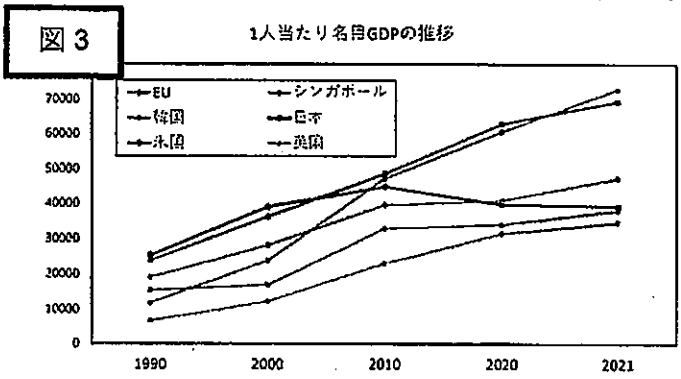
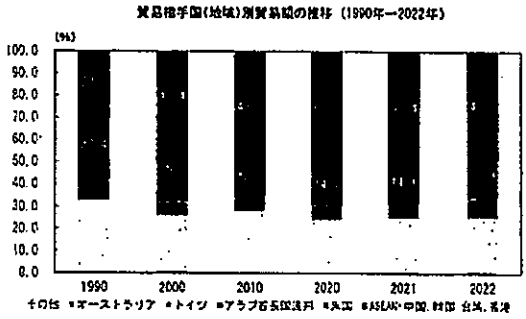


図 4



・貿易相手国
この数十年で中国のシェアが増加、東南アジア増加　米国のシェアは縮小。アジアの取引額は約 5 割　（図 4）

・訪日外国人の増加　８割以上はアジアからの観光客（2019 年）　図５

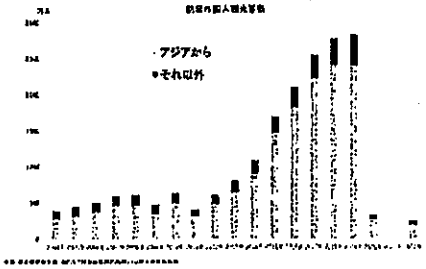


図５

→経済的には中国を含むアジアとの関係性がより重要になってきている。

○現状を踏まえて　国土形成計画（令和５年７月閣議決定）　図６

図６

・新時代に地域力をつなぐ国土

地域力＝地域課題を克服する守りの力※地域力の魅力を高め人々を惹きつける攻めの力

↑有形無形の地域資源を総動員

↑地域を担う人材の主体的・内面的な地域づくり

・シームレスな拠点連携型国土

人口や初期脳を分散／重曹的な生活・経済圏域の形成

諸機能を多様な地域の拠点に集約・ネットワーク化

／デジタルとリアルの融合により時間や場所の制約を克服

・東京一極集中の是正
地方と東京の Win win の関係構築
国土の多様性　包摂性　持続性　強靭性の向上
地方への人の流れの創出・拡大

・地域生活圏の形成
「共」の視点からの地域経営
　主体の連携　事業の連携　地域の連携
　中枢中核都市を核とした広域圏
&地方の中心都市を核とした地域生活圏
&小さな拠点を核とした集落生活圏
が機能を補完し合う

・シュタットベルケ　ドイツ　（都市公社）
自治体規模の単位で管理されるインフラ・公共サービスを総合的に運営する
公益事業体。
→日本での導入を検討

・持続可能な産業への構造転換
人口減少による需要縮小、労働力不足、巨大災害リスクの切迫、ＧＸやＤＸ、経済安全保障など国際的な競争環境や既存コンビナート等の強化・再生、地域経済・雇用を支える地域産業の稼ぐ力向上など。

・グリーン国土の創造
生物多様性の主流化→30by30 による健全な生態系の保全・再生の促進
広域的な生態系ネットワークの形成促進
気候変動対策の主流化→2050 年カーボンニュートラルの実現を図る地域づくり

・人口減少の国土利用・管理（課題）
人口減少下での国土の管理水準の悪化、非効率な土地利用の増大
所有者不明土地、空き家、荒廃農地、手入れ不十分な森林等
災害リスクの高い地域における人口集中

・人口減少の国土利用・管理（戦略）
国土基盤の高質化　変化に応じた機能高度化・ストックを賢く利用・メンテナンス持続化
地域を支える人材の確保・育成　→地域力を高め人口流出を防ぐ　民間の力、居場所、地域教育　こどもまんなか・女性活躍・関係人口の拡大深化（場づくり、人づくり、仕組みづくり）

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策

講師；国土交通省政務官秘書　阿部遼太　氏

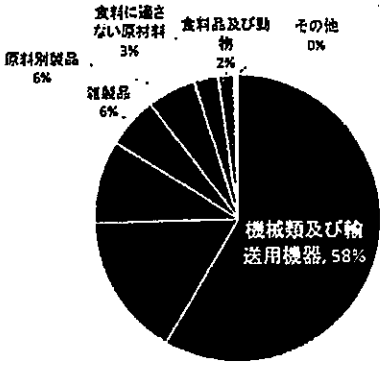
・日本の貿易量・貿易額の構成比
身の廻りのものが　グローバル化によって　だんだん輸入品になってきている
　2000年：2021年→掃除機29%：65%、洗濯機17%：85%　電子レンジ36%：100%
資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存
　鉄鉱石100%輸入　石炭99.7%輸入　大豆91.7%輸入　とうもろこし100%輸入

・日本の港湾の種類と位置
津々浦々・・・世界を見ても大小多い港
内訳＝国際戦略港　５港（東京・川崎・横浜・大阪・神戸）
　　国際拠点港湾　18港（苫小牧・室蘭・仙台塩釜・新潟・千葉・清水・伏木富山・名古屋・四日市・和歌山下津・堺泉北・姫路・水島・広島・徳山下松・下関・北九州・博多）
　　重要港湾　102港

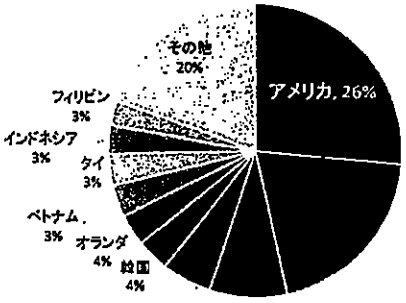
・群馬県における産業の特徴
群馬県の製品出荷額は７兆8,889億円（2020年全国13位）
内訳は「輸送機器２兆5947億円（構成比32.9%）、食料品8,278億円（10.5%）等。
特に輸送機器は稼ぐ力の高い基盤産業。
→群馬県は自動車産業、特にSUBARUの力が大きい。

・SUBARU社
SUBARU社の特徴として、販売の８割強が海外市場、その多くを日本国内で製造輸出している。北米市場が強い
完成自動車は西海岸から、部品輸出はパナマ運河を超えて東海岸から入れている。
＝群馬県の輸出品目は機会及び輸送機器（58%）、仕向国はアメリカ（26%）が多い。

群馬県における品目別輸出量（重量比）



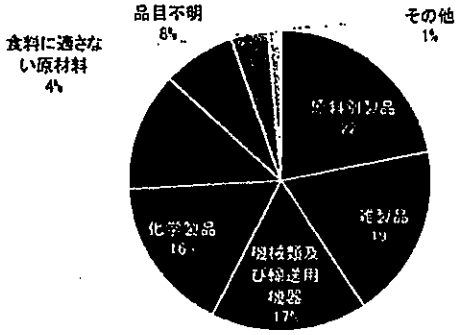
群馬県からの輸出・仕向国（重量比）



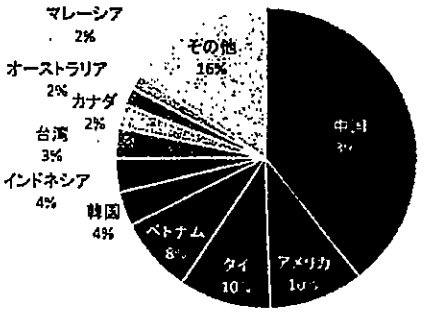
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・輸入については、「原材料費」「雑製品」「機械類及び輸送用機器」の品目が多く仕出国としては中国（39%）として大勢を占めている。

群馬県における品目別輸入量（重量比）



群馬県への輸入・仕出国（重量比）



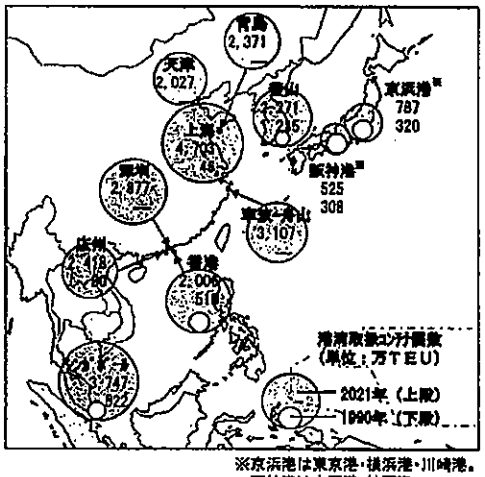
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・群馬県から発着する国際海上コンテナは、輸出輸入ともほとんど東京港、横浜港を利用している。また完成自動車は約23万台を茨城港（常陸那珂港）から輸出している。

・北関東自動車道が整備され、太田→常陸那珂港は110分。今までの大井ふ頭までの渋滞を鑑みると大幅に輸送コスト・時間が大幅に軽減された。
また、太田国際貨物ターミナル（インランドデポ）の整備によって片荷輸送の削減や道路渋滞及びゲート混雑の緩和などコスト低減、効率化された。

・輸送輸入を担う船の種類
コンテナ船　バルク船　自動車専用船　RORO船　フェリー　クルーズ船
コンテナが主役・・・幅広い種類の貨物を友好的に輸送可能、私たちの生活に密着。

【アジア主要港のコンテナ取扱個数】



※京浜港は東京港・横浜港・川崎港。
阪神港は大阪港・神戸港。

TEU (twenty-foot equivalent unit):
国際標準規格（ISO規格）の20フィート・コンテナを1とし、40フィート・コンテナを2として計算する単位。

【世界の港湾別コンテナ取扱個数ランキング】

（単位：万TEU）

1990年

	港名	取扱量
1	シンガポール	522
2	香港	510
3	ロッテルダム	387
4	高雄	349
第5位	[redacted]	[redacted]
6	釜山	235
7	ロサンゼルス	212
8	ハンブルク	197
9	ニューヨーク・ニュージャージ	187
10	基隆	183
第11位	[redacted]	[redacted]
第13位	[redacted]	[redacted]
第24位	[redacted]	[redacted]

2021年（速報）

	港名	取扱量
1 (1)	上海（中国）	4,703
2 (2)	シンガポール	3,747
3 (3)	寧波-舟山（中国）	3,107
4 (4)	深圳（中国）	2,877
5 (5)	広州（中国）	2,419
6 (6)	青島（中国）	2,371
7 (7)	釜山（韓国）	2,271
8 (8)	天津（中国）	2,027
9 (10)	ロサンゼルス/ロングビーチ（米国）	2,006
10 (9)	香港（中国）	1,780
41 (37)	[redacted]	[redacted]
72 (70)	[redacted]	[redacted]
77 (75)	[redacted]	[redacted]
79 (74)	[redacted]	[redacted]
82 (79)	[redacted]	[redacted]

※京浜港・阪神港の順位：2021年（2020年）
京浜港：23位（17位）
阪神港：36位（29位）

（注）数値はいずれも外内貿を含む。ランキングにおける（ ）内は2020年の順位。
なお、2021年の海外港湾のコンテナ取扱個数は、速報値である。
［出典］CONTAINERISATION INTERNATIONAL Yearbook1993及びLloyd's List資料、港湾管理者調べより国土交通省港湾局作成。

・1990年　神戸港は世界有数の主要港であったが阪神淡路大震災以後、機能を低下。
中国の経済発展やコンテナ船の大型化等の要因で現在は上記のように低迷。
更にコロナの影響等で寄港回数が減少している。

・基幹航路が寄港損失した場合は輸送コストが上昇、サプライチェーンは脆弱し企業の海外流出や物価の上昇、雇用の喪失など悪循環になる。
→基幹航路の維持拡大を図るため、京浜港・阪神港を国際コンテナ戦略港湾に選択し、ハードソフト一体となった施策を集中して実施しなくてはならない。

・今後の方向性①岸壁等港湾施設の整備
情報通信技術を用いた内航フェリー・RORO船ターミナルの荷役効率化などの取り組みを検討するため、次世代高規格ユニットロードターミナル検討会を開催し、方向性を提示

・今後の方向性②　カーボンニュートラルの形成
サプライチェーンの脱炭素化に対応した港湾機能の強化が必要。水素やアンモニア等へのエネルギー転換。

・港湾における洋上風力発電の導入
石狩港、むつ小川原港、能代港、鹿島港、北九州港など。

以上

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	□NETSUGENN利用料 □2023年9月分

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年9月28日	支　出　額	１０，０００円
備考（案分等）			

領収書

2023 年　9 月　28 日

月額個人会員
亀山 貴史　様

合計金額　10,000円

但し コワーキングスペース利用料金として
上記正に領収いたしました

月額利用料	9,091円
消費税(10%)	909円

群馬県(官民共創スペースNETSUGEN)
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1
登録番号:T7000020100005

NETSUGEN
GUNMA PREF. FOREST CAMP

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	□NETSUGENN利用料 □2023年10月分

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年9月28日	支　出　額	１０，０００円
備考(案分等)			

領収書

2023 年 9 月 28 日

月額個人会員
亀山 貴史　様

合計金額　10,000円

但し コワーキングスペース利用料金として
上記正に領収いたしました

月額利用料	9,091円
消費税(10%)	909円

群馬県(官民共創スペースNETSUGEN)
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1
登録番号:T7000020100005

NETSUGEN
GUNMA PREF. FOREST CAMP

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　亀山　貴史

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１０月６日（金）～８日（日）（２泊３日）
調査場所	鹿児島県鹿児島市 出水市
調査の相手方	かごしま国体 開会式参加 競技会場視察 群馬県選手団激励　他
調査者氏名	穂積 昌信、神田 和生、亀山 貴史
調査目的等	特別国民体育大会かごしま国体の開催に際し、スポーツ振興議員連盟を代表し総合開会式に参加し、各競技場へ訪問し本県選手団を激励するとともに競技施設および会場等の整備状況を視察。６年後に予定されている本県開催の国民スポーツ大会に向けた各競技団体と自治体・行政との連携、施設整備や体制整備をどのように進めるべきかについて調査し参考とする。

調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復交通費、現地交通費 等 (高速道路、京急、駐車場、航空券、バス)	59,149 円	領収書 ※
	宿泊代（２泊）	27,720 円	領収書
	合　計	86,869 円	

備考	※ 公共交通（京急運賃：556円、バス運賃：1,700円）領収書なし

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名　自由民主党

代表者　井下　泰伸

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 東日本
NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
登録番号：T9010001095716
料金所(自)　前橋
料金所(至)　浦和本線
23年10月　6日10時57分
割前料金　¥3，520－
割引△　¥30－
通行料金　¥3，490－
(ETCクレジット)　車種　1
※通行料金の消費税率は10%です。
取扱番号
A51310-069157-316236　(確)
※本利用証明書はETC利用限金サービスで印字されたものです。
044

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
首都高
首都高お客さまセンター
03-6667-5855
登録番号：T2010001095722
料金所(自)　東北道接続
料金所(至)　空港中央西
23年10月　6日11時　1分
通行料金　¥1，660－
(ETCクレジット)　車種　1
※通行料金の消費税率は10%です。
取扱番号
A51310-069157-317333　(確)
※本利用証明書はETC利用限金サービスで印字されたものです。

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
首都高
料金所(自)　玉反田
料金所(至)　東北道接続
23年10月　8日20時10分
通行料金　¥1，300－
(ETCクレジット)　車種　1
※通行料金の消費税率は10%です。
※通行料金は確定しておりません。
取扱番号
A15310-089038-385726
※本利用証明書はETC利用限金サービスで印字されたものです。

ご利用ありがとうございます。
利用証明書
NEXCO 東日本
料金所(自)　浦和本線
料金所(至)　太田桐生
23年10月　8日21時45分
割引前料金　¥2，660－
割引△　¥470－
通行料金　¥2，190－
(ETCクレジット)　車種　1
※通行料金の消費税率は10%です。
※通行料金は確定しておりません。
取扱番号
A15310-089787-730726
※本利用証明書はETC利用限金サービスで印字されたものです。
019

No.

領収証

尾山　様　　2023年10月16日

★¥27,720－

但 [illegible]

消費税 2,520円

上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額
消費税額等(　%)

HOTEL [illegible] 2号館
〒899-0202
鹿児島県出水市昭和町40-32

157

領収書

WEB a946e72c5e-CWEPC-170108-0-1100
表示日 2023年10月17日(火)

亀山　貴史　様

金額	¥45,510- (税込) クレジット支払い (消費税10%対象 ¥45,510- (税込))
但し	運賃および税金・料金等
航空券発行日	2023年08月24日(木)

上記、正に領収いたしました。

航空券番号	1010368437058013	1010368437058024
照会番号	1FXERT	

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER
全日本空輸株式会社　All Nippon Airways Co.,Ltd.
登録番号：T1010401099027

航空券明細

WEB a946e72c5e-CWEPC-170108-0-1100
表示日 2023年10月17日(火)

ご搭乗者名/照会番号
カメヤマ タカシ様　(1FXERT)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2023年10月06日(金)	ANA625	東京(羽田) - 鹿児島	プレミアムクラス	スーパーバリュープレミアム28	¥28,630-	2023年08月24日(木)
2023年10月08日(日)	ANA628	鹿児島 - 東京(羽田)	普通席	スーパーバリュー45K	¥16,880-	2023年08月24日(木)

合計金額
¥45,510-

領収証

No.9157266
2023年10月08日 発行

宛名

亀山 貴史 様

受領金額

2,743円 (税込)

上記をクレジットカード払いにて
駐車場サービスの利用料として正に受領しました。

内訳

インボイス登録分	249円	(消費税10% 22円)
インボイス非登録分	2,494円	(消費税相当額10% 226円)

利用駐車場名

【蒲田駅徒歩6分/屋根付き/縁石段差低め/京急蒲田駅徒歩15分】駐車場

利用日時

2023/10/6(金) 00:00 ～ 23:59
2023/10/7(土) 00:00 ～ 23:59
2023/10/8(日) 00:00 ～ 23:59

akippa 株式会社
〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中2丁目10番70号 なんばパークスタワー14F
登録番号：T1120001164401

【報告書】

10月6−8日の2泊3日で「かごしま国体」の開会式に出席すると共に、群馬県選手団の激励と役員との意見交換、競技会場の現地視察を行った。

現地視察にて感じたことは、大会規模の大きさであった。日本全国から集まる選手団、役員、応援団、各界から訪れる来賓(ＶＩＰ)が来県することに対する体制整備の必要性であった。本県で想定されるのは、ＪＲ高崎駅をハブとした人の流れを想定し、しっかりと準備しなければならない。

開会式が行われた鹿児島市内の「白波スタジアム」に関しても、選手団が控えるテント村やサブグランド、それらの施設に付随するトイレ等の施設整備に関する準備の重要性を痛感した。

また、宿泊施設についての課題も挙げられる。今回の「かごしま国体」においても、宿泊施設不足が問題となっていた。実際に我々(群馬県選手団役員)に割り当てられた施設は、開会式が行われたメインスタジアムまでバスで2時間弱の立地であった。群馬県開催を考えた場合、本県の交通網であれば前橋市の敷島公園までは1時間30分圏内で対応できるのではないかと思うが、前回の本県開催になる「あかぎ国体」当時は、各地域の婦人会等ボランティアの方々の自宅に「民泊」をしてもらった事もあったそうだ。来県客の受け入れ態勢も重要な課題となるであろう。

国体で最も重要となるのが、競技会場である。参加選手が実力を発揮し、最高のパフォーマンスができる環境を整備していかなければならないと考える。参加選手の中には、大会の成績次第で進学や就職先の決定に影響する場合もある。競技会場を訪問し選手と間近で接し、選手最優先の施設整備が必要になると実感した。

今回の現地視察を6年後の本県で開催される「湯けむり国スポ・全スポ」準備の参考としたい。

【開会式前に選手団が待機するテント村の風景】

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	□NETSUGENN利用料 □2023年11月分

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年11月24日	支　出　額	１０，０００ 円
備考（案分等）			

領収書

2023 年　11 月　24 日

月額個人会員
亀山貴史　様

合計金額　10,000円

但し コワーキングスペース利用料金として
上記正に領収いたしました

月額利用料	9,091円
消費税(10%)	909円

群馬県(官民共創スペースNETSUGEN)
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1
登録番号:T7000020100005

NETSUGEN
GUNMA PREF. FOREST CAMP

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　亀山　貴史

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年６月２７日（火）～２８日（水）（１泊２日）		
調査場所	富山県高岡市、富山市		
調査の相手方	富山県eスポーツ連合 Takaoka ePark 富山県庁　他		
調査者氏名	橋爪 洋介、井下 泰伸、神田 和生、亀山 貴史、須永 聡、 鈴木 数成、中島 豪		
調査目的等	eスポーツの先進地である富山県は、eスポーツの可能性を最大限に活かし、地域社会に様々なアプローチを展開している。地域のゲームコミュニティをサポートする形でのイベント実施や高齢者向けの体験会を通じて、健康寿命の延長に取り組む一方で、平日の夕方には小学生向けのプログラミング教育を提供して学びのフィールドを広げている。その拠点であるTakaoka ePark や富山県庁を訪問し、地域PRや自治体・行政との連携、産官学の連携による共同研究など、eスポーツの富山モデルを調査する。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復交通費、宿泊代（1泊）、現地交通費、手数料 等	50,150円	領収書
	調査先へのお土産代・送料（1/7案分）	1,774円	領収書
	合・計	51,924円	
備考			

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

ご旅行日程表

株式会社日本旅行
観光庁長官登録旅行業 第2号
高崎支店
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3-6ラポールTakasaki2階
TEL:027-322-3611 FAX:027-323-2316
支店長 : 森田 和成
総合旅行業務取扱管理者 : 森田 和成
担当者 : [redacted]
営業日 営業時間 : 月～金 9:30～17:30(祝日は休業)

群馬県議会議員eスポーツ関連視察研修 様

ご旅行名	高岡・富山視察
ご旅行方面	富山(高岡)
ご旅行期間	2023年6月27日(火) ～ 6月28日(水) の 2日間
ご参加人数	大人 11 名 小人 計 11 名

お客様の旅行を取り扱う支店での説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく右記総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

日程

1 6/27(火)

高崎駅 11:20 —はくたか559→ 新高岡 13:22 13:33 —JR城端線→ 高岡 13:36 ……550m 8分…… 御旅屋SERIO 7F Takaoka ePark 視察 14:00 17:00 ……

車内お弁当

…… 高岡マンテンホテル 17:10

朝食	昼食	夕食
—	🍴	🍴

2 6/28(水)

ホテル 8:30 ═貸切バス═ 高岡市内eスポーツイベント視察 ═ 海鮮問屋 柿の匠(富山県高岡市大野156) 12:00 (昼食) 12:50 ═ 富山県庁訪問 13:30 14:30 ═ 富山 14:45 15:11 —はくたか568→ 高崎駅 17:04

朝食	昼食	夕食
🍴	🍴	—

記号 バス ═══ JR ═══ 航空 ──→ 船舶 ～～～ ロープウェイ・ケーブル ┬┬┬ 私鉄 ┈┈┈ 徒歩 ……

※ 上記日程につきましては、運輸機関のダイヤ改正、各地の道路事情により、多少行程・時間が変更になる場合があります。予めご了承下さい。

■ご宿泊施設

日	宿泊地	宿泊施設名

■お食事

日	時	地区	食事施設	食事内容

この日程は 1900年1月0日 現在のスケジュールです。
お客様の安全確保の為に、バス走行中は常にシートベルトを着用願います。
添乗員同行の場合、労働基準法の定めからも勤務中一定の休憩時間を適宜取得させることが必要ですので、お客様各位のご理解とご高配をお願い申し上げます。

■その他のご案内

㊞ 取扱管理者印

日本旅行 NIPPON TRAVEL AGENCY

発行日 ：2023年09月27日
No. SSR-4435-2023-0008

163

亀山　貴史　様

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町[illegible]番地6
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者 [redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金　額
¥50,150

10[illegible]合計	内消費税額(10%)	8%（軽減税率）対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
50,150	4,559		0				

月　日	品　名	金　額	税区分
09/27	6/27　研修会交通費・宿泊費	50,150	10%

eスポーツ議員連盟富山県視察(6/27-28)費用明細

単位：円

氏名	合計	交通費（JR）					貸切バス現地交通費	宿泊費	取扱手数料
		往路	金額	復路	金額	合計			
亀山　貴史	50,150	桐生～高岡	17,070	富山～桐生	15,980	33,050	7,200	8,800	1,100

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：50,150
【小切手】：0
【振込】：0
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【JCBギフト】：0
【UCギフト】：0
【DC旅行券】：0
【企業旅行引換券】：0
【QRコード決済】：0
【WESTERポイント】：0

おみやげ処
+ セブン-イレブン
おみやげ処富山店
富山県富山市明輪町１－２２６

電話：076-443-5855　レジ#4

2023年06月28日(水) 14:31　責012

領　収　書

様

¥1,728－

税率 8%対象商品　¥1,728
(内消費税等 8%対象　¥128)
合　計　¥1,728

但し

上記正に領収いたしました
2023年06月28日
(2023/06/28)
#10086

税率 8%対象商品は食料品等(軽減税率対象)です。

本票を保管頂く場合は、印刷面を内側に折り、保管をお願い致します

2023年　6月27日(火)

領　収　証

様　¥10,692－

現金　¥10,692
(但し、お菓子代として)
群馬県高崎市八島町222　JR高崎駅東口2階
TEL：027－388－1100
株式会社原田　イーサイト高崎店

※　財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者　0001－5303

＊＊　領収証兼明細書　＊＊
6月27日(火)10時51分0001O1

R1GM 群馬 化粧缶大
@3,300x　3　¥9,900※

小　計　¥9,900
消費税込金額　¥10,692
内 8%税額)　¥792
小　計　¥10,692
御買上点数　3点

※印は軽減税率(8%)適用商品
登録番号 T2070001010320

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【1】
2023年6月27日　Takaoka eParkにて

○概要

富山県のTakaoka eParkは、eスポーツの可能性を最大限に活かし、地域社会に様々なアプローチを展開している。地域のゲームコミュニティをサポートする形でのイベント実施や高齢者向けの体験会を通じて、健康寿命の延長に取り組む一方で、平日の夕方には小学生向けのプログラミング教育を提供して学びのフィールドを広げている。また、全国から多くの参加者が訪れるToyama Gamers Dayの開催により、地域の経済的なインパクトも拡大している。さらに、地域産業（高岡銅器や老舗酒蔵）とのコラボレーションによる地域PRや自治体・行政との連携、産官学の連携による共同研究など、eスポーツの富山モデルを築く取り組みも行われている。

印象に残ったのは、高齢者向けゲームフルネスで、eスポーツを活用して高齢者の健康促進と社会参加を支援する取り組みである。その中でも、世代間交流において、小学生が高齢者にゲームを指導することで、高齢者はゲームを楽しむだけでなく、若い人との交流を楽しむことができるようになり、同時に、子ども達も高齢者に対するリテラシーを身につける良い機会となっている。

これらの取り組みにより、eスポーツが地域社会においてゲームチェンジャーとして位置づけられ、新たな価値を生み出すことを目指している。

○課題

一番の課題はマネタイズである。収益化が難しいため、スポンサーシップや新たな収益モデルの確立が必要である。また、高齢者層へのアクセスとリテラシーの向上にも取り組む必要がある。さらに、ユーザーの多様性に対応し、幅広い世代に向けたイベントやコンテンツの提供が求められている。地域住民の参加意欲を高めるためにも、啓蒙活動や体験イベントの強化が必要である。

○感想

本県でも、eスポーツ・クリエイティブ推進課を設置し、eスポーツを活用し本県の産業や経済の活性化を図るとともに、若者や障がい者をはじめとした県民の活躍の場の創出、コンピューターに対する知識や理解を通じたＩＴ人材の輩出につなげる取り組みを行っていることからも、今回の視察を参考にすることで、地域活性化につなげることが出来ると考える。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【2】
2023年6月28日　Takaoka ePark にて

○概要

富山県高岡市に拠点を構えるTakaoka ePark はeスポーツの特性を最大限に活かした地域活性と、地元社会(自治会等)にいろいろな事業を展開していることは昨日の報告書の通り。

本日は施設（事業を展開している会場）に改めて訪問し、実際に高齢者を対象とした大会等で使われているソフトウエアを用いて我々も体験してみた。

用意していただいたソフトウエアは次の3種

・スペースインベーダー　（任天堂 Switch）
・太鼓の達人　（任天堂 Switch）
・グランツーリスモ7　（ソニー PlayStation5）

これらのソフトウエアは年間70回ほど数々の体験会や大会で利用しており、初めての方でも簡単に扱える代表的なものだという。

○課題

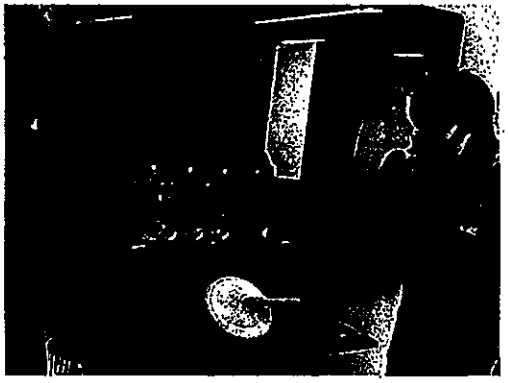
高齢者を対象とした事業においては、それぞれのソフトウエアに関して参加者が操作を覚えるのに時間がかかっている。実際にはサポートする人材が付くようだがその人材が少なく、大きな事業では大変な思いをしてきたようだ。それ故、施設を解放して高齢者に操作を覚えてもらったりスキルアップをしてもらったりする機会を設けている。

また、それぞれの自治会等で行う場合はそれなりの機材が必要となる。このようなソフトウエアの場合は1ゲーム一人で実施となるので参加人数においては貸出数も多くなり、それなりの費用がかかることになる。すると継続性が危うくなり浸透に結びつかない状況だ。

○感想

高齢者においては馴染みのあるものから最新式のものまで活用して幅広いニーズに対応していることは理解できる。事業の際の参加人数は15名程度のようだが、実際に挑戦し仲間のものを見たりしていると2時間程度過ごすのにはちょうど良いと思われる。また、男性の参加も多いようで、自治会活動のツールとしては有益ではないだろうか。

高齢者はeスポーツ体験を通して判断力やリズム感が良くなったように見えるという。が、感覚的な話で終わらせずに調査を行い医学的な裏付けを是非撮っていただきたい。これは高齢者におけるeスポーツの有用性の鍵になることなので施設の方々にはお願いをしておいた。



このような会場があることで容易に練習ができることはありがたい。また、他自治区の方々とのコミュニケーションの場となっているお話しもいただけた。また、実際に子どもたちが高齢者に操作を教えることやその逆も然りと、新しい世代間交流が生まれているのも羨ましい話である。

Takaoka ePark の今後の取り組みを楽しみにするとともに、群馬においてもモデル地区を作り健康寿命や新しい世代間交流を作るきっかけとして活用していただきたいと思った。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【3】
2023年6月28日　富山県庁にて

○概要

2016年から富山県では全国規模のeスポーツイベント「Toyama Gamers Day」を開催しており、2019年度から県としての支援が始まった。eスポーツと5Gの普及啓発の親和性に着目し、富山県はeスポーツに取り組むことを決定した。

○課題

令和5年度の取り組みとして、eスポーツ関係人口創出事業を行う。富山県外からの集客を促すため、地域の観光資源を活用することはもちろん、県外で行われるeスポーツイベントと連携した情報発信も模索したい。そのためにはイベントを行う市町村の取り組みを支援する必要がある。

DX人材育成プログラム実証事業においては高校のeスポーツ部における教育プログラムの実施と、県内のeスポーツ部指導者への普及啓発を行い、論理的思考能力やコミュニケーション能力、課題解決能力の養成を目標としているが、まだ取り組んだばかりで結果が出ていない。

高齢福祉担当部門での取り組み事業においては地域の公民館や高齢者の通いの場でのeスポーツ大会や多世代交流会を開催し、高齢者の介護予防や社会参加促進、ウェルビーイングの向上を図りたいが、どれも委託事業として行いたいと考えている。

○感想

収益性の課題が特に懸念されており、公民館などでの行事が低予算であり、民間の参加でも利益が上がりづらく持続可能性に課題があるとされている。今後は収益性を向上させるために、どのようなビジネスモデルを構築するかが重要となると考えている。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	□NETSUGENN利用料 □2023年12月分

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年11月24日	支　出　額	１０，０００ 円
備考 (案分等)			

領収書

2023 年　11 月　24　日

月額個人会員
亀山 貴史　様

合計金額　10,000円

但し コワーキングスペース利用料金として
上記正に領収いたしました

月額利用料	9,091円
消費税(10%)	909円

群馬県(官民共創スペースNETSUGEN)
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1
登録番号:T7000020100005

NETSUGEN
GUNMA PREF. FOREST CAMP

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　亀山　貴史

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	(1) 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	２０２３年 １２月１５-１６日（１泊２日）		
調査場所	草津温泉　中沢ビレッジ		
調査の相手方	湯けむりフォーラム２０２３		
調査者氏名	群馬県		
調査目的等	草津温泉に多業種・様々な分野で活躍するリーダーたちが集まり 地方の持つ大きな可能性と潜在力をグローバルな視点から議論する		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	研修参加費用	5,000 ~~11,000~~	領収証
	宿泊代	14,900 ~~15,550~~	領収証
	合計	19,900 ~~26,550~~	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

e-timing 2023/12/18 13:34 JST Amano Digital Time Stamp Service

領収証発行日:2023/12/18

収入印紙

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
群馬県高崎市東町9 ツインシティ高崎4階
TEL:027-310-3062
支店長:黒崎 徹
担当者:[redacted]

領収証番号:323391440000288001
登録番号:T8010701012863

領 収 証

亀山 貴史 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ¥26,550 (税込)

イベント名	湯けむりフォーラム2023

イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16

	(税込)	内消費税/税区分	
請求額合計	¥26,550	¥2,413	-
(10%対象)	¥26,550	¥2,413	-
(8%対象)	¥0	¥0	※1
(対象外)	¥0	¥0	※2

入金額	¥26,550

請求残額	¥0

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領　収　明　細

領収証発行日：2023/12/18

領収額合計　￥26,550　(税込)

【内訳】

イベント名	湯けむりフォーラム2023				
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16				
申込日	ご利用日・内容	本体単価(税込)	数量	本体合計(税込)	税区分 内消費税
2023/11/20	2023/12/16 1日目(12/15) 亀山 貴史 様(申込者)	￥11,000	1	￥11,000	10%
2023/11/20	2023/12/17 2日目(12/16) 亀山 貴史 様(申込者)	￥0	1	￥0	10%
2023/11/20	2023/12/15 草津温泉 ホテルヴィレッジ(洋室(1泊朝食付／1名利用)／禁煙) 亀山 貴史 様	￥15,550	1	￥15,550	10%
① 請求額合計				￥26,550	￥2,413
(10%対象)				￥26,550	￥2,413
(8%対象 ※1)				￥0	￥0
(対象外 ※2)				￥0	￥0
② 入金額				￥26,550	
③ 請求残額				￥0	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	湯けむりフォーラム2023
実施年月日	令和5年１２月１５日～１６日
場所	草津町内
相手方	湯けむりフォーラム講座、講師等
実施者氏名	
調査目的等	地域資源を活かしたまちづくり、DXの推進、温泉文化の発信
行程	１５日　自宅　～　草津音楽の森　～　ホテルヴィレッジ（レセプション等）　～　～　宿泊 １２月１日　宿泊先　～　フォーラム参加　～　自宅
調査の概要及び成果	草津町長の講演では地域の資源を最大限に活用したまちづくりの実績を、知事と三木谷氏のトークセッションではDX、AIなどを活用した革新等について調査した。レセプションにおいては山中千尋の音楽を楽しみながら様々な参加者と意見交換した。 翌日は温泉文化フォーラム（第１部、第２部）に参加し、世界の中での日本の温泉文化対する認識を深め、温泉文化の発信、機運醸成等について調査し情報交換した。 その地域、日本の持つ資源、文化、個性を最大限活かして、そこにDXやAIといった最新技術を活用して事の有用性を改めて実感した。今後の活動に大いに役立つ2日間であった。
備考	

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史　　173

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	□NETSUGENN利用料 □2024年1月分

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2024年1月30日	支　出　額	１０，０００ 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

2024 年 1 月 30 日

月額個人会員

亀山 貴史 様

合計金額 10,000円 （月額利用料 1月分）

但し コワーキングスペース利用料金として
上記正に領収いたしました

月額利用料	9,091円
消費税(10%)	909円

群馬県（官民共創スペースNETSUGEN）
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1
登録番号:T7000020100005

NETSUGEN
COWORK PLAY FOREST CAMP

174

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史　175

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	□二〇二四桐生織物求評会 □桐生市の地場産業・伝統産業でもある織物・繊維産業に関して開発された新商品を県外向けに発表している求評会。 織物・繊維産業団体の関係者との意見交換や現地視察を通し、業界団体の現状と課題を認識し、今後の販路拡大や事業承継 等に関する調査・研究を実施した。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2024年2月20日	支　出　額	8，400 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

別　紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史　　176

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	□NETSUGENN利用料 □2024年2月分

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	2024年1月30日	支　出　額	１０，０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

2024年 1月 30日

月額個人会員 亀山貴史 様

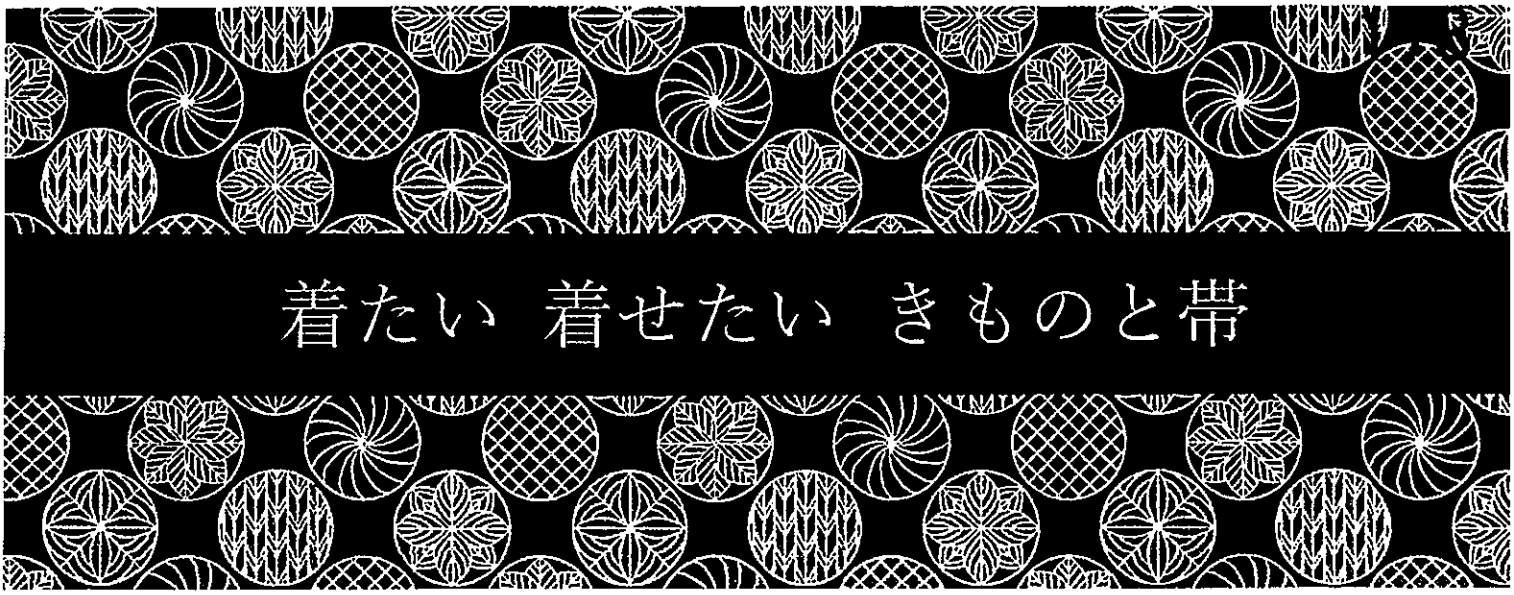
合計金額 10,000円 （月額利用料 2月分）

但し コワーキングスペース利用料金として
上記正に領収いたしました

月額利用料	9,091円
消費税(10%)	909円

群馬県(官民共創スペースNETSUGEN)
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1
登録番号:T7000020100005

NETSUGEN
GUNMA PREF. FOREST CAMP



桐生織物協同組合

令和５年度　和装織物新製品開発事業発表会

テーマ　「着たい 着せたい きものと帯」

今を生きる若者たちは、きものに対してどのようなあこがれを抱いているのでしょうか。

－あなたが着てみたい、そしてあの人に着てもらいたい－

きものに対する“こんなあこがれ”をテーマに現代の若者に問いかけてみたら・・・・

今年度、当組合の和装織物新製品開発事業では、その答えとして集められた公募デザインをもとに試作開発を実施いたしました。

是非ご来場賜り、時代を担う世代の感性を追求した製品のご批評をいただきたくご案内申しあげます。

なお、今年度も当組合の求評会場内での発表となります。

参加企業

荒川織物㈲　　周敏織物㈱

泉織物㈲　　㈱清心

遠伊織物㈲　　㈲高光織物工場

桐生ゆかた

（順不同）

会場　綿商会館 4F
東京都中央区日本橋富沢町 8-10
Tel 03-(3664)7342 [会場]

会期　令和 6 年 2 月 20 日(火)AM10:00 ～ PM 5:00
21 日(水)AM 9:00 ～ PM 4:00

二〇二四桐生織物求評会個展出展企業のご案内

泉織物有限会社

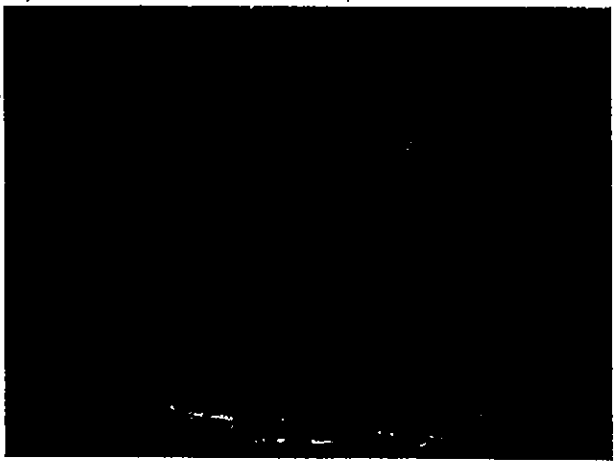
代表者　泉　太郎
〒376−0034
住　所　群馬県桐生市東5丁目5-16
電　話　0277−45−2449
ＦＡＸ　0277−45−2480
携　帯　090−2425−4342
http://www.izumi-orimono.co.jp
E-mail:izumi-orimono@b203.plala.or.jp

泉織物有限会社
IZUMI ORIMONO

2024年　今年初の展示会開催となります。
本年もよろしくお願いいたします。
春夏・秋冬新作を揃え、ご来場を心よりお待ち申しあげております。

遠伊織物有限会社

代表者　遠坂豊之
〒376−0006
住　所　群馬県桐生市新宿2丁目6-27
電　話　0277−45−2132
ＦＡＸ　0277−43−6643
http://www.kevne.jp/~oensaka/
E-mail:oensaka@kevne.jp



群馬県の1社1技術に指定されている大ロジャカードを利用した先染紋織物の技術を使い、オンリーワンの浴衣帯を製造しております。
浴衣の丸洗加工（撥水）も承っております。

ご利用明細書

180

ＥＴＣ利用照会サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。
※本ご利用明細書ＰＤＦは、ＥＴＣ利用照会サービスにて出力されたもので、一度に５００件まで出力できます。
　５００件を超える場合は複数回に分けて出力してください。
※２０１９年１０月１日以降の通行料金は消費税率１０％対象です。
詳しいサービス内容はＥＴＣ利用照会サービスウェブサイト
(https://www.etc-meisai.jp/)にてご確認ください。

合計金額

	支払い総額	¥6,750
内訳	還元額適用金額	¥0
	後納利用金額	¥6,750

利用ＩＣ(自) 利用年月日 時分	利用ＩＣ(至)	(割引前料金) (ＥＴＣ割引額) 通行料金	還元額適用料金 後納料金	車種 車両番号 ＥＴＣカード番号	備考
24/02/20 10:46 前橋	24/02/20 11:34 練馬	2,870	0 2,870	1 417 **********00118450	確定
24/02/20 11:37 大泉	24/02/20 11:39 和光第二	(1,040) (-770) 270	0 270	1 417 **********00118450	確定 ＥＴＣ通常
24/02/20 17:49 箱崎	24/02/20 18:30 東北道接続	(1,090) (-140) 950	0 950	1 417 **********00118450	確定 特別割引
24/02/20 18:34 浦和本線	24/02/20 19:34 太田桐生	2,660	0 2,660	1 417 **********00118450	確定

NEXCO 東日本　NEXCO 中日本　NEXCO 西日本　首都高　阪神高速　本四高速

三井のリパーク

リパーク日本橋堀留町１丁目第６

領収書

精算機 #01　　A 精算No.000122
車室番号（自動車）　　5
入庫時刻　2024年 2月20日(火) 12:45
精算時刻　2024年 2月20日(火) 13:40
駐車料金　　A料金　　1,650円

==========

合　計　　1,650円
（内税10%対象額　　1,650円）
現金領収金額　　1,650円
現金入金額　　1,700円
釣銭　　50円

三井不動産リアルティ株式会社
登録番号　T8010001140514

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	□2024桐生テキスタイルプロモーションショー □桐生市の地場産業・伝統産業でもある織物・繊維産業に関して開発された新商品を県外向けに発表している製品展示・発表会。織物・繊維産業団体の関係者との意見交換や現地視察を通し、業界団体の現状と課題を認識し、今後の販路拡大や事業承継 等に関する調査・研究を実施した。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入･作成費 9 交通費

支出年月日	2024年3月6日	支 出 額	９，１８０ 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

別　紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

Kiryu Textile Promotion Show

Regeneration

「再 生」

こちらを登録

https://kiryu-tps.com/

2024桐生テキスタイルプロモーションショー

3月6日(水)－7日(木) | 3月6日(水) am10:00～pm6:00
3月7日(木) am10:00～pm5:00

EVENT SPACE
EBIS 303 イベントホール
東京都渋谷区恵比寿1-20-8　エビススバルビル3階

主　催
公益財団法人 桐生地域地場産業振興センター
群馬県桐生市織姫町2番5号 〒376-0024
TEL.0277-46-1011　FAX.0277-46-1014
URL　http://www.kiryujibasan.or.jp/

総合コンセプト

Regeneration
「再生」

公益財団法人 桐生地域地場産業振興センター 理事長　荒木 恵司
桐生TPS総合プロデューサー(エフ・プラスカンパニー 代表)　福田 敏雄

リゼネレーションとは「再生」「繰り返し生み出すこと」の意味を持つ言葉です。「サステナブル」という言葉が世に広まっている中、欧米を発端にサステナブルの先を行く概念として注目されています。そこにはサスティナビリティな考え方への限界が見えてきているからなのです。すでに現段階で気候や、環境問題、生態系の自然資本が回復不可能なまでの危機的状態とも言えます。全世界の国や、全ての企業、個人個人がサステナブルを意識し行動したとしても、地球はすぐに修復できるものではありません。

もちろん持続可能な概念に基づいた行動も必要不可欠なのですが、それにプラス地球環境を「再生」していくという考え方が必要です。これまでの「持続可能な」考え方では「いかに二酸化炭素の排出を減らすか」「いかに海や陸を汚さないか」「いかにプラスティックを出さないか」というような、マイナスなことを減らすことが中心でした。

これからの時代は地球環境を再生しながら、プラスのことを意図的に生み出していくことが重要になります。プラスのことを生み出していかなくては持続することすら難しいと考えられるようになった為、「サステナブル」から「リゼネレーション」へといった考え方が注目されています。

「再生」とは一度働かなくなった状態を、再び働く状態に戻すことを指します。つまり「自然のシステムを再生する」とは自然に本来わっていた循環のシステムをもう一度もとの状態に戻すということでもあります。その為には人間が自然のシステムを乱したり壊したりするスピードを緩めるだけの「Less bad」の考え方では難しい。より良くしていく「More good」に移行していく必要があるのかもしれません。

これは言い換えると人間という存在を自然がもつ循環のリズムの中にもう一度戻していく営みとも考えられます。人間と自然とを切り離し、外側から自然というシステムに働きかけるのではなく、人間を自然の一部として捉え、内側からシステム全体に働きかけていく。人間が持つ循環という鎖の輪に再び繋ぎなおすことで自らを再生のプロセスに組み入れることなのかもしれません。

これら全て私たちの眼差しの変革を迫るもので、炭素と人間、自然と人間、人間と人間、経済と環境など概念同士の関係性に対する眼差しを変えることが新たなシステムを描く上での出発点となることと思います。

今回の桐生テキスタイルプロモーションショー（桐生 TPS）の展示会は、新たな桐生産地の価値表現の場と考えます。

協力団体

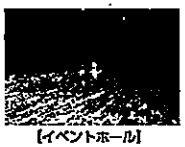
桐生市繊維振興協会

桐生織物協同組合	代表者　小林 雅子
桐生市永楽町5-1	TEL 0277-43-2511
桐生染色組合	代表者　堀 貴之
桐生市東7-4-16　(有)ホリスレン内	TEL 0277-44-1061
桐生商工会議所 繊維部会	代表者　柳 明彦
桐生市錦町3-1-25	TEL 0277-45-1201
桐生ものづくり協同組合	代表者　岡部 利明
桐生市本町2-4-36	TEL 0277-46-8118
桐生糸商組合	代表者　川村 隆
桐生市仲町3-15-6　川村(株)内	TEL 0277-44-4171
桐生刺繍商工業協同組合	代表者　村田 欽也
桐生市永楽町6-6	TEL 0277-22-7919
東日本編レース工業組合	代表者　黒澤 昇
桐生市永楽町6-6	TEL 0277-22-3847
桐生紋紙組合	代表者　周東 直樹
桐生市広沢町5-1675-1 (有)周東紋切所内	TEL 0277-54-1949
東毛ジャカード刺繍協同組合	代表者　西村 千春
桐生市新宿3-7-34	TEL 0277-43-1166
桐生織物商友会	代表者　和田 貞之
桐生市川内町1-98-5　(株)ワダミツ内	TEL 0277-65-6188
桐生テキスタイル商業グループ	代表者　篠田 一
桐生市永楽町5-1　桐生織物(協)内	TEL 0277-43-2511
桐生織伝統工芸士会	代表者　泉 太郎
桐生市永楽町5-1　桐生織物(協)内	TEL 0277-43-2511
起龍	代表者　丸山 裕
桐生市東7-1-8	TEL 0277-44-3027

イベントスペースEBiS303

EVENT SPACE EBIS 303

恵比寿駅から徒歩３分の好立地な「イベントスペース EBiS303」は、
気品とカジュアルさを兼ね備えた多目的スペースです。
「3 階：イベントホール」と「5 階：カンファレンススペース」という 2 つの顔を
持ち、多様・多彩なニーズにお応えいたします。


【イベントホール】

【カンファレンススペース】

詳細はこちらをご覧ください

Times 駐車券

タイムズ24株式会社
恵比寿ファーストスクエア
駐車場
0120−70−8924

7906/S 1-044
24-03-06 13:11

精算03-06 14:09
駐車時間 58分
駐車料金 1,200円
割引 0円
領収書
前払 0円
現金 1,200円
釣銭 0円
NO.169168

ご利用明細書

186

ＥＴＣ利用照会サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。
※本ご利用明細書ＰＤＦは、ＥＴＣ利用照会サービスにて出力されたもので、一度に５００件まで出力できます。
５００件を超える場合は複数回に分けて出力してください。
※２０１９年１０月１日以降の通行料金は消費税率１０％対象です。
詳しいサービス内容はＥＴＣ利用照会サービスウェブサイト
(https://www.etc-meisai.jp/)にてご確認ください。

合計金額

支払い総額		¥7,980
内訳	還元額適用金額	¥0
	後納利用金額	¥7,980

利用ＩＣ(自) 利用ＩＣ(至)	利用年月日 時分	(割引前料金) (ＥＴＣ割引額) 通行料金	還元額適用料金 後納料金	車種 車両番号 ＥＴＣカード番号	備考
24/03/06 10:51 前橋	24/03/06 11:42 練馬	2,870	0 2,870	1 417 **********00118450	確定
24/03/06 11:45 大泉	24/03/06 12:01 美女木第二	(1,040) (-610) 430	0 430	1 417 **********00118450	確定 ＥＴＣ通常
24/03/06 12:04 美女木上	24/03/06 12:33 五反田	1,070	0 1,070	1 417 **********00118450	確定
24/03/06 15:16 箱崎	24/03/06 15:38 東北道接続	(1,090) (-140) 950	0 950	1 417 **********00118450	確定 特別割引
24/03/06 15:42 浦和本線	24/03/06 16:46 太田桐生	2,660	0 2,660	1 417 **********00118450	確定

NEXCO 東日本　NEXCO 中日本　NEXCO 西日本　首都高　阪神高速　本四高速

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　亀山 貴史　187

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	□NETSUGENN利用料 □2024年３月分

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2024年3月26日	支　出　額	１０，０００ 円
備考（案分等）			

領収書

2024 年 3 月 26 日

月額個人会員 亀山貴史 様

合計金額　10,000円

但し コワーキングスペース利用料金として
上記正に領収いたしました

月額利用料	9,091円
消費税(10%)	909円

群馬県(官民共創スペースNETSUGEN)
〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1
登録番号:T7000020100005

NETSUGEN
GUNMA PUBL. FOREST CAMP

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　188

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	「伊勢崎ユネスコ協会」令和5年度会費

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年　5月　30日	支　出　額	2,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書
金2，000円
令和５年度伊勢崎ユネスコ協会 会費として

井下　泰伸　様

令和５年　5月30日
伊勢崎ユネスコ協会
会長　　長沼　宏泰

伊勢崎ユネスコ協会長

伊勢崎ユネスコ

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　189

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	指定障碍者福祉施設　天啓園　令和5年度会費

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 入件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和4年　6月　14日	支　出　額	3,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
05-06-14	04320	A92150006
取扱店	イセサキミヤコ゛ウ	
払込口座	00180-1　790584	
払込金額	*3,000	料金　*110

振替受付票

[redacted]

伊勢崎市本町1-11
井下 泰伸様

払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。
料金には、消費税等が含まれています。
（ゆうちょ銀行）

入金額　*5,110
おつり　*2,000

楽天カードゆうちょ銀行デザイン！
新規入会で楽天ポイントもらえる！

印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　190

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和5年度群馬県議会森林・林業・林産業 活性化促進議員連盟　年会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年　7月　21日	支　出　額	2,000円
備考（案分等）			
領収書等貼付欄			

領　収　書

令和５年７月２１日

各　会　員　様

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会　長　星　野　　寛

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	「一般社団法人　実践倫理宏正会」令和5年度年会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年　8月　25日	支　出　額	2,000円

領　収　証

井下 泰伸 様　　発行日 令和5年8月25日

合計金額　　¥ 2,000 -

上記正に受領いたしました。 領収日：令和5年8月20日

一般社団法人　実践倫理宏正会
〒102-0073
東京都千代田区九段北1丁目14番1号
TEL 03-3264-8211(代)

明細

会員氏名	お支払い対象期間	金額

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　井下泰伸　192

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和５年８月２９日（火）～令和５年８月~~31~~30日（~~木~~木）31
調査場所	韓国
調査の相手方	在韓日本大使館、国土交通部長官、済州特別知事道、CJ　ENMスタジオセンター
調査者氏名	井下　泰伸
調査目的等	・韓国からの誘客に向けた戦略及び連携。・リトリート関連施設視察 ・大規模撮影スタジオ視察・映像制作の最新技術や映画業界の聴取

調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	航空機利用券（羽田～ソウル往復　エコ） （ソウル～済州島往復　エコ）	89,830 28,800	領収書
	宿泊費　ソウル 済州島	25,700 ~~28,000~~ 25,700	領収書
	取扱手配料	11,000	領収書
	羽田空港駐車場代	6,420	領収書
		187450	
	合計	~~187,030~~ ~~183,330~~	

備考	領収書は上記すべて合計（適用外は除く）したものです

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	トップ外交　韓国
実施年月日	令和5年8月29日～~~30~~31日
場所	韓国
相手方	在韓日本大使館、国土交通部長官、済州特別知事道、CJ　ENMスタジオセンターほか
実施者氏名	井下　泰伸
調査目的等	韓国からの誘客に向けた戦略及び連携。リトリート関連施設視察、大規模撮影スタジオ視察・映像制作の最新技術や映画業界の聴取。
行程	8月29日（火）自宅→羽田空港→ソウル空港→在韓日本大使館→ソウル庁舎→ホテル 8月30日（水）ホテル→CJ　ENMスタジオセンター→ソウル市映像委員会→ソウル金浦空港→済州国際空港ホテル→ホテル 8月31日（木）ホテル→済州特別自治道知事会談→PODOホテル→済州国際空港→ソウル金浦空港→羽田空港→自宅
調査の概要及び成果	（渡航者） 山本一太知事、宇留賀敬一副知事、群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合森田理事長、田村女性部長、大坪前青年部長、井下泰伸、金井康夫　他 1日目: 国土交通部会談 視察地: ソウル市 会談相手: ウォン・ヒリョン国土交通部長官 主要議題: 群馬県と韓国のスマートシティ取り組み セジョン地域でのプロジェクト MaaSに関する取り組み 議論内容: 群馬県との今後の連携強化に関する具体的な計画や方針 2日目: 映像制作インフラ視察 視察地: 「CJ ENMスタジオセンター」 視察ポイント: 13棟の大スタジオ、壁面360度と天井に設置された解像度32KのLEDバーチャル・プロダクション・スタジオ。 収得知識: 韓国の最先端の映像制作技術とその可能性

	視察地: ソウル映像委員会 視察ポイント: 映画監督イ・ジャンホ氏との意見交換 主要議題: 映画産業の振興戦略、連携の可能性 収得知識: 人材育成を重視する委員会の取り組み 視察地: 済州島 会談相手: オ・ヨンフン知事 主要議題: 済州島の観光戦略 長期滞在を促進する取り組み 訪問先: 「PODO HOTEL」 視察ポイント: 富裕層向けの長期滞在施設の設計と取り組み 収得知識: 高付加価値の観光取り組みに関する情報 所管: 本視察を通じて、群馬県のさまざまな取り組みに参考となる韓国の先進的な実践や知見を学びました。特にスマートシティの開発、映像制作の最先端技術、および観光戦略についての知識は、群馬県の今後の施策策定や計画に非常に役立つと感じております。引き続き、これらの情報をもとに県の発展と市民の利益のための取り組みを進めて参ります。
備　　考	

2023年9月14日

日本旅行
NIPPON TRAVEL AGENCY

納品書

群馬県議会議員
井下 泰伸 様

毎度格別なお引き立てを頂き誠に有難うございます。
下記の通り納品申し上げますのでよろしくお願いいたします。

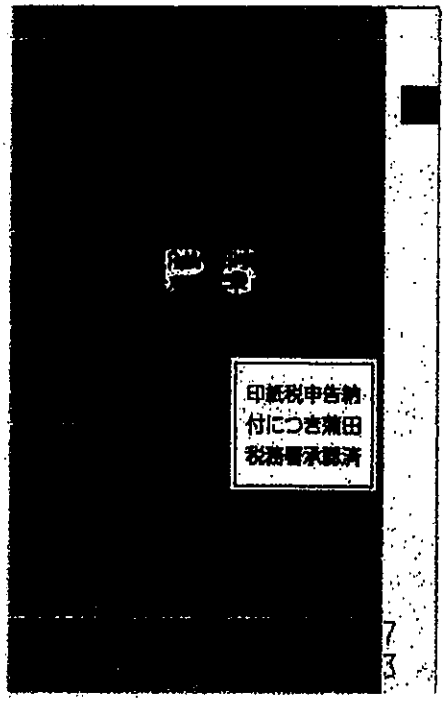
納品金額 200,810 円

日付	内訳	数量	単価	金額	税区分等
8/29	国際航空券 羽田～ソウル 往復 全日空 ｴｺﾉﾐｰｸﾗｽ	1	89,830	89,830	10%
8/30	海外航空券 ソウル～済州島 往復 ｴｺﾉﾐｰｸﾗｽ	1	28,800	28,800	対象外
8/29	宿泊 ソウル ﾉﾎﾞﾃﾙｱﾝﾊﾞｻﾀﾞｰ東大門(ｼﾝｸﾞﾙ朝食付き)	1	28,000	28,000	対象外
8/30	宿泊 済州島 ﾒｿﾞﾝｸﾞﾗｯﾄﾞ(ｼﾝｸﾞﾙ朝食付き)	1	25,700	25,700	対象外
8/29	夕食 ソウル市内	1	4,000	4,000	対象外
8/29	夕食飲み物・追加料理代	1	6,340	6,340	対象外
8/30	昼食 ソウル市内	1	2,120	2,120	対象外
8/30	夕食 ソウル市内	1	3,800	3,800	対象外
8/30	夕食飲み物・追加料理代	1	1,220	1,220	対象外
	取扱手配料金	1	11,000	11,000	10%
合計				200,810円	

ご旅行代金等消費税区分(内訳)		
	10%対象合計	100,830円
	8%対象合計	
	8%※対象合計	
	対象外合計	99,980円

注)税区分等欄の「8%※」は軽減税率(8%)対象

株式会社 日本旅行
高崎支店
〒370-0831
群馬県高崎市あら町 3-6
ラポールTakasaki 1・2階
Tel 027-322-3611
Fax 027-323-2316
支店長 森田 和成
担当者 [redacted]


印紙税申告納
付につき蒲田
税務署承認済

発行日　：2023年10月11日
No.SSR-4435-2023-00052

197

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町[illegible]
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ[illegible]・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者[redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金　額
¥200,810

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%（軽減税率）対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
100,830	9,166		0			99,980	

月日	品名	金額	税区分
08/29	韓国視察調査渡航費として	100,830	10%
08/29	韓国視察調査渡航費として	99,980	対象外

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：0
【小切手】：0
【振込】：200,810
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【JCBギフト】：0
【UCギフト】：0
【DC旅行券】：0
【企業旅行引換券】：0
【QRコード決済】：0
【WESTERポイント】：0

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　井下　泰伸　198

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	(1) 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和5年6月27日(火)　～　28日(水)　　(1泊2日)		
調査場所	富山県高岡市、富山市		
調査の相手方	富山県eスポーツ連合 Takaoka ePark 富山県庁　他		
調査者氏名	橋爪洋介、井下泰伸、神田和生、亀山貴史、須永　聡 鈴木数成、中島　豪		
調査目的等	eスポーツの先進地である富山県は、eスポーツの可能性を最大限に活かし地域社会に様々なアプローチを展開している。地域のゲームコミュニティをサポートする形でのイベント実施や高齢者向けの体験会を通じて、健康寿命の延長に取り組む一方で、平日の夕方には小学生向けのプログラミング教育を提供して学びのフィールドを広げている。その拠点であるTakaoka ePark や富山県庁を訪問し、地域PRや自治体・行政との連携、産官学の連携による共同研究など、eスポーツの富山モデルを調査する。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復交通費、宿泊代(1泊)、現地交通費 手数料　等	49,600円	
	調査先へのお土産代　(1/7案分)	1,774円	
	合　計	**51,374**円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【1】
2023年6月27日　Takaoka ePark にて

○概要

富山県の Takaoka ePark は、eスポーツの可能性を最大限に活かし、地域社会に様々なアプローチを展開している。地域のゲームコミュニティをサポートする形でのイベント実施や高齢者向けの体験会を通じて、健康寿命の延長に取り組む一方で、平日の夕方には小学生向けのプログラミング教育を提供して学びのフィールドを広げている。また、全国から多くの参加者が訪れる Toyama Gamers Day の開催により、地域の経済的なインパクトも拡大している。さらに、地域産業（高岡銅器や老舗酒蔵）とのコラボレーションによる地域 PR や自治体・行政との連携、産官学の連携による共同研究など、eスポーツの富山モデルを築く取り組みも行われている。

印象に残ったのは、高齢者向けゲームフルネスで、eスポーツを活用して高齢者の健康促進と社会参加を支援する取り組みである。その中でも、世代間交流において、小学生が高齢者にゲームを指導することで、高齢者はゲームを楽しむだけでなく、若い人との交流を楽しむことができるようになり、同時に、子ども達も高齢者に対するリテラシーを身につける良い機会となっている。

これらの取り組みにより、eスポーツが地域社会においてゲームチェンジャーとして位置づけられ、新たな価値を生み出すことを目指している。

○課題

一番の課題はマネタイズである。収益化が難しいため、スポンサーシップや新たな収益モデルの確立が必要である。また、高齢者層へのアクセスとリテラシーの向上にも取り組む必要がある。さらに、ユーザーの多様性に対応し、幅広い世代に向けたイベントやコンテンツの提供が求められている。地域住民の参加意欲を高めるためにも、啓蒙活動や体験イベントの強化が必要である。

○感想

本県でも、eスポーツ・クリエイティブ推進課を設置し、eスポーツを活用し本県の産業や経済の活性化を図るとともに、若者や障がい者をはじめとした県民の活躍の場の創出、コンピューターに対する知識や理解を通じたＩＴ人材の輩出につなげる取り組みを行っていることからも、今回の視察を参考にすることで、地域活性化につなげることが出来ると考える。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【2】
2023年6月28日　Takaoka eParkにて

○概要

富山県高岡市に拠点を構えるTakaoka eParkはeスポーツの特性を最大限に活かした地域活性と、地元社会(自治会等)にいろいろな事業を展開していることは昨日の報告書の通り。

本日は施設（事業を展開している会場）に改めて訪問し、実際に高齢者を対象とした大会等で使われているソフトウエアを用いて我々も体験してみた。

用意していただいたソフトウエアは次の3種

・スペースインベーダー　（任天堂 Switch）
・太鼓の達人　（任天堂 Switch）
・グランツーリスモ7　（ソニー PlayStation5）

これらのソフトウエアは年間70回ほど数々の体験会や大会で利用しており、初めての方でも簡単に扱える代表的なものだという。

○課題

高齢者を対象とした事業においては、それぞれのソフトウエアに関して参加者が操作を覚えるのに時間がかかっている。実際にはサポートする人材が付くようだがその人材が少なく、大きな事業では大変な思いをしてきたようだ。それ故、施設を解放して高齢者に操作を覚えてもらったりスキルアップをしてもらったりする機会を設けている。

また、それぞれの自治会等で行う場合はそれなりの機材が必要となる。このようなソフトウエアの場合は1ゲーム一人で実施となるので参加人数においては貸出数も多くなり、それなりの費用がかかることになる。すると継続性が危うくなり浸透に結びつかない状況だ。

○感想

高齢者においては馴染みのあるものから最新式のものまで活用して幅広いニーズに対応していることは理解できる。事業の際の参加人数は15名程度のようだが、実際に挑戦し仲間のものを見たりしていると2時間程度過ごすのにはちょうど良いと思われる。また、男性の参加も多いようで、自治会活動のツールとしては有益ではないだろうか。

高齢者はeスポーツ体験を通して判断力やリズム感が良くなったように見えるという。が、感覚的な話で終わらせずに調査を行い医学的な裏付けを是非撮っていただきたい。これは高齢者におけるeスポーツの有用性の鍵になることなので施設の方々にはお願いをしておいた。

このような会場があることで容易に練習ができることはありがたい。また、他自治区の方々とのコミュニケーションの場となっているお話しもいただけた。また、実際に子どもたちが高齢者に操作を教えることやその逆も然りと、新しい世代間交流が生まれているのも羨ましい話である。

Takaoka eParkの今後の取り組みを楽しみにするとともに、群馬においてもモデル地区を作り健康寿命や新しい世代間交流を作るきっかけとして活用していただきたいと思った。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【3】
2023年6月28日　富山県庁にて

○概要

2016年から富山県では全国規模のeスポーツイベント「Toyama Gamers Day」を開催しており、2019年度から県としての支援が始まった。eスポーツと5Gの普及啓発の親和性に着目し、富山県はeスポーツに取り組むことを決定した。

○課題

令和5年度の取り組みとして、eスポーツ関係人口創出事業を行う。富山県外からの集客を促すため、地域の観光資源を活用することはもちろん、県外で行われるeスポーツイベントと連携した情報発信も模索したい。そのためにはイベントを行う市町村の取り組みを支援する必要がある。

DX人材育成プログラム実証事業においては高校のeスポーツ部における教育プログラムの実施と、県内のeスポーツ部指導者への普及啓発を行い、論理的思考能力やコミュニケーション能力、課題解決能力の養成を目標としているが、まだ取り組んだばかりで結果が出ていない。

高齢福祉担当部門での取り組み事業においては地域の公民館や高齢者の通いの場でのeスポーツ大会や多世代交流会を開催し、高齢者の介護予防や社会参加促進、ウェルビーイングの向上を図りたいが、どれも委託事業として行いたいと考えている。

○感想

収益性の課題が特に懸念されており、公民館などでの行事が低予算であり、民間の参加でも利益が上がりづらく持続可能性に課題があるとされている。今後は収益性を向上させるために、どのようなビジネスモデルを構築するかが重要となると考えている。

ご旅行日程表

202

株式会社日本旅行
観光庁長官登録旅行業 第2号
〒370-0831 高崎支店
群馬県高崎市あら町3-6ラポールTakasaki2階
TEL:027-322-3611 FAX:027-323-2316
支店長 : 森田 和成
総合旅行業務取扱管理者 : 森田 和成
担当者 : [redacted]
営業日 営業時間 : 月～金 9:30～17:30(祝日は休業)

群馬県議会議員eスポーツ関連視察研修 様

ご旅行名	高岡・富山視察
ご旅行方面	富山(高岡)
ご旅行期間	2023年6月27日(火) ～ 6月28日(水) の 2日間
ご参加人数	大人 11名 小人 計 11名

お客様の旅行を取り扱う支店での説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく右記総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

日 程

1 6/27(火)

高崎駅 11:20 —はくたか559→ 新高岡 13:22 13:33 —JR城端線→ 高岡 13:36 ····550m 8分···· 御旅屋SERIO 7F Takaoka ePark 視察 14:00 17:00 ····

車内お弁当

···· 高岡マンテンホテル 17:10

朝食	昼食	夕食
—	11	10

2 6/28(水)

ホテル 8:30 —貸切バス→ 高岡市内eスポーツイベント視察 — 富山県高岡市大野156 海鮮問屋 柿の匠 12:00 (昼食) 12:50 — 富山県庁訪問 13:30 14:30 — 富山 14:45 15:11 —はくたか568→ 高崎駅 17:04

朝食	昼食	夕食
8	11	—

記号 バス ═══ JR ═══ 航空 ═══ 船舶 ～～～ ロープウェイ・ケーブル ═══ 私鉄 ····· 徒歩 ·····

※ 上記日程につきましては、運輸機関のダイヤ改正、各地の道路事情により、多少行程・時間が変更になる場合があります。予めご了承下さい。

■ご宿泊施設

日	宿泊地	宿泊施設名

■お食事

日	時	地区	食事施設	食事内容

この日程は 1900年1月0日 現在のスケジュールです。
お客様の安全確保の為に、バス走行中は常にシートベルトを着用願います。
添乗員同行の場合、労働基準法の定めからも勤務中一定の休憩時間を適宜取得させることが必要ですので、お客様各位のご理解とご高配をお願い申し上げます。

■その他のご案内

㊞ 取扱管理者印

日本旅行 NIPPON TRAVEL AGENCY

発行日 ：2023年09月27日
No. SSR-4435-2023-00004

203

井下　泰伸　様

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町[illegible]番地6
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者：[redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金額

¥49,600

10%対象合計	内消費税(10%)	8%(軽減税率)対象合計	内消費税(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%対象合計	対象外合計	内訳の合計
49,600	4,509		0				

明細日	摘要	金額	税区分
09/27	6/27　研修会交通費・宿泊費	49,600	10%

eスポーツ議員連盟富山県視察(6/27-28)費用明細

単位：円

氏名	合計	交通費（JR）					貸切バス 現地交通費	宿泊費	取扱 手数料
		往路	金額	復路	金額	合計			
井下　泰伸	49,600	駒形～高岡	16,740	高崎～駒形	15,760	32,500	7,200	8,800	1,100

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
[現金]：49,600
[小切手]：0
[振込]：0
[クレジット]：0
[日本旅行ギフト券]：0
[日本旅行ギフトカード]：0
[ドリーム旅行券]：0
[デビットカード]：0
[JCBギフト]：0
[UCギフト]：0
[DC旅行券]：0
[企業旅行引換券]：0
[QRコード決済]：0
[WESTERポイント]：0

おみやげ処
セブンイレブン
おみやげ処富山店
富山県富山市明輪町１－２２６

電話：076-443-5855　レジ#4

2023年06月28日(水) 14:31 責012

領　収　書

様

¥1,728－

税率 8%対象商品　¥1,728
(内消費税等 8%対象　¥128)
合　計　¥1,728

但し

セブンイレブン
2023/06/28
#10086

上記正に領収いたしました
2023年06月28日
税率 8%対象商品は食品代(軽減税率対象)です。

本票を保管頂く場合は、印刷面を内側に折り、保管をお願い致します

2023年 6月27日(火)

領　収　証

様　¥10,692－

現金　¥10,692

(但し、お菓子代として)
群馬県高崎市八島町222　JR高崎駅東口2階
TEL：027－388－1100
株式会社原田　イーサイト高崎店

※　財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者　0001－5303

** 令和4文書正月券用 **
6月27日(火)10時51分0001O1

R1GM 群馬 化粧缶大
@3,300x　3　¥9,900※

小　計　額　¥9,900
うち税込金額　¥10,692
うち 8%税額)　¥792
小　計　個　¥10,692
領収上点数　3点
※印は軽減税率(8%)適用商品
登録番号　T2070001010320

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　井下泰伸　

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１０月２５日(水)～２６日(木)		
調査場所	沖縄防衛局、普天間飛行場(嘉数台公園)、航空自衛隊那覇基地第9航空団		
調査の相手方	沖縄防衛局企画部長 森広芳光様、那覇基地広報班長 田中直彦様、那覇基地広報班員 奥田隆雅様		
調査者氏名	狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪		
調査目的等	国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状について視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊のなり手不足の課題について、改めて意識を深めることを目的とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	航空運賃（羽田⇔那覇）	56,330円	精算表 支払書
	宿泊費（１泊）	16,500円	〃
	損害保険等諸経費	3,460円	〃
	交通費	10,140円	〃
	合計	86,430円	
備考			

領収書等貼付欄

別　紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

個人別精算表

番号	フリ 氏　名	オウロ コウクウ 往路航空	フクロ コウクウ 復路航空	ニチメシュクハク 1日目宿泊	ニチメシュクハク 2日目宿泊	トリアツカイリョウキン 取扱料金	ホケン 保険	ゴウケイ 合計	備考
1	イシタ ヤスノブ 井下　泰伸	¥19,970	¥36,360	¥17,600		¥2,200	¥1,260	**¥77,390**	復路26日

¥77,390

領　収　証

2023年10月26日

井下 やすのぶ　様

金4，650円

ただし、乗車券類代
（クレジットカードによるご利用分）として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

適用税率 10%

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東京485 No.000083　印

領収書
Receipt

井下やすのぶ　様

領収年月日　2023.10.25　登録番号：T9011001029597
金額　¥4,490　税10%

〔クレジット扱い〕
購入商品　JR乗車券類
（20079　2枚）
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅VF51発行　30080-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

領収証　様
乗車日　2023年10月25日
時刻　08:27
[illegible]
[illegible]
[illegible]

日本会議　沖縄視察研修

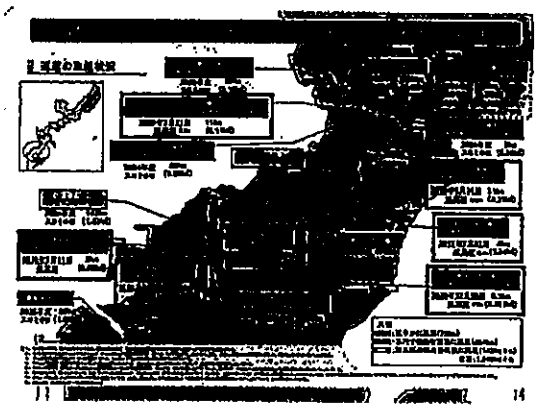
2023年10月25日（水）～26日（木）
群馬県議会議員　自由民主党
狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、
相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪

調査先
沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団

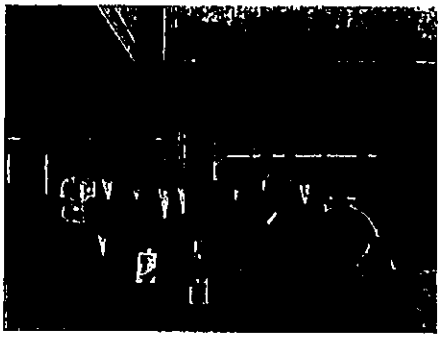
目的
ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深めることとする。

【沖縄防衛局、嘉手納飛行場】
調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様
実施場所：沖縄防衛局4F会議室、屋上
所感：
沖縄防衛局は、地方支分局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を所管し、沖縄県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の所得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っている。
防衛力を抜本的に強化する背景としては、中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化するなか、その最前線に位置している日本は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、我が国を侵略する可能性のある集団に対し、「日本を攻めても目標は達成できない」という抑止力をもつことが必要であるとのことであった。現状では、北朝鮮のミサイル発射や台湾有事、また沖縄と宮古島間を頻繁に中国籍船が航行するという行為について、その状況把握に努めており、在日米軍と強調しながら安定的な防衛力体制を整備することが防衛局の取組であった。また、日本国土の約0.6%である沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%所在しており、基地負担の問題が長年影を落としている。沖縄防衛局では、地域住民の基地負担感の軽減に向けて、在日米軍と地方公共団体との調整を行い、米軍施設・区域の整理・統合・縮小が推進していけるよう取り組みをしていた。
嘉手納飛行場については、嘉手納町、沖縄市、北谷町の広大な面積に広がる極東最大の米空軍基地である。嘉手納町の面積の約82%を占有しており、残りの18%の居住する嘉手納町民にとって、沖縄市、北谷町と比較しても負担感が強いため、沖縄防衛局では在日

米軍との緊密な調整を図り対応している。



改めて日本を取り巻く安全保障環境や、沖縄の在日米軍施設の現状を学ぶことが出来たことで、防衛力を強化していく必要性を強く感じた。また沖縄県内南部地域の慢性的な渋滞対策やこれからの経済発展の為にも、速やかや基地返還の取組が、地元住民にとっても重要であることを痛感した。



【普天間飛行場】

調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様

実施場所：嘉数台公園

所感：

宜野湾市の中央に位置する普天間飛行場（市面積の約 24%）は、第 3 海兵遠征軍第 1 海兵航空団第 36 海兵航空軍のホームベースとなっており、在日米軍基地でも岩国飛行場と並ぶ有数の海兵隊航空基地となっている。

在日米軍再編により返還される予定の普天間飛行場は 3 つの機能を有しており、空中給油機の運用機能は岩国飛行場へ、緊急時における航空機受入機能は築城基地へ、そしてオスプレイなどの運用機能をキャンプ・シュワブに分散させる計画。辺野古への代替施設に関しては、運用に支障のない範囲での最小限の建設面積に留め、沖縄の基地負担軽減に資するものとなっている。

住宅地囲まれる形で位置している普天間飛行場は騒音問題があることに加え、過去にヘリの墜落が相次いでおり、また滑走路に進入する際に市街地上空を飛行しなければならない等、近隣住民に対し負担や不安が多い基地である。現在辺野古移設に当たり県との

調整がうまく進んでいない状況の為、変換予定時期が大幅に先送りになっている状況にあるが、一日も早い移転返還が望まれている。

【航空自衛隊那覇基地第９航空団】

調 査 先：那覇基地広報班長　田中直彦　様、那覇基地広報班員　奥田隆雅　様

実施場所：航空自衛隊那覇基地

所感：

航空自衛隊那覇基地に所在する第９航空団は、F-15 戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4 中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当している。

日本の物資の輸入輸出については 99%が海上輸送であるが、中国による海上進出等の有事により、南シナ海を通過できなくなると大きな問題となる可能性がある。日本の排他的経済水域と領空の防衛識別圏が一部中国と被っていることにより、複雑化していることもあるが、近年、緊急発進状況はロシアや中国機の領空侵犯により、高い水準で推移している。また特異飛行事例として無人機やドローンの事例も増加しており、そちらの対応力を強化していくことも急務となっている。

大変厳しい環境下で任務を遂行して頂いている自衛隊ではあるが、近年成り手不足の問題もある。隊員の生活環境や処遇については、先日陸上自衛隊相馬原駐屯地を視察してきたが、防衛力強化に向けては、自衛の為の機器を整備することは勿論であるが、隊員が快適・安心して生活できる、任務を遂行できる環境を整備していくことが最も重要であることも感じた。

日本会議　沖縄自衛隊視察 報告書

2023年10月26日

海上自衛隊那覇航空基地第5航空群にて

○概要

第5航空群（英称名：Fleet Air Wing 5）とは、海上自衛隊の航空集団の航空部隊（航空群）の一つであり、1981年から那覇航空基地（沖縄県那覇市）に配備されている。

哨戒機を運用して南西諸島近海の警戒監視・情報収集を行うことを主たる任務としているが、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索も行っている。

1990年には現在でも現役であるP-3C哨戒機が配備開始され上記任務を行っている。後年にはP-3C（3機）を新編し、現在に至る。

近年の活躍としては、緊急輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施することはもちろんのこと、2009年にはP-3C哨戒機2機が第2次派遣海賊対処航空部隊としてジブチへ派遣。2014年には消息を絶ったマレーシア航空370便の捜索救助活動を行うため、海国際緊急援助航空隊としてP-3C哨戒機2機と人員44名を派遣する等、国際的にも活躍が目立っている。

○課題

海上自衛隊は「輸送路」「情報経路」「資源産出」「防壁」としての4つ海を守る責務を持ち続けてきた。更に現在においては周辺の国々において戦後最も難しい状態にあるという。潜在的に敵対するであろう3国（ミサイルを飛ばす国・軍事力を伸ばす国・力で現状変更をする国）に抑止をかけて日本を守らなければならないことが大きな役割となってきている。

また、他国や他国の海軍と協調ができるよう、海上自衛隊の幹部クラスの人材は他国の海軍の人間と様々な場面でコミュニケーションを取り、外交官としても役割も行う人材を育成しなければならない。

時には警察的な役割も行うこともあるが、基本は海上保安庁が海上における治安を守ることとなる。海上自衛隊としては日本の領土を4分割した沖縄周辺を警戒監視。尖閣諸島も毎日パトロールを行い、我が国の領域・及び周辺海域の防衛・国民の財産を守り、望ましい安全保障の確立を目指している。

現在、海上自衛官はおよそ45000人。この人数で日本周辺及びジブチの海域を守る活動を行っている。もちろん、航空隊・整備補給隊・航空基地隊併せての隊員数だ。では、この45000人が同時に日本を守れるのか。遠洋練習航海、海外の海軍との共同訓練等に出ている隊員もいる。そのためにも人数を増やしたいと話されていた。

○所感

群馬県にも自衛隊の駐屯地があり何度も訪れている。そこでもいろいろな話を聞く機会があったが、実際に周辺の国とのトラブルを解決してきた隊員の言葉にはこれまで以上の更なる重みを感じる部分があった。領海を侵犯されたとき、海上保安庁が出動すれば警戒警告で済ませられるが、自衛隊が出動すれば戦争に発展する可能性もあると聞いたときには驚いた。自国を守る自衛隊も他国からしたら「軍」としてみられているという。故、領海警備も簡単ではない。

今回の視察先の海上自衛隊は飛行機を使わないと作戦を実施できない。海と空から日本を守る任務を持つ一方、海外の物流を守るため海上交通路の確保も任務としている。そのための機材は30年以上前の物に装置を載せ替え使用しているという。部品の供給も難しいであろう。物が足りていないことを実感した。これが私たちの日本、私たちの生活を守っているのかと思うと、自衛隊員に命をかけて国民の生命と財産を守ってもらっていると考え

ると、このままでいいのだろうかと疑問を持つ。

これからの将来、日本の人口は確実に減っていく。少人化に対応する必要が出てくるだろう。そのための研究開発、ICT の活用はもちろんのこと、宇宙・サイバー空間・電子や電波の分野においても対応が必要になる。諸外国よりも先んじた技術や装備を手に入れ、技術を複合した対応をしていかないと本当の意味で日本を守ることができないのではと危惧する。外国の紛争が日本の経済に・将来に大きな大きな不安を残すことを私たちは経験をした。日本は戦争をしないから大丈夫という私たちの認識を変えていかなければならない時期なのではないだろうか。この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

日本会議　平和祈念公園視察 報告書

2023年10月26日
沖縄県営平和祈念公園にて

○概要

沖縄県営平和祈念公園は沖縄本島南部の「沖縄戦終焉の地」である糸満市摩文仁にある。その摩文仁の丘陵を南に望み、およそ 40 ヘクタールの広大な公園内には、沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦でなくなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県・団体の慰霊塔が 50 基建立されている。

今回は、沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊塔である群馬之塔へ献花と追悼を、そして沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ祈念碑である平和の礎を視察する。

○課題

平和祈念公園は、昭和４７年から都市公園として本格的な整備を行われてきた。戦後の慰霊から現在の修学旅行生の平和学習に至るまで、多くの来訪者があり、その中で県外からの来訪者は変化が少ないものの、県内の来訪者数が減少している状況があるという。この平和の象徴の一つとされるこの公園を残していくためにはいくつかの課題があると感じた。

○歴史と教育の伝承：沖縄県営平和祈念公園は、沖縄戦で犠牲になった多くの人々を追悼する場であり、訪れる人々に戦争の歴史と平和の重要性を教える役割を果たしている。歴史の正確な伝承や戦争の悲劇に対する理解を深めるための教育プログラムの充実が求められる。

○施設の保守と改善：公園内の建造物や記念碑、庭園などの施設の保守と改善が課題となるであろう。古い物は５０年を超える。経年劣化や自然災害などによる損傷が生じる可能性があり、これらの施設を適切に維持し、必要に応じて改善する部分が出てくる。

○観光客と訪問者への配慮：観光客や訪問者が公園を訪れる際の安全や快適な環境の確保が求められる。また、観光客向けの案内施設や情報提供体系の整備は必須だ。

○持続可能な運営と環境保護：公園の運営は持続可能で環境に配慮した形で行われるべきだと考える。自然環境の保護やエネルギーの効率的な利用、廃棄物の管理など、環境への配慮も求められる。

○地域社会との連携：公園は地域社会と連携できないだろうか。地域住民との協力を得ながら、公園を持続的かつ活気ある場所として維持することが重要だと考える。

これらの課題に対処するためには、適切な資金調達、専門知識を持ったスタッフの配置、地域住民との協力、観光客とのコミュニケーション強化など、総合的な計画と実行が必要となるのは避けられない。

○所感

平和祈念公園は我々が身近としている緑地公園と異なり、メッセージを未来へ紡ぐ公園である。戦争の語り部が減少している中で、戦後復興の語り部など、ガイドができる方の対象を広げることが必要と思われた。そのことにより地域の生活文化を組み合わせた平和学習の可能性が考えられます。戦争の悲劇を忘れてはいけない。同時に平和を維持するのには暗い時代を引きずるのではなく人間の英知の積み重ねが必要だ。世の中にどのような流れを作ったら良いのか、隣人と隣国とどのような関係を築いていったら良いのかを改めて考える機会となった。

また、個人的ではあるが、はじめて群馬之塔に伺った。献花を、黙祷を捧げている間、様々な思いが横切った。「日本は本当に平和なのだろうか」この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

別記様式第７号の３（第５条関係）　　議員名　井下 泰伸

整理番号	

政務活動費　支払証明書（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

宿泊を伴う調査等に係る支出			
調査年月日	令和６年３月２６日～２７日		
調査場所	東京電力福島第一原子力発電所　他関連施設		
調査の相手方	東京電力ホールディングス株式会社		
調査者氏名	星名建市、井下泰伸、相沢崇文、神田和生		
調査目的等	東京電力福島第一原子力発電所の現状と廃炉に向けた取り組みについて		
調査に要した経費	経　費　の　内　容	金　額	証拠書類
	宿泊費	１４，３００	参考書類 領収書
	移動費（視察施設間タクシー・高速代）	１５，３８０	領収書
	施設見学費	６００	領収書
	交通費	２１，４７０	一部なし
	合　計	51，７５０	
備　考	悪天候のため帰りのダイヤを変更		

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名　自由民主党
代表者　井下　泰伸

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

ご利用ありがとうございます。

NEXCO 東日本

料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所　いわき四倉
NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
または
03-5308-2424

24年　3月27日10時25分
車種　普通

通行料金　¥1，230－
（コ-ポレ-ト）

一入口料金所一　常磐双葉
ETCなら小銭不要。各種割引もあります。
便利でお得なETCをぜひご利用下さい。
東日本高速道路株式会社
東京都千代田区霞が関3－3－2
取扱番号207－00590958－00

1,230円÷3人
＝410円

福島県　Fukushima
東日本大震災・原子力災害
伝承館
入館券
大人 600円

600円

領収証様

2024年 3月27日(水)

¥1,800－

上記正に領収しました（消費税等¥163－を含みます）
東日本大震災・原子力災害伝承館
福島県双葉郡双葉町大字中野字高田3
電話　0240－23－4402
[redacted]

※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-3056-9529

現計　¥1,800
（消費税等　¥163）

2024年 3月27日(水)　9:16 No:0002

0000000001001
0001入館一般個人
単600×　3個　内　¥1,800

小　計　¥1,800
10%内税対象額　10.00%　¥1,800
内税10%　10.00%　¥163
合計　¥1,800
（内消費税等　¥163）

軽マークは軽減税率対象商品です
登録番号T3380005011893

責No:00000001:1
取引No9528　3点買

RECEIPT IWAKI TAXI

No 009887
6年 3月27日

様

金額 ¥44910

現金	
小切手	

収入印紙

上記の金額正に領収致しました
タクシー乗車代として

取扱者 [redacted]

株式会社 報徳タクシー
いわき市平字[illegible]の3
代表取締役 [illegible] 直
☎0246-23-6111

44,910円÷3人
＝14,970円

(参考)

領収書

2024年 3月4日

井下 泰伸 様

¥ 26,850-

但 商品代として上記正に領収いたしました。

品名	区分	税込価格
3/26、3/27 JR券		26,850

8%税率対象合計(税別)	
消費税	
10%税率対象合計(税別)	24,409
消費税	2,441

注)※は軽減税率(8%)適用商品

群馬ヤクルト販売株式会社
登録番号 T2070001001022
〒371-0857
群馬県前橋市高井町1丁目7番地
電話(027)251-8960(代)
FAX(027)253-8960

群馬ヤクルト販売株式会社

取扱者印

悪天候のため、帰りのダイヤを変更
16,680円分をキャンセル。

いわき → 上野 → 高崎 11,300円

(行) 10,170円 (帰) 11,300円

計 21,470円

同一宿泊施設

(参考)

J-VILLAGE

領収書

神田 和生 様

領収金額 ¥14,300

(内消費税等 ¥1,300)
但し、ご宿泊代として
クレジットカードにて領収いたしました。

Jヴィレッジ
TEL 0240-26-0111

印紙税申告納
付につき相馬
税務署承認済

株式会社Jヴィレッジ
福島県双葉郡楢葉町山田岡字美シ森8
登録番号 T6380001016638

取引番号:0010010032705317 2024/03/27 06:09

お部屋番号: 5618
お名前 : カンダ カズオ様
ご人数 : 1
宿泊期間 : 2024/03/26 - 2024/03/27

クレジットカードご利用明細

ご利用日 : 2024/03/27
カード番号 : 376183*******03
お支払方法 : 一括
承認番号 : 585021
伝票番号 : 001001-20240327060909-00001
ご利用金額 : ¥14,300

自民党群馬県連東電部会視察報告

令和6年3月26日、27日

視察先　東京電力福島第一原子力発電所、東日本大震災・原子力災害伝承館など

参加者　星名建市、井下泰伸、相沢崇文、神田和生の各県議

視察報告

・3月26日

東京電力パワーグリッド（株）水口群馬総支社長をはじめ関係者の同行をいただき、

（廃炉資料館を視察）

東日本大震災の地震や津波の被害状況の記録や原発事故とその対応について、映像や資料に基づく記憶と記録・反省と教訓を具に調査し、当時の対応や明日に向けた取組を伺いました。

（福島第一原子力発電所を視察）

台風のような暴風雨の中の視察となりました。

厳重なセキュリティーチェックの後、構内をバスにて視察。

1～4号機の前ではバスを降車し間近で現状を視認しました。

これまで映像や資料で見ていたものと全く違う、当時の事故を思い起こさせるものでした。

また、廃炉に向けた作業を進めていることを実感できる現場でもありました。

（Jビレッジに宿泊）

１９９７年に開設、２０１１年の震災以降、原発事故の対応拠点として国が管理し、２０１８年７月より部分的に再開をし、現在はアスリートたちの聖地として利用されている。

当日も多くの青少年が利用されていて、活気に包まれていた。

・3月27日

本来、震災遺構である浪江町立請戸小学校を視察予定であったが、前日の大雨の影響でJR常磐線の一部区間で運休があり、やむなく視察を中止した。

（原子力災害伝承館を視察）

本来、震災遺構の後に、視察予定であった伝承館に直接向かい視察した。

シアタールームをはじめ映像や震災当時の学用品などの展示など、震災の記録と記憶を教訓とした防災・減災への取組を実感できた。

長期化する原子力災害の影響と復興への道のりは大変険しいと感じたが、持続・継続

して取組む姿勢を感じられた。

・ひとりでも多くの方に訪れていただき、震災と原発事故という現実、復興に向けた取組、未来への願いを実感していただきたいと強く思った。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井田　泉

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	高崎 → 東京 拉致問題総会及び研修会参加（砂防会館）

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 (9) 交通費

支出年月日	令和 5 年 5 月 27 日	支出額	¥8980－
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書　井田 泉 様
Receipt
領収年月日　2023.-5.27
金額　¥8,980
上記金額確かに領収いたしました
購入商品　ＪＲ乗車券類　ＪＲ tickets
（00343　4枚）
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅
高崎駅ＶＦ31発行　10344-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井田　泉

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	井野防衛副大臣と国防に関する勉強会

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 交通費

支出年月日	令和 5年 6 月 19 日	支　出　額	¥1,500-
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書
（交通系ICカード支払）
No.5303
日付　2023年06月19日
車番　017508　0000
運賃　¥800円
運賃料金計　¥800円
交通系支払　¥800円
通行料・その他　円
上記金額正に領収致しました。
演口タクシー
ドア番号：２８
お忘れ物は下記所属団体へ
東京都個人タクシー協同組合
武三支部
平日9時～17時 ℡ 0422(53)8151
時間外 ℡03(5271)0006
お問い合わせは
(一社)東京都個人タクシー協会 ℡ 3947-1461
ご要望は
(公財)東京タクシーセンター ℡ 3648-0300

領　収　書
日付　2023年06月19日
車番　１７２２
基本運賃　¥700円
合計　¥700円
（内消費税等　¥63円）
内　訳
現金支払　¥700円
kmグループ　国際自動車㈱　三鷹営業所
東京都三鷹市新川6-33-6
忘れ物、領収書問合せ　0422-76-5931
お客さま相談室　0120-717-039
km呼ぶなら
「S.RIDE」
ダウンロード用QRコード
<ナビコード>
A44-1874-1195
（営業回数9537）

（注）条……の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井田　泉

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	井野防衛副大臣との勉強会（国防について）

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5 年 6 月 19 日	支出額	¥1500-
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

ご利用ありがとうございます
高崎駅東口自動車駐車整理場

領　収　証

入車日時 2023年06月19日 11時30分
出車日時 2023年06月19日 23時05分
No.02-000325　　券No.01-335334

駐車料金（一般車）　1500円

料金計　1,500円
（消費税込み）
カード支払　1,500円

カード明細

支払前残額　9,833円
カード残額　8,333円
カード番号　JE**********0576

全て消費税１０％適用対象
登録番号：T9070001011584
事業者名 株式会社ﾎﾃﾙﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝ高崎

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井田　泉

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	林活議連 会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5 年 7 月 21 日	支　出　額	¥2,000－
備考(案分等)			

領　　収　　書

令和５年７月２１日

各　会　員　様

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会　長　星　野　　寛

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　井田　泉　224

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１０月２５日(水)～２７日(金)		
調査場所	沖縄防衛局、普天間飛行場(嘉数台公園)、航空自衛隊那覇基地第9航空団		
調査の相手方	沖縄防衛局企画部長 森広芳光様、那覇基地広報班長 田中直彦様、那覇基地広報班員 奥田隆雅様		
調査者氏名	狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪		
調査目的等	国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状について視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊のなり手不足の課題について、改めて意識を深めることを目的とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	航空運賃（羽田⇔那覇）	44,440円	請求書 支払書
	宿泊費（２泊）	33,000円	〃
	損害保険等諸経費	3,460円	〃
	合　計	80,900円	
備考			

領収書等貼付欄

別　紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

画面ID：NYI65 225

入出金明細照会

ページを印刷する

照会口座　玉村支店　普通 [redacted]
残高 [redacted]

03月27日 09時33分時点

照会条件を変更する

この口座から振込　この口座から振替

（全1件）　並べ替え：　日付　摘要 | メモ

入出金明細

取引年月日	お支払金額	お預り金額	取引区分	差引残高	摘要	メモ
2023年10月17日分	83,100円		出金	[redacted]	ｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ	[編集]

03月27日 09時30分時点

メモ入力する場合は、メモ欄「編集」を押してください。

ご注意
※ 期間を指定して照会した場合、最新の明細が反映していない場合があります。
※ 摘要欄の記号については、こちらをご確認ください。
※ インターネットバンキングサービスへの口座登録完了日以前の明細は出力されません。

前ページ　1　次ページ

ダウンロード
入出金明細をCSVファイルでダウンロードできます。

最新の明細を照会する場合は、「照会」ボタンを押してください。
直近2日より前の明細を照会する場合は、「期間指定による照会」を押してください。

ご注意
※ 照会可能な期間は、前年同月1日以降、本日までです。
※ ただし、インターネットバンキングサービスへの口座登録完了日以前の明細はご照会できません。

メニュー画面へ

個人別精算表

番号	フリ 氏　名	オウロ コウクウ 往路航空	フクロ コウクウ 復路航空	ニチメシュクハク 1日目宿泊	ニチメシュクハク 2日目宿泊	トリアツカイリョウキン 取扱料金	ホケン 保険	ゴウケイ 合計	備考
1	イダ イズミ 井田　泉	¥19,970	¥24,470	¥17,600	¥17,050	¥2,200	¥1,260	**¥82,550**	

¥82,550

日本会議　沖縄視察研修

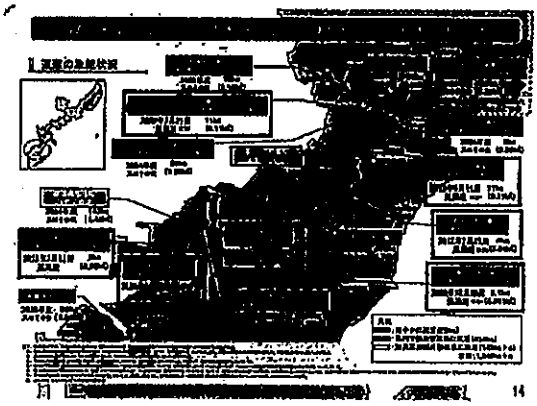
2023年10月25日（水）～26日（木）
群馬県議会議員　自由民主党
狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、
相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪

調査先
沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団

目的
ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深めることとする。

【沖縄防衛局、嘉手納飛行場】
調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様
実施場所：沖縄防衛局4F会議室、屋上
所感：
沖縄防衛局は、地方支分局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を所管し、沖縄県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の所得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っている。
防衛力を抜本的に強化する背景としては、中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化するなか、その最前線に位置している日本は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、我が国を侵略する可能性のある集団に対し、「日本を攻めても目標は達成できない」という抑止力をもつことが必要であるとのことであった。現状では、北朝鮮のミサイル発射や台湾有事、また沖縄と宮古島間を頻繁に中国籍船が航行するという行為について、その状況把握に努めており、在日米軍と強調しながら安定的な防衛力体制を整備することが防衛局の取組であった。また、日本国土の約0.6%である沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%所在しており、基地負担の問題が長年影を落としている。沖縄防衛局では、地域住民の基地負担感の軽減に向けて、在日米軍と地方公共団体との調整を行い、米軍施設・区域の整理・統合・縮小が推進していけるよう取り組みをしていた。
嘉手納飛行場については、嘉手納町、沖縄市、北谷町の広大な面積に広がる極東最大の米空軍基地である。嘉手納町の面積の約82%を占有しており、残りの18%の居住する嘉手納町民にとって、沖縄市、北谷町と比較しても負担感が強いため、沖縄防衛局では在日

米軍との緊密な調整を図り対応している。



改めて日本を取り巻く安全保障環境や、沖縄の在日米軍施設の現状を学ぶことが出来たことで、防衛力を強化していく必要性を強く感じた。また沖縄県内南部地域の慢性的な渋滞対策やこれからの経済発展の為にも、速やかや基地返還の取組が、地元住民にとっても重要であることを痛感した。

【普天間飛行場】

調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様

実施場所：嘉数台公園

所感：

宜野湾市の中央に位置する普天間飛行場（市面積の約 24%）は、第 3 海兵遠征軍第 1 海兵航空団第 36 海兵航空軍のホームベースとなっており、在日米軍基地でも岩国飛行場と並ぶ有数の海兵隊航空基地となっている。

在日米軍再編により返還される予定の普天間飛行場は 3 つの機能を有しており、空中給油機の運用機能は岩国飛行場へ、緊急時における航空機受入機能は築城基地へ、そしてオスプレイなどの運用機能をキャンプ・シュワブに分散させる計画。辺野古への代替施設に関しては、運用に支障のない範囲での最小限の建設面積に留め、沖縄の基地負担軽減に資するものとなっている。

住宅地囲まれる形で位置している普天間飛行場は騒音問題があることに加え、過去にヘリの墜落が相次いでおり、また滑走路に進入する際に市街地上空を飛行しなければならない等、近隣住民に対し負担や不安が多い基地である。現在辺野古移設に当たり県との

調整がうまく進んでいない状況の為、変換予定時期が大幅に先送りになっている状況にあるが、一日も早い移転返還が望まれている。

【航空自衛隊那覇基地第９航空団】

調 査 先：那覇基地広報班長　田中直彦　様、那覇基地広報班員　奥田隆雅　様

実施場所：航空自衛隊那覇基地

所感：

航空自衛隊那覇基地に所在する第９航空団は、F-15 戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4 中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当している。

日本の物資の輸入輸出については 99%が海上輸送であるが、中国による海上進出等の有事により、南シナ海を通過できなくなると大きな問題となる可能性がある。日本の排他的経済水域と領空の防衛識別圏が一部中国と被っていることにより、複雑化していることもあるが、近年、緊急発進状況はロシアや中国機の領空侵犯により、高い水準で推移している。また特異飛行事例として無人機やドローンの事例も増加しており、そちらの対応力を強化していくことも急務となっている。

大変厳しい環境下で任務を遂行して頂いている自衛隊ではあるが、近年成り手不足の問題もある。隊員の生活環境や処遇については、先日陸上自衛隊相馬原駐屯地を視察してきたが、防衛力強化に向けては、自衛の為の機器を整備することは勿論であるが、隊員が快適・安心して生活できる、任務を遂行できる環境を整備していくことが最も重要であることも感じた。

日本会議　沖縄自衛隊視察 報告書

2023年10月26日

海上自衛隊那覇航空基地第5航空群にて

○概要

第5航空群（英称名：Fleet Air Wing 5）とは、海上自衛隊の航空集団の航空部隊（航空群）の一つであり、1981年から那覇航空基地（沖縄県那覇市）に配備されている。

哨戒機を運用して南西諸島近海の警戒監視・情報収集を行うことを主たる任務としているが、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索も行っている。

1990年には現在でも現役であるP-3C哨戒機が配備開始され上記任務を行っている。後年にはP-3C（3機）を新編し、現在に至る。

近年の活躍としては、緊急輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施することはもちろんのこと、2009年にはP-3C哨戒機2機が第2次派遣海賊対処航空部隊としてジブチへ派遣。2014年には消息を絶ったマレーシア航空370便の捜索救助活動を行うため、海国際緊急援助航空隊としてP-3C哨戒機2機と人員44名を派遣する等、国際的にも活躍が目立っている。

○課題

海上自衛隊は「輸送路」「情報経路」「資源産出」「防壁」としての4つ海を守る責務を持ち続けてきた。更に現在においては周辺の国々において戦後最も難しい状態にあるという。潜在的に敵対するであろう3国（ミサイルを飛ばす国・軍事力を伸ばす国・力で現状変更をする国）に抑止をかけて日本を守らなければならないことが大きな役割となってきている。

また、他国や他国の海軍と協調ができるよう、海上自衛隊の幹部クラスの人材は他国の海軍の人間と様々な場面でコミュニケーションを取り、外交官としても役割も行う人材を育成しなければならない。

時には警察的な役割も行うこともあるが、基本は海上保安庁が海上における治安を守ることとなる。海上自衛隊としては日本の領土を4分割した沖縄周辺を警戒監視。尖閣諸島も毎日パトロールを行い、我が国の領域・及び周辺海域の防衛・国民の財産を守り、望ましい安全保障の確立を目指している。

現在、海上自衛官はおよそ45000人。この人数で日本周辺及びジブチの海域を守る活動を行っている。もちろん、航空隊・整備補給隊・航空基地隊併せての隊員数だ。では、この45000人が同時に日本を守れるのか。遠洋練習航海、海外の海軍との共同訓練等に出ている隊員もいる。そのためにも人数を増やしたいと話されていた。

○所感

群馬県にも自衛隊の駐屯地があり何度も訪れている。そこでもいろいろな話を聞く機会があったが、実際に周辺の国とのトラブルを解決してきた隊員の言葉にはこれまで以上の更なる重みを感じる部分があった。領海を侵犯されたとき、海上保安庁が出動すれば警戒警告で済ませられるが、自衛隊が出動すれば戦争に発展する可能性もあると聞いたときには驚いた。自国を守る自衛隊も他国からしたら「軍」としてみられているという。故、領海警備も簡単ではない。

今回の視察先の海上自衛隊は飛行機を使わないと作戦を実施できない。海と空から日本を守る任務を持つ一方、海外の物流を守るため海上交通路の確保も任務としている。そのための機材は30年以上前の物に装置を載せ替え使用しているという。部品の供給も難しいであろう。物が足りていないことを実感した。これが私たちの日本、私たちの生活を守っているのかと思うと、自衛隊員に命をかけて国民の生命と財産を守ってもらっていると考え

ると、このままでいいのだろうかと疑問を持つ。

これからの将来、日本の人口は確実に減っていく。少人化に対応する必要が出てくるだろう。そのための研究開発、ICT の活用はもちろんのこと、宇宙・サイバー空間・電子や電波の分野においても対応が必要になる。諸外国よりも先んじた技術や装備を手に入れ、技術を複合した対応をしていかないと本当の意味で日本を守ることができないのではと危惧する。外国の紛争が日本の経済に・将来に大きな大きな不安を残すことを私たちは経験をした。日本は戦争をしないから大丈夫という私たちの認識を変えていかなければならない時期なのではないだろうか。この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

日本会議　平和祈念公園視察 報告書

2023年10月26日
沖縄県営平和祈念公園にて

○概要

沖縄県営平和祈念公園は沖縄本島南部の「沖縄戦終焉の地」である糸満市摩文仁にある。その摩文仁の丘陵を南に望み、およそ 40 ヘクタールの広大な公園内には、沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦でなくなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県・団体の慰霊塔が50基建立されている。

今回は、沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊塔である群馬之塔へ献花と追悼を、そして沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ祈念碑である平和の礎を視察する。

○課題

平和祈念公園は、昭和４７年から都市公園として本格的な整備を行われてきた。戦後の慰霊から現在の修学旅行生の平和学習に至るまで、多くの来訪者があり、その中で県外からの来訪者は変化が少ないものの、県内の来訪者数が減少している状況があるという。この平和の象徴の一つとされるこの公園を残していくためにはいくつかの課題があると感じた。

○歴史と教育の伝承：沖縄県営平和祈念公園は、沖縄戦で犠牲になった多くの人々を追悼する場であり、訪れる人々に戦争の歴史と平和の重要性を教える役割を果たしている。歴史の正確な伝承や戦争の悲劇に対する理解を深めるための教育プログラムの充実が求められる。

○施設の保守と改善：公園内の建造物や記念碑、庭園などの施設の保守と改善が課題となるであろう。古い物は５０年を超える。経年劣化や自然災害などによる損傷が生じる可能性があり、これらの施設を適切に維持し、必要に応じて改善する部分が出てくる。

○観光客と訪問者への配慮：観光客や訪問者が公園を訪れる際の安全や快適な環境の確保が求められる。また、観光客向けの案内施設や情報提供体系の整備は必須だ。

○持続可能な運営と環境保護：公園の運営は持続可能で環境に配慮した形で行われるべきだと考える。自然環境の保護やエネルギーの効率的な利用、廃棄物の管理など、環境への配慮も求められる。

○地域社会との連携：公園は地域社会と連携できないだろうか。地域住民との協力を得ながら、公園を持続的かつ活気ある場所として維持することが重要だと考える。

これらの課題に対処するためには、適切な資金調達、専門知識を持ったスタッフの配置、地域住民との協力、観光客とのコミュニケーション強化など、総合的な計画と実行が必要となるのは避けられない。

○所感

平和祈念公園は我々が身近としている緑地公園と異なり、メッセージを未来へ紡ぐ公園である。戦争の語り部が減少している中で、戦後復興の語り部など、ガイドができる方の対象を広げることが必要と思われた。そのことにより地域の生活文化を組み合わせた平和学習の可能性が考えられます。戦争の悲劇を忘れてはいけない。同時に平和を維持するのには暗い時代を引きずるのではなく人間の英知の積み重ねが必要だ。世の中にどのような流れを作ったら良いのか、隣人と隣国とどのような関係を築いていったら良いのかを改めて考える機会となった。

また、個人的ではあるが、はじめて群馬之塔に伺った。献花を、黙祷を捧げている間、様々な思いが横切った。「日本は本当に平和なのだろうか」この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

2023 年 10 月 27 日

那覇市歴史博物館

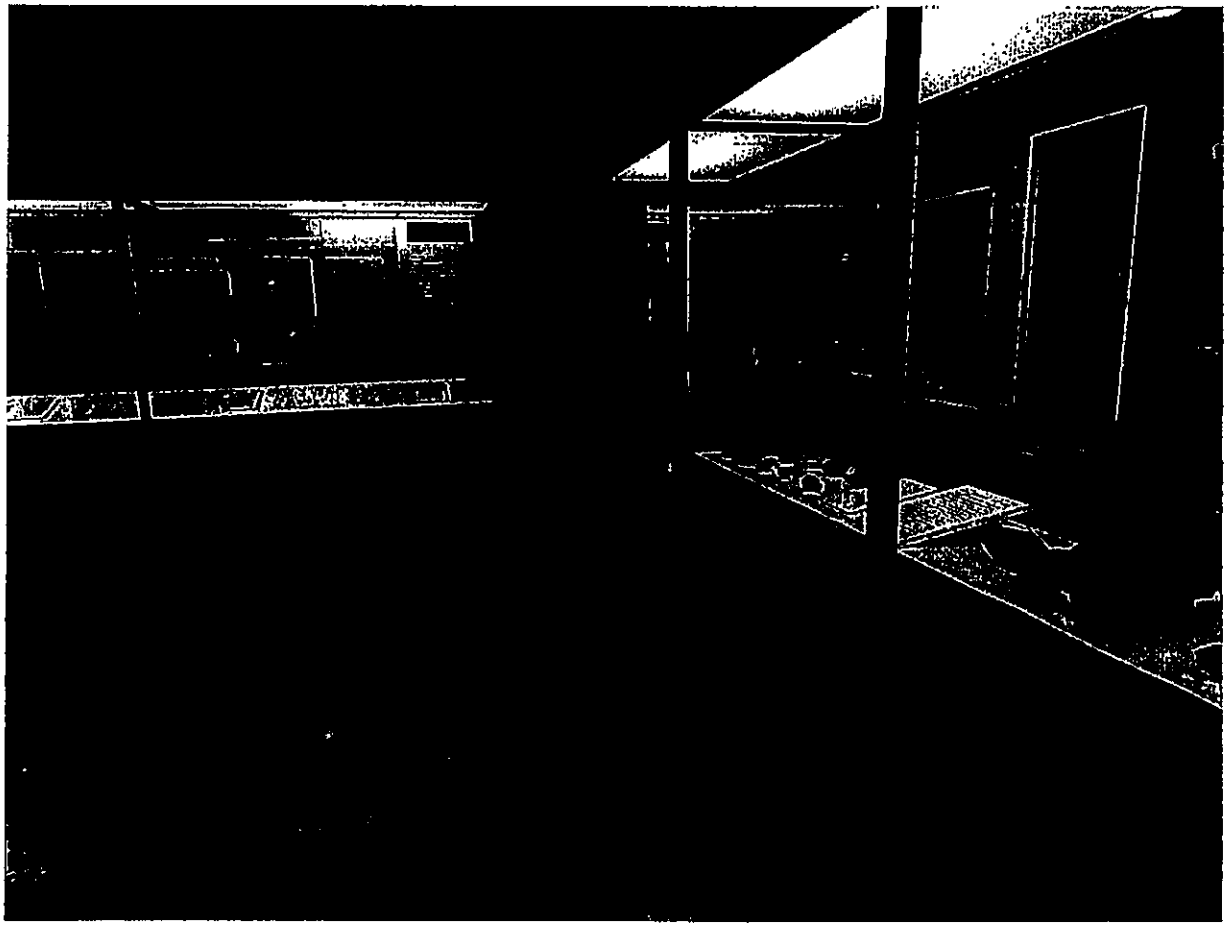
「王朝文化と都市の歴史」

▷初めに

コロナ禍があけ、本来であれば人類全体で取り組まなくてはいけない温暖化やサブサハラに代表される貧困や格差など、課題が山積みであるが、残念ながら逆行し世界

情勢は大きく不安定になってきている。日本も例外ではなく、危機意識を上げて行かなくてはならない。今回、最前線である沖縄に赴き自衛隊の調査を行った。

沖縄返還から50年が経つが基地問題や本土との経済格差について考える時に、その根底にある沖縄県民感情を理解することが重要だと思い、琉球／沖縄の歴史を紐解くべく今回、那覇市歴史博物館を視察調査した。

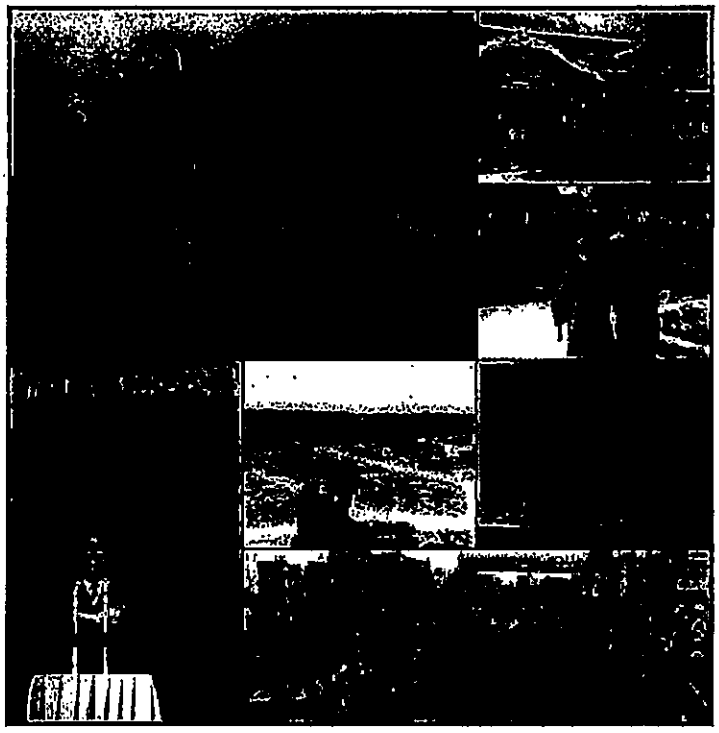


1. 沖縄県はかつて琉球王国といい、国王とする独自の国家を形成していた。沖縄本島が北山、中山、南山に分かれて互いに争っていたが、第一尚氏王統の尚巴志王がこれを討ち、三山統一を成し遂げた。また、14世紀から16世紀にかけて、琉球

は中国、日本、朝鮮、東南アジア各国と中継貿易を行い大いに栄えた。この時代は「大貿易時代」と呼ばれる。1609年、薩摩藩が3,000の兵で琉球へ侵攻し、以後琉球は日本の幕藩体制支配下に組み込まれていくが、中国との関係も続け、日中両国の外交的関係の下、王国体制を維持した。交易国家としてアジアの海に雄飛した琉球には様々な文化が行き交い、独自の文化が育まれた。その中心となっていたのが首里や那覇である。首里は王城である首里城を中心に形成された王都で、王国の政治・文化の中心地であった。

1872年明治政府より一方的に琉球藩が設置され、1879年には陸軍と警察を派遣し沖縄県が設置された。これを琉球処分という。県庁は那覇に置かれ那覇が政治・経済の中心地となった。さら

に1921年那覇区、首里区に市制が施行された。



2. 沖縄県では、太平洋戦争末期に県民を巻き込んだ地上戦が行われた。開戦以来、進撃を続けていた日本軍は、昭和17年6月にミッドウェー海戦での敗北を境に徐々に後退することとなり、南太平洋上の数々の島嶼にあった基地も奪われることとなった。このため日本軍は、本土防衛の最後の拠点を沖縄とし、昭和19年3月に南西諸島に沖縄防衛のため、第32軍を創設した。一方米軍も、本土攻撃の拠点を硫黄島・沖縄と定め、同年10月まず沖縄本島に大規模な空襲を行った。昭和20年3月17日には硫黄島にあった日本軍守備隊が玉砕し、これにより米軍は、太平洋地区にあった全軍の戦力を沖縄攻略に向けて結集することにした。3月26日慶良間列島に上陸した米軍は、4月1日に1,500隻近い艦船と延べ約54万人の兵員をもって沖縄本島に上陸を開始した。ここから約 3～5ヶ月にわたる沖縄戦が始

まった。この沖縄での戦闘は、6月23日未明に第32軍の牛島司令官と長参謀長が自決したことにより、組織的戦闘は同日に終結したとされるが、その後も沖縄本島内外で局地的には引き続き戦闘が行なわれ降伏文書に調印したのは、9月7日のことだった。この間の戦闘で亡くなった日本兵及び一般住民の方々は、一般住民約10万人を含め約20数万人といわれる。

3. この悲惨な戦いで日本軍と沖縄の人たちに大きな亀裂が生まれた。「日本軍は沖縄の人々を守ってくれなかった。命を乱雑に扱われた。」という不信感がアメリカ人と同様に現在も根深く残っている。此の歴史的背景を念頭に沖縄の諸問題を考えなくては解決には至らないと感じた。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井田　泉

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	沖縄視察タクシー料金（新町駅～自宅）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年10月27日	支　出　額	¥2100—
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書

毎度ご乗車ありがとうございます

2023年10月27日

合計 2100円

内訳

運賃 2100円
障害者割引 円
通行料金 円

車両番号 0081

平和交通

登録番号T3070002015676

有大光 高崎市新町2154-5

総合配車センター

新町営業所 0274-42-0016

高崎営業所 027-346-2347

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　井田　泉　　239

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	国会図書館視察駐車場料金

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年11月14日	支　出　額	￥1,500―
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

ご利用ありがとうございます
高崎駅東口自動車駐車整理場

領　収　証

入車日時 2023年11月14日 09時52分
出車日時 2023年11月14日 15時07分
No.02-000042　　券No.01-462609

駐車料金（一般車）　1500円

料金計　1,500円
（消費税込み）
カード支払　1,500円

カード明細

支払前残額　6,632円
カード残額　5,132円
カード番号　JE**********8403

全て消費税１０％適用対象
登録番号：T9070001011584
事業者名 株式会社ﾎﾃﾙﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝ高崎

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	館林日台協会会費

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	23.5.9	支出額	7,000
備考（案分等）			5,000

領収書等貼付欄

領収書

群馬県議会議員　久保田 順一郎　様

金　15,000　円

但し、台北駐日経済文化代表処駐日代表ご来訪に伴う歓迎会会費
令和5年5月9日　上記金額を領収いたしました

〒374-0024　館林市本町2-1-14-2F
館林日台親善交流協会
会長　金井田　好勇

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎　241

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日付 年　月　日　～　年　月　日 支出内容 政務活動費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 (1) 調査研究費 2 会議費	広聴・広報活動費 3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	活動補助費 6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	5年 7月 21日	支出額	￥2,000—
備考（案分等）			
領収書等貼付欄			

領　収　書

令和５年７月２１日

各　会　員　様

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会長　星野　寛

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	地域文化振興調査費（中央公民館 視察）

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	R5、8、2	支出額	~~¥10,000~~ 2,500
備考（案分等）	参加 4名分		

領収書等貼付欄

領収証　久保田順一郎 様　No. 1

4人分¥10000－

金額 ¥10,000

但 入場料として

5年 8月 2日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等（　%）

群馬県[redacted]

築比地 章[redacted]

コクヨ ウケ-50N

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１１月１１日・１２日		
調査場所	茨城県		
調査の相手方	茨城県　第４６回全国育樹祭		
調査者氏名	久保田順一郎		
調査目的等	群馬県にも豊富にある森林資源の活用や継続に生かすため		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊費	12,300円	
	合計	12,300円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	第４６回全国育樹祭視察
実施年月日	令和5年11月11日・12日
場所	茨城県
相手方	茨城県　第４６回全国育樹祭
実施者氏名	久保田順一郎
調査目的等	群馬県にも豊富にある森林資源の活用や継続に生かすため
行程	11月11日 自宅　→　茨城県水郷県民の森　→　ホテル 11月12日 ホテル　→　アダストリアみとアリーナ　→　自宅
調査の概要及び成果	全国育樹祭は、継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発するため、全国植樹祭を開催したことのある都道府県において、昭和52年（1977年）から公益社団法人国土緑化推進機構との共催で毎年秋季に開催されているものである。 茨城県ではこれまでに、昭和51年（1976年）に大子町の茨城県奥久慈憩いの森で「第27回全国植樹祭」が開催されたことを受け、平成元年（1989年）に「第13回全国育樹祭」を開催されている。今大会は、平成17年（2005年）に潮来市の茨城県水郷県民の森で「第56回全国植樹祭」が開催されたことを受けて、34年ぶり2回目の開催となる。 第46回全国育樹祭は、「CHALLENGE 挑戦」、「CHANGE 変革」、「COOL 格好良さ」という3つのCをコンセプトに、開催方針である「未来につながる新しい林業の姿」を全国に発信された。 一日目には秋篠宮両殿下による枝打ちや施肥が行われ参加者も同様に施肥を行った。二日目には式典が開催され、未来の森林・林業への全国的な活動が紹介された。
備考	

領収書等貼付欄

領　収　書 RECEIPT　　№ 114308

久保田 順一郎　様

金額 ¥12,300 円

但し 宿泊代として

上記の金額正に領収いたしました
We certainly received the above amount

2023 年 11 月 11 日

☑現金　□クレジット

内訳 税抜金額 ¥11,182
税額 (10%)¥1,118

印紙税法第5条第1号により収入印紙貼用せず

株式会社フロンティア水戸
登録番号 T9050001005563

Hotel the West Hills mito
ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸
〒310-0031 茨城県水戸市大工町4-2-1
TEL.029-303-5111 FAX.029-303-5119

担当印

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１２月１５日(金)～１６日(土)		
調査場所	草津音楽の森国際コンサートホール、草津温泉ホテルヴィレッジ		
調査の相手方	群馬県主催：湯けむりフォーラム２０２３		
調査者氏名			
調査目的等	群馬県から新たな価値を生み出し、国内外に発信するため議論と交流をする		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	レセプション参加費	５，０００	領収証
	宿泊代	１４，９００	領収証
	合計	１９，９００	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	湯けむりフォーラム2023
実施年月日	令和5年１２月１５日～１６日
場所	草津町内
相手方	湯けむりフォーラム講座、講師等
実施者氏名	久保田順一郎
調査目的等	地域資源を活かしたまちづくり、DXの推進、温泉文化の発信
行程	１５日　自宅　～　草津音楽の森　～　ホテルヴィレッジ（レセプション等）　～　～　宿泊 １２月１日　宿泊先　～　フォーラム参加　～　自宅
調査の概要及び成果	草津町長の講演では地域の資源を最大限に活用したまちづくりの実績を、知事と三木谷氏のトークセッションではDX、AIなどを活用した革新等について調査した。レセプションにおいては山中千尋の音楽を楽しみながら様々な参加者と意見交換した。 翌日は温泉文化フォーラム（第１部、第２部）に参加し、世界の中での日本の温泉文化対する認識を深め、温泉文化の発信、機運醸成等について調査し情報交換した。 その地域、日本の持つ資源、文化、個性を最大限活かして、そこにDXやAIといった最新技術を活用して事の有用性を改めて実感した。今後の活動に大いに役立つ2日間であった。
備考	

領収証発行日:2023/12/18

収入印紙

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
群馬県高崎市東町5 ツインシティ高崎4階
TEL:027-310-2062
支店長:黒崎 徹
担当者[redacted]

領収証番号:3233914400000282001
登録番号:T8010701012863

領 収 証

久保田 順一郎 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計	¥26,550	(税込)
イベント名	湯けむりフォーラム2023	
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16	

	(税込)	内消費税/税区分
請求額合計	¥26,550	¥2,413 －
(10%対象)	¥26,550	¥2,413 －
(8%対象)	¥0	¥0 ※1
(対象外)	¥0	¥0 ※2
入金額	¥26,550	
請求残額	¥0	

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領　収　明　細

領収証発行日:2023/12/18

領収額合計　　¥26,550　　(税込)

【内訳】

イベント名　湯けむりフォーラム2023
イベント会期　2023/12/15 ～ 2023/12/16

申込日	ご利用日・内容	本体単価(税込)	数量	本体合計(税込)	税区分 内消費税
2023/11/20	2023/12/16 1日目(12/15) 久保田 順一郎 様(申込者)	¥11,000	1	¥11,000	10%
2023/11/20	2023/12/17 2日目(12/16) 久保田 順一郎 様(申込者)	¥0	1	¥0	10%
2023/11/20	2023/12/15 草津温泉 ホテルヴィレッジ(洋室(1泊朝食付／1名利用)／禁煙) 久保田 順一郎 様	¥15,550	1	¥15,550	10%
	① 請求額合計			¥26,550	¥2,413
	(10%対象)			¥26,550	¥2,413
	(8%対象 ※1)			¥0	¥0
	(対象外 ※2)			¥0	¥0
	② 入金額			¥26,550	
	③ 請求残額			¥0	

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	太田高校同窓会OB 情報交換会

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	R6.1.13	支出額	~~7,000~~ 5,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書

久保田　様

金額　7,000 円

但

令和 6 年 1 月 13 日

上記正に領収いたしました

内訳　円
税抜金額　円
消費税額（　%）　円

群馬県立太田高等学校
金山同窓会長 [redacted]

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	県美容師協会館林芦野建設意見交換会

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	R6.1.29	支出額	~~¥7,000-~~ 5,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収証　久保田順一郎　様　No.

金額				¥	7	0	0	0

内訳
現金
小切手
手形
消費税額等（　%）
消費税額等（　%）

但 意見交換会
R6年1月29日　上記正に領収いたしました

収入印紙

登録番号

GR1619

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　久保田順一郎

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	県医師会意見交換会

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	R6.3.19	支出額	¥5,000—
備考（案分等）			

領　収　証

令和6年3月19日

久保田　順一郎　様

¥5,000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英征

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　今 井 俊 哉

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１２月１５日(金)～１６日(土)		
調査場所	草津音楽の森国際コンサートホール、草津温泉ホテルヴィレッジ		
調査の相手方	群馬県主催：湯けむりフォーラム２０２３		
調査者氏名	今 井 俊 哉		
調査目的等	群馬県から新たな価値を生み出し、国内外に発信するため議論と交流をする		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	レセプション参加費	５，０００	領収証
	宿泊代	１４，９００	領収証
	合計	１９，９００	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

e-timing 2023/12/07 14:47 JST Amano Digital Time Stamp Service

請求書発行日:2023/12/07

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
群馬県高崎市東町9 ツインシティ高崎4階
TEL:027-310-3062
支店長:黒崎 徹
担当者:[redacted]

請求書番号:223391440000376001
登録番号:T8010701012863

請 求 書

今井 俊哉 様

下記のとおり請求申し上げます。

請求額合計 ¥26,550 (税込)

イベント名	湯けむりフォーラム2023
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16

	(税込)	内消費税/税区分	
請求額合計	¥26,550	¥2,413	-
(10%対象)	¥26,550	¥2,413	-
(8%対象)	¥0	¥0	※1
(対象外)	¥0	¥0	※2

入金額	¥0
請求残額	¥26,550

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

請求書備考

お支払期限	2023/12/12

口座情報	
銀行名	みずほ銀行
支店名	十二号支店
口座種別	普通
口座番号	[redacted]
口座名義	株式会社JTB

明細は次頁以降をご参照ください。

財認第2023-022

e-timing 2023/12/18 14:10 JST Amano Digital Time Stamp Service 255

領収証発行日:2023/12/18

収入印紙

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
群馬県高崎市東町9 ツインシティ高崎4階
TEL:027-310-3062
支店長:黒崎 徹
担当者:[redacted]
領収証番号:323391440000293001
登録番号:T8010701012863

領 収 証

今井 俊哉 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ¥26,550 (税込)

イベント名	湯けむりフォーラム2023
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	¥26,550	¥2,413	−
(10%対象)	¥26,550	¥2,413	−
(8%対象)	¥0	¥0	※1
(対象外)	¥0	¥0	※2

入金額	¥26,550
請求残額	¥0

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	湯けむりフォーラム2023
実施年月日	令和5年１２月１５日～１６日
場所	草津町内
相手方	湯けむりフォーラム講座、講師等
実施者氏名	今井俊哉
調査目的等	地域資源を活かしたまちづくり、DXの推進、温泉文化の発信
行程	１５日　自宅　～　草津音楽の森　～　ホテルヴィレッジ（レセプション等）　～　～　宿泊 １２月１日　宿泊先　～　フォーラム参加　～　自宅
調査の概要及び成果	草津町長の講演では地域の資源を最大限に活用したまちづくりの実績を、知事と三木谷氏のトークセッションではDX、AIなどを活用した革新等について調査した。レセプションにおいては山中千尋の音楽を楽しみながら様々な参加者と意見交換した。 翌日は温泉文化フォーラム（第１部、第２部）に参加し、世界の中での日本の温泉文化対する認識を深め、温泉文化の発信、機運醸成等について調査し情報交換した。 その地域、日本の持つ資源、文化、個性を最大限活かして、そこにDXやAIといった最新技術を活用して事の有用性を改めて実感した。今後の活動に大いに役立つ2日間であった。
備考	

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　今井　俊哉

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	自民党群馬県議会議員との意見交換会

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和6年3月19日	支　出　額	5,000円

領　収　証

令和6年3月19日

今井 俊哉　様

¥5，000※

但し　自民党群馬県議会議員との意見交換会
会費として

上記の金額正に領収いたしました

群馬県医師連盟
委員長　須藤英仁

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志　258

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	憲法フォーラム参加費 令和5年 5月3日 午後1時30分 ～ 2時30分

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年5月3日	支出額	1,000円
備考（案分等）			

領　収　書

狩野浩志　様

一金　1,000円

但し　憲法フォーラム参加費として

令和　5年　5月　3日

美しい日本の憲法をつくる群馬県民の会
事務局次長　金谷美保[redacted]
事務局　高崎市八千代町 2-4-26

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日本会議地方議員連盟総会 令和5年7月15日　午後1時～4時 憲法改正・LGBTの課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 (9) 交通費

支出年月日	令和5年7月15日	支出額	14,980円
備考（案分等）	総会費 資料代 2000円 懇談会費 8000を案分(1/2) 4000円　6000円を充当		

領収書
Receipt　狩野浩志 様
領収年月日　2023.-7.15
金額　¥8,980
上記金額確かに領収いたしました
購入商品　ＪＲ乗車券類　ＪＲ tickets
（50264　4枚）
東日本旅客鉄道株式会社
前橋駅
前橋駅ＶＦ２発行　60265-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

領収証

狩野浩志様

¥　10,000

但　研修費として

令和５年７月１５日　上記の金額正に領収いたしました

日本会議地方議員連盟
〒102-0093 東京都千代田区平河町1-2-2-4F
電話 03-6265-6034
FAX 03-5212-7201

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志　260

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	群馬県飼料商組合 役員との情報交換会会費 令和5年8月7日 午後6時～8時 飼料の安全保障、本県の畜産振興等について

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年8月7日	支出額	5,000円
備考(案分等)	10,000円 × 1/2 = 5,000円		

領　収　書

令和５年８月７日

群馬県議会議員
狩　野　浩　志　様

金１０，０００円也

但し、飼料流通講習会（８／７）の情報交換会会費として

群馬県飼料商組合
組合長　奥村　勉

群馬県飼料商組合 組合長印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	JR 東京往復交通費 令和5年 9月22日 午後5時30分～7時30分 中央区築地 新潟県の環境行政 について意見交換

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年9月22日	支出額	8560円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書
Receipt　狩野 浩志 様
領収年月日　2023.-9.22
金額　¥8,560
上記金額確かに領収いたしました
購入商品　ＪＲ乗車券類　ＪＲ tickets
（10232　4枚）
東日本旅客鉄道株式会社
前橋駅
前橋駅ＶＦ２発行　20233-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志　262

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬国防会議厩衛会　会費 令和5年9月27日午後3時～17時 第12旅団の活動状況等について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年9月27日	支出額	5,000円
備考（案分等）	7000円		

領　収　証

狩野浩志　様　　令和　5年　9月　27日

金　額	￥7,000円也

取扱者 [redacted]

但し、会費として上記の通り正に受領いたしました。

前橋市駒形町535-1
群馬国防会議厩衛会
代表幹事　町田錦一郎
電話　027-266-6000

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日本行政書士政治連盟群馬県支部 との意見交換会 会費 令和5年9月28日 午後4時30分 ～ 6時30分 行政書士の諸課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年9月28日	支出額	5,000円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書

狩野浩志様　　令和5年9月28日

¥ 5,000 -

但し　意見交換会　会費として
上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市日吉町一丁目８
日本行政書士政治連盟群馬県支部
支部長　秋山賢

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	群馬県土地家屋調査士会との勉強会 及び意見交換会 会費 令和5年9月29日 午後4時～18時 人口減少時代と土地家屋調査士業務について

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年9月29日	支出額	5,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領収証

令和5年9月29日

自由民主党

狩野浩志 様

¥5,000－

但し　自由民主党県議団との意見交換会会費

上記金額を領収いたしました

群馬県前橋市鶴光路町19番地
群馬土地家屋調査士会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	木材産業関係懇談会費 令和5年10月2日 午後4時～17時 県産木材の利用促進等について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年10月2日	支出額	5,000円
備考（案分等）			

領収書

令和5年10月2日

群馬県議会議員　狩野浩志　様

一般社団法人群馬県木材組合連合会
会長　平方
群馬県前橋市西善町52
TEL 027-266-8220
登録番号：T7070005001030

領収金額　5,000　円

日付	内容	単価	数量	金額
令和5年10月2日	木材産業関係懇談会費	5,000	1	¥ 5,000
				¥ -
				¥ -
				¥ -
		小計		¥ 5,000
		消費税10%（うち消費税）		(454)
		合計		¥ 5,000

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　狩野浩志

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和5年10月25日 ～10月27日（2泊3日）
調査場所	1日目沖縄県嘉手納町　2・3日目沖縄県那覇市
調査の相手方	1日目 沖縄防衛局 2日目 普天間飛行場、第9航空団、第5航空群司令部の視察
調査者氏名	狩野浩志
調査目的等	沖縄防衛施設局の現状と課題について等

調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	JR・新幹線モノレール 新横浜駅～羽田	8980円	○
		1000円	なし
	宿泊費　航空運賃（羽田～那覇）	80,900 ~~82,550~~円	○
	合計	90,880 ~~92,530~~円	
備考			

領収書等貼付欄

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名　自由民主党

代表者　井下　泰伸

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

領　収　書
Receipt
狩野 浩志 様
領収年月日　2023.10.23　登録番号：T9011001029597
金　額　¥8,980　税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品　ＪＲ乗車券類
（20310　4枚）
東日本旅客鉄道株式会社
前橋駅ＶＦ１発行　30311-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

キャッシュサービス　ご利用控
毎度ご利用いただきありがとうございます。
群馬銀行

[redacted]
●お取引種別　●取扱店　●機番　●お取扱日
支払　100　85　05-10-19
●お取引銀行(会社)●お取引店　●口座番号
0128　119　1　0189＊＊＊
●お取扱枚数　＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
●振込番号　●処理番号　●お取引金額
0084　0085　¥82,550
●手数料　¥550　●残高(－がある場合は、お借入残高を表わします)　＊＊＊
●おつり　●説明コード　●ページ　●取引時刻
11:00
●ご案内
みずほ銀行
十五号支店
口座番号　普通 [redacted]
受取人名カ）ニホンリヨコウ　様
依頼人名カノウ　ヒロシ　様

発行日　：2023年10月11日
請求No. SSN-4435-2023-0066

268

寺野　浩志　　様

請　求　書　INVOICE

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3番地5
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ　１・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者：[redacted]

毎度格別なお引き立てを頂き有難うございます。
下記の通りご請求申し上げますので宜しくお願い致します。

ご旅行代金等	預り金合計	ご請求金額
82,550	0	82,550

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%（軽減税率）対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
81,290	7,390		0			1,260	

日付	種別・摘要	数量	単価	金額	税区分等	備考
10/25	羽田～那覇　航空運賃	1	19,970	19,970	10%	
10/25	ホテルグレイスリー那覇宿泊料金	1	17,600	17,600	10%	
10/25	国内旅行傷害保険代	1	500	500	対象外	
10/25	旅行変更費用保険	1	760	760	対象外	
10/25	取扱料金	1	2,200	2,200	10%	
10/26	ホテルグレイスリー那覇宿泊料金	1	17,050	17,050	10%	
10/27	那覇～羽田　航空運賃	1	24,470	24,470	10%	

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

【お振込先】：みずほ銀行　十五号支店
普通[redacted]
【口座名義】：株式会社　日本旅行

2023年10月20日　までにお支払い願います。
※恐れ入りますが、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

群馬県議会（自民党県連）沖縄出張日程案

月日	時間		所要時間	行動予定	備考
10／25	08:30	～ 11:00	150'	（移動）群馬県内～羽田空港	
（水）	11:00	～ 11:55	55'	搭乗手続等	軽昼食は事前or機内
	11:55	～ 14:40	165'	（移動）羽田空港～那覇空港	JAL915便
	14:40	～ 15:00	20'	移動	
	15:00	～ 16:00	60'	（移動）那覇空港～沖縄防衛局	
	16:00	～ 17:00	60'	沖縄防衛局（概況説明・海手納飛行場視察）	説明者：沖縄防衛局（●●）
	17:00	～ 17:20	20'	（移動）沖縄防衛局～宿舎	
	17:20	～		宿舎	未定（那覇市内）
10／26	09:00	～ 09:30	30'	（移動）宿舎～嘉数高台公園	
（木）	09:30	～ 09:50	20'	【視察】普天間飛行場	説明者：沖縄防衛局（●●）
	09:50	～ 10:20	30'	（移動）嘉数高台公園～空自那覇基地	
	10:20	～ 10:30	10'	合流・基地内移動	
	10:30	～ 12:00	90'	【概況説明・装備品見学等】第9航空団	説明者：
	12:00	～ 12:05	5'	（移動）空自那覇基地～整備会場（基地内）	
	12:05	～ 12:50	45'	昼食・休憩	部隊食堂（休憩喫食）一人417円
	12:50	～ 12:55	5'	（移動）整備会場（基地内）～海自那覇基地	
	12:55	～ 13:00	5'	合流・基地内移動	
	13:00	～ 14:30	90'	【概況説明・装備品見学等】第5航空群	説明者：
	14:30	～ 15:05	35'	（移動）海自那覇基地～平和祈念公園	
	15:05	～ 16:20	75'	【史跡研修】群馬の塔・平和の礎・資料館など	平和祈念公園
	16:20	～ 17:00	40'	（移動）平和祈念公園～宿舎	
	17:00	～		宿舎	未定（那覇市内）
10／27	09:00	～ 09:20	20'	（移動）宿舎～○○	
（金）	09:20	～ 10:45	85'	【視察等】群馬県庁の計画による	
	10:45	～ 11:05	20'	（移動）○○～那覇空港	
	11:05	～ 12:05	60'	搭乗手続等	
	12:05	～ 14:30	145'	（移動）那覇空港～羽田空港	ANA464便9名（1205発）・ANA476便4名（1905発）
	14:30	～ 14:45	15'	移動	
	14:45	～ 15:15	60'	（移動）羽田空港～都内	
	15:45	～		都内	

日本会議　沖縄視察研修

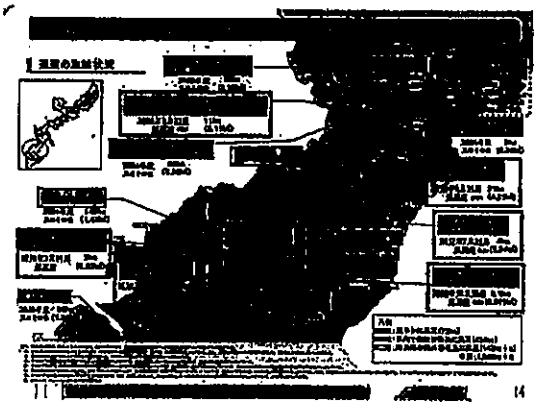
2023年10月25日（水）～26日（木）
群馬県議会議員　自由民主党
狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、
相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪

調査先
沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団

目的
ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深めることとする。

【沖縄防衛局、嘉手納飛行場】
調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様
実施場所：沖縄防衛局4F会議室、屋上
所感：
沖縄防衛局は、地方支分局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を所管し、沖縄県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の所得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っている。
防衛力を抜本的に強化する背景としては、中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化するなか、その最前線に位置している日本は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、我が国を侵略する可能性のある集団に対し、「日本を攻めても目標は達成できない」という抑止力をもつことが必要であるとのことであった。現状では、北朝鮮のミサイル発射や台湾有事、また沖縄と宮古島間を頻繁に中国籍船が航行するという行為について、その状況把握に努めており、在日米軍と強調しながら安定的な防衛力体制を整備することが防衛局の取組であった。また、日本国土の約0.6%である沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%所在しており、基地負担の問題が長年影を落としている。沖縄防衛局では、地域住民の基地負担感の軽減に向けて、在日米軍と地方公共団体との調整を行い、米軍施設・区域の整理・統合・縮小が推進していけるよう取り組みをしていた。
嘉手納飛行場については、嘉手納町、沖縄市、北谷町の広大な面積に広がる極東最大の米空軍基地である。嘉手納町の面積の約82%を占有しており、残りの18%の居住する嘉手納町民にとって、沖縄市、北谷町と比較しても負担感が強いため、沖縄防衛局では在日

米軍との緊密な調整を図り対応している。



改めて日本を取り巻く安全保障環境や、沖縄の在日米軍施設の現状を学ぶことが出来たことで、防衛力を強化していく必要性を強く感じた。また沖縄県内南部地域の慢性的な渋滞対策やこれからの経済発展の為にも、速やかや基地返還の取組が、地元住民にとっても重要であることを痛感した。

【普天間飛行場】

調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様

実施場所：嘉数台公園

所感：

宜野湾市の中央に位置する普天間飛行場（市面積の約 24%）は、第 3 海兵遠征軍第 1 海兵航空団第 36 海兵航空軍のホームベースとなっており、在日米軍基地でも岩国飛行場と並ぶ有数の海兵隊航空基地となっている。

在日米軍再編により返還される予定の普天間飛行場は 3 つの機能を有しており、空中給油機の運用機能は岩国飛行場へ、緊急時における航空機受入機能は築城基地へ、そしてオスプレイなどの運用機能をキャンプ・シュワブに分散させる計画。辺野古への代替施設に関しては、運用に支障のない範囲での最小限の建設面積に留め、沖縄の基地負担軽減に資するものとなっている。

住宅地囲まれる形で位置している普天間飛行場は騒音問題があることに加え、過去にヘリの墜落が相次いでおり、また滑走路に進入する際に市街地上空を飛行しなければならない等、近隣住民に対し負担や不安が多い基地である。現在辺野古移設に当たり県との

調整がうまく進んでいない状況の為、変換予定時期が大幅に先送りになっている状況にあるが、一日も早い移転返還が望まれている。

【航空自衛隊那覇基地第９航空団】

調 査 先：那覇基地広報班長　田中直彦　様、那覇基地広報班員　奥田隆雅　様

実施場所：航空自衛隊那覇基地

所感：

航空自衛隊那覇基地に所在する第９航空団は、F-15 戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4 中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当している。

日本の物資の輸入輸出については 99%が海上輸送であるが、中国による海上進出等の有事により、南シナ海を通過できなくなると大きな問題となる可能性がある。日本の排他的経済水域と領空の防衛識別圏が一部中国と被っていることにより、複雑化していることもあるが、近年、緊急発進状況はロシアや中国機の領空侵犯により、高い水準で推移している。また特異飛行事例として無人機やドローンの事例も増加しており、そちらの対応力を強化していくことも急務となっている。

大変厳しい環境下で任務を遂行して頂いている自衛隊ではあるが、近年成り手不足の問題もある。隊員の生活環境や処遇については、先日陸上自衛隊相馬原駐屯地を視察してきたが、防衛力強化に向けては、自衛の為の機器を整備することは勿論であるが、隊員が快適・安心して生活できる、任務を遂行できる環境を整備していくことが最も重要であることも感じた。

日本会議　沖縄自衛隊視察 報告書

2023年10月26日

海上自衛隊那覇航空基地第5航空群にて

○概要

第5航空群（英称名：Fleet Air Wing 5）とは、海上自衛隊の航空集団の航空部隊（航空群）の一つであり、1981年から那覇航空基地（沖縄県那覇市）に配備されている。

哨戒機を運用して南西諸島近海の警戒監視・情報収集を行うことを主たる任務としているが、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索も行っている。

1990年には現在でも現役であるP-3C哨戒機が配備開始され上記任務を行っている。後年にはP-3C（3機）を新編し、現在に至る。

近年の活躍としては、緊急輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施することはもちろんのこと、2009年にはP-3C哨戒機2機が第2次派遣海賊対処航空部隊としてジブチへ派遣。2014年には消息を絶ったマレーシア航空370便の捜索救助活動を行うため、海国際緊急援助航空隊としてP-3C哨戒機2機と人員44名を派遣する等、国際的にも活躍が目立っている。

○課題

海上自衛隊は「輸送路」「情報経路」「資源産出」「防壁」としての4つ海を守る責務を持ち続けてきた。更に現在においては周辺の国々において戦後最も難しい状態にあるという。潜在的に敵対するであろう3国（ミサイルを飛ばす国・軍事力を伸ばす国・力で現状変更をする国）に抑止をかけて日本を守らなければならないことが大きな役割となってきている。

また、他国や他国の海軍と協調ができるよう、海上自衛隊の幹部クラスの人材は他国の海軍の人間と様々な場面でコミュニケーションを取り、外交官としても役割も行う人材を育成しなければならない。

時には警察的な役割も行うこともあるが、基本は海上保安庁が海上における治安を守ることとなる。海上自衛隊としては日本の領土を4分割した沖縄周辺を警戒監視。尖閣諸島も毎日パトロールを行い、我が国の領域・及び周辺海域の防衛・国民の財産を守り、望ましい安全保障の確立を目指している。

現在、海上自衛官はおよそ45000人。この人数で日本周辺及びジブチの海域を守る活動を行っている。もちろん、航空隊・整備補給隊・航空基地隊併せての隊員数だ。では、この45000人が同時に日本を守れるのか。遠洋練習航海、海外の海軍との共同訓練等に出ている隊員もいる。そのためにも人数を増やしたいと話されていた。

○所感

群馬県にも自衛隊の駐屯地があり何度も訪れている。そこでもいろいろな話を聞く機会があったが、実際に周辺の国とのトラブルを解決してきた隊員の言葉にはこれまで以上の更なる重みを感じる部分があった。領海を侵犯されたとき、海上保安庁が出動すれば警戒警告で済ませられるが、自衛隊が出動すれば戦争に発展する可能性もあると聞いたときには驚いた。自国を守る自衛隊も他国からしたら「軍」としてみられているという。故、領海警備も簡単ではない。

今回の視察先の海上自衛隊は飛行機を使わないと作戦を実施できない。海と空から日本を守る任務を持つ一方、海外の物流を守るため海上交通路の確保も任務としている。そのための機材は30年以上前の物に装置を載せ替え使用しているという。部品の供給も難しいであろう。物が足りていないことを実感した。これが私たちの日本、私たちの生活を守っているのかと思うと、自衛隊員に命をかけて国民の生命と財産を守ってもらっていると考え

ると、このままでいいのだろうかと疑問を持つ。

これからの将来、日本の人口は確実に減っていく。少人化に対応する必要が出てくるだろう。そのための研究開発、ICTの活用はもちろんのこと、宇宙・サイバー空間・電子や電波の分野においても対応が必要になる。諸外国よりも先んじた技術や装備を手に入れ、技術を複合した対応をしていかないと本当の意味で日本を守ることができないのではと危惧する。外国の紛争が日本の経済に・将来に大きな大きな不安を残すことを私たちは経験をした。日本は戦争をしないから大丈夫という私たちの認識を変えていかなければならない時期なのではないだろうか。この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

日本会議　平和祈念公園視察 報告書

2023年10月26日

沖縄県営平和祈念公園にて

○概要

沖縄県営平和祈念公園は沖縄本島南部の「沖縄戦終焉の地」である糸満市摩文仁にある。その摩文仁の丘陵を南に望み、およそ 40 ヘクタールの広大な公園内には、沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦でなくなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県・団体の慰霊塔が50基建立されている。

今回は、沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊塔である群馬之塔へ献花と追悼を、そして沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ祈念碑である平和の礎を視察する。

○課題

平和祈念公園は、昭和４７年から都市公園として本格的な整備を行われてきた。戦後の慰霊から現在の修学旅行生の平和学習に至るまで、多くの来訪者があり、その中で県外からの来訪者は変化が少ないものの、県内の来訪者数が減少している状況があるという。この平和の象徴の一つとされるこの公園を残していくためにはいくつかの課題があると感じた。

○歴史と教育の伝承：沖縄県営平和祈念公園は、沖縄戦で犠牲になった多くの人々を追悼する場であり、訪れる人々に戦争の歴史と平和の重要性を教える役割を果たしている。歴史の正確な伝承や戦争の悲劇に対する理解を深めるための教育プログラムの充実が求められる。

○施設の保守と改善：公園内の建造物や記念碑、庭園などの施設の保守と改善が課題となるであろう。古い物は５０年を超える。経年劣化や自然災害などによる損傷が生じる可能性があり、これらの施設を適切に維持し、必要に応じて改善する部分が出てくる。

○観光客と訪問者への配慮：観光客や訪問者が公園を訪れる際の安全や快適な環境の確保が求められる。また、観光客向けの案内施設や情報提供体系の整備は必須だ。

○持続可能な運営と環境保護：公園の運営は持続可能で環境に配慮した形で行われるべきだと考える。自然環境の保護やエネルギーの効率的な利用、廃棄物の管理など、環境への配慮も求められる。

○地域社会との連携：公園は地域社会と連携できないだろうか。地域住民との協力を得ながら、公園を持続的かつ活気ある場所として維持することが重要だと考える。

これらの課題に対処するためには、適切な資金調達、専門知識を持ったスタッフの配置、地域住民との協力、観光客とのコミュニケーション強化など、総合的な計画と実行が必要となるのは避けられない。

○所感

平和祈念公園は我々が身近としている緑地公園と異なり、メッセージを未来へ紡ぐ公園である。戦争の語り部が減少している中で、戦後復興の語り部など、ガイドができる方の対象を広げることが必要と思われた。そのことにより地域の生活文化を組み合わせた平和学習の可能性が考えられます。戦争の悲劇を忘れてはいけない。同時に平和を維持するのには暗い時代を引きずるのではなく人間の英知の積み重ねが必要だ。世の中にどのような流れを作ったら良いのか、隣人と隣国とどのような関係を築いていったら良いのかを改めて考える機会となった。

また、個人的ではあるが、はじめて群馬之塔に伺った。献花を、黙祷を捧げている間、様々な思いが横切った。「日本は本当に平和なのだろうか」この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

2023 年 10 月 27 日

那覇市歴史博物館

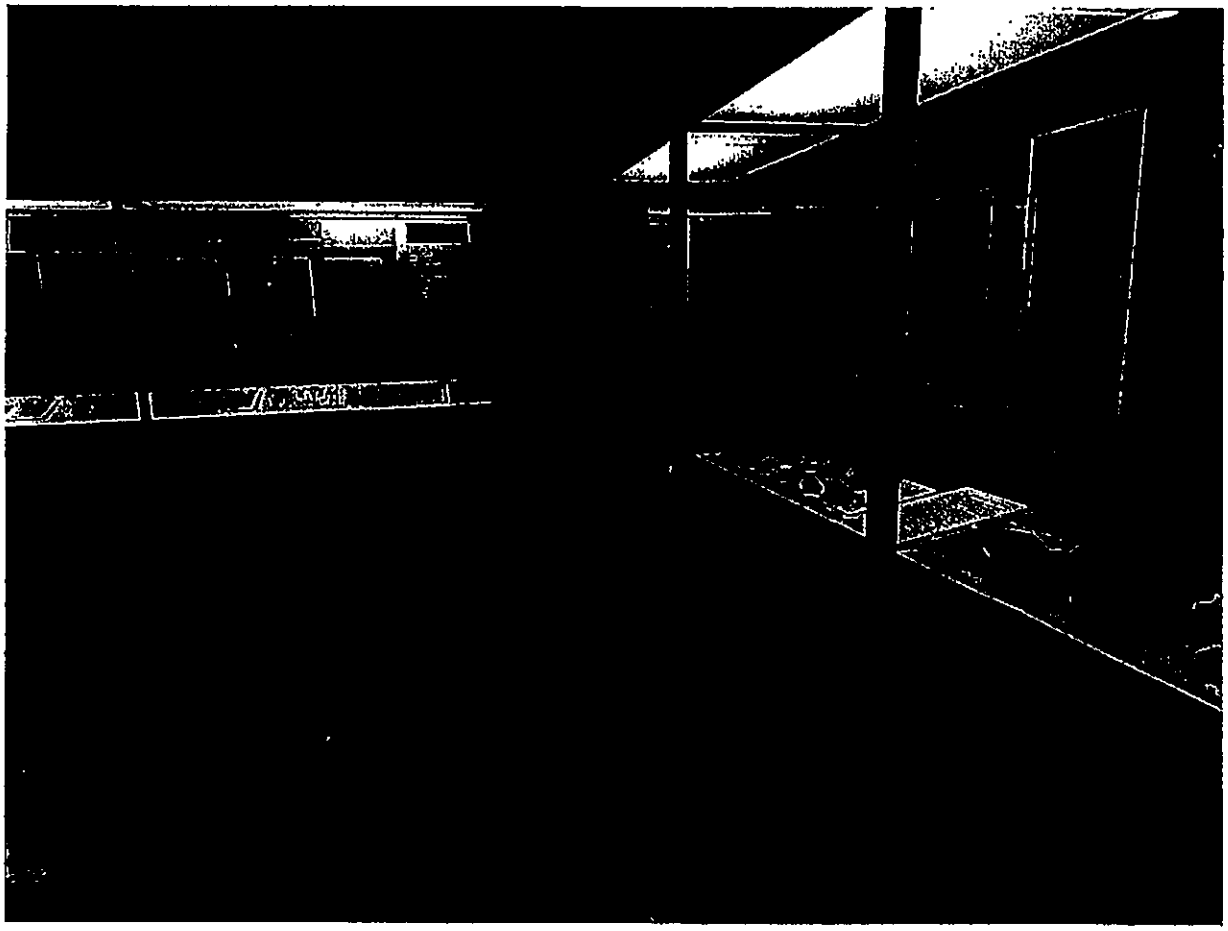
「王朝文化と都市の歴史」

▷初めに

コロナ禍があけ、本来であれば人類全体で取り組まなくてはいけない温暖化やサブサハラに代表される貧困や格差など、課題が山積みであるが、残念ながら逆行し世界

情勢は大きく不安定になってきている。日本も例外ではなく、危機意識を上げて行かなくてはならない。今回、最前線である沖縄に赴き自衛隊の調査を行った。

沖縄返還から50年が経つが基地問題や本土との経済格差について考える時に、その根底にある沖縄県民感情を理解することが重要だと思い、琉球／沖縄の歴史を紐解くべく今回、那覇市歴史博物館を視察調査した。

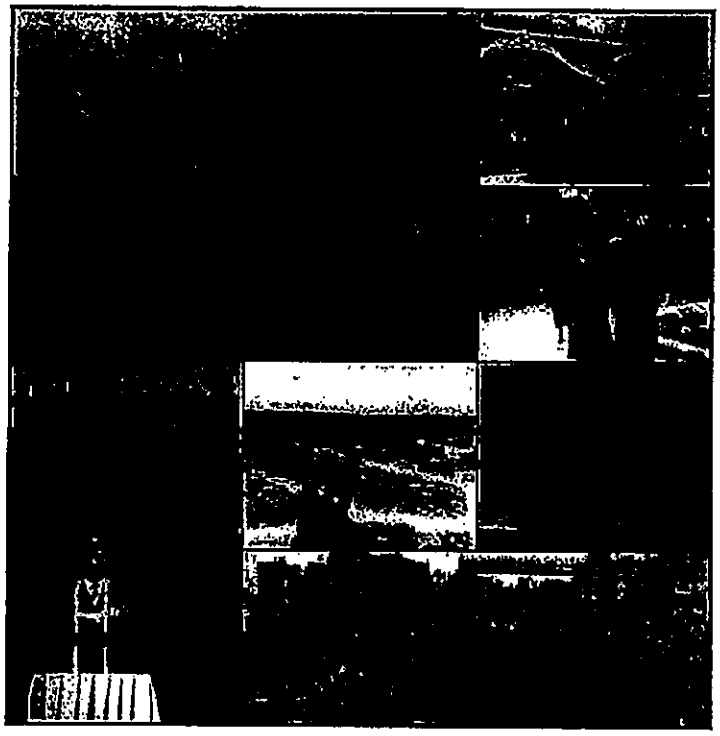


1. 沖縄県はかつて琉球王国といい、国王とする独自の国家を形成していた。沖縄本島が北山、中山、南山に分かれて互いに争っていたが、第一尚氏王統の尚巴志王がこれを討ち、三山統一を成し遂げた。また、14世紀から16世紀にかけて、琉球

は中国、日本、朝鮮、東南アジア各国と中継貿易を行い大いに栄えた。この時代は「大貿易時代」と呼ばれる。1609年、薩摩藩が3,000の兵で琉球へ侵攻し、以後琉球は日本の幕藩体制支配下に組み込まれていくが、中国との関係も続け、日中両国の外交的関係の下、王国体制を維持した。交易国家としてアジアの海に雄飛した琉球には様々な文化が行き交い、独自の文化が育まれた。その中心となっていたのが首里や那覇である。首里は王城である首里城を中心に形成された王都で、王国の政治・文化の中心地であった。

1872年明治政府より一方的に琉球藩が設置され、1879年には陸軍と警察を派遣し沖縄県が設置された。これを琉球処分という。県庁は那覇に置かれ那覇が政治・経済の中心地となった。さら

に1921年那覇区、首里区に市制が施行された。



2. 沖縄県では、太平洋戦争末期に県民を巻き込んだ地上戦が行われた。開戦以来、進撃を続けていた日本軍は、昭和17年6月にミッドウェー海戦での敗北を境に徐々に後退することとなり、南太平洋上の数々の島嶼にあった基地も奪われることとなった。このため日本軍は、本土防衛の最後の拠点を沖縄とし、昭和19年3月に南西諸島に沖縄防衛のため、第32軍を創設した。一方米軍も、本土攻撃の拠点を硫黄島・沖縄と定め、同年10月まず沖縄本島に大規模な空襲を行った。昭和20年3月17日には硫黄島にあった日本軍守備隊が玉砕し、これにより米軍は、太平洋地区にあった全軍の戦力を沖縄攻略に向けて結集することにした。3月26日慶良間列島に上陸した米軍は、4月1日に1,500隻近い艦船と延べ約54万人の兵員をもって沖縄本島に上陸を開始した。ここから約 3〜5ヶ月にわたる沖縄戦が始

まった。この沖縄での戦闘は、6月23日未明に第32軍の牛島司令官と長参謀長が自決したことにより、組織的戦闘は同日に終結したとされるが、その後も沖縄本島内外で局地的には引き続き戦闘が行なわれ降伏文書に調印したのは、9月7日のことだった。この間の戦闘で亡くなった日本兵及び一般住民の方々は、一般住民約10万人を含め約20数万人といわれる。

3. この悲惨な戦いで日本軍と沖縄の人たちに大きな亀裂が生まれた。「日本軍は沖縄の人々を守ってくれなかった。命を乱雑に扱われた。」という不信感がアメリカ人と同様に現在も根深く残っている。此の歴史的背景を念頭に沖縄の諸問題を考えなくては解決には至らないと感じた。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日本会議関東議連総会・講演会・懇談会 参加交通費 および 研修費 令和5年11月17日 午後3時 ～ 7時 憲法改正・LGBT等の課題について

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 (9) 交通費

支出年月日	令和5年11月17日	支出額	~~15,980~~ 14,980円
備考（案分等）	8,980円 ＋ 6,000円 ＝ ~~15,980~~ 14,980円		

領収書等貼付欄

領収書
Receipt　狩野浩志 様
領収年月日　2023.11.17　登録番号：T9011001029597
金額　¥8,980　税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品　ＪＲ乗車券類
（30220　4枚）
東日本旅客鉄道株式会社
前橋駅ＶＦ１発行　40221-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

領収証　狩野浩志　様

¥　6,000

但　研修費として
令和５年１１月１７日　上記の金額正に領収いたしました

日本会議地方議員連盟
〒102-0093 東京都千代田区平河町1-2-2-4F
電話 03-3265-6034
FAX 03-3512-7201

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志　282

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会参加及び幹事会参加 交通費 令和5年11月26日 午前11時半～午後4時

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

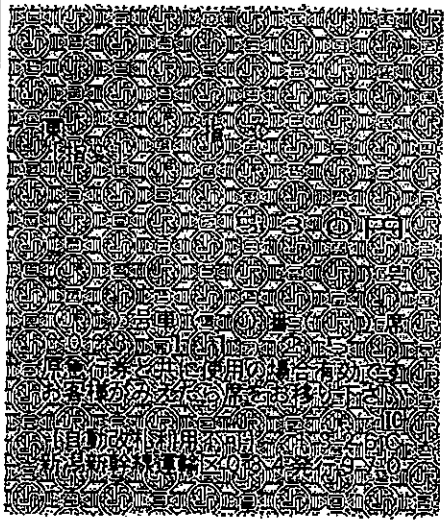
支出年月日	令和5年11月25日	支出額	9,510円
備考（案分等）	8,980円 530円 ＝ 9,510円		

領収書等貼付欄

領収書　狩野浩志様
Receipt
領収年月日　2023.11.25　登録番号：T9011001029597
金額　¥8,980　税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品　ＪＲ乗車券類
（60307　4枚）
東日本旅客鉄道株式会社
前橋駅ＶＦ１発行　00308-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済



（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志　283

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	JA群馬青協との群馬県農業に係る意見交換会負担金 令和5年11月30日 午後6時～8時 自然災害等による生産現場での課題解決について．

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年11月30日	支出額	5,000円
備考（案分等）			

領収書

狩野　浩志　様

7,000円

但し、11/30自民党群馬県連（執行部・農政議連役員・環境農林部会）とJA群馬青協との意見交換会にかかる負担金として、上記の通り正に領収いたしました。

令和5年11月30日

群馬県農協青年部協議会
委員長　関口　直樹

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志　284

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	国道50号前橋笠懸道路 令和6年度当初予算要望 国土交通省及び国会議員 令和5年12月1日 午前9時50～11時30分 国土交通省及び衆参議員会館 ~~交通費及び前橋宿泊費~~

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 ⑨ 交通費

支出年月日	令和5年11月30日 12月1日	支出額	~~19,980円~~ 9,680円
備考（案分等）	9,680円 + ~~10,300円~~ = ~~19,980円~~		

領収書
Receipt　　狩野浩志　様
領収年月日　2023.11.30　登録番号：T9011001029597
金額　¥8,980　税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品　ＪＲ乗車券類
（20373　4枚）
東日本旅客鉄道株式会社
前橋駅ＶＦ１発行　30374-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

No030
領収書
2023年12月01日
車番　1168
運賃　700円
運賃料金計　700円
計　700円
消費税率　10.0%
登録番号：T9010801007936
お忘れ物は当社へ
㈱東京ヤサカ自動車株式会社
TEL　03（3743）4321

げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和５年度 群馬県議会森林・林業・林産業活性化推進議員連盟会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年７月２１日	支　出　額	２，０００円
備考（案分等）			

領　　収　　書

令和５年７月２１日

各　会　員　様

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会　長　星　野　　寛

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　狩野浩志　286

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	日本会議地方議員連盟 総会・研修会 参加 交通費及び研修会費・意見交換会会費 令和6年3月17日 午後1時 ～ 4時 京急第一ビル 3F 憲法改正・LGBT等の課題について

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 ⑨ 交通費

支出年月日	令和6年3月~~14~~16日	支出額	14,980円
備考（案分等）	2,000円＋8,000円×1/2＝6,000円		

領収証　　狩野 浩志　様

¥ 10,000

但　研修費として 2000円 意見交換会費 8,000円

令和６年３月１７日　上記の金額正に領収いたしました

日本会議地方議員連盟

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-2-2-4F

TEL 03-6265-6034

FAX 03-3512-7201

領収書

Receipt　狩野 浩志　様

領収年月日　2024-3-16　登録番号：T9011001029597

金額　¥8,980　税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品　ＪＲ乗車券類

（20359　4枚）

東日本旅客鉄道株式会社

前橋駅ＶＦ１発行　30360-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

※注）案分割振の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

287

議員各位

令和６年１月吉日

日本会議地方議員連盟
会　　長　松田良昭(神奈川県議会議員)
幹 事 長　加地邦雄(福岡県議会議員)
事務局長　諸井真英(埼玉県議会議員)

日本会議地方議員連盟拡大役員総会のご案内

謹啓　初春の候　先生に於かれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本会議地方議員連盟拡大役員総会を開催する運びとなりました。この度は高市早苗経済安全保障大臣の研修を予定しております。役員総会では人事・組織構想案・憲法改正運動方針案などをご審議賜りたいと存じます。なお、本年５月に武道館大会を下記の日程で開催致します。

つきましては、下記の通り開催致しますのでご出席賜りますよう、謹んでご案内申し上げます。

敬白

開催要項

■日　程:令和６年**３月１７日(日)13:00～16:00**　開場 12:00～

■講　師:**高市　早苗**氏(経済安保大臣・衆議院議員・交渉中)

■会　場:**TKP ガーデンシティ PREMIUM 品川高輪口 (3階) ホール3C**

東京都港区高輪 4-10-18 京急第一ビル　3階
最寄り駅:JR 山手線 品川駅 高輪口 徒歩２分

■参加費: 2000 円(講師・会場費・資料代など)・8000 円(懇親会費)

【お知らせ】■憲法改正の国会発議を求める武道館一万人大会
■日程:令和６年５月 30 日(木)　15 時～17 時
■会場:東京・日本武道館

ご芳名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿【　　】議会

出席・欠席・代理出席　同伴者＿＿＿＿＿＿＿＿○印をつけて下さい。

・総　会　13:00～14:30　ホール３Ｃ　　出席・欠席　……2000 円
・懇親会　14:40～16:00　ホール４Ｃ　　出席・欠席　……8000 円

●ご出欠については、そのまま、**０３－５２１２－７２０１**までご送信下さい。
※締切日は３月８日(金)までにご回答戴ければ幸いです。

【ご連絡先】　日本会議地方議員連盟事務局（担当[redacted]
〒１０２－００９３　東京都千代田区平河町１－２－２－朝日ビル４階
電話０３（６２６５）６０３４　ＦＡＸ０３（５２１２）７２０１

令和６年度 日本会議地方議員連盟拡大役員総会(案)

日時:令和６年３月17日(日)12時～16時00分
会場: TKPガーデンシティPREMIUM品川高輪口（３階）ホール３C

【役員会】高市早苗氏支援について　12:00～12:45

【総　会】　13:00～14:30

一、開　会　　司会 土屋みわ(東京都議会議員)
　黙とう・国歌斉唱
二、開会挨拶　　松田良昭（神奈川県議会議員）
　研修１　　高市早苗氏(経済安全保障大臣)
　研修２　　谷口智彦氏(安倍元総理スピーチライター)
　〔要望活動〕
三、議長選出　　石川光次郎(宮城県議会議員)
四、議事〔決議事項〕
　第１号議案　憲法改正-緊急事態条項　　小島健一（神奈川県議会議員）
　　・道連主催　憲法改正研修会　　❶藤沢澄雄(北海道議会議員)
　　・レジリエンス４地域研修会　　❷加地邦雄(福岡県議会議員)
　　・県連での議員署名推進　　❸狩野浩志(群馬県議会議員)
　　・意見書推進　　❹柄沢正三(新潟県議会議員)

　第２号議案　役員人事(案)・組織構想(案)　　加地邦雄（福岡県議会議員）
　　・ブロック会議開催　　❺菊地崇良(仙台市議会議員)
　　・沖縄県議会議連結成へ　　❻座波　一(沖縄県議会議員)
　　・兵庫県議連結成　　❼藤本百男(兵庫県議会議員)
　　・国民投票連絡会議推進　　❽小磯　明(東京都議会議員)

　第３号議案　令和５年度収支決算　　早坂義弘(東京都議会議員)
　　令和６年度予算(案)
　〔報告事項〕
　(1) 台湾研修視察報告　　諸井真英(埼玉県議会議員)
　(2) 令和６年・年間スケジュール　　諸井真英(埼玉県議会議員)

五、閉会挨拶　　柳居俊学(山口県議会議員)

【懇親会】　14:45～16:00

別記様式第７号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　支払証明書

	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
使途項目 （○で囲む。）	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 ⑨　交通費

支出年月日	令和５年８月９日	支　出　額	４，６５８円
支　払　先	東武鉄道㈱、東京地下鉄㈱		
支出内容	群馬県若手県議会議員勉強会（国土交通省での研修）参加の為の交通費		
領収書がない理由	Ｓｕｉｃａで支払いを行った。		
備　　考 （案分等）	館林～曳舟～永田町　２，３２９円 永田町～北千住～館林　２，３２９円		

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名　自由民主党

代表者　井下泰伸

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県若手県議会議員勉強会（国土交通省での研修）参加の為の交通費 【日時・場所】 令和５年８月９日 参議院議員会館１階会議室 【内容】 国土交通省による「防災・減災、国土強靭化のための取組み」や観光庁による「インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・ツーリズムの取組について」を学ぶことで、群馬県をさらに発展させていく為の知識を得る。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年８月９日	支　出　額	６００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

駐車券⇧
アップルパーク
館林駅前第１

1-0015
23-08-09 07:23

精算08-09 15:37
駐車時間 8時間14分
駐車料金 600円
割引 0円
ICカード ご利用明細
カード支払額 600円
カード残額 1,078円
(JE**********4839)
NO. 262553

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	地方議員研究会主催による研修会参加 【日時・場所】 令和５年８月１９日 リファレンス新有楽町ビル２階会議室 【内容】 「質問づくりのためのデータの使いかた（データ武装セミナー）」に参加し、データを使用した一般質問のやり方について学んできた。一般質問で行政へ施策を提案する際、様々なデータを用いることで課題や取組むべきことが明確化される。如何にデータを収集し、活用していくかを学ぶことで、今後の議会活動に活かしていく。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年８月１９日	支　出　額	３５，５５０円
備考(案分等)	３０，０００＋７７０＝３０，７７０ （１，０５０＋８３０＋２１０）×２＋６００＝４，７８０		

領収証

2023 年 8 月 19 日

松本隆志　様

★ ¥30,000

但 8/19 10時～ データ武装で強力な一般質問(準備編)
8/19 14時～ データ武装で強力な一般質問(実践編)
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル 2階 [illegible]
TEL 050-6868-9578

地方議員研究会 会員

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

ご利用日付 2023年08月19日
時刻 08時02分

取引内容：特急券
金 1050円
うち特急券（10%対象） 1050円

伝票番号 27781

・この領収書は大切に保存してください。
・毎度ありがとうございます。

館林駅 券52B発行
東武鉄道株式会社
登録番号：T6010601014508

領収書

ご利用日付 2023年08月19日
時刻 08時03分

取引内容：普通券
金 830円
うち普通券（10%対象） 830円

伝票番号 27782

・この領収書は大切に保存してください。
・毎度ありがとうございます。

館林駅 券52B発行
東武鉄道株式会社
登録番号：T6010601014508

東京メトロ 領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容：のりこし精算 ¥210

上記金額を領収いたしました。

カード番号：JE807617062304839
ご利用日付 2023年08月19日
時刻 09時36分

伝票番号：20202
東京地下鉄株式会社
地日比谷駅 精84発行

東京メトロ 領収書

・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容：きっぷ ¥210※

上記金額を領収いたしました。
※ 課税10%対象

カード番号：JE807617062304839
ご利用日付 2023年08月19日
時刻 17時42分

伝票番号：39177
東京地下鉄株式会社
登録番号：T4010501022810
日比谷駅 券21発行

領収書

ご利用日付 2023年08月19日
時刻 18時11分

取引内容：特急券
金 1050円
うち特急券（10%対象） 1050円

伝票番号 98433

・この領収書は大切に保存してください。
・毎度ありがとうございます。

北千住駅 券63C発行
東武鉄道株式会社
登録番号：T6010601014508

駐車券

アップルパーク
館林駅前第1

1-0016
23-08-19 07:53
精算08-19 19:23
駐車時間 11時間30分
駐車料金 600円
割引 0円
ICカード ご利用明細
カード支払額 600円
カード残額 3,398円
（JE**********4839）
NO. 263577

キャッシュサービス ご利用控
毎度ご利用いただきありがとうございます。

領収書

ご利用年月日 2023年 8月19日
時刻 19時20分
カード番号 JE807-6170-6230-4839

取扱内容 ：精算

領収金額 830円
うちSF 830円
うち手数料 0円
うちデポジット 0円

この領収書は時間がたつと文字が薄くなる場合があります。
長期間保存する場合はコピーをお取りください。
毎度ありがとうございます。

館林駅 窓口
02コーナ・081号機
8406
東武鉄道株式会社

群馬銀行

●お取引順別 振込 ●取扱店 234 ●検査 52 ●お取扱日 05-08-02
●お取引銀行(会社) ●お取引店 ●口座番号
●お取扱枚数 3 0 0 1 2 1 2 0 0
●振込番号 0246 ●処理番号 0247 ●お取引金額 ¥30,000
●手数料 ¥770 ●残高(－がある場合は、お個人残高を表わします)
●おつり ¥0 ●説明コード ●ページ ●取引時刻 13:13

[redacted]
第四営業支店
口座番号 普通 [redacted]
受取人名 シヤ）シーケーセミナー 様

依頼人名 マツモト タカシ 様

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	館林市遺族会主催の靖国神社参拝事業及び東洋文庫ミュージアム研修 【日時・場所】 令和５年９月２日 靖国神社、文京区 東洋文庫ミュージアム 【内容】 館林市遺族会の会員と戦後の活動について意見交換を行った後、靖国神社昇殿参拝を行った。続いて、東洋文庫ミュージアムにてアジア諸地域の歴史と文化について職員の方よりレクチャーを受けた後、館内視察を行った。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年９月２日	支　出　額	９，０００円
備考（案分等）			

領収

領収書

金　9,000　円也

但し、令和5年度館林市遺族会　靖国神社昇殿参拝事業参加費として

令和5年　9 月 2 日

松本 隆志 様

館林市遺族会
会長 森田 博 印

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	温泉健康指導士＆温泉ソムリエマスター合同セミナー 【日時・場所】 令和５年９月３日 みなかみ町観光センター 【内容】 リトリートの聖地を目指す群馬県では、温泉文化をユネスコ無形文化遺産に登録しようという機運が高まっているなか、その中心的な役割を担っている。その群馬県の議員として、改めて温泉について学び、温泉健康指導士、温泉ソムリエ、温泉ソムリエマスターの３つの資格を取得することで、温泉文化についての発信し、群馬県の発展に努めていく。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年９月３日	支　出　額	３７，６４０円
備考(案分等)	３７，２００＋４４０＝３７，６４０円		

領収書等貼付欄

キャッシュサービス　ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます。

群馬銀行

●お取引種別　振込　●取扱店　234　●機番　50　●お取扱日　05-08-02

●お取引銀行(会社)　●お取引店　●口座番号

●お取扱枚数　万円4　五千円0　二千円0　千円0　500円0　100円0　50円0　10円0　5円0　1円0

●振込番号　0186　●処理番号　0187　●お取引金額　¥37,200

●手数料　¥440　●残高(－がある場合は、お借入残高を表わします)

●おつり　¥2,360　●説明コード　●ページ　●取引時刻　13:23

●受取人
群馬銀行
月夜野支店
口座番号　普通[redacted]
受取人名　ミナカミマチコクミンホヨウオンセン
チキヨウギカイ　様
依頼人名　マツモト　タカシ　様

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	子どもの貧困対策センター公益財団法人あすのば主催 第２回あすのば　地方議員フォーラム 【日時・場所】 令和５年１１月２１日（火）　Ｚｏｏｍによるオンライン視聴 【内容】 ・元明石市長の泉房穂氏による講演「こどもを核としたまちづくり」 ・パネルディスカッション「自治体施策をすすめるために」 ・取り組み事例の発表 東京都議会議員 菅原直志氏、長野県小諸市議会議員 小林重太郎氏 こどもの貧困対策や居場所づくり等、こどもを応援する施策・取組が、行政の取組において如何に重要であるかを学ぶことが出来たことで、今後の活動に活かしていく。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 ②　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年10月18日	支　出　額	１０，５５０円
備考（案分等）	１０，０００＋５５０＝１０，５５０円		

領収書等貼

領収証

2023年10月18日

住所：群馬県館林市花山町23-4

松本 隆志　　様

¥１０，０００－

上記の金額を、「第２回地方議員フォーラム参加費」として受領致しました。

〒107-0052　東京都港区赤坂 3-21-6

河村ビル6F

公益財団法人あすのば

キャッシュサービス　ご利用控

ご利用いただきありがとうございます。

群馬銀行

取扱時刻 ●取扱店 ●機番 ●お取扱日

ご払 103 53 05-10-18

取扱店(法人)●お取扱店 ●口座番号

128 230 1 1767＊＊＊

取扱数 ＊＊＊ ＊＊＊ ＊＊＊ ＊＊＊

通番号 ●処理番号 ●お取引金額

022 0023 ¥10,000

数料 ●振替(一般振込先、お振込指定先のみです)

¥550 ＊＊＊

コード ●説明コード ●ページ ●取引時刻

11:00

案内

いずほ銀行　様

坂支店　様

口座番号 [redacted]

取人名ｻﾞｲﾑｱｽﾉﾊﾞ

頼人名ﾏﾂﾓﾄ ﾀｶｼ

ください。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１０月２５日（水）・２６日（木）　一泊二日		
調査場所	沖縄防衛局（嘉手納飛行場、普天間飛行場、第９航空団）		
調査の相手方	沖縄防衛局		
調査者氏名	狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、 高井俊一郎、相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、 鈴木数成、松本隆志、中島豪		
調査目的等	ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深める。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復航空券、宿泊料金（1泊）、保険代、取扱量金	77,940 ~~79,040円~~	領収書
	往復交通費（自宅～羽田空港）	5,420円	領収書
	合計	83,360 ~~84,460円~~	
備考			

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	自衛隊関連施設の視察
実施年月日	令和5年10月25日（水）～26日（木）
場所	沖縄県
相手方	沖縄防衛局（嘉手納飛行場、普天間飛行場、第9航空団）
実施者氏名	狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪
調査目的等	昨今の不安定な政界情勢に於いて国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深める。
行程	【10月25日】 自宅 ～ 那覇空港 ～ 沖縄防衛局（嘉手納飛行場） 【10月26日】 普天間飛行場 ～ 第9航空団 ～ 那覇空港 ～ 自宅
調査の概要及び成果	自民党支部連合会・日本会議議員連盟による沖縄防衛局視察研修 別紙報告書参照
備考	

発行日　：2023年10月11日
請求No. SSN-4435-2023-00083

298

本　隆志　　様

請　求　書 INVOICE

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3番地
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ　１・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者：[redacted]

日本旅行

度格別なお引き立てを頂き有難うございます。
下記の通りご請求申し上げますので宜しくお願い致します。

ご旅行代金等	預り金合計	ご請求金額
79,040	0	79,040

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%(軽減税率)対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
77,780	7,070		0			1,260	

日付	種別・摘要	数量	単価	金額	税区分等	備考
10/25	羽田～那覇　航空運賃	1	19,970	19,970	10%	
10/26	那覇～羽田　航空運賃	1	38,010	38,010	10%	
10/25	ホテルグレイスリー那覇宿泊料金	1	17,600	17,600	10%	
10/25	国内旅行傷害保険代	1	500	500	対象外	
10/25	旅行変更費用保険	1	760	760	対象外	
10/25	取扱料金	1	2,200	2,200	10%	

キャッシュサービス　ご利用控
毎度ご利用いただきありがとうございます。
群馬銀行
●お取引日時　●取扱店　●機番　●お取扱日
支払　103　53　05-10-18
●お取扱内容(金額)　●お取扱店　●口座番号
0128　230　1　1767＊＊＊
●お取扱後　＊＊＊　＊＊＊　＊＊＊　＊＊＊　＊＊＊
●振込番号　●処理番号　●お取引金額
0019　0020　¥79,040
●手数料　¥550　●通帳一部お取扱は、お預入残高を表わします　＊＊＊
●おつり　●認証コード　●ページ　●取引時刻　10:58
●ご案内
みずほ銀行
十五号支店
口座番号　普通　[redacted]
受取人名カ)ニホンリヨコウ　様
依頼人名マツモト　タカシ　様

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

【お振込先】：みずほ[redacted]五号支店
普通[redacted]
【口座名義】：株式会社　日本旅行

2023年10月20日　までにお支払い願います。
※恐れ入りますが、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

領収書等貼付欄

領収書

ご利用日付　2023年10月25日
時刻　07時30分

取引内容：乗車券・特急券
金　2080円
うち乗車券（10%対象）　830円
うち特急券（10%対象）　1250円

伝票番号：38075

・この領収書は大切に保存してください。
・毎度ありがとうございます。

館林駅　券61A発行
東武鉄道株式会社
登録番号：T6010601014508

領収証

ご利用日付　2023年10月25日
時刻　08時48分

取引内容：乗車券類　（税率：10%）
購入金額　金230円
お支払方法　内訳
現金　金230円

伝票番号：00922

・この領収証は大切に保存してください。
・利用ありがとうございます。

北千住駅　券103発行
登録番号：1901100102959　JR東日本

領収証

ご利用日付　2023年10月25日
時刻　09時31分

取引内容：精算連絡券
購入金額　：　金500円
お支払方法　内訳
現金　：　金500円

伝票番号：78793

・この領収証は大切に保存してください。
・毎度ありがとうございます。

浜松町駅　精112発行
東京モノレール株式会社

領収書

ご利用日付　2023年10月26日
時刻　20時05分

取引内容：乗車券・特急券
金　1880円
うち乗車券（10%対象）　830円
うち特急券（10%対象）　1050円

伝票番号：14691

・この領収書は大切に保存してください。
・毎度ありがとうございます。

北千住駅　券61B発行
東武鉄道株式会社
登録番号：T6010601014508

領収証

利用年月日　2023年10月26日

取引内容　（税率：10%）乗車券発売
ご利用金額　730円

・毎度ありがとうございます。
・この領収証は大切に保存してください。

発売駅名　羽田空港第1
号機番号　券A12
伝票番号　9505

登録番号　T4010401020947
東京モノレール株式会社

日本会議　沖縄視察研修

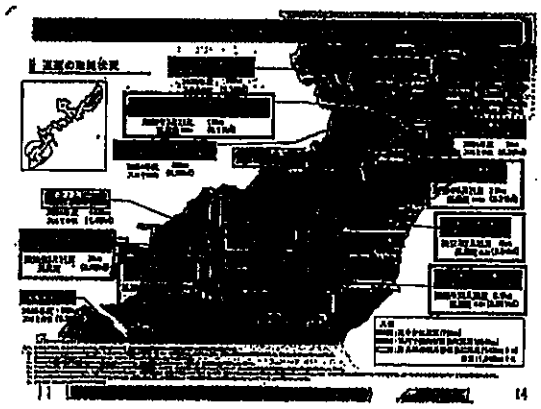
2023年10月25日（水）～26日（木）
群馬県議会議員　自由民主党
狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、
相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪

調査先
沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団

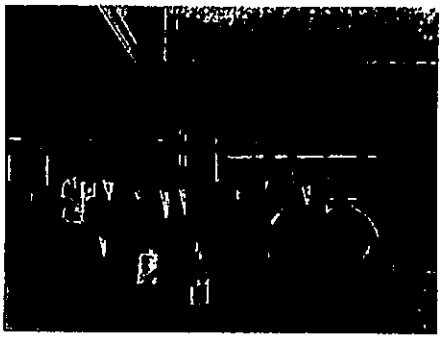
目的
ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深めることとする。

【沖縄防衛局、嘉手納飛行場】
調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様
実施場所：沖縄防衛局4F会議室、屋上
所感：
沖縄防衛局は、地方支分局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を所管し、沖縄県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の所得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っている。
防衛力を抜本的に強化する背景としては、中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化するなか、その最前線に位置している日本は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、我が国を侵略する可能性のある集団に対し、「日本を攻めても目標は達成できない」という抑止力をもつことが必要であるとのことであった。現状では、北朝鮮のミサイル発射や台湾有事、また沖縄と宮古島間を頻繁に中国籍船が航行するという行為について、その状況把握に努めており、在日米軍と強調しながら安定的な防衛力体制を整備することが防衛局の取組であった。また、日本国土の約0.6%である沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%所在しており、基地負担の問題が長年影を落としている。沖縄防衛局では、地域住民の基地負担感の軽減に向けて、在日米軍と地方公共団体との調整を行い、米軍施設・区域の整理・統合・縮小が推進していけるよう取り組みをしていた。
嘉手納飛行場については、嘉手納町、沖縄市、北谷町の広大な面積に広がる極東最大の米空軍基地である。嘉手納町の面積の約82%を占有しており、残りの18%の居住する嘉手納町民にとって、沖縄市、北谷町と比較しても負担感が強いため、沖縄防衛局では在日

米軍との緊密な調整を図り対応している。



改めて日本を取り巻く安全保障環境や、沖縄の在日米軍施設の現状を学ぶことが出来たことで、防衛力を強化していく必要性を強く感じた。また沖縄県内南部地域の慢性的な渋滞対策やこれからの経済発展の為にも、速やかや基地返還の取組が、地元住民にとっても重要であることを痛感した。



【普天間飛行場】

調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様

実施場所：嘉数台公園

所感：

宜野湾市の中央に位置する普天間飛行場（市面積の約 24%）は、第 3 海兵遠征軍第 1 海兵航空団第 36 海兵航空軍のホームベースとなっており、在日米軍基地でも岩国飛行場と並ぶ有数の海兵隊航空基地となっている。

在日米軍再編により返還される予定の普天間飛行場は 3 つの機能を有しており、空中給油機の運用機能は岩国飛行場へ、緊急時における航空機受入機能は築城基地へ、そしてオスプレイなどの運用機能をキャンプ・シュワブに分散させる計画。辺野古への代替施設に関しては、運用に支障のない範囲での最小限の建設面積に留め、沖縄の基地負担軽減に資するものとなっている。

住宅地囲まれる形で位置している普天間飛行場は騒音問題があることに加え、過去にヘリの墜落が相次いでおり、また滑走路に進入する際に市街地上空を飛行しなければならない等、近隣住民に対し負担や不安が多い基地である。現在辺野古移設に当たり県との

調整がうまく進んでいない状況の為、変換予定時期が大幅に先送りになっている状況にあるが、一日も早い移転返還が望まれている。

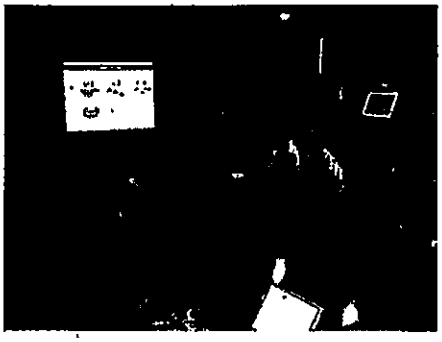
【航空自衛隊那覇基地第９航空団】

調 査 先：那覇基地広報班長　田中直彦　様、那覇基地広報班員　奥田隆雅　様

実施場所：航空自衛隊那覇基地

所感：

航空自衛隊那覇基地に所在する第９航空団は、F-15 戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4 中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当している。



日本の物資の輸入輸出については 99%が海上輸送であるが、中国による海上進出等の有事により、南シナ海を通過できなくなると大きな問題となる可能性がある。日本の排他的経済水域と領空の防衛識別圏が一部中国と被っていることにより、複雑化していることもあるが、近年、緊急発進状況はロシアや中国機の領空侵犯により、高い水準で推移している。また特異飛行事例として無人機やドローンの事例も増加しており、そちらの対応力を強化していくことも急務となっている。

大変厳しい環境下で任務を遂行して頂いている自衛隊ではあるが、近年成り手不足の問題もある。隊員の生活環境や処遇については、先日陸上自衛隊相馬原駐屯地を視察してきたが、防衛力強化に向けては、自衛の為の機器を整備することは勿論であるが、隊員が快適・安心して生活できる、任務を遂行できる環境を整備していくことが最も重要であることも感じた。

日本会議　沖縄自衛隊視察 報告書

2023年10月26日

海上自衛隊那覇航空基地第5航空群にて

○概要

第5航空群（英称名：Fleet Air Wing 5）とは、海上自衛隊の航空集団の航空部隊（航空群）の一つであり、1981年から那覇航空基地（沖縄県那覇市）に配備されている。

哨戒機を運用して南西諸島近海の警戒監視・情報収集を行うことを主たる任務としているが、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索も行っている。

1990年には現在でも現役であるP-3C哨戒機が配備開始され上記任務を行っている。後年にはP-3C（3機）を新編し、現在に至る。

近年の活躍としては、緊急輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施することはもちろんのこと、2009年にはP-3C哨戒機2機が第2次派遣海賊対処航空部隊としてジブチへ派遣。2014年には消息を絶ったマレーシア航空370便の捜索救助活動を行うため、海国際緊急援助航空隊としてP-3C哨戒機2機と人員44名を派遣する等、国際的にも活躍が目立っている。

○課題

海上自衛隊は「輸送路」「情報経路」「資源産出」「防壁」としての4つ海を守る責務を持ち続けてきた。更に現在においては周辺の国々において戦後最も難しい状態にあるという。潜在的に敵対するであろう3国（ミサイルを飛ばす国・軍事力を伸ばす国・力で現状変更をする国）に抑止をかけて日本を守らなければならないことが大きな役割となってきている。

また、他国や他国の海軍と協調ができるよう、海上自衛隊の幹部クラスの人材は他国の海軍の人間と様々な場面でコミュニケーションを取り、外交官としても役割も行う人材を育成しなければならない。

時には警察的な役割も行うこともあるが、基本は海上保安庁が海上における治安を守ることとなる。海上自衛隊としては日本の領土を4分割した沖縄周辺を警戒監視。尖閣諸島も毎日パトロールを行い、我が国の領域・及び周辺海域の防衛・国民の財産を守り、望ましい安全保障の確立を目指している。

現在、海上自衛官はおよそ45000人。この人数で日本周辺及びジブチの海域を守る活動を行っている。もちろん、航空隊・整備補給隊・航空基地隊併せての隊員数だ。では、この45000人が同時に日本を守れるのか。遠洋練習航海、海外の海軍との共同訓練等に出ている隊員もいる。そのためにも人数を増やしたいと話されていた。

○所感

群馬県にも自衛隊の駐屯地があり何度も訪れている。そこでもいろいろな話を聞く機会があったが、実際に周辺の国とのトラブルを解決してきた隊員の言葉にはこれまで以上の更なる重みを感じる部分があった。領海を侵犯されたとき、海上保安庁が出動すれば警戒警告で済ませられるが、自衛隊が出動すれば戦争に発展する可能性もあると聞いたときには驚いた。自国を守る自衛隊も他国からしたら「軍」としてみられているという。故、領海警備も簡単ではない。

今回の視察先の海上自衛隊は飛行機を使わないと作戦を実施できない。海と空から日本を守る任務を持つ一方、海外の物流を守るため海上交通路の確保も任務としている。そのための機材は30年以上前の物に装置を載せ替え使用しているという。部品の供給も難しいであろう。物が足りていないことを実感した。これが私たちの日本、私たちの生活を守っているのかと思うと、自衛隊員に命をかけて国民の生命と財産を守ってもらっていると考え

ると、このままでいいのだろうかと疑問を持つ。

これからの将来、日本の人口は確実に減っていく。少人化に対応する必要が出てくるだろう。そのための研究開発、ICT の活用はもちろんのこと、宇宙・サイバー空間・電子や電波の分野においても対応が必要になる。諸外国よりも先んじた技術や装備を手に入れ、技術を複合した対応をしていかないと本当の意味で日本を守ることができないのではと危惧する。外国の紛争が日本の経済に・将来に大きな大きな不安を残すことを私たちは経験をした。日本は戦争をしないから大丈夫という私たちの認識を変えていかなければならない時期なのではないだろうか。この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

日本会議　平和祈念公園視察 報告書

2023年10月26日
沖縄県営平和祈念公園にて

○概要

沖縄県営平和祈念公園は沖縄本島南部の「沖縄戦終焉の地」である糸満市摩文仁にある。その摩文仁の丘陵を南に望み、およそ 40 ヘクタールの広大な公園内には、沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦でなくなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県・団体の慰霊塔が50基建立されている。

今回は、沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊塔である群馬之塔へ献花と追悼を、そして沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ祈念碑である平和の礎を視察する。

○課題

平和祈念公園は、昭和４７年から都市公園として本格的な整備を行われてきた。戦後の慰霊から現在の修学旅行生の平和学習に至るまで、多くの来訪者があり、その中で県外からの来訪者は変化が少ないものの、県内の来訪者数が減少している状況があるという。この平和の象徴の一つとされるこの公園を残していくためにはいくつかの課題があると感じた。

○歴史と教育の伝承：沖縄県営平和祈念公園は、沖縄戦で犠牲になった多くの人々を追悼する場であり、訪れる人々に戦争の歴史と平和の重要性を教える役割を果たしている。歴史の正確な伝承や戦争の悲劇に対する理解を深めるための教育プログラムの充実が求められる。

○施設の保守と改善：公園内の建造物や記念碑、庭園などの施設の保守と改善が課題となるであろう。古い物は５０年を超える。経年劣化や自然災害などによる損傷が生じる可能性があり、これらの施設を適切に維持し、必要に応じて改善する部分が出てくる。

○観光客と訪問者への配慮：観光客や訪問者が公園を訪れる際の安全や快適な環境の確保が求められる。また、観光客向けの案内施設や情報提供体系の整備は必須だ。

○持続可能な運営と環境保護：公園の運営は持続可能で環境に配慮した形で行われるべきだと考える。自然環境の保護やエネルギーの効率的な利用、廃棄物の管理など、環境への配慮も求められる。

○地域社会との連携：公園は地域社会と連携できないだろうか。地域住民との協力を得ながら、公園を持続的かつ活気ある場所として維持することが重要だと考える。

これらの課題に対処するためには、適切な資金調達、専門知識を持ったスタッフの配置、地域住民との協力、観光客とのコミュニケーション強化など、総合的な計画と実行が必要となるのは避けられない。

○所感

平和祈念公園は我々が身近としている緑地公園と異なり、メッセージを未来へ紡ぐ公園である。戦争の語り部が減少している中で、戦後復興の語り部など、ガイドができる方の対象を広げることが必要と思われた。そのことにより地域の生活文化を組み合わせた平和学習の可能性が考えられます。戦争の悲劇を忘れてはいけない。同時に平和を維持するのには暗い時代を引きずるのではなく人間の英知の積み重ねが必要だ。世の中にどのような流れを作ったら良いのか、隣人と隣国とどのような関係を築いていったら良いのかを改めて考える機会となった。

また、個人的ではあるが、はじめて群馬之塔に伺った。献花を、黙祷を捧げている間、様々な思いが横切った。「日本は本当に平和なのだろうか」この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	群馬県道路協会館林支部先進事業視察研修 【日時・場所】 令和５年１１月６日（月） 上尾道路ＪＲ高崎線跨線橋（国土交通省大宮国道事務所） 新大宮上尾道路周辺物流拠点 三郷流山橋有料道路（埼玉県道路公社） 【内容】 利根新橋の建設を控え、東毛エリアでは渋滞対策や災害時対応、経済波及効果へ期待が高まるなか、埼玉地域で進められているバイパスや橋梁工事、また進出する物流群を視察研修することで、完成までの道筋をイメージする他、今後の地域づくりの方向性を考える機会とする。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費 (1) 調査研究費 (2) 会議費	広聴・広報活動費 3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	活動補助費 6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費
支出年月日	令和５年１１月６日	支　出　額	２，０００円
備考（案分等）			

領　収　書

金　２，０００円　也

ただし、令和５年度道路協会館林支部先進事業視察研修参加費として

令和５年１１月６日

群馬県議会議員　松本　隆志　様

群馬県道路協会館林支部
支部長　多田　善洋

群馬県道路協会館林支部

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　松本　隆志

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	厚生労働省 介護現場における生産性向上推進フォーラム参加の為の交通費 【日時・場所】 令和６年３月５日 ベルサール半蔵門 【内容】 厚生労働省主催の「介護現場における生産性向上推進フォーラム」に参加。生産性向上の取組を実施している事業所の講演及び報告や、生産性向上の取組実施ポイント、介護ロボット・ＩＣＴの紹介を伺うことで、今後議員として介護業界における課題解決の取組に努めていく。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和６年３月５日	支　出　額	４，１２０円
備考（案分等）	４３０＋７５０＋２６０＋１，２５０＋８３０＋６００＝４，１２０		

領収書等貼付欄

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書
ご利用日付　2024年03月05日
時刻　11時11分
取引内容：普通券
金　430円
うち普通券（10%対象）　430円
伝票番号 32969
・この領収書は大切に保存してください。
・毎度ありがとうございます。
館林駅　券52B発行
東武鉄道株式会社
登録番号：T6010601014508

東京メトロ　領収書
・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。
お取引内容：のりこし精算　¥750
上記金額を領収いたしました。
ご利用日付　2024年03月05日
時刻　13時13分
伝票番号：21032
東京地下鉄株式会社
半蔵門駅　精81発行

東京メトロ　領収書
・ご利用ありがとうございます。
・この領収書は大切に保存してください。
お取引内容：きっぷ　¥260※
上記金額を領収いたしました。
※　課税10%対象
ご利用日付　2024年03月05日
時刻　16時12分
伝票番号：53274
東京地下鉄株式会社
登録番号：T4010601022810
半蔵門駅　券12発行

領収書
ご利用日付　2024年03月05日
時刻　17時00分
取引内容：特急券
金　1250円
うち特急券（10%対象）　1250円
伝票番号 08426
・この領収書は大切に保存してください。
・毎度ありがとうございます。
北千住駅　券63C発行
東武鉄道株式会社
登録番号：T6010601014508

領収書
ご利用日付　2024年03月05日
時刻　17時59分
券番号　：1043
取引内容：精算　金　830円
伝票番号：25713
・この領収書は大切に保存してください。
・毎度ありがとうございます。
館林　駅　精　72　発行
東武鉄道株式会社

駐車券
館林駅前第1駐車場
野萩商事株式会社
T7013301009735
適用消費税率　10%
24-03-05　1-0061　11:07
精算03-05　18:02
駐車時間　6時間55分
駐車料金　600円
割引　0円
ICカード ご利用明細
カード支払額　600円
カード残額　2,175円
（JE**********4839）
NO. 285430

NO 1

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　泉沢 信哉

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和５年４月１９日～２１日（2泊3日）
調査場所	徳島市、高松市、高知市、松山市（自民党４県支部連合会）
調査の相手方	徳島県議「岩丸幹事長」、香川県議「山本幹事長・氏家政調会長」、高知県議「引田総務会長・今城政調会長」、愛媛県議「大西監査委員」
調査者氏名	中沢 丈一、泉沢 信哉
調査目的等	「群馬県議会議員温泉文化世界遺産研究会」の上記2名の議員が会を代表して、日本の温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録に向けての機運醸成を図るため、四国4県の自由民主党県支部連合会を通じて各県の県議会議員へ、これまでの活動の経緯や今後の課題等の趣旨説明を行ない、全国的な活動への賛同を得る働きかけを目的に実施したものである。

調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	四国４県旅費・交通費 （航空運賃、東武鉄道、宿泊費、タクシー代）	160,065 ~~188,615~~円	領収書 内訳明細
	高松自動車道料金（徳島～高松中央）	1,970円	領収書
	高知自動車道料金（高知～川之江JCT）	2,380円	領収書
	松山自動車道料金（川崎JCT～松山）	3,950円	領収書
	~~高知県立牧野植物園~~	~~730円~~	~~領収書~~
	現地タクシー代（宿泊所～自民党愛媛県連）	900円	領収書
	現地タクシー代（自民党愛媛県連～松山空港）	3,060円	領収書
	手土産代（四国４県自民党県連）	7,120円	領収書
	合計	~~180,175~~ ~~208,725~~ 円	179,445
	領収書と内訳明細書は別紙に貼り付けてあります。		

備考	

N02

COPY COPY

HEUOAY1M4R7TFANWSBTW RS-0123-20230425-0001-2324001

近畿日本ツーリスト

領収証

2023年04月25日

下記金額正に領収いたしました。

京次 信哉 様

金額 ¥188,615-

但し 4/19(水)～4/21(金) ご旅行代金として
2023年4月13日 振込により¥188,615 合計 ¥188,615

近畿日本ツーリスト

近畿日本ツーリスト株式会社
支店長 青木 英明

※注意 1金額の訂正したもの、住所印なきものは無効とします。
2金額の頭部に通貨記号の表示をいたしております。

〒370-0831 群馬県高崎市あら町
167 高崎第一生命ビル
T.E.L. 027-325-2201

COPY COPY

<お客様用> 承認者 [redacted] 発行者 [redacted]

御利用書

23年04月20日 008400
ＥＴＣ料金 ¥3950円
入口料金所番号 08776
出口料金所番号 08762
毎度ご乗車ありがとうございます。

愛媛近鉄タクシー株式会社
松山
TEL (089)924-6111
新居浜
TEL (0897)37-3070
西条
TEL (0897)56-6161
1816A

御利用書

23年04月20日 008400
ＥＴＣ料金 ¥2380円
入口料金所番号 08762
出口料金所番号 08756
毎度ご乗車ありがとうございます。

愛媛近鉄タクシー株式会社
松山
TEL (089)924-6111
新居浜
TEL (0897)37-3070
西条
TEL (0897)56-6161
2006A

領収書

No.0003
日付 '23年04月21日
車番 000835 000
メータ運賃 ¥3060円
合計 ¥3060円
上記の通り領収致しました
ありがとうございます。

四国交通株式会社
松山市東野１－８－５７
ＴＥＬ ９７７－１２３４

領収書

2023年 04月 21日
車両番号 0808
運賃 ¥900円
合計 ¥900円
毎度ご乗車有難うございます。
(有)中央観光タクシー
松山市清水町1-9-3
TEL 089-923-0885

103

領　収　書

収入印紙

自民党衆議院 泉洋信議 様

令和5年4月16日

下記の通り領収致しました

銘菓麦落雁

三株家總本舗

館林市仲町3の35 電話(72)0100番 丸山秀三

合計金額 ¥7,120

月	日	品名	数量	単価	金額
		麦落雁			7,120

領　収　証　No.

自由民主党 群馬県支部連合会様　令和 平成 5年4月19日

¥1,970−

R5.4.19 有料道路 使用料金

但(徳島IC→藤住IC¥410/板野IC→高松中央IC¥1,560)

上記正に領収いたしました

771-0137 徳島市川内町平石若宮8-6

~~〒771-0142 徳島市川内町中島461番地の1~~

吉野川タクシー有限会社

TEL(088)665-2051

V04

見積書

2023年4月17日

泉沢 信哉　　様

内　　容：ご旅行費用内訳

期　　間：2023年4月19日(水)～4月21日(金)

人　　員：1名様

近畿日本ツーリスト株式会社
支店名　ぐんま支店
支店長　青木 英明
総合旅行業務取扱管理者　青木 英明
担当者　[redacted]
TEL　[redacted]
FAX　027-325-6048

項目	単価	数量	金額	備考
航空運賃	18,630	1	18,630	羽田空港～徳島空港(クラスJ)
〃	49,270	1	49,270	松山空港～羽田空港(プレミアムクラス)
東武鉄道	4,140	1	4,140	館林駅～浅草駅(往復)
タクシー代	18,525	1	18,525	徳島空港～祖谷温泉
〃	27,500	1	27,500	祖谷温泉～高知～道後温泉
宿泊費	16,500 ~~29,150~~	1	16,500 ~~29,150~~	祖谷温泉　ホテルかずら橋
〃	16,500 ~~32,400~~	1	16,500 ~~32,400~~	道後温泉　道後館
取扱料金	9,000	1	9,000	
小計			~~188,615~~	
			160,065	
総合計			~~188,615~~	160,065
お一人様			~~188,615~~	~~188,615~~　÷　1　名様

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録に向けての四国4県出張
実施年月日	令和５年４月１９日～２１日（2泊3日）
場所	徳島市、高松市、高知市、松山市（自民党４県支部連合会）等
相手方	徳島県議「岩丸幹事長」、香川県議「山本幹事長・氏家政調会長」・森里香川県連事務局長、高知県議「引田総務会長・今城政調会長」・高橋高知県連事務局長、愛媛県議「大西監査委員」・宇佐美愛媛県連事務局長
実施者氏名	中沢 丈一、泉沢 信哉
調査目的等	日本の温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録に向けての機運醸成を図るため、四国4県の自由民主党県支部連合会を通じて各県の県議会議員へ、これまでの活動の経緯や今後の課題等の趣旨説明を行ない、全国的な活動への賛同を得る働きかけを目的とし実施した。
行程	前橋・館林→羽田空港→徳島空港→徳島県連→香川県連→祖谷温泉郷→高知県連→県立牧野富太郎植物園（記念館）→愛媛県連→松山空港→羽田空港→前橋・館林
調査の概要及び成果	日本固有の無形文化遺産の保護・振興を図らなければならない現状を世界の人々に認めていただくためには、ユネスコ無形文化遺産登録は是が非でも必要であると認識している。そのためにも、我が国としての文化財保護法等による法的保護が不可欠であり、国民的課題であることを推進していくためにも、各県議会からの発信と国への働きかけを行っていただくと同時に全国的な連携を図る牽引役をお引き受けいただきたい旨のお願いに訪問した。 徳島県連において、上記の趣旨説明を申し上げ登録に向けての協力推進の依頼をして懇談を行った。議員各位に伝達する旨の返答をいただく。 香川県連においても、上記の趣旨説明を申し上げ登録に向けての協力推進の依頼をして懇談を行った。自民党議員団政調会の課題にあげ検討項目として取り扱う旨の返答をいただく。 高知県においては県連事務局同行のもと、高知県議会会議室にて、上記の趣旨説明を申し上げ登録に向けての協力推進の依頼をして懇談を行った。自民党議員団政調会の検討項目に取り上げて積極的に取り扱う旨の返答をいただく。 その後12時30分より、高知県出身の植物学者「牧野富太郎博士」の「県立牧野植物園・牧野富太郎記念館」を視察。群馬県の公園整備及び緑地保全への参考とする。改選後の委員会等の視察先としても推薦したい。 愛媛県連においても、上記の趣旨説明を申し上げ登録に向けての協力推進の依頼をして懇談を行った。愛媛県としては「道後温泉」が県としても四国にとっても、代表する温泉地であり大切な観光資源であると認識しており、愛媛県議会で温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録へ向けた活動に反対する議員は一人もいないと思う。また、群馬県議会の活動には大いに期待しているところであり、連携して共に活動を推進したい旨の返答をいただいた。 以上、四国各県において大変有意義な情報交換・意見交換となった。
備考	※視察出張報告の詳細内容は、「群馬県議会温泉文化世界遺産研究会」『温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録に向けての四国4県出張報告書』として提出済みである。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　中沢 丈一

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和５年４月１９日～２１日（2泊3日）
調査場所	徳島市、高松市、高知市、松山市（自民党４県支部連合会）
調査の相手方	徳島県議「岩丸幹事長」、香川県議「山本幹事長・氏家政調会長」、高知県議「引田総務会長・今城政調会長」、愛媛県議「大西監査委員」
調査者氏名	中沢 丈一、泉沢 信哉
調査目的等	「群馬県議会議員温泉文化世界遺産研究会」の上記2名の議員が会を代表して、日本の温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録に向けての機運醸成を図るため、四国4県の自由民主党県支部連合会を通じて各県の県議会議員へ、これまでの活動の経緯や今後の課題等の趣旨説明を行ない、全国的な活動への賛同を得る働きかけを目的に実施したものである。

調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊費 2泊	33,000 円	領収書 内訳明細
	交通費	119,445 円	領収書
	取扱い料金	9,000 円	領収書
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
	合計	161,445 円	
	領収書と内訳明細書は別紙に貼り付けてあります。		

備考	※内訳は泉沢議員のものを参考

COPY

4NF7HV30LDTH6D25QXI1

RS-0123-20230425-0002-2324001

近畿日本ツーリスト

領収証

2023年04月25日

下記金額正に領収いたしました。

中沢 丈一 様

金額 ¥189,995-

但し 4/19（水）～4/21（金）ご旅行代金として
2023年4月14日 振込により￥189,995 合計 ￥189,995

近畿日本ツーリスト

収入印紙 200円 [redacted]

近畿日本ツーリスト株式会社
くんま支店
支店長 青木 英明

ご注意 1金額の訂正したもの、住所印のないものは無効とします。
2金額の頭部に通貨記号の表示はいたしておりません。

〒370-0831 群馬県高崎市あら町
167 高崎第一生命ビル
TEL 027-325-2201

COPY

<お客様用>

承認者 [redacted] 発行者 [redacted]

参考

見積書

2023年4月17日

泉沢 信哉　　様

内　　容：ご旅行費用内訳

期　　間：2023年4月19日(水)～4月21日(金)

人　　員：1名様

近畿日本ツーリスト株式会社
支店名　ぐんま支店
支店長　青木 英明
総合旅行業務取扱管理者　青木 英明
担当者　[redacted]
TEL　027-325-2201
FAX　027-325-6048

項目	単価	数量	金額	備考
航空運賃	18,630	1	18,630	羽田空港～徳島空港(クラスJ)
〃	49,270	1	49,270	松山空港～羽田空港(プレミアムクラス)
東武鉄道	4,140	1	4,140	館林駅～浅草駅(往復)
タクシー代	18,525	1	18,525	徳島空港～祖谷温泉
〃	27,500	1	27,500	祖谷温泉～高知～道後温泉
宿泊費	16,500 ~~29,150~~	1	16,500 ~~29,150~~	祖谷温泉　ホテルかずら橋
〃	16,500 ~~32,400~~	1	16,500 ~~32,400~~	道後温泉　道後舘
取扱料金	9,000	1	9,000	
小計			~~188,615~~	
			160,065	
総合計			~~188,615~~	160,065
お一人様			~~188,615~~	~~188,615~~ ÷ 1 名様

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録に向けての四国4県出張
実施年月日	令和５年４月１９日～２１日（2泊3日）
場所	徳島市、高松市、高知市、松山市（自民党４県支部連合会）等
相手方	徳島県議「岩丸幹事長」、香川県議「山本幹事長・氏家政調会長」・森里香川県連事務局長、高知県議「引田総務会長・今城政調会長」・高橋高知県連事務局長、愛媛県議「大西監査委員」・宇佐美愛媛県連事務局長
実施者氏名	中沢 丈一、泉沢 信哉
調査目的等	日本の温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録に向けての機運醸成を図るため、四国4県の自由民主党県支部連合会を通じて各県の県議会議員へ、これまでの活動の経緯や今後の課題等の趣旨説明を行ない、全国的な活動への賛同を得る働きかけを目的とし実施した。
行程	前橋・館林→羽田空港→徳島空港→徳島県連→香川県連→祖谷温泉郷→高知県連→県立牧野富太郎植物園（記念館）→愛媛県連→松山空港→羽田空港→前橋・館林
調査の概要及び成果	日本固有の無形文化遺産の保護・振興を図らなければならない現状を世界の人々に認めていただくためには、ユネスコ無形文化遺産登録は是が非でも必要であると認識している。そのためにも、我が国としての文化財保護法等による法的保護が不可欠であり、国民的課題であることを推進していくためにも、各県議会からの発信と国への働きかけを行っていただくと同時に全国的な連携を図る牽引役をお引き受けいただきたい旨のお願いに訪問した。 徳島県連において、上記の趣旨説明を申し上げ登録に向けての協力推進の依頼をして懇談を行った。議員各位に伝達する旨の返答をいただく。 香川県連においても、上記の趣旨説明を申し上げ登録に向けての協力推進の依頼をして懇談を行った。自民党議員団政調会の課題にあげ検討項目として取り扱う旨の返答をいただく。 高知県においては県連事務局同行のもと、高知県議会会議室にて、上記の趣旨説明を申し上げ登録に向けての協力推進の依頼をして懇談を行った。自民党議員団政調会の検討項目に取り上げて積極的に取り扱う旨の返答をいただく。 その後12時30分より、高知県出身の植物学者「牧野富太郎博士」の「県立牧野植物園・牧野富太郎記念館」を視察。群馬県の公園整備及び緑地保全への参考とする。改選後の委員会等の視察先としても推薦したい。 愛媛県連においても、上記の趣旨説明を申し上げ登録に向けての協力推進の依頼をして懇談を行った。愛媛県としては「道後温泉」が県としても四国にとっても、代表する温泉地であり大切な観光資源であると認識しており、愛媛県議会で温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録へ向けた活動に反対する議員は一人もいないと思う。また、群馬県議会の活動には大いに期待しているところであり、連携して共に活動を推進したい旨の返答をいただいた。 以上、四国各県において大変有意義な情報交換・意見交換となった。
備考	※視察出張報告の詳細内容は、「群馬県議会温泉文化世界遺産研究会」『温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録に向けての四国4県出張報告書』として提出済みである。

『温泉文化世界遺産研究会』

「温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録に向けての四国4県出張」報告書

令和5年4月25日

「温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録に向けての四国4県出張」報告書

期間　令和5年4月19日(水)～21日(金)
参加者　群馬県議会議員　中沢丈一、泉沢信哉　2名

【調査の狙い】
今回の出張は、「群馬県議会議員温泉文化世界遺産研究会」の上記2名の議員が会を代表して、日本の温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録に向けての機運醸成を図るため、四国4県の自由民主党県支部連合会を通じて各県の県議会議員へ、これまでの活動の経緯や今後の課題等の趣旨説明を行ない、全国的な活動への賛同を得る働きかけを目的に実施したものである。

【各県議会への趣旨説明内容】
温泉は豊かな自然の恵みであり日本全国の各地域にあり、歴史や信仰のある温泉地や心身の疲れを癒す湯治文化またそれを支える旅館など、書物や古い絵図などにも随所に記されており、古き良き日本の文化が残された日本人にとって不可欠な文化である。また、自然の恵みを生かした温泉は、持続可能なエコシステムであり、多様な泉質による効能は全ての人に平等であり人々の健康を増進する。温泉文化は正に日本人の中に流れるSDG's の精神が息づいているものである。
この、日本固有の無形文化遺産の保護・振興を図らなければならない現状を世界の人々に認めていただくためには、ユネスコ無形文化遺産登録は是が非でも必要であると認識している。そのためにも、我が国としての文化財保護法等による法的保護が不可欠であり、国民的課題であることを推進していくためにも、各県議会からの発信と国への働きかけを行っていただくと同時に全国的な連携を図る牽引役をお引き受けいただきたくお願い申し上げる。
※持参し提出した参考資料を末尾に添付する
①『高崎商科大学特任教授　熊倉浩靖先生著の「日本の温泉文化」をユネスコ無形文化遺産に』　②『群馬県議会議員温泉文化研究会　趣意書』　③『令和5年1月群馬県・群馬県議会作成：温泉文化のユネスコ無形文化遺産の早期登録を目指す意義』

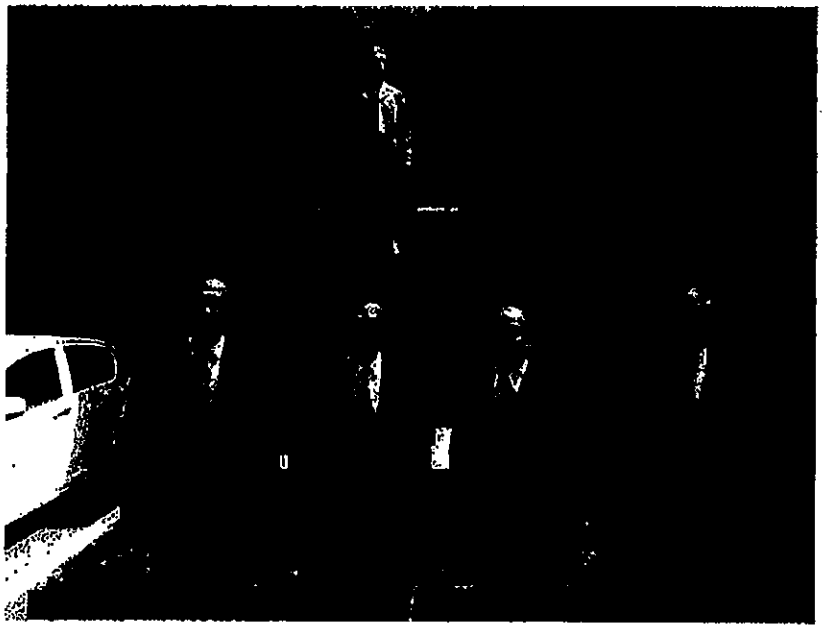
期間中の活動
○4月19日(水)13時から13時45分
徳島県徳島市「徳島県支部連合会」にて、徳島県議会議員「岩丸正史幹事長」に出席いただき、上記の趣旨説明を申し上げ登録に向けての協力推進の懇談を行う。改選後の議員各位に伝達する旨の返答をいただく。
※香川県高松市へ移動

同日　15時20分から16時10分

香川県高松市「香川県支部連合会」にて、香川県議会議員「山本直樹幹事長」、同県議「氏家孝志政調会長」、「森里県連事務局長」の3名に出席いただき、上記の趣旨説明を申し上げ登録に向けての協力推進の懇談を行う。自民党議員団政調会の課題にあげ検討項目として取り扱う旨の返答をいただく。
※県連訪問後、徳島県三好市祖谷温泉郷へ移動後宿泊。

○4月20日（木）　10時30分から11時30分

高知県高知市「高知県議会会議室」にて、高知県議会議員「弘田兼一総務会長」、「今城誠司政調会長」、「高橋県連事務局長」の3名に出席いただき、上記の趣旨説明を申し上げ登録に向けての協力推進の懇談を行う。自民党議員団政調会の検討項目に取り上げて積極的に取り扱う旨の返答をいただく。
※12時30分より、高知県出身の植物学者「牧野富太郎博士」の「県立牧野植物園・牧野富太郎記念館」を視察。13時50分愛媛県松山市へ移動、その後宿泊。



高知県議会棟前（左から：弘田総務会長・中沢・泉沢・氏家政調会長）

○4月21日（金）　10時50分から11時50分

愛媛県松山市「愛媛県支部連合会」にて、愛媛県議会議員「大西誠監査委員」、「宇佐美県連事務局長」の2名に出席いただき、上記の趣旨説明を申し上げ登録に向けての協力推進の懇談を行う。愛媛県としては「道後温泉」が県としても四国としても、代表する温泉地であり大切な観光資源であると認識しており、愛媛県議会で温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録へ向けた活動に反対する議員は一人もいないと思う。
また、群馬県議会の活動には大いに期待しているところであり、連携して共に活動を推進したい旨の返答をいただき、有意義な情報交換・意見交換となった。
※県連訪問後松山空港へ移動し帰路

以上を申し上げ、出張報告とする。

【行程表】

近畿日本ツーリスト

団体名 自由民主党群馬県支部連合会 様

行先	期日		人員	総人数	提出日	支店長：青木 英明
四国	2023年4月19日(水)～4月21日（金）	大人	2名	2名	4/5	担当者 [redacted]
		添乗員	0名			

月・日・曜	行程	宿泊施設 機関名・電話
4/19 (水)	あさま602号（自由席）　山手線　東京モノレール 前橋駅 ―― 高崎駅 ―― 東京駅 ―― 浜松町駅 ―― 羽田空港第1ターミナル駅 06:41　06:56　07:04　08:00　08:08　08:15　08:20　08:42 りょうもう4号　地下鉄、京急線 館林駅 ―― 浅草駅 ―― 羽田空港第1・第2ターミナル駅 06:07　07:21　07:35　08:28 日本航空455便　約30分　高速道路経由約80分 羽田空港 ―― 徳島空港 ==== 自由民主党徳島県支部連合会（打合せ）==== 自由民主党香川県支部連合会（打合せ） 09:45　11:00　11:15　13:00　14:00　15:20　16:20 約120分 ===== 祖谷温泉郷（泊） 18:20頃	祖谷温泉郷 和の宿 ホテル祖谷温泉 TEL:0883-75-2311
4/20 (木)	約22分　しまんと5号　約6分　約150分 祖谷温泉郷 ===== 大歩危駅 ―― 高知駅 ===== 自由民主党高知県支部連合会（打合せ）高知市内 ===== 09:00　09:42　10:37　11:00　12:00　13:00 ===== 道後温泉（泊） 15:30頃	道後温泉 道後館 TEL:089-941-7777
4/21 (金)	約6分　約25分　全日空592便 道後温泉 ===== 自由民主党愛媛県支部連合会（打合せ）===== 松山空港 ―― 羽田空港 10:40　11:00　12:00　14:15　15:40 京急線、地下鉄　リバティりょうもう49号 羽田空港第1・第2ターミナル駅 ―― 浅草駅 ―― 館林駅 21:24　22:00　22:19　23:27	

※交通事情等により行程等が変更になることもございますのでご了承ください。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　橋爪洋介

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年６月２７日（火）～２８日（水）（１泊２日）
調査場所	富山県高岡市、富山市
調査の相手方	富山県eスポーツ連合 Takaoka ePark 富山県庁　他
調査者氏名	橋爪 洋介、井下 泰伸、神田 和生、亀山 貴史、須永 聡、 鈴木 数成、中島 豪
調査目的等	eスポーツの先進地である富山県は、eスポーツの可能性を最大限に活かし、地域社会に様々なアプローチを展開している。地域のゲームコミュニティをサポートする形でのイベント実施や高齢者向けの体験会を通じて、健康寿命の延長に取り組む一方で、平日の夕方には小学生向けのプログラミング教育を提供して学びのフィールドを広げている。その拠点であるTakaoka eParkや富山県庁を訪問し、地域PRや自治体・行政との連携、産官学の連携による共同研究など、eスポーツの富山モデルを調査する。

調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復交通費、宿泊代（1泊）、現地交通費、手数料 等	49,050 ~~50,150~~円	領収書
	調査先へのお土産代（1/7案分）	1,774円	領収書
	合　計	150,824 ~~51,924~~円	

備考	

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

発行日 ：2023年09月27日
No. SSR-4435-2023-09002
323

橋爪　洋介　様

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町[illegible]番地6
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者 [redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金　額
¥49,050

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%(軽減税率)対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
49,050	4,459		0				

月日	品名	金額	税区分
09/27	6/27 研修会交通費・宿泊費	49,050	10%

eスポーツ議員連盟富山県視察(6/27-28)費用明細

単位：円

氏名	合計	交通費（JR）					貸切バス現地交通費	宿泊費	取扱手数料
		往路	金額	復路	金額	合計			
橋爪　洋介	49,050	高崎～高岡	16,520	富山～高崎	15,430	31,950	7,200	8,800	1,100

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：49,050
【小切手】：0
【振込】：0
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【JCBギフト】：0
【UCギフト】：0
【DC旅行券】：0
【企業旅行引換券】：0
【QRコード決済】：0
【WESTERポイント】：0

発行日　：2023年09月27日
No.SSR-4435-2023-09003
324

髙爪　洋介　様

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町[redacted]
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者[redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金　額
¥18,101

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%(軽減税率)対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
18,101	1,645		0				

月日	品名	金額	税区分
09/27	6/27　研修会意見交換会費用	18,101	10%

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：18,101
【小切手】：0
【振込】：0
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【JCBギフト】：0
【UCギフト】：0
【DC旅行券】：0
【企業旅行引換券】：0
【QRコード決済】：0
【WESTERポイント】：0

おみやげ処
セブン-イレブン
おみやげ処富山店
富山県富山市明輪町1－226

電話：076-443-5855　レジ#4

2023年06月28日(水) 14:31　責012

領　収　書

様

¥1,728－

税率 8%対象商品	¥1,728
(内消費税等 8%対象	¥128)
合　計	¥1,728

但し

上記正に領収いたします
2023年06月28日

税率 8%対象商品は食品(飲食料品)(軽減税率対象)です。

本票を保管頂く場合は、印刷面を内側に折り、保管をお願い致します

2023年 6月27日(火)

領　収　証

様　¥10,692－

現金　¥10,692

(但し、お菓子代として)

群馬県高崎市八島町222　JR高崎駅東口2階
TEL：027－388－1100
株式会社原田 イーサイト高崎店

※ 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者　0001－5303

[redacted]

＊＊ 領収証正月系用 ＊＊
6月27日(火)10時51分000101

R1GM 群馬 化粧母子
@3,300× 3　¥9,900※

小 計 額　¥9,900
内8%税込金額　¥10,692
内 8%税額)　¥792
小 計　¥10,692
販売上点数　3点
※印:軽減税率(8%)適用商品
登録番号 T2070001016320

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【1】
2023年6月27日　Takaoka eParkにて

○概要

富山県のTakaoka eParkは、eスポーツの可能性を最大限に活かし、地域社会に様々なアプローチを展開している。地域のゲームコミュニティをサポートする形でのイベント実施や高齢者向けの体験会を通じて、健康寿命の延長に取り組む一方で、平日の夕方には小学生向けのプログラミング教育を提供して学びのフィールドを広げている。また、全国から多くの参加者が訪れるToyama Gamers Dayの開催により、地域の経済的なインパクトも拡大している。さらに、地域産業（高岡銅器や老舗酒蔵）とのコラボレーションによる地域PRや自治体・行政との連携、産官学の連携による共同研究など、eスポーツの富山モデルを築く取り組みも行われている。

印象に残ったのは、高齢者向けゲームフルネスで、eスポーツを活用して高齢者の健康促進と社会参加を支援する取り組みである。その中でも、世代間交流において、小学生が高齢者にゲームを指導することで、高齢者はゲームを楽しむだけでなく、若い人との交流を楽しむことができるようになり、同時に、子ども達も高齢者に対するリテラシーを身につける良い機会となっている。

これらの取り組みにより、eスポーツが地域社会においてゲームチェンジャーとして位置づけられ、新たな価値を生み出すことを目指している。

○課題

一番の課題はマネタイズである。収益化が難しいため、スポンサーシップや新たな収益モデルの確立が必要である。また、高齢者層へのアクセスとリテラシーの向上にも取り組む必要がある。さらに、ユーザーの多様性に対応し、幅広い世代に向けたイベントやコンテンツの提供が求められている。地域住民の参加意欲を高めるためにも、啓蒙活動や体験イベントの強化が必要である。

○感想

本県でも、eスポーツ・クリエイティブ推進課を設置し、eスポーツを活用し本県の産業や経済の活性化を図るとともに、若者や障がい者をはじめとした県民の活躍の場の創出、コンピューターに対する知識や理解を通じたＩＴ人材の輩出につなげる取り組みを行っていることからも、今回の視察を参考にすることで、地域活性化につなげることが出来ると考える。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【2】
2023年6月28日　Takaoka eParkにて

○概要

富山県高岡市に拠点を構えるTakaoka eParkはeスポーツの特性を最大限に活かした地域活性と、地元社会(自治会等)にいろいろな事業を展開していることは昨日の報告書の通り。

本日は施設（事業を展開している会場）に改めて訪問し、実際に高齢者を対象とした大会等で使われているソフトウエアを用いて我々も体験してみた。

用意していただいたソフトウエアは次の3種

・スペースインベーダー　（任天堂 Switch）
・太鼓の達人　（任天堂 Switch）
・グランツーリスモ7　（ソニー PlayStation5）

これらのソフトウエアは年間70回ほど数々の体験会や大会で利用しており、初めての方でも簡単に扱える代表的なものだという。

○課題

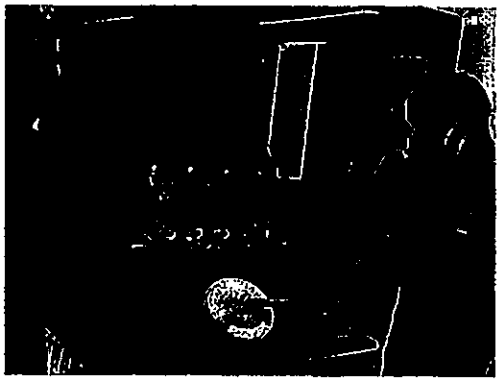
高齢者を対象とした事業においては、それぞれのソフトウエアに関して参加者が操作を覚えるのに時間がかかっている。実際にはサポートする人材が付くようだがその人材が少なく、大きな事業では大変な思いをしてきたようだ。それ故、施設を解放して高齢者に操作を覚えてもらったりスキルアップをしてもらったりする機会を設けている。

また、それぞれの自治会等で行う場合はそれなりの機材が必要となる。このようなソフトウエアの場合は1ゲーム一人で実施となるので参加人数においては貸出数も多くなり、それなりの費用がかかることになる。すると継続性が危うくなり浸透に結びつかない状況だ。

○感想

高齢者においては馴染みのあるものから最新式のものまで活用して幅広いニーズに対応していることは理解できる。事業の際の参加人数は15名程度のようだが、実際に挑戦し仲間のものを見たりしていると2時間程度過ごすのにはちょうど良いと思われる。また、男性の参加も多いようで、自治会活動のツールとしては有益ではないだろうか。

高齢者はeスポーツ体験を通して判断力やリズム感が良くなったように見えるという。が、感覚的な話で終わらせずに調査を行い医学的な裏付けを是非撮っていただきたい。これは高齢者におけるeスポーツの有用性の鍵になることなので施設の方々にはお願いをしておいた。



このような会場があることで容易に練習ができることはありがたい。また、他自治区の方々とのコミュニケーションの場となっているお話しもいただけた。また、実際に子どもたちが高齢者に操作を教えることやその逆も然りと、新しい世代間交流が生まれているのも羨ましい話である。

Takaoka eParkの今後の取り組みを楽しみにするとともに、群馬においてもモデル地区を作り健康寿命や新しい世代間交流を作るきっかけとして活用していただきたいと思った。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【3】
2023年6月28日　富山県庁にて

○概要

2016年から富山県では全国規模のeスポーツイベント「Toyama Gamers Day」を開催しており、2019年度から県としての支援が始まった。eスポーツと5Gの普及啓発の親和性に着目し、富山県はeスポーツに取り組むことを決定した。

○課題

令和5年度の取り組みとして、eスポーツ関係人口創出事業を行う。富山県外からの集客を促すため、地域の観光資源を活用することはもちろん、県外で行われるeスポーツイベントと連携した情報発信も模索したい。そのためにはイベントを行う市町村の取り組みを支援する必要がある。

DX人材育成プログラム実証事業においては高校のeスポーツ部における教育プログラムの実施と、県内のeスポーツ部指導者への普及啓発を行い、論理的思考能力やコミュニケーション能力、課題解決能力の養成を目標としているが、まだ取り組んだばかりで結果が出ていない。

高齢福祉担当部門での取り組み事業においては地域の公民館や高齢者の通いの場でのeスポーツ大会や多世代交流会を開催し、高齢者の介護予防や社会参加促進、ウェルビーイングの向上を図りたいが、どれも委託事業として行いたいと考えている。

○感想

収益性の課題が特に懸念されており、公民館などでの行事が低予算であり、民間の参加でも利益が上がりづらく持続可能性に課題があるとされている。今後は収益性を向上させるために、どのようなビジネスモデルを構築するかが重要となると考えている。

4　別記様式第６号の２（第５条関係）

整理番号	

追 川 徳 信

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	(1) 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	２０２３年８月８日（火）～９日（水）		
調査場所	国土交通省		
調査の相手方	国土政務局総合計画企画専門官：出水孝征様 国土交通省政務官秘書官：阿部遼太様 公共事業企画調整課企画専門官：米村亭紘様 官公庁観光資源課コンテンツ開発推進室長：豊重巨之様		
調査者氏名	松本基志、斉藤優、大林裕子、森昌彦、入内島道隆、矢野英司、髙井俊一郎、相沢崇文、神田和生、亀山貴史、秋山健太郎、牛木義、追川徳信、須永聡、鈴木数也、松本隆志、今井俊哉、水野善徳、中島豪		
調査目的等	新たな国土形成計画について、国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策、防災・減災・国土強化のための５か年加速化対策、インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・医療ツーリズムの取り組みについての勉強会		
調査に要した経費	経　費　の　内　容	金　　額	証拠書類
	宿泊費（ルポール麹町）	15,440円	領収書
	意見交換会会費代	5,000	領収書
	交通費（新幹線　高崎～東京往復）	~~8,980円~~	領収書
	交通費（タクシー代）	~~1,500円~~	領収書
	合　　計	~~30,920~~円 20,440	
備考	会費8,000円（上限により5,000円）		

領収書等貼付欄
（領収証は別紙に貼り付け）

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領 収 証

ホテル ルポール麹町
麹町会館
東京都千代田区平河町2丁目4番3号
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前
GuestName オイカワ　トクノブ 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
906	1	1	2023/08/08	2023/08/09	2023/08/09 09:31	576979-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 Q'TY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
08/08	906	大人朝食	1,440	1	1,440	
08/08	906	室　料	13,900	1	13,900	
08/08	906	宿　泊　税	100	1	100	
		(　10.0% 合計	¥15,340	内消費税	¥1,394)	
					15,440	0
		差引ご請求金額 BALANCE DUE			PD	15,440

領収
5.8. 9
ホテル
ルポール麹町

ご利用いただきましてありがとうございます。
またのご利用をお待ち申し上げております。
Thank you very much for your patronage.
May we have the pleasure of serving again.

ご署名
SIGNATURE

ご請求先
COMPANY

ご請求先住所
ADDRESS

印紙税法
第5条の規定
により収入
印紙貼用せず

33

No. 20230808-7

領　収　書

追川徳信 様

¥ 8,000

令和5年8月8日
上記の金額正に領収いたしました。
但し　会費代として

受領印
[redacted]

地方職員共済組合
ﾎﾃﾙ ﾙﾎﾟｰﾙ麹町
支配人　唐澤 [redacted]
東京都千代田区平[redacted]
03 - 3265 - [redacted]

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

新たな国土形成計画について　～新時代に地域力をつなぐ国土

講師；国土交通省国土政策局　総合計画課企画専門官　出水孝征　氏

国土計画とは・・・約 10 年ごとの更新される
国土に関する長期的、総合的、空間的な計画である。
故にこの国が置かれている現状を適確に捉えることが重要である。

○この国が抱える課題

・人口減少　出生率は　一番高いのは沖縄県で 1.7、一番低いのは　東京都で 1.04。しかし東京の一極集中、転入超過が続く。
転入は女性が多い→ 出生率が低い東京へ→ 人口減少に拍車をかける

・インフラの老朽化　高度経済成長期に一同に整備されたインフラ　が、建設後 50 年以上が経過し同時に老朽化。（図１）

図１

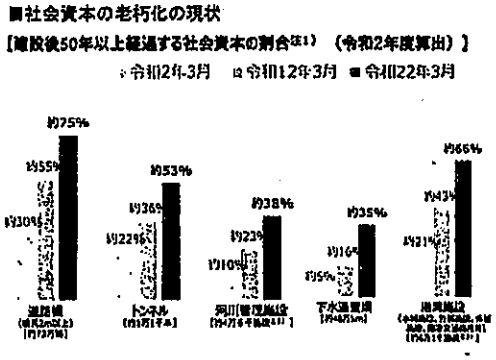


図２

路線バスの廃止キロの推移

（単位：km）

	完全廃止
2010年度	1,720
2011年度	842
2012年度	902
2013年度	1,143
2014年度	1,590
2015年度	1,312
2016年度	883
2017年度	1,090
2018年度	1,306
2019年度	1,514
2020年度	1,543
計	13,845

資料：国土交通省自動車局作成

・地方の公共交通　乗合バスの 99.6%が赤字事業者、廃止路線が相次ぐ。（図 2）

・増える空き家　この 20 年で 1.5 倍（849 万戸）
地方では廃止路線が増える

・巨大災害リスク　首都直下型地震、南海トラフ、
気候変動　気温上昇　海面上昇　高潮　生態系の変化
水害の激甚化頻発化、
現状として、災害リスクの高い地域に人口が集中している②

○コロナ　～暮らし方　働き方の変化

上記より、東京一極集中の是正が必要であるが、コロナとデジタルシフトによって少し変化の兆しが見える。

・働き方の変化→テレワーク利用拡大。

・東京から地方へ移住への関心も高まっている。

・「可処分所得 ー 基礎支出（食糧費＋水道光熱費＋家賃地代・ 持ち家の帰属家賃） □ 東京は全国最下位群」
→ 地方圏の平均値は東京都や三大都市圏と比べて優位性がある

○世界の中での日本の立ち位置

・名目 GDP　先進国がこの 30 年堅調に増加している一方で日本は 2000 年から鈍化し、2010 年から 2020 年にかけて減少

・国の競争力　1992 年 1 位 → 2022 年 34 位（IMD 国際競争ランキング）　90 年代後半から大きく落ち込んでいる。

・貿易　資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存。
大半は港を通じた海上輸送が占めている。
→ エネルギー自給率　11.3%　37 位　低水準である

・食料自給率はカロリーベースで 38%（昭和 40 年は 73%）、生産額　ベースでは 63%（昭和 40 年は 86%）である。
農業は耕作面積・従事者数共に減少傾向が続いている。

・各国の GDP 伸び率（2000 年→2050 年）
中国 4.5 兆→54.8 兆 12.3 倍　インド 2.7 兆円→33.4 兆円 12.4 倍
米国 13.2 兆円→32.1 兆円 2.3 倍　イギリス 2.1 兆円→4.2 兆円 2.0 倍
インドネシア 1.2 兆円→9.8 兆円 8.1 倍　日本 4.7 兆円→6.1 兆円 1.3 倍

図 3

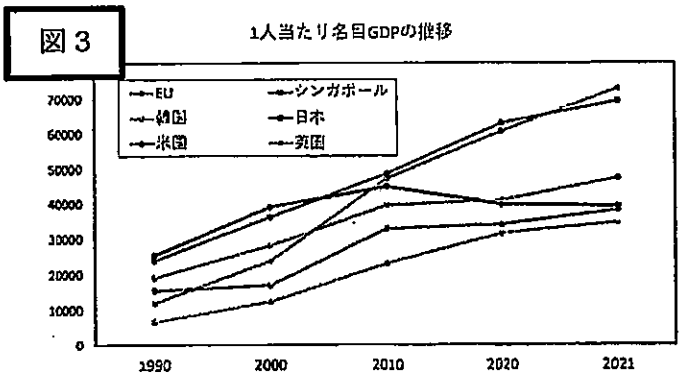
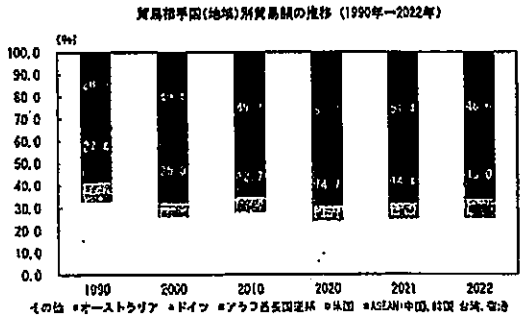


図 4



・貿易相手国
この数十年で中国のシェアが増加、東南アジア増加　米国のシェアは縮小。アジアの取引額は約 5 割　（図 4）

・訪日外国人の増加　8割以上はアジアからの観光客（2019年）　図5

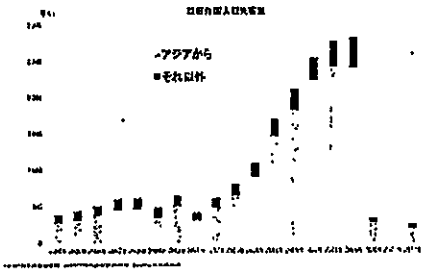


図5

→経済的には中国を含むアジアとの関係性がより重要になってきている。

○現状を踏まえて　国土形成計画（令和５年７月閣議決定）　図6

図6

・新時代に地域力をつなぐ国土

地域力＝地域課題を克服する守りの力⊗地域力の魅力を高め人々を惹きつける攻めの力

↑有形無形の地域資源を総動員

↑地域を担う人材の主体的・内面的な地域づくり

・シームレスな拠点連携型国土

人口や初期脳を分散／重曹的な生活・経済圏域の形成

諸機能を多様な地域の拠点に集約・ネットワーク化

／デジタルとリアルの融合により時間や場所の制約を克服

・東京一極集中の是正
地方と東京の Win win の関係構築
国土の多様性　包摂性　持続性　強靭性の向上
地方への人の流れの創出・拡大

・地域生活圏の形成
「共」の視点からの地域経営
　主体の連携　事業の連携　地域の連携
　中枢中核都市を核とした広域圏
&地方の中心都市を核とした地域生活圏
&小さな拠点を核とした集落生活圏
が機能を補完し合う

・シュタットベルケ　ドイツ　（都市公社）
自治体規模の単位で管理されるインフラ・公共サービスを総合的に運営する
公益事業体。
→日本での導入を検討

・持続可能な産業への構造転換
人口減少による需要縮小、労働力不足、巨大災害リスクの切迫、ＧＸやＤＸ、経済安全保障など国際的な競争環境や既存コンビナート等の強化・再生、地域経済・雇用を支える地域産業の稼ぐ力向上など。

・グリーン国土の創造
生物多様性の主流化→30by30 による健全な生態系の保全・再生の促進
広域的な生態系ネットワークの形成促進
気候変動対策の主流化→2050 年カーボンニュートラルの実現を図る地域づくり

・人口減少の国土利用・管理（課題）
人口減少下での国土の管理水準の悪化、非効率な土地利用の増大
所有者不明土地、空き家、荒廃農地、手入れ不十分な森林等
災害リスクの高い地域における人口集中

・人口減少の国土利用・管理（戦略）
国土基盤の高質化　変化に応じた機能高度化・ストックを賢く利用・メンテナンス持続化
地域を支える人材の確保・育成　→地域力を高め人口流出を防ぐ　民間の力、居場所、地域教育　こどもまんなか・女性活躍・関係人口の拡大深化（場づくり、人づくり、仕組みづくり）

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策

講師；国土交通省政務官秘書　阿部遼太　氏

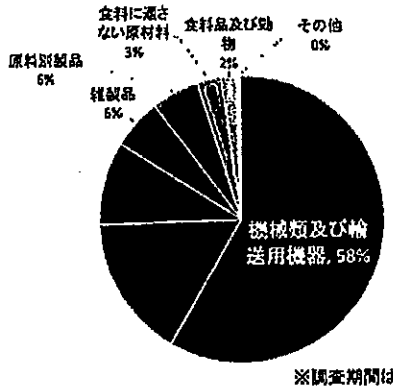
・日本の貿易量・貿易額の構成比
身の廻りのものが　グローバル化によって　だんだん輸入品になってきている
　2000年：2021年→掃除機29%：65%、洗濯機17%：85%　電子レンジ36%：100%
資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存
　鉄鉱石100%輸入　石炭99.7%輸入　大豆91.7%輸入　とうもろこし100%輸入

・日本の港湾の種類と位置
津々浦々・・・世界を見ても大小多い港
内訳＝国際戦略港　５港（東京・川崎・横浜・大阪・神戸）
　　国際拠点港湾　18港（苫小牧・室蘭・仙台塩釜・新潟・千葉・清水・伏木富山・名古屋・四日市・和歌山下津・堺泉北・姫路・水島・広島・徳山下松・下関・北九州・博多）
　　重要港湾　102港

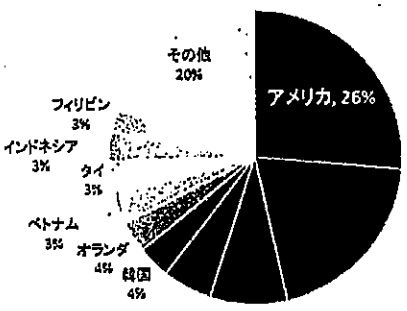
・群馬県における産業の特徴
群馬県の製品出荷額は７兆8,889億円（2020年全国13位）
内訳は「輸送機器２兆5947億円（構成比32.9%）、食料品8,278億円（10.5%）等。
特に輸送機器は稼ぐ力の高い基盤産業。
→群馬県は自動車産業、特にSUBARUの力が大きい。

・SUBARU社
SUBARU社の特徴として、販売の８割強が海外市場、その多くを日本国内で製造輸出している。北米市場が強い
完成自動車は西海岸から、部品輸出はパナマ運河を超えて東海岸から入れている。
＝群馬県の輸出品目は機会及び輸送機器（58%）、仕向国はアメリカ（26%）が多い。

群馬県における品目別輸出量（重量比）



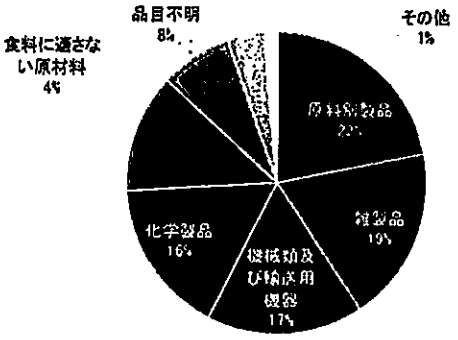
群馬県からの輸出・仕向国（重量比）



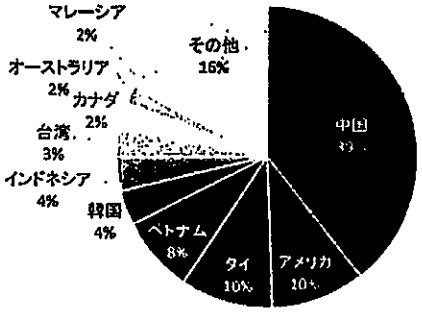
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・輸入については、「原材料費」「雑製品」「機械類及び輸送用機器」の品目が多く仕出国としては中国（39%）として大勢を占めている。

群馬県における品目別輸入量(重量比)



群馬県への輸入・仕出国(重量比)



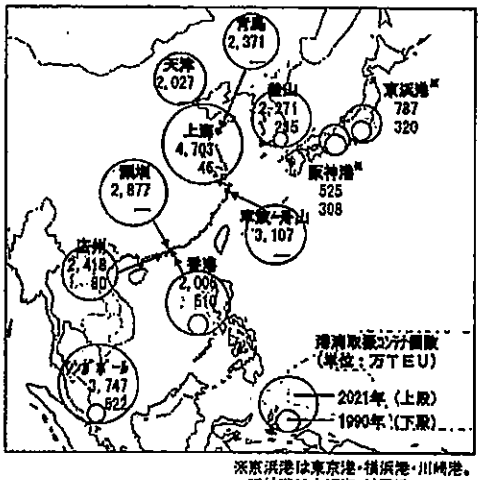
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・群馬県から発着する国際海上コンテナは、輸出輸入ともほとんど東京港、横浜港を利用している。また完成自動車は約 23 万台を茨城港（常陸那珂港）から輸出している。

・北関東自動車道が整備され、太田→常陸那珂港は 110 分。今までの大井ふ頭までの渋滞を鑑みると大幅に輸送コスト・時間が大幅に軽減された。
また、太田国際貨物ターミナル（インランドデポ）の整備によって片荷輸送の削減や道路渋滞及びゲート混雑の緩和などコスト低減、効率化された。

・輸送輸入を担う船の種類
コンテナ船　バルク船　自動車専用船　RORO 船　フェリー　クルーズ船
コンテナが主役・・・幅広い種類の貨物を友好的に輸送可能、私たちの生活に密着。

【アジア主要港のコンテナ取扱個数】



※東京港は東京港・横浜港・川崎港。
阪神港は大阪港・神戸港。

TEU (twenty-foot equivalent unit):
国際標準規格（ISO規格）の20フィート・コンテナを1とし、
40フィート・コンテナを2として計算する単位。

【世界の港湾別コンテナ取扱個数ランキング】

(単位：万TEU)

1990年

	港名	取扱量
1	シンガポール	522
2	香港	510
3	ロッテルダム	367
4	高雄	349
5	神戸	280
6	釜山	235
7	ロサンゼルス	212
8	ハンブルク	197
9	ニューヨーク・ニュージャージ	187
10	基隆	183
11	横浜	185
19	東京	158
24	名古屋	90

2021年(速報)

	港名	取扱量
1 (1)	上海(中国)	4,703
2 (2)	シンガポール	3,747
3 (3)	寧波-舟山(中国)	3,107
4 (4)	深圳(中国)	2,877
5 (5)	広州(中国)	2,418
6 (6)	青島(中国)	2,371
7 (7)	釜山(韓国)	2,271
8 (8)	天津(中国)	2,027
9 (10)	ロサンゼルス/ロングビーチ(米国)	2,006
10 (9)	香港(中国)	1,780
41 (37)	東京	498
72 (70)	横浜	285
73 (71)	神戸	282
77 (74)	名古屋	273
82 (78)	大阪	243

※京浜港・阪神港の順位：2021年（2020年）
京浜港：23位（17位）
阪神港：36位（29位）

(注) 数値はいずれも外内貿を含む。ランキングにおける( )内は2020年の順位。
なお、2021年の海外港湾のコンテナ取扱個数は、速報値である。
(出典) CONTAINERISATION INTERNATIONAL Yearbook1990及びLloyd's List資料、港湾管理者調べより国土交通省港湾局作成。

・1990年　神戸港は世界有数の主要港であったが阪神淡路大震災以後、機能を低下。
中国の経済発展やコンテナ船の大型化等の要因で現在は上記のように低迷。
更にコロナの影響等で寄港回数が減少している。

・基幹航路が寄港損失した場合は輸送コストが上昇、サプライチェーンは脆弱し企業の海外流出や物価の上昇、雇用の喪失など悪循環になる。
→基幹航路の維持拡大を図るため、京浜港・阪神港を国際コンテナ戦略港湾に選択し、ハードソフト一体となった施策を集中して実施しなくてはならない。

・今後の方向性①岸壁等港湾施設の整備
情報通信技術を用いた内航フェリー・RORO船ターミナルの荷役効率化などの取り組みを検討するため、次世代高規格ユニットロードターミナル検討会を開催し、方向性を提示

・今後の方向性②　カーボンニュートラルの形成
サプライチェーンの脱炭素化に対応した港湾機能の強化が必要。水素やアンモニア等へのエネルギー転換。

・港湾における洋上風力発電の導入
石狩港、むつ小川原港、能代港、鹿島港、北九州港など。

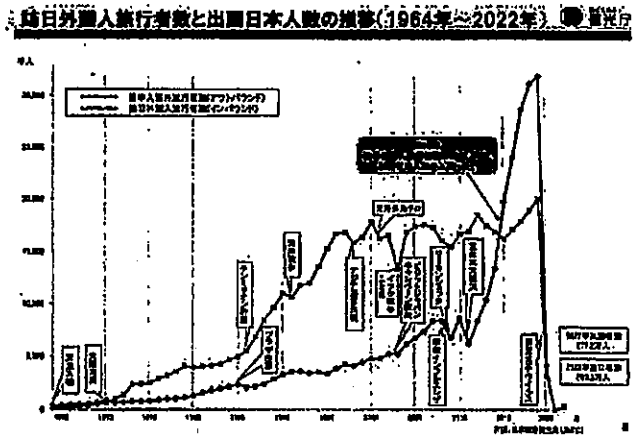
以上

誠新会 国交省研修 報告書
2023年8月9日　参議院会館にて
インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・医療ツーリズムの取組について
講師：

○概要

日本は少子化により人口の減少が進んでいる。そのような中でも国力を維持・増強していくためには経済を動かしたり、日本社会を潤わしたりすることが必要となる。人口減少により国内消費額も減少することは容易に想像できる。国内消費額を増大させるためにはどうしたらよいのか。その手法の一つとして日本に訪れた外国人旅行者の国内消費に期待し、それで補うことができれば日本の経済を動かし国力を維持・増強できると考えられる。そのために観光に力を入れた政策を進めていく

訪日外国人旅行者数は 2011 年の東日本大震災後に急激に伸びており、2015 年には出国日本人数を上回った。その後も旅行者数は急激に伸びていくが、2019 年のコロナウイルス感染症が世界的に流行り出すとその数は激減。2021 年には最低値となるが、その後徐々に回復の兆しを見せている。



観光を我が国の成長戦略の柱のひとつとし、観光立国推進基本計画(第 4 次)を打ち出した。持続可能な形で観光を復活させると同時に「消費額拡大」「地方誘客促進」をうたい、全国津々浦々に観光の恩恵を地方にも行き渡らせることを目的とした。

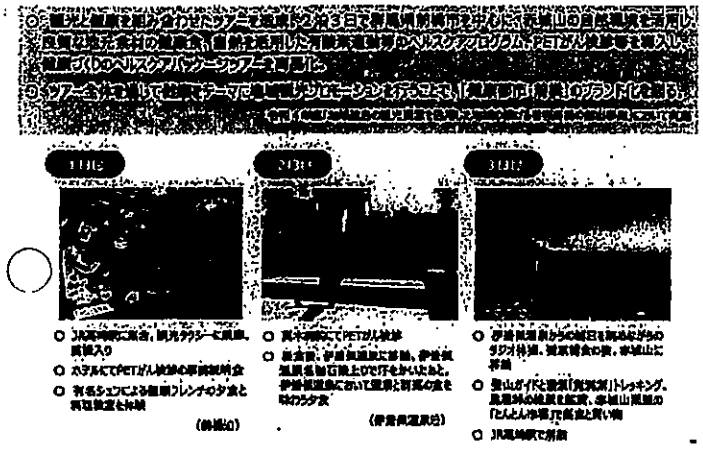
そのために文化・自然・食・スポーツ等の多岐にわたる分野での特別な体験や期間限定の取組の創出、体験コンテンツの高付加価値化等、独自の工夫を生み出す必要がありその支援を打ち出していく。

また群馬県においては、医療を目的に他国へ行く外国人をターゲットに動き出した実績がある。健康・医療ツーリズムを展開（令和元年から観光庁と厚生労働省とが連携）することで活路が見いだせる可能性もあるという。

○課題

訪日外国人旅行者は日本に訪れたということにとどまらず、「今だけ、ここだけ、あなただけ」という特別な体験にお金を使う傾向がある。例えば、環境に関心のある外国人旅行者がトレッキングで日本の風景を楽しみながらゴミ拾い(環境美化に貢献)をする。この様なプラン単独ではなく、ストーリーを持たせて提供をできるかが鍵となる。

見るだけで終わらせることなく、参加して、体験してという観光コンテンツをどう作るか。それをどの旅行者層に向けてメニューを作るか、誘客に向けて地方の良いところを織り交ぜた内容を考えること、その充実とブラッシュアップも必要となる。



○感想

短絡的に考えすぎのような気もするが、少子化で国内消費が冷え込む部分を観光で穴埋めをするような説明で始まったこの講座。しかし視点を変えれば日本の今あるものを題材に収入が得られるということ示し、知恵を絞ることで地方も誘客の可能性があるということだ。

群馬県はリトリートに力を入れていくと知事からの発言もあった。「その瞬間その体験に意識を向け、ただ見るだけ感じるだけ。」これに大金を払う旅行者は多い。いやそのために大金を払い旅行をするのだ。そのような外国人旅行者を日本に群馬に呼び込めるよう、情報の発信にも力を入れなければならない。類似したものはどこにでもある。その中でも群馬を選んでもらうにはどうする必要があるか。まずは知っていただくことにあるのでは。そのための情報の見せ方、発信の仕方も含め観光を考えなければいけないと考える。

別記様式第６号の２（第５条関係）

整理番号	

追川徳信

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	2023年10月25日（水）～27日（金）		
調査場所	沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団		
調査の相手方	沖縄防衛局企画部長：森広芳光様、那覇基地広報班長：田中直彦様、那覇基地広報班員：奥田隆雅様		
調査者氏名	狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪		
調査目的等	近年の近隣諸国との関係が複雑化する中で日本の国土防衛の重要性や沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制等の現状について視察研修することで、日本と周辺諸国との関係課題について、改めて意識を深めることを目的とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	航空運賃（羽田⇔那覇）	44,440円	領収書
	宿泊費（ホテルグレイスリー那覇　2泊分）	33,000円	領収書
	国内旅行傷害保険代・旅行変更費用保険	1,260円	領収書
	取扱料金	2,200円	領収書
	交通費（高崎～浜松町駅）往復	8,980円	領収書
	交通費（浜松町駅～羽田空港）	500円	領収書
	駐車場代（高崎駅前駐車場）	2,960円	領収書
	タクシー代（那覇市内）	1,900円	領収書
	合計	95,240 ~~96,890~~円	
備考	宿泊費 34,650円（上限一泊16,500円x2）		

領収書等貼付欄
（領収証は別紙に貼り付け）

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

発行日　：2023年10月11日
請求No.SSN-4435-2023-01077

342

[illegible]川　徳信　　様

請　求　書　INVOICE

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町[illegible]番地[illegible]
ラポール Ｔａｋａ[illegible]１・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者 [redacted]

日本旅行

[illegible]度格別なお引き立てを頂き有難うございます。
[illegible]下記の通りご請求申し上げますので宜しくお願い致します。

ご旅行代金等	預り金合計	ご請求金額
82,550	0	82,550

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%（軽減税率）対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
81,290	7,390		0			1,260	

日付	種別・摘要	数量	単価	金額	税区分等	備考
10/25	羽田～那覇　航空運賃	1	19,970	19,970	10%	
10/25	ホテルグレイスリー那覇宿泊料金	1	17,600	17,600	10%	
10/25	国内旅行傷害保険代	1	500	500	対象外	
10/25	旅行変更費用保険	1	760	760	対象外	
10/25	取扱料金	1	2,200	2,200	10%	
10/26	ホテルグレイスリー那覇宿泊料金	1	17,050	17,050	10%	
10/27	那覇～羽田　航空運賃	1	24,470	24,470	10%	

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

【お振込先】：みずほ銀行　十五号支店
普通 [redacted]
【口座名義】：株式会[illegible]日本旅行

2023年10月20日　までにお支払い願います。
※恐れ入りますが、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

ご旅行日程表

2023年9月28日 343

株式会社日本旅行
観光庁長官登録旅行業 第2号
高崎支店
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3-6ラボールTakasaki2階
TEL:027-322-3611 FAX:027-323-2316
支店長 : 森田 和成
総合旅行業務取扱管理者 : [redacted]
担当者 : [redacted]
営業日 営業時間 : 月～金 9:30～17:30(祝日は休業)

自由民主党群馬県支部連合会 様

ご旅行名	沖縄視察
ご旅行方面	沖縄(那覇)
ご旅行期間	2023年10月25日(水) ～ 10月27日(金) の 3日間
ご参加人数	大人 15名 小人 計 15名

お客様の旅行を取り扱う支店での説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく右記総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

日程

1 10/25(水)

2番の時計　自衛隊マイク

羽田空港第一ターミナル
11:00ご集合

羽田空港 —JL915→ 那覇空港 (11:55 / 14:00) ═══ ご視察

レンタカー3台手配中
1台目 10/25 14:00 ～ 10/27 11:00 WAクラス(ステップワゴン、セレナ等 7～8名乗り)
2台目 10/25 14:00 ～ 10/27 18:00 WAクラス(ステップワゴン、セレナ等 7～8名乗り)
3台目 10/25 14:00 ～ 10/26 18:00 S/Aクラス (カローラ・ノート等5名乗り)

═══ ホテルグレスリー那覇 泊

朝食	昼食	夕食
—	—	—

2 10/26(木)

那覇市内ホテル ═══ ご視察 ═══

※井下先生、松本先生 2名様

═══ 那覇空港 ——→ 羽田空港

═══ ホテルグレスリー那覇 泊

朝食	昼食	夕食
■	—	—

3 10/27(金)

那覇市内ホテル ═══ ご視察 ═══

タクシー

9名様 ═══ 那覇空港 (11:00 / 12:05) —ANA464→ 羽田空港 (14:30)

4名様 ═══ 那覇空港 (18:00 / 19:05) —ANA476→ 羽田空港 (21:30)

朝食	昼食	夕食
■	—	—

記号 バス ═══ JR ═══ 航空 ——→ 船舶 ～～～ ロープウェイ・ケーブル ┼┼┼ 私鉄 ┈┈ 徒歩 ……

※ 上記日程につきましては、運輸機関のダイヤ改正、各地の道路事情により、多少行程・時間が変更になる場合があります。予めご了承下さい。

■ご宿泊施設

日	宿泊地	宿泊施設名
10/25	那覇	ホテルグレスリー那覇
10/26	那覇	ホテルグレスリー那覇

■お食事

日	時	地区	食事施設	食事内容

この日程は 2023年9月28日 現在のスケジュールです。
お客様の安全確保の為に、バス走行中は常にシートベルトを着用願います。
添乗員同行の場合、労働基準法の定めからも勤務中一定の休憩時間を適宜取得させることが必要ですので、お客様各位のご理解とご高配をお願い申し上げます。

■その他のご案内

取扱管理者印

キャッシュサービス　ご利用控

ご利用いただきありがとうございます。

群馬銀行

●機番　●お取扱日

05-10-18

***

***

¥82,550

(お預入残高を表わします)

***

●取引時刻

12:19

銀行

支店

号　普通

(カナ　カ)ニホンリ

様

依頼人名　ジュウミンシュトウクジ　シマケンタ

カナ　シダ　イジュウイチ　様

領収証

利用年月日　2023年10月25日

乗車券発売

ご利用金額　500円

・毎度ありがとうございます。
・この領収証は大切に保存してください。

発売駅名　モノレール浜松町
号機番号　券B01
伝票番号　2992

登録番号　T4010401020947
東京モノレール株式会社

領収書

毎度ご乗車ありがとうございます。
車両番号　310号
2023年10月27日

乗車料金
¥1900円

(現金・チケット・クーポン)
上記の通り正に領収致しました。

㈱鏡原第一交通
沖縄県那覇市識名三丁目六番17号
電話098-833-4784
内税　10%
登録番号T6-3600-0101-1302
クレジット、電子決済、その他

駅前駐車場
TEL.027-326-3825
料金に充込(10%適用)
登録番号：T1070005002471
(一財)高崎市都市整備公社

領収証

入車日時 2023年10月25日 07時58分
出車日時 2023年10月27日 17時17分
No.50-000406　券No.10-842089

駐車料金(普通車)　2,960円

料金計　2,960円

預かり金　10,000円
釣銭額　7,040円

領収証

追川徳信　様

2023年10月25日

金8,980円

ただし、乗車券類(お客さまのご依頼により宛名の記載を省略)代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

適用税率 10%

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

高崎802 No.000006

日本会議　沖縄視察研修

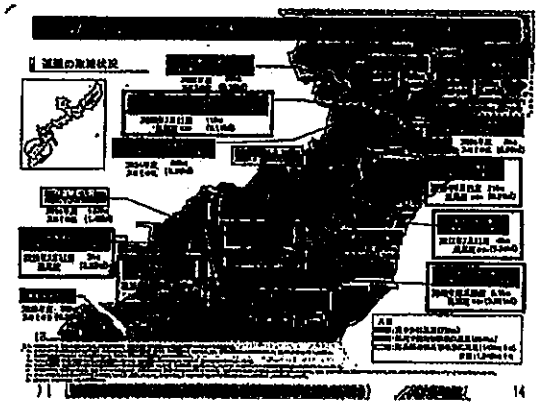
2023年10月25日（水）～26日（木）
群馬県議会議員　自由民主党
狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、
相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪

調査先
沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団

目的
ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深めることとする。

【沖縄防衛局、嘉手納飛行場】
調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様
実施場所：沖縄防衛局4F会議室、屋上
所感：
沖縄防衛局は、地方支分局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を所管し、沖縄県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の所得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っている。
防衛力を抜本的に強化する背景としては、中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化するなか、その最前線に位置している日本は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、我が国を侵略する可能性のある集団に対し、「日本を攻めても目標は達成できない」という抑止力をもつことが必要であるとのことであった。現状では、北朝鮮のミサイル発射や台湾有事、また沖縄と宮古島間を頻繁に中国籍船が航行するという行為について、その状況把握に努めており、在日米軍と強調しながら安定的な防衛力体制を整備することが防衛局の取組であった。また、日本国土の約0.6%である沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%所在しており、基地負担の問題が長年影を落としている。沖縄防衛局では、地域住民の基地負担感の軽減に向けて、在日米軍と地方公共団体との調整を行い、米軍施設・区域の整理・統合・縮小が推進していけるよう取り組みをしていた。
嘉手納飛行場については、嘉手納町、沖縄市、北谷町の広大な面積に広がる極東最大の米空軍基地である。嘉手納町の面積の約82%を占有しており、残りの18%の居住する嘉手納町民にとって、沖縄市、北谷町と比較しても負担感が強いため、沖縄防衛局では在日

米軍との緊密な調整を図り対応している。



改めて日本を取り巻く安全保障環境や、沖縄の在日米軍施設の現状を学ぶことが出来たことで、防衛力を強化していく必要性を強く感じた。また沖縄県内南部地域の慢性的な渋滞対策やこれからの経済発展の為にも、速やかや基地返還の取組が、地元住民にとっても重要であることを痛感した。

【普天間飛行場】

調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様

実施場所：嘉数台公園

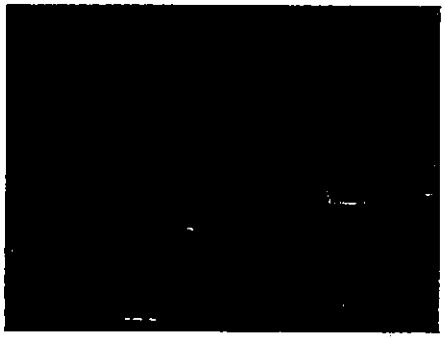
所感：

宜野湾市の中央に位置する普天間飛行場（市面積の約 24%）は、第 3 海兵遠征軍第 1 海兵航空団第 36 海兵航空軍のホームベースとなっており、在日米軍基地でも岩国飛行場と並ぶ有数の海兵隊航空基地となっている。

在日米軍再編により返還される予定の普天間飛行場は 3 つの機能を有しており、空中給油機の運用機能は岩国飛行場へ、緊急時における航空機受入機能は築城基地へ、そしてオスプレイなどの運用機能をキャンプ・シュワブに分散させる計画。辺野古への代替施設に関しては、運用に支障のない範囲での最小限の建設面積に留め、沖縄の基地負担軽減に資するものとなっている。

住宅地囲まれる形で位置している普天間飛行場は騒音問題があることに加え、過去にヘリの墜落が相次いでおり、また滑走路に進入する際に市街地上空を飛行しなければならない等、近隣住民に対し負担や不安が多い基地である。現在辺野古移設に当たり県との

調整がうまく進んでいない状況の為、変換予定時期が大幅に先送りになっている状況にあるが、一日も早い移転返還が望まれている。



【航空自衛隊那覇基地第９航空団】

調 査 先：那覇基地広報班長　田中直彦　様、那覇基地広報班員　奥田隆雅　様

実施場所：航空自衛隊那覇基地

所感：

航空自衛隊那覇基地に所在する第９航空団は、F-15 戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4 中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当している。

日本の物資の輸入輸出については 99%が海上輸送であるが、中国による海上進出等の有事により、南シナ海を通過できなくなると大きな問題となる可能性がある。日本の排他的経済水域と領空の防衛識別圏が一部中国と被っていることにより、複雑化していることもあるが、近年、緊急発進状況はロシアや中国機の領空侵犯により、高い水準で推移している。また特異飛行事例として無人機やドローンの事例も増加しており、そちらの対応力を強化していくことも急務となっている。

大変厳しい環境下で任務を遂行して頂いている自衛隊ではあるが、近年成り手不足の問題もある。隊員の生活環境や処遇については、先日陸上自衛隊相馬原駐屯地を視察してきたが、防衛力強化に向けては、自衛の為の機器を整備することは勿論であるが、隊員が快適・安心して生活できる、任務を遂行できる環境を整備していくことが最も重要であることも感じた。

日本会議　沖縄自衛隊視察 報告書

2023年10月26日

海上自衛隊那覇航空基地第5航空群にて

○概要

第5航空群（英称名：Fleet Air Wing 5）とは、海上自衛隊の航空集団の航空部隊（航空群）の一つであり、1981年から那覇航空基地（沖縄県那覇市）に配備されている。

哨戒機を運用して南西諸島近海の警戒監視・情報収集を行うことを主たる任務としているが、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索も行っている。

1990年には現在でも現役であるP-3C哨戒機が配備開始され上記任務を行っている。後年にはP-3C（3機）を新編し、現在に至る。

近年の活躍としては、緊急輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施することはもちろんのこと、2009年にはP-3C哨戒機2機が第2次派遣海賊対処航空部隊としてジブチへ派遣。2014年には消息を絶ったマレーシア航空370便の捜索救助活動を行うため、海国際緊急援助航空隊としてP-3C哨戒機2機と人員44名を派遣する等、国際的にも活躍が目立っている。

○課題

海上自衛隊は「輸送路」「情報経路」「資源産出」「防壁」としての4つ海を守る責務を持ち続けてきた。更に現在においては周辺の国々において戦後最も難しい状態にあるという。潜在的に敵対するであろう3国（ミサイルを飛ばす国・軍事力を伸ばす国・力で現状変更をする国）に抑止をかけて日本を守らなければならないことが大きな役割となってきている。

また、他国や他国の海軍と協調ができるよう、海上自衛隊の幹部クラスの人材は他国の海軍の人間と様々な場面でコミュニケーションを取り、外交官としても役割も行う人材を育成しなければならない。

時には警察的な役割も行うこともあるが、基本は海上保安庁が海上における治安を守ることとなる。海上自衛隊としては日本の領土を4分割した沖縄周辺を警戒監視。尖閣諸島も毎日パトロールを行い、我が国の領域・及び周辺海域の防衛・国民の財産を守り、望ましい安全保障の確立を目指している。

現在、海上自衛官はおよそ45000人。この人数で日本周辺及びジブチの海域を守る活動を行っている。もちろん、航空隊・整備補給隊・航空基地隊併せての隊員数だ。では、この45000人が同時に日本を守れるのか。遠洋練習航海、海外の海軍との共同訓練等に出ている隊員もいる。そのためにも人数を増やしたいと話されていた。

○所感

群馬県にも自衛隊の駐屯地があり何度も訪れている。そこでもいろいろな話を聞く機会があったが、実際に周辺の国とのトラブルを解決してきた隊員の言葉にはこれまで以上の更なる重みを感じる部分があった。領海を侵犯されたとき、海上保安庁が出動すれば警戒警告で済ませられるが、自衛隊が出動すれば戦争に発展する可能性もあると聞いたときには驚いた。自国を守る自衛隊も他国からしたら「軍」としてみられているという。故、領海警備も簡単ではない。

今回の視察先の海上自衛隊は飛行機を使わないと作戦を実施できない。海と空から日本を守る任務を持つ一方、海外の物流を守るため海上交通路の確保も任務としている。そのための機材は30年以上前の物に装置を載せ替え使用しているという。部品の供給も難しいであろう。物が足りていないことを実感した。これが私たちの日本、私たちの生活を守っているのかと思うと、自衛隊員に命をかけて国民の生命と財産を守ってもらっていると考え

ると、このままでいいのだろうかと疑問を持つ。

これからの将来、日本の人口は確実に減っていく。少人化に対応する必要が出てくるだろう。そのための研究開発、ICT の活用はもちろんのこと、宇宙・サイバー空間・電子や電波の分野においても対応が必要になる。諸外国よりも先んじた技術や装備を手に入れ、技術を複合した対応をしていかないと本当の意味で日本を守ることができないのではと危惧する。外国の紛争が日本の経済に・将来に大きな大きな不安を残すことを私たちは経験をした。日本は戦争をしないから大丈夫という私たちの認識を変えていかなければならない時期なのではないだろうか。この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

日本会議　平和祈念公園視察 報告書

2023年10月26日
沖縄県営平和祈念公園にて

○概要

沖縄県営平和祈念公園は沖縄本島南部の「沖縄戦終焉の地」である糸満市摩文仁にある。その摩文仁の丘陵を南に望み、およそ 40 ヘクタールの広大な公園内には、沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦でなくなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県・団体の慰霊塔が50基建立されている。

今回は、沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊塔である群馬之塔へ献花と追悼を、そして沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ祈念碑である平和の礎を視察する。

○課題

平和祈念公園は、昭和４７年から都市公園として本格的な整備を行われてきた。戦後の慰霊から現在の修学旅行生の平和学習に至るまで、多くの来訪者があり、その中で県外からの来訪者は変化が少ないものの、県内の来訪者数が減少している状況があるという。この平和の象徴の一つとされるこの公園を残していくためにはいくつかの課題があると感じた。

○歴史と教育の伝承：沖縄県営平和祈念公園は、沖縄戦で犠牲になった多くの人々を追悼する場であり、訪れる人々に戦争の歴史と平和の重要性を教える役割を果たしている。歴史の正確な伝承や戦争の悲劇に対する理解を深めるための教育プログラムの充実が求められる。

○施設の保守と改善：公園内の建造物や記念碑、庭園などの施設の保守と改善が課題となるであろう。古い物は５０年を超える。経年劣化や自然災害などによる損傷が生じる可能性があり、これらの施設を適切に維持し、必要に応じて改善する部分が出てくる。

○観光客と訪問者への配慮：観光客や訪問者が公園を訪れる際の安全や快適な環境の確保が求められる。また、観光客向けの案内施設や情報提供体系の整備は必須だ。

○持続可能な運営と環境保護：公園の運営は持続可能で環境に配慮した形で行われるべきだと考える。自然環境の保護やエネルギーの効率的な利用、廃棄物の管理など、環境への配慮も求められる。

○地域社会との連携：公園は地域社会と連携できないだろうか。地域住民との協力を得ながら、公園を持続的かつ活気ある場所として維持することが重要だと考える。

これらの課題に対処するためには、適切な資金調達、専門知識を持ったスタッフの配置、地域住民との協力、観光客とのコミュニケーション強化など、総合的な計画と実行が必要となるのは避けられない。

○所感

平和祈念公園は我々が身近としている緑地公園と異なり、メッセージを未来へ紡ぐ公園である。戦争の語り部が減少している中で、戦後復興の語り部など、ガイドができる方の対象を広げることが必要と思われた。そのことにより地域の生活文化を組み合わせた平和学習の可能性が考えられます。戦争の悲劇を忘れてはいけない。同時に平和を維持するのには暗い時代を引きずるのではなく人間の英知の積み重ねが必要だ。世の中にどのような流れを作ったら良いのか、隣人と隣国とどのような関係を築いていったら良いのかを改めて考える機会となった。

また、個人的ではあるが、はじめて群馬之塔に伺った。献花を、黙祷を捧げている間、様々な思いが横切った。「日本は本当に平和なのだろうか」この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

2023 年 10 月 27 日

那覇市歴史博物館

「王朝文化と都市の歴史」

▷初めに

コロナ禍があけ、本来であれば人類全体で取り組まなくてはいけない温暖化やサブサハラに代表される貧困や格差など、課題が山積みであるが、残念ながら逆行し世界

情勢は大きく不安定になってきている。日本も例外ではなく、危機意識を上げて行かなくてはならない。今回、最前線である沖縄に赴き自衛隊の調査を行った。

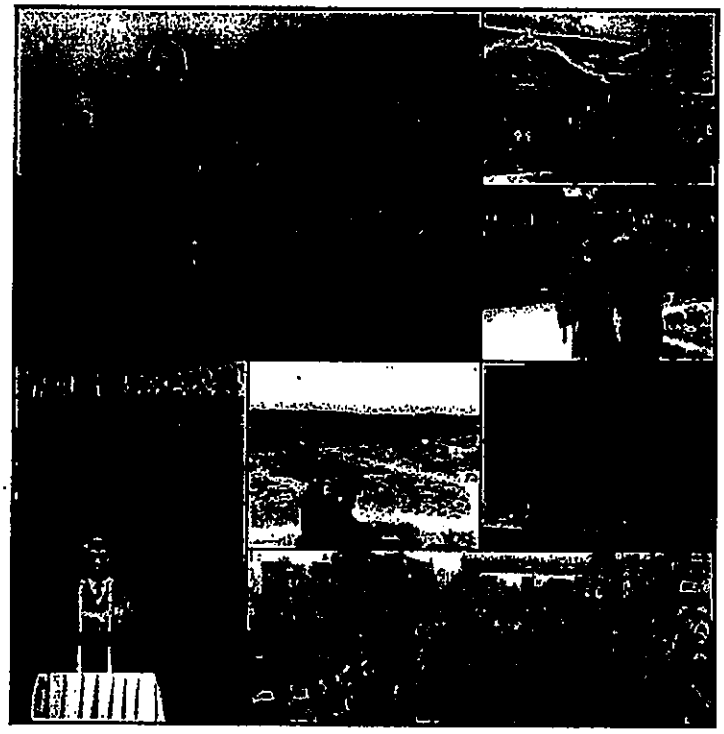
沖縄返還から50年が経つが基地問題や本土との経済格差について考える時に、その根底にある沖縄県民感情を理解することが重要だと思い、琉球／沖縄の歴史を紐解くべく今回、那覇市歴史博物館を視察調査した。

1. 沖縄県はかつて琉球王国といい、国王とする独自の国家を形成していた。沖縄本島が北山、中山、南山に分かれて互いに争っていたが、第一尚氏王統の尚巴志王がこれを討ち、三山統一を成し遂げた。また、14世紀から16世紀にかけて、琉球

は中国、日本、朝鮮、東南アジア各国と中継貿易を行い大いに栄えた。この時代は「大貿易時代」と呼ばれる。1609年、薩摩藩が3,000の兵で琉球へ侵攻し、以後琉球は日本の幕藩体制支配下に組み込まれていくが、中国との関係も続け、日中両国の外交的関係の下、王国体制を維持した。交易国家としてアジアの海に雄飛した琉球には様々な文化が行き交い、独自の文化が育まれた。その中心となっていたのが首里や那覇である。首里は王城である首里城を中心に形成された王都で、王国の政治・文化の中心地であった。

1872年明治政府より一方的に琉球藩が設置され、1879年には陸軍と警察を派遣し沖縄県が設置された。これを琉球処分という。県庁は那覇に置かれ那覇が政治・経済の中心地となった。さら

に1921年那覇区、首里区に市制が施行された。



2. 沖縄県では、太平洋戦争末期に県民を巻き込んだ地上戦が行われた。開戦以来、進撃を続けていた日本軍は、昭和17年6月にミッドウェー海戦での敗北を境に徐々に後退することとなり、南太平洋上の数々の島嶼にあった基地も奪われることとなった。このため日本軍は、本土防衛の最後の拠点を沖縄とし、昭和19年3月に南西諸島に沖縄防衛のため、第32軍を創設した。一方米軍も、本土攻撃の拠点を硫黄島・沖縄と定め、同年10月まず沖縄本島に大規模な空襲を行った。昭和20年3月17日には硫黄島にあった日本軍守備隊が玉砕し、これにより米軍は、太平洋地区にあった全軍の戦力を沖縄攻略に向けて結集することにした。3月26日慶良間列島に上陸した米軍は、4月1日に1,500隻近い艦船と延べ約54万人の兵員をもって沖縄本島に上陸を開始した。ここから約 3〜5ヶ月にわたる沖縄戦が始

まった。この沖縄での戦闘は、6月23日未明に第32軍の牛島司令官と長参謀長が自決したことにより、組織的戦闘は同日に終結したとされるが、その後も沖縄本島内外で局地的には引き続き戦闘が行なわれ降伏文書に調印したのは、9月7日のことだった。この間の戦闘で亡くなった日本兵及び一般住民の方々は、一般住民約10万人を含め約20数万人といわれる。

3. この悲惨な戦いで日本軍と沖縄の人たちに大きな亀裂が生まれた。「日本軍は沖縄の人々を守ってくれなかった。命を乱雑に扱われた。」という不信感がアメリカ人と同様に現在も根深く残っている。此の歴史的背景を念頭に沖縄の諸問題を考えなくては解決には至らないと感じた。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　追川　徳信

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１２月１５日(金)～１６日(土)		
調査場所	草津音楽の森国際コンサートホール、草津温泉ホテルヴィレッジ		
調査の相手方	群馬県主催：湯けむりフォーラム２０２３		
調査者氏名	追川徳信		
調査目的等	群馬県から新たな価値を生み出し、国内外に発信するため議論と交流をする		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	レセプション参加費	５，０００	領収証
	宿泊代	１４，９００	領収証
	合計	１９，９００	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

e-timing 2023/12/18 13:40 JST
Amano Digital Time Stamp Service

357

領収証発行日:2023/12/18

収入印紙

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
群馬県高崎市東町9 ツインシティ高崎4階
TEL:027-310-3062
支店長:黒崎 徹
担当者:[redacted]

領収証番号:323391440000289001
登録番号:T8010701012863

領 収 証

追川 徳信 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ¥26,550 (税込)

イベント名	湯けむりフォーラム2023
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分	
	¥26,550	¥2,413	−
(10%対象)	¥26,550	¥2,413	−
(8%対象)	¥0	¥0	※1
(対象外)	¥0	¥0	※2

入金額	¥26,550
請求残額	¥0

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領　収　明　細

領収証発行日：2023/12/18

領収額合計　¥26,550　(税込)

【内訳】

イベント名	湯けむりフォーラム2023				
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16				
申込日	ご利用日・内容	本体単価(税込)	数量	本体合計(税込)	税区分 内消費税
2023/11/20	2023/12/16 1日目(12/15) 追川　徳信 様(申込者)	¥11,000	1	¥11,000	10%
2023/11/20	2023/12/17 2日目(12/16) 追川　徳信 様(申込者)	¥0	1	¥0	10%
2023/11/20	2023/12/15　草津温泉　ホテルヴィレッジ(洋室(1泊朝食付／1名利用)／禁煙) 追川　徳信 様	¥15,550	1	¥15,550	10%
① 請求額合計				¥26,550	¥2,413
(10%対象)				¥26,550	¥2,413
(8%対象 ※1)				¥0	¥0
(対象外 ※2)				¥0	¥0
② 入金額				¥26,550	
③ 請求残額				¥0	

※1　軽減税率適用

※2　消費税対象外商品

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	湯けむりフォーラム2023
実施年月日	令和5年１２月１５日～１６日
場所	草津町内
相手方	湯けむりフォーラム講座、講師等
実施者氏名	
調査目的等	地域資源を活かしたまちづくり、DXの推進、温泉文化の発信
行程	１５日　自宅　～　草津音楽の森　～　ホテルヴィレッジ（レセプション等）　～　～　宿泊 １２月１日　宿泊先　～　フォーラム参加　～　自宅
調査の概要及び成果	草津町長の講演では地域の資源を最大限に活用したまちづくりの実績を、知事と三木谷氏のトークセッションではDX、AIなどを活用した革新等について調査した。レセプションにおいては山中千尋の音楽を楽しみながら様々な参加者と意見交換した。 翌日は温泉文化フォーラム（第１部、第２部）に参加し、世界の中での日本の温泉文化対する認識を深め、温泉文化の発信、機運醸成等について調査し情報交換した。 その地域、日本の持つ資源、文化、個性を最大限活かして、そこにDXやAIといった最新技術を活用して事の有用性を改めて実感した。今後の活動に大いに役立つ2日間であった。
備考	

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	年会費 令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟会費として

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年７月２１日	支　出　額	２，０００円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

（領収書は別紙に貼り付け）

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　　収　　書

令和５年７月２１日

各　会　員　様

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会　長　星　野　　寛

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　矢野　英司　362

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和５年８月８日　１５時３０分　～　１７時２０分まで 懇談会名　地方職員共済組合 内　容　国土交通省分野の研修会に参加。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	(3) 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年８月８日	支　出　額	5,000 ~~8,000~~円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

No. 20230808-14

領　収　書

矢野英司　様

¥　8,000

令和5年8月8日
上記の金額正に領収いたしました。
但し　会費代として

受領権限 [redacted]

地方職員共済組合
ﾎﾃﾙ ﾙﾎﾟｰﾙ麹町
支配人　唐澤 [redacted]
東京都千代田区平河町 [redacted]
03 - 3265 - 5662

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　矢野　英司

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和6年2月13日～令和6年2月14日		
調査場所	南佐久中部森林組合、（株）キーテック山梨工場		
調査の相手方	南佐久中部森林組合組長 黒澤和夫様、参事 新津清秀様 （株）キーテック資材部課長 栗原和久様		
調査者氏名	別紙参照		
調査目的等	甘楽富岡林業振興協会のメンバーにて、南佐久中部森林組合の行うカラマツの保育１０年保証制度と、（株）キーテックの国産材合板の生産工場の視察を行い、木材の利活用とその為の施策について学んだ		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	バス代（傷害保険1100円含）	8550円	領収証
	宿泊代	11450円	領収証
	意見交換会費	5000円	領収証
	合計	25000円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

領　　収　　書

令和６年　２月　２日

矢野　英司　　様

金２５，０００円

但し、甘楽富岡林業振興協会 視察研修(2/13～14)
負担金として
内訳：宿泊代11,450円・意見交換会5,000円
　　傷害補償費1,100円・バス代負担費7,450円

上記正に領収いたしました。

甘楽富岡林業振興協会
会長　長谷川　最定

7

	年一月一日	記号	お支払金額 (円)	お預り金額 (円)	差引残高 (円)	備考
01	6- 2- 2	:	*256,267	カ)ワカクサインサツ	[redacted]	
02	[redacted]					
03	6- 2- 2	:	*25,000	カンラトミオカリンキ゛ヨ	[redacted]	
04	[redacted]					
05	6- 2- 5	:	*23,760	シヤープ゜フアイナンス	[redacted]	
06	[redacted]					
07	[redacted]					
08	[redacted]					
09	[redacted]					
10	[redacted]					
11	[redacted]					
12	[redacted]					
13	[redacted]					
14	[redacted]					
15	[redacted]					
16	6- 2-26	:	*1,976	イソダ・コー	[redacted]	
17	6- 2-26	:	*120,000	サイトウ ミキオ	[redacted]	
18	[redacted]					
19	[redacted]					
20	[redacted]					
21	6- 3- 4	:	*23,760	シヤープ゜フアイナンス	[redacted]	
22	[redacted]					
23	[redacted]					
24	[redacted]					

富岡甘楽林業振興協会視察研修

「カラマツの主伐後再造林～保育１０年保証制度」

「国産材を使用した単板積層材(LVL)について」

報告書

令和６年２月１３日～２月１４日

群馬県議会議員 自由民主党 矢野英司　牛木義

【２月１３日　南佐久中部森林組合様】

当該地域においては、戦後にカラマツの需要があったことからカラマツが植えられ、多くの所有者が保有するカラマツの森が伐期を迎えているが、昭和５０年以降からの長引くカラマツ材の需要・価格の低迷により森林所有者はカラマツの再造林に対して非常に後ろ向きな状況であった。

カラマツは住宅用材としてはあまり好まれなかった為、需要・価格が低迷していたが、平成２０年以降合板・ＬＶＬ（単板積層材）用材として納品を始めたことから取引単価が上昇し、高性能林業機械の導入や個人有林の主伐事業を始めたことにより令和４年には平成２０年度対比で１０倍の木材生産量となった。

この背景には、森林所有者のカラマツ再造林に対するマイナスの感情をプラスに転換し、今後も継続して見込まれるであろうカラマツの再造林に対して投資して頂くため、南佐久中部森林組合が平成２８年度より始めた「保育１０年保証制度」が大きな影響を与えていた。この制度は森林所有者が「安い」というイメージを持ち、再造林を行いたいという気持ちになれない状況に対し、国・県・町村の補助金を活用し、２１万円/ha を負担してもらうことで、造林か

ら１０年間の間に「地拵え」「植栽」「下刈り５回」「除伐１回」を行うとしたもの。特に手入れが大変な植林後の１０年間を定額で手入れすることで、所有者に安心して投資してもらうための制度を作ったことは、地域の林業の活性化・安定化に対して大きな影響を与えた。

目先だけでなく、長期的な視点から管内の森林事業に対して目的意識を持ち、制度設計から所有者への利益還元までしっかりと面倒を見るという森林組合の取組や姿勢は大変勉強になった。

【２月１４日　（株）キーテック様】

（株）キーテック（旧晴美プライウッド（株）、八潮プライウッド（株））は、港近くに合板工場を建設し、輸入材を使用したラワン合板等の生産を主な事業として行っていたが、平成の後半に国産材の需要が増加してきたことから、輸入材の仕入れに有利な港付近でなく、国産木材の産地に近い山梨県内に工場を建設し、国産材を使用した合板及び単板積層材(LVL)の生産に力を入れている。

年間製材量は１０万立方と群馬県の年間製材量の約三分の一に及び、歩留まりは５５％程であるが人の介在を最小限にし、徹底的に

自動化が進められている。工場の建設費用は６０億円強、うち補助金として２１億円が投じられている。山梨工場が建設される以前は地元の木材はチップとして出荷され、立米単価が５６００円程であったが、合板工場で買取をしてもらえるようになり、立米単価は１００００円以上になり、地元の林業振興に大きく貢献しているといえる。

高値で買い取れる理由にはＬＶＬとして非住宅の構造用材として活用することで歩留まりが高いこと、木材のロスが少ないことがあげられる。丸太を剥いたときに出るカスや、剥いた後の芯を乾燥の為の燃料や建設用材として活用しており、木材はほぼ１００パーセント何らかの形で活用されている為、大変効率的に事業が行われている。

また、５０センチ径の材まで製材できることから、今後適齢期を過ぎた大径杉等の活用に対しても大きな期待が持たれている。今後、このような企業を群馬県内に誘致することが出来れば、県内林業の振興につながることが予想される為、大型製材工場の誘致に関しては真剣に取り組んでいく必要があると感じられた。

別記様式第６号（第５条関係）

370

入内島道隆

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	セミナー負担金 & 駐車場代

上毛高原駅自動車駐車整理場
ソムリエ

領　収　証

入車日時 2023年09月03日 09時19分
出車日時 2023年09月03日 17時17分
No.02-000038　　券No.01-017775

駐車料金（一般　）　800円

料金計　800円

投入現金　1,000円
釣銭額　200円

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年9月3日	支　出　額	38,000円 ~~37,200円~~
備考（案分等）			

領　収　書

No.13

発行日：令和５年９月３日

入内島　道隆　様

¥　37,200

但し、温泉健康指導士&温泉ソムリエマスター合同セミナー負担金

みなかみ町国民保養温泉協議会
会長　阿部　賢一

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　須永　聡

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年６月２７日（火）～２８日（水）（１泊２日）		
調査場所	富山県高岡市、富山市		
調査の相手方	富山県eスポーツ連合 Takaoka ePark 富山県庁　他		
調査者氏名	橋爪 洋介、井下 泰伸、神田 和生、亀山 貴史、須永 聡、 鈴木 数成、中島 豪		
調査目的等	eスポーツの先進地である富山県は、eスポーツの可能性を最大限に活かし、地域社会に様々なアプローチを展開している。地域のゲームコミュニティをサポートする形でのイベント実施や高齢者向けの体験会を通じて、健康寿命の延長に取り組む一方で、平日の夕方には小学生向けのプログラミング教育を提供して学びのフィールドを広げている。その拠点であるTakaoka ePark や富山県庁を訪問し、地域PRや自治体・行政との連携、産官学の連携による共同研究など、eスポーツの富山モデルを調査する。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復交通費、宿泊代（1泊）、現地交通費、手数料 等	50,140 円	領収書
	調査先へのお土産代（1/7案分）	1,774円	領収書
	合計	51,914 円	
備考			

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【1】
2023年6月27日　Takaoka ePark にて

○概要

富山県の Takaoka ePark は、eスポーツの可能性を最大限に活かし、地域社会に様々なアプローチを展開している。地域のゲームコミュニティをサポートする形でのイベント実施や高齢者向けの体験会を通じて、健康寿命の延長に取り組む一方で、平日の夕方には小学生向けのプログラミング教育を提供して学びのフィールドを広げている。また、全国から多くの参加者が訪れる Toyama Gamers Day の開催により、地域の経済的なインパクトも拡大している。さらに、地域産業（高岡銅器や老舗酒蔵）とのコラボレーションによる地域 PR や自治体・行政との連携、産官学の連携による共同研究など、eスポーツの富山モデルを築く取り組みも行われている。

印象に残ったのは、高齢者向けゲームフルネスで、eスポーツを活用して高齢者の健康促進と社会参加を支援する取り組みである。その中でも、世代間交流において、小学生が高齢者にゲームを指導することで、高齢者はゲームを楽しむだけでなく、若い人との交流を楽しむことができるようになり、同時に、子ども達も高齢者に対するリテラシーを身につける良い機会となっている。

これらの取り組みにより、eスポーツが地域社会においてゲームチェンジャーとして位置づけられ、新たな価値を生み出すことを目指している。

○課題

一番の課題はマネタイズである。収益化が難しいため、スポンサーシップや新たな収益モデルの確立が必要である。また、高齢者層へのアクセスとリテラシーの向上にも取り組む必要がある。さらに、ユーザーの多様性に対応し、幅広い世代に向けたイベントやコンテンツの提供が求められている。地域住民の参加意欲を高めるためにも、啓蒙活動や体験イベントの強化が必要である。

○感想

本県でも、eスポーツ・クリエイティブ推進課を設置し、eスポーツを活用し本県の産業や経済の活性化を図るとともに、若者や障がい者をはじめとした県民の活躍の場の創出、コンピューターに対する知識や理解を通じたＩＴ人材の輩出につなげる取り組みを行っていることからも、今回の視察を参考にすることで、地域活性化につなげることが出来ると考える。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【2】
2023年6月28日　Takaoka eParkにて

○概要

富山県高岡市に拠点を構えるTakaoka eParkはeスポーツの特性を最大限に活かした地域活性と、地元社会(自治会等)にいろいろな事業を展開していることは昨日の報告書の通り。

本日は施設（事業を展開している会場）に改めて訪問し、実際に高齢者を対象とした大会等で使われているソフトウエアを用いて我々も体験してみた。

用意していただいたソフトウエアは次の3種

・スペースインベーダー　（任天堂 Switch）
・太鼓の達人　（任天堂 Switch）
・グランツーリスモ7　（ソニー PlayStation5）

これらのソフトウエアは年間70回ほど数々の体験会や大会で利用しており、初めての方でも簡単に扱える代表的なものだという。

○課題

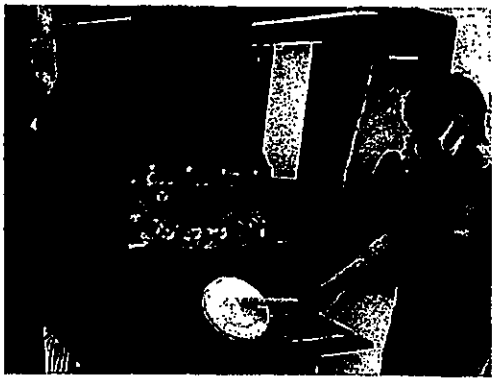
高齢者を対象とした事業においては、それぞれのソフトウエアに関して参加者が操作を覚えるのに時間がかかっている。実際にはサポートする人材が付くようだがその人材が少なく、大きな事業では大変な思いをしてきたようだ。それ故、施設を解放して高齢者に操作を覚えてもらったりスキルアップをしてもらったりする機会を設けている。

また、それぞれの自治会等で行う場合はそれなりの機材が必要となる。このようなソフトウエアの場合は1ゲーム一人で実施となるので参加人数においては貸出数も多くなり、それなりの費用がかかることになる。すると継続性が危うくなり浸透に結びつかない状況だ。

○感想

高齢者においては馴染みのあるものから最新式のものまで活用して幅広いニーズに対応していることは理解できる。事業の際の参加人数は15名程度のようだが、実際に挑戦し仲間のものを見たりしていると2時間程度過ごすのにはちょうど良いと思われる。また、男性の参加も多いようで、自治会活動のツールとしては有益ではないだろうか。

高齢者はeスポーツ体験を通して判断力やリズム感が良くなったように見えるという。が、感覚的な話で終わらせずに調査を行い医学的な裏付けを是非撮っていただきたい。これは高齢者におけるeスポーツの有用性の鍵になることなので施設の方々にはお願いをしておいた。



このような会場があることで容易に練習ができることはありがたい。また、他自治区の方々とのコミュニケーションの場となっているお話しもいただけた。また、実際に子どもたちが高齢者に操作を教えることやその逆も然りと、新しい世代間交流が生まれているのも羨ましい話である。

Takaoka eParkの今後の取り組みを楽しみにするとともに、群馬においてもモデル地区を作り健康寿命や新しい世代間交流を作るきっかけとして活用していただきたいと思った。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【3】
2023年6月28日　富山県庁にて

○概要

2016年から富山県では全国規模のeスポーツイベント「Toyama Gamers Day」を開催しており、2019年度から県としての支援が始まった。eスポーツと5Gの普及啓発の親和性に着目し、富山県はeスポーツに取り組むことを決定した。

○課題

令和5年度の取り組みとして、eスポーツ関係人口創出事業を行う。富山県外からの集客を促すため、地域の観光資源を活用することはもちろん、県外で行われるeスポーツイベントと連携した情報発信も模索したい。そのためにはイベントを行う市町村の取り組みを支援する必要がある。

DX人材育成プログラム実証事業においては高校のeスポーツ部における教育プログラムの実施と、県内のeスポーツ部指導者への普及啓発を行い、論理的思考能力やコミュニケーション能力、課題解決能力の養成を目標としているが、まだ取り組んだばかりで結果が出ていない。

高齢福祉担当部門での取り組み事業においては地域の公民館や高齢者の通いの場でのeスポーツ大会や多世代交流会を開催し、高齢者の介護予防や社会参加促進、ウェルビーイングの向上を図りたいが、どれも委託事業として行いたいと考えている。

○感想

収益性の課題が特に懸念されており、公民館などでの行事が低予算であり、民間の参加でも利益が上がりづらく持続可能性に課題があるとされている。今後は収益性を向上させるために、どのようなビジネスモデルを構築するかが重要となると考えている。

ご旅行日程表

株式会社日本旅行
観光庁長官登録旅行業 第2号
高崎支店
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3-6ラポールTakasaki2階
TEL:027-322-3611 FAX:027-323-2316
支店長 : 森田 和成
総合旅行業務取扱管理者 : [redacted]
担当者 : [redacted]
営業日 営業時間 : 月～金 9:30～17:30(祝日は休業)

群馬県議会議員eスポーツ関連視察研修 様

ご旅行名	高岡・富山視察
ご旅行方面	富山(高岡)
ご旅行期間	2023年6月27日(火) ～ 6月28日(水) の 2日間
ご参加人数	大人 11名 小人 計 11名

お客様の旅行を取り扱う支店での説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく右記総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

日程

1 6/27(火)

高崎駅 11:20 —はくたか559→ 新高岡 13:22 —JR城端線→ 13:33 高岡 13:36 ····550m 8分···· 御旅屋SERIO 7F Takaoka ePark 視察 14:00 ····· 17:00

車内お弁当

····· 高岡マンテンホテル 17:10

朝食	昼食	夕食
—	〓	〓

2 6/28(水)

ホテル 8:30 ═貸切バス═ 高岡市内eスポーツイベント視察 ═ 富山県高岡市大野156 海鮮問屋 柿の匠 12:00 (昼食) 12:50 ═ 富山県庁訪問 13:30 14:30 ═ 富山 14:45 —はくたか568→ 15:11 高崎駅 17:04

朝食	昼食	夕食
■	〓	—

記号 バス ═══ JR ═══ 航空 ═══ 船舶 ～～～ ロープウェイ・ケーブル ┼┼┼ 私鉄 ┈┈┈ 徒歩 ·····

※ 上記日程につきましては、運輸機関のダイヤ改正、各地の道路事情により、多少行程・時間が変更になる場合があります。予めご了承下さい。

■ご宿泊施設

日	宿泊地	宿泊施設名

■お食事

日	時	地区	食事施設	食事内容

この日程は 1900年1月0日 現在のスケジュールです。
お客様の安全確保の為に、バス走行中は常にシートベルトを着用願います。
添乗員同行の場合、労働基準法の定めからも勤務中一定の休憩時間を適宜取得させることが必要ですので、お客様各位のご理解とご高配をお願い申し上げます。

■その他のご案内

㊞ 取扱管理者印

日本旅行 NIPPON TRAVEL AGENCY

発行日 ：2023年09月27日
No.SSR-4435-2023-00011
376

須永 聡 様

領収証 RECEIPT

株式会社 日本旅行 高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3番地6
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ ・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田 和成
担当者：[redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金 額
¥50,140

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%（軽減税率）対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
50,140	4,558		0				

月 日	品 名	金 額	税区分
09/27	6/27 研修会交通費・宿泊費	50,140	10%

eスポーツ議員連盟富山県視察(6/27-28)費用明細

単位：円

氏名	合計	交通費（JR）					貸切バス 現地交通費	宿泊費	取扱 手数料
		往路	金額	復路	金額	合計			
須永 聡	50,140	高崎～高岡	16,520	新高岡～高崎	16,520	33,040	7,200	8,800	1,100

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：50,140
【小切手】：0
【振込】：0
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【JCBギフト】：0
【UCギフト】：0
【DC旅行券】：0
【企業旅行引換券】：0
【QRコード決済】：0
【WESTERポイント】：0

おみやげ処
+ セブンイレブン
おみやげ処富山店
富山県富山市明輪町１－２２６

電話：076-443-5855　レジ#4

2023年06月28日(水) 14:31　責012

領収書

須永 聡　様

¥1,728－

税率 8%対象商品　¥1,728
(内消費税等 8%対象　¥128)
合 計　¥1,728

但し

上記正に領収いたします
2023年06月28日

税率 8%対象商品は食品(飲料含む軽減税率対象)です。

本票を保管頂く場合は、印刷面を内側に折り、保管をお願い致します

＊＊ 領収証兼明細書 ＊＊
6月27日(火)10時51分000101

R1GM 群馬 化粧品大
@3,300× 3　¥9,900※

小 計 額　¥9,900
消費税込金額　¥10,692
(内 8%税額)　¥792
小 計 十　¥10,692
購買ポイント点数　3点
※印は軽減税率(8%)適用商品
登録番号 T2070001010320

2023年 6月27日(火)

領 収 証

須永 聡 様

¥10,692－

現金　¥10,692

(但し、お菓子代として)
群馬県高崎市八島町222　JR高崎駅東口2階
TEL：027－388－1100
株式会社原田 イーサイト高崎店

担当者　0001－5803

※ 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須永　聡　　378

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	令和５年７月群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年７月２１日	支　出　額	２,０００円
備考（案分等）			

領　収　書

令和５年７月２１日

各　会　員　様

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会長　星野　寛

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須永　聡

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	令和５年１２月１日国道50号前橋笠懸道路建設促進議員連盟令和６年度当初予算の重点配分要望活動交通費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 ⑨　交通費

支出年月日	令和５年１２月１日	支　出　額	１１,５８０円
備考(案分等)	4,490円＋1,100円＋4,490＋1,500円=11,580円		

領収書別紙

領　収　書
Receipt
領収年月日　2023.12.-1　登録番号：T9011001029597
金　額　¥4,490　税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品　ＪＲ乗車券類
（00091　1枚）
東日本旅客鉄道株式会社
有楽町駅ＶＦ１発行　10092-02

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

領　収　書
Receipt
領収年月日　2023.12.-1　登録番号：T9011001029597
金　額　¥4,490　税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品　ＪＲ乗車券類
（40179　1枚）
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅ＶＦ31発行　50180-01

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

Times
タイムズ24株式会社

高崎駅東口自動車駐車整理場
TEL:0120-70-8924

領収書

精算機 #01　A 精算No.000111
発券機 #03　発券No.000350
入庫時刻　2023年12月 1日(金) 07:54
出庫時刻　2023年12月 1日(金) 14:09
駐車時間　6:15
駐車料金　A料金　1,500円
==========
合　計　1,500円
（内税10%対象額　1,500円）
現金領収額　1,500円
お預り　1,500円
お釣り　0円

またのご利用をお待ちしております。

タイムズ２４株式会社
登録番号 T4010001137274

領　収　書
現・チ・ク・割引 No.0789
日付 '23年12月01日
車番　1936　000
メータ運賃　¥1100円

運賃料金計　¥1100円
合計　¥1100円
上記の通り領収しました
（税率１０％）
登録番号Ｔ６０１１４０１００３６３４

毎度御乗車有難うございます。
日の丸自動車グループ
大栄交通株式会社東京本社
東京都板橋区東坂下１－１３－１３
０３－３９６９－３４８１
タクシーのご用命は
日の丸自動車配車センター
０３－３８１４－１１１１

国道50号前橋笠懸道路建設促進議員連盟（前笠議連）
令和６年度当初予算の重点配分要望

1 日　時　令和５年12月１日（金）　10:15 ～ 11:50　※10:00国交省集合

2 要望者　国道50号前橋笠懸道路建設促進議員連盟
【当日参加者】狩野 浩志会長、水野 俊雄副会長、井下 泰伸幹事長、須永 聡事務局長　計４名

3 紹介議員　衆議院議員　井野 俊郎　様

4 同行者　群馬県 都市計画課 道路交通計画室長　松田 隆行
（随行２名：都市計画課員１名、東京事務所１名）

5 要望内容　令和６年度当初予算の重点的な配分を図ること

6 要望先　国土交通省本省、衆議院議員、参議院議員

【国土交通省本省 要望先】　アポ取りは太字の１名。

No	役職	氏名	時間	順番	備考
1	国土交通大臣	斉藤　鉄夫			
2	国土交通副大臣	國場　幸之助			
3	**国土交通副大臣**	**堂故　茂**	10:15	1	
4	国土交通大臣政務官	石橋　林太郎			
5	国土交通大臣政務官	こやり　隆史			
6	国土交通大臣政務官	加藤　竜祥			
7	国土交通事務次官	和田　信貴			
8	技監	吉岡　幹夫			
9	国土交通審議官	水嶋　智			
10	国土交通審議官	榊　真一			
11	国土交通審議官	上原　淳			
12	国土交通省大臣官房長	寺田　吉道			
13	道路局長	丹羽　克彦			
14	道路局次長	岸川　仁和			
15	官房審議官（道路）	長谷川　朋弘			
16	総務課長	永山　寛理			
17	企画課長	沓掛　敏夫			
18	道路経済調査室長	四童子　隆			
19	国道・技術課長	髙松　諭			
20	環境安全・防災課長	伊藤　髙			

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤和臣　382

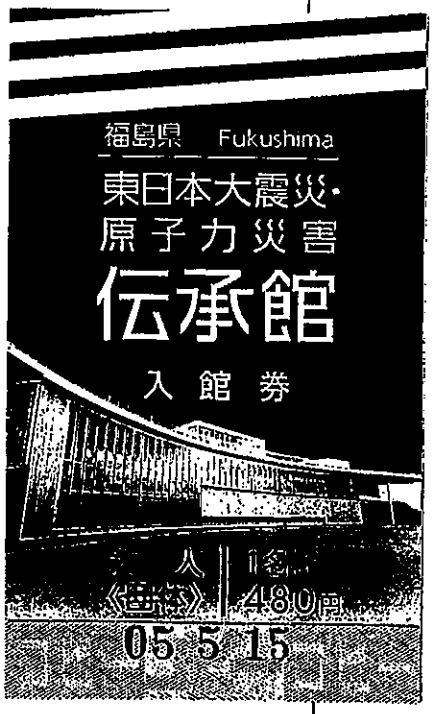
整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	福島県復興状況の調査

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①1 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	R5年 5月 15日	支出額	780円
備考（案分等）			



（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 須藤和臣 383

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	館邑経済倶楽部年会費（館林邑楽地域の活性化及び経営情報収集）

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年7月13日	支出額	70,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

キャッシュサービス　ご利用控
毎度ご利用いただきありがとうございます。
群馬銀行

●お取引種別 支払　●取扱店 230　●機番 75　●お取扱日 05-07-13
●お取引銀行(会社) 0128　●お取引店 230　●口座番号 1　1090***
●お取扱枚数 ***
●振込番号 0218　●処理番号 0219　●お取引金額 ¥70,000
●手数料 ¥0　●残高(－がある場合は、お借入残高を表わします) ***
●おつり　●説明コード　●ページ　●取引時刻 17:37
●ご案内
群馬銀行
館林南支店
口座番号 普通 [redacted]
受取人名 ﾀﾃｵｳｹｲｻﾞｲｸﾗﾌﾞ　様
依頼人名 ｽﾄｳ ｶｽﾞｵﾐ　様

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤和臣　384

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	群馬県議会森林・林業・林産業活性化議員連盟会費

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	R5.7.21	支出額	2,000円
備考（案分等）			

領　収　書

須藤和臣　様　　令和５年７月２１日

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会長　星野　寛

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名 須藤和臣 385

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	セントメセナの会年会費 （新しい資本主義等の講演会活動や地域芸術活動）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年8月25日	支出額	20,000
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

キャッシュサービス　ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます。

群馬銀行

●お取引種別　●取扱店　●機番　●お取扱日
支払　103　52　05-08-25
●お取引銀行(会社)　●お取引店　●口座番号
0128　230　1　1696***
●お取扱枚数
●振込番号　●処理番号　●お取引金額
0433　0434　¥20,000
●手数料　●残高(－がある場合は、お借入残高を表わします)
¥550　***
●おつり　●説明コード　●ページ　●取引時刻
17:10
●ご案内
足利銀行
館林支店
口座番号　普通[redacted]
受取人名セントメセナノカイ　様
依頼人名ストウカズオミ　様

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣　　386

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	館林遺族会 研修会参加費

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年 9 月 2 日	支出額	9,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

館林市遺族会印

領収書

金　9,000　円也

但し、令和5年度館林市遺族会　靖国神社昇殿参拝事業参加費として

令和5年　9月2日

須藤和臣　様

館林市遺族会
会長　森田博子　㊞

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣　　387

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	ONE　TAIWAN　シンポジウム参加費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年　９月２７日	支　出　額	１１０００円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄
別紙参照

DIRECT

発行日 2024年03月27日

No. PD-12924073-0077-000000-0-0

領収書

このページを印刷してご利用ください。

下記正に領収いたしました。

宛名	須 藤 和 臣 様
金額	11,000 円
但し	商品代金として(クレジットカード 利用)

ダイレクト出版株式会社
登録番号：T5120001114988
〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町2丁目3-13大阪国際ビルディング13F
TEL：06-6268-0850　FAX：06-6268-0851

明細書

様

日付	商品名	金額
2023年09月27日	ONE TAIWAN シンポジウム_B席_1名用	10%対象 11,000円（内税 1,000円）

別記様式第６号（第５条関係）

議員名　須藤　和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	群馬県日中友好協会 会費

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年10月27日	支出額	5,000 円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

キャッシュサービス　ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます。

群馬銀行

●お取引種別　●取扱店　●機番　●お取扱日
支払　103　52　05-10-27
●お取引銀行(会社)　●お取引店　●口座番号
0128　230　1　1090***
●お取扱枚数
●振込番号　●処理番号
0207　0208
●お取引金額
¥5,000
●手数料
¥0
●残高(－がある場合は、お借入残高を表わします)
***
●おつり　●説明コード　●ページ　●取引時刻
12:40
●ご案内
群馬銀行
県庁支店
口座番号　普通[redacted]
受取人名ｸﾞﾝﾏｹﾝﾆﾎﾝﾁｭｳｺﾞｸｺｳｷｮｳｶｲ　様
依頼人名ｽﾄｳ ｶｽﾞｵﾐ　様

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣　390

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	平成日新橋建設に関する先進地視察」

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年11月6日	支出額	2,000 円
備考（案分等）			

領　収　書

金　２，０００円　也

ただし、令和５年度道路協会館林支部先進事業視察研修参加費として

令和５年１１月６日

群馬県議会議員　須藤　和臣　様

群馬県道路協会館林支部
支部長　多田　善[illegible]

群馬県道路協会館林支部長

別記様式第６号（第５条関係）

議員名　須藤和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	中央伸一氏講演会 交通費

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	12月16日	支出額	5,320円
備考（案分等）			

須藤和臣様
領収証
ご利用日付 2023年12月16日
時刻 12時45分
取引内容 乗車券 （税率 10%）
購入金額 金230円
お支払方法 内訳
現金 金230円
伝票番号 80639
この領収証は大切に保存してください。
ご利用ありがとうございます。
JR東日本

須藤和臣様
領収証
ご利用日付 2023年12月16日
時刻 19時48分
取引内容 乗車券 （税率 10%）
購入金額 金230円
お支払方法 内訳
現金 金230円
伝票番号 66582
・この領収証は大切に保存してください。
・ご利用ありがとうございます。
東京駅 券103発行
登録番号 T8010001029597
JR東日本

領収書
ご利用日付 2023年12月16日
時刻 11時43分
取引内容：特急券
金 2100円
うち特急券（10%対象） 2100円
伝票番号 30993
・この領収書は大切に保存してください。
・毎度ありがとうございます。
館林駅 券52B発行
東武鉄道株式会社
登録番号：T8010601014508

領収書
ご利用日付 2023年12月16日
時刻 11時44分
取引内容 普通券
合計 1660円
うち普通券（10%対象） 1660円
伝票番号 30994
・この領収書は大切に保存してください。
・毎度ありがとうございます。
館林駅 券52B発行
東武鉄道株式会社
登録番号 T8010601014508

図

館林駅西口駅前広場駐車場

領収証

精算機 #01　A 精算No.000346
発券機 #01　発券No.034006
入庫時刻 2023年12月16日(土) 11:40
出庫時刻 2023年12月16日(土) 21:58
駐車時間 10:18
駐車料金 A料金 1,100円
==========
合計 1,100円
(内税10%対象額 1,100円)
現金領収額 1,100円
お預り 1,100円
お釣り 0円
またのご利用をお待ちしております。

館林市
群馬県館林市城町1－1
登録番号 T7000020102075

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　須藤　和臣

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和6年3月30日―令和6年3月31日		
調査場所	石川県能登半島（七尾市、珠洲市、輪島市）		
調査の相手方	七尾市テントプロジェクト災害支援ボランティア受付　関沢勝也様 輪島市学生ボランティア輪島朝市むすび　古長谷鷹稔様		
調査者氏名	須藤和臣		
調査目的等	群馬県内で被災した際の災害ボランティア受援の参考とするため		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊代　ホテルアリヴィオ(七尾市)	10500円	有
	宿泊代　グランドホテル白山（白山市）	5125円	有
	高速道路代(太田桐生IC－氷見IC)	6290円	無（ETC）
	合計	21915円	
備考	グランドホテル白山は、北陸割利用ため、支払いは9750円中、5125円。		

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名　自由民主党

代表者　井下泰伸

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	能登半島地震　被災/復旧状況・災害ボランティア調査
実施年月日	令和6年3月30日―31日
場所	石川県七尾市、珠洲市、輪島市
相手方	七尾市テントプロジェクト災害支援ボランティア受付　関沢勝也様 輪島市学生ボランティア輪島朝市むすび　古長谷鷹稔様
実施者氏名	須藤和臣
調査目的等	群馬県内で被災した際の災害ボランティア受け入れの参考とるため。
行程	1日目　8時自宅出発(自車利用)上信自動車道、北陸道を経て、七尾市に15時着。七尾市観光ボランティアハローナナオ訪問、市内被災状況について情報収集。七尾市内宿泊。 2日目、七尾市テントプロジェクト災害支援ボランティア調査、和倉温泉被災状況視察、珠洲市鵜飼地区被害状況視察、珠洲市ボランティア支援現場視察、輪島市朝市火災現場視察、輪島市学生ボランティア輪島朝市むすびの活動調査。白山市内宿泊。
調査の概要及び成果	1.　災害ボランティアの受援方法として、七尾市のテントプロジェクトを調査。野球場にテントを100張り（メーカー提供）全国から集まる災害ボランティアが、宿泊に利用。居心地も良いと利用者からも好評。難点は、強風に影響を受けるケースがあると担当者は指摘。強風を避ける環境であれば、より活用価値は高まると分析。 2.　輪島市の学生ボランティア朝市むすびを調査。学生が多種類のおむすびと汁物をつくり、被災者やボランティアの方々に常時無償提供。募金箱がおいてあり、自由意志にて募金。これが原資となる。その他、支援物資の陳列があり、自由に持参できる。このような災害ボランティアの取り組みも参考になる。 3.　珠洲市などでは、水道の復旧が出来てない地区が多数ある。そのような地区は、人が帰る事が出来ず、ゴーストタウン化している。水は生活上必要不可欠であり、昔ながらの井戸水の必要性を感じた。県内に於いても公民共に井戸水の掘削普及を早急に取り組むべきであると考える。 4.　和倉温泉は、営業している旅館が皆無であった。建物が傾いている高層ホテルもあり、ウオーターフロントに高層建築を立てる事のリスクを強く感じた。また、珠洲市の鵜飼地区の建物の倒壊状況は尋常では無かった。地盤が影響している可能性を感じた。
備考	

領収書

No. 00146447-00
2024/03/30

須藤　和臣　様

金額	¥ 10,000 -

（内消費税 ¥909）

但し、ご宿泊代
3/30
として、
上記金額正に領収いたしました。

ホテル　アリヴィオ
〒926-0046　石川県七尾市神明町1番地
T6220001015481　（消費税率10%）
TEL:0767-53-0123　FAX:0767-53-3601

担当者
[redacted]

領収書

No. 00146449-00
2024/03/30

須藤　和臣　様

金額	¥ 500 -

（内消費税 ¥45）

但し、駐車料金
3/30
として、
上記金額正に領収いたしました。

ホテル　アリヴィオ
〒926-0046　石川県七尾市神明町1番地
T6220001015481　（消費税率10%）
TEL:0767-53-0123　FAX:0767-53-3601

担当者
[redacted]

請求領収書 RECEIPT

64960

グランドホテル白山
GRAND HOTEL HAKUSAN
〒924－0871
石川県白山市西新町152番地7
TEL (076) 274－0001
FAX (076) 274－3300

お名前 GUEST NAME 須藤 和臣 様

お部屋番号 ROOM NO.	ご到着日 ARRIVE	ご出発日 DEPARTE	人数(宿泊) PERSON(S)	人数(デイユース) PERSON(S)	担当者 CHARGE
812 NTW	2024/03/31	2024/04/01	2	0	

日付 DATE	項目 DESCRIPTION	料金 CHARGE	お支払い CREDITS	残高 BALANCE
2024/03/31	宿泊料	9,250		
	------宿泊小計------	9,250		9,250
	駐車場代	500		
	---------小計---------	500		9,750
	-------総計金額-------	9,750		9,750
	(内 標準税率対象)	9,750		
	(内消費税)	886		
	(内 10%消費税)	886		
	売掛金		4,625	
	前受金		5,125	
	-------総入金額-------		9,750	0
	-----差引請求額-----	0		0
	登録番号 T4220001009114			

PAID
GRANDHOTEL HAKUSAN

9,750

前受金 DEPOSIT 0

ご請求額 AMOUNT DUE 0

ご返金額 REFUND

ご署名 SIGNATURE

収入印紙

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。誠に勝手ながら上記金額には消費税等が含まれております。また伝票につきましては、すでにお渡し済みでございますので再発行はいたしかねます。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　須藤和臣　396

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	福島復興状況調査に係る交通費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和5年 5月15日	支　出　額	7,850円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

須藤　和臣　様

2023060077551606010 0
L-002-003-0013036-002/002-0001-100000
2N61N-E002003K0009667

ご利用日	ご利用先など	ご利用明細 ご利用金額(円)	支払区分	今回のお支払明細 今回回数	お支払金額(円)	摘要
023 5 6	ETC 太田桐生 一駒寄スマー 普通車	1370	1回		1370	
023 5 10	ETC 太田桐生 一前橋 普通車	1190	1回		1190	
023 5 10	ETC 駒形 一太田桐生 普通車	790	1回		790	
023 5 11	ETC 太田桐生 一前橋 普通車	1190	1回		1190	
023 5 11	ETC 伊勢崎 一太田桐生 普通車	600	1回		600	
02 5 14	ETC特割館林 一村田 普通車	4310	1回		4310	
023 5 14	ETC特割村田 一仙台宮城 普通車	500	1回		500	
023 5 15	ETC 日立北 一館林 普通車	3810	1回		3810	○
023 5 15	ETC 広野 一日立北 普通車	2270	1回		2270	○ 7850円
023 5 15	ETC 山田 一新地 普通車	1770	1回		1770	○
023 5 17	ETC 太田桐生 一前橋 普通車	1190	1回		1190	
023 5 17	ETC 前橋 一太田桐生 普通車	1190	1回		1190	
023 5 18	ETC 太田桐生 一駒形 普通車	790	1回		790	
023 5 18	ETC 駒形 一太田強戸ス 普通車	680	1回		680	
023 5 19	ETC 太田桐生 一前橋 普通車	1190	1回		1190	
023 5 19	ETC 前橋 一伊勢崎 普通車	760	1回		760	
023 5 22	ETC 太田桐生 一駒形 普通車	790	1回		790	
023 5 22	ETC 伊勢崎 一太田桐生 普通車	600	1回		600	
023 5 23	ETC 太田桐生 一駒形 普通車	790	1回		790	
023 5 23	ETC 駒形 一太田桐生 普通車	790	1回		790	
023 5 24	ETC 太田桐生 一駒形 普通車	790	1回		790	
023 5 24	ETC 駒形 一太田桐生 普通車	790	1回		790	
023 5 25	ETC 前橋 一佐野田沼 普通車	1700	1回		1700	
02 5 25	ETC 太田桐生 一前橋 普通車	1190	1回		1190	
0 5 26	ETC 太田桐生 一駒形 普通車	790	1回		790	
023 5 26	ETC 伊勢崎 一太田桐生 普通車	600	1回		600	
023 5 28	ETC特割館林 一あきる野 普通車	2540	1回		2540	
023 5 28	ETC特割あきる野 一館林 普通車	2540	1回		2540	
023 5 29	ETC 太田桐生 一駒形 普通車	790	1回		790	
023 5 29	ETC 駒形 一太田桐生 普通車	790	1回		790	
023 5 30	ETC 駒形 一出流原スマ 普通車	1230	1回		1230	
023 5 30	ETC 太田桐生 一駒形 普通車	790	1回		790	
023 5 31	ETC 駒形 一太田桐生 普通車	790	1回		790	
023 5 31	ETC 太田桐生 一駒形 普通車	790	1回		790	
▶お支払小計					55220	
▶◆今回のお支払金額総合計					97758	

変更締切 7月3日(月) 7:55PM まで!
今回のお支払い分をショッピングリボ・分割・スキップ払いに変更可能!
変更方法
[明細を指定して変更]会員専用WEBサービス「MyJCB」から
https://www.jcb.co.jp/
[ご利用分をまとめて変更]JCBショッピングお支払い方法変更テレホンサービスから
0120-802-570(24時間・年中無休・自動音声)
※お支払いいロ座が設定されていない場合、変更締切は毎月20日7:55PMまでです。
※毎月の支払日以外でも、お支払い(繰上返済)が可能です。お支払い残高・お支払い金額を確認のうえ、計画的なご利用を。
2306AAE01900030

事務の都合上、ご利用分の請求月が遅れる場合があります　●ご利用日:加盟店利用日ではなくJCB代理店での伝票取扱日等を表示する場合があります　●金額欄の"−"は減額分　●支払区分:1回=ショッピング1回払い、2回=1回払い、ボ1=ボーナス1回払い、リボ=ショッピングリボ払い、3〜24=ショッピング分割払いの回数、S1=ショッピングスキップ払い、CL=キャッシングリボ払い、C1=キャッシング1回払い、海C=海外キャッシング1回払い　●今回回数:何回目のお支払い　特考ポイント対象の利用に*印　●QUICPayIDの上4桁「0100」は非表示　●法人カードの下4桁は「1***」と表示され、実際のカード番号とは異なります

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録全国推進協議会設立総会に出席し、関係者と意見交換した。（東京 都道府県会館）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和 5年 4月24日	支　出　額	8,290円
備考（案分等）	東京～上毛高原往復（割引券利用）、駐車料金		

領　収　証

2023年 4月24日

星野寛 様

金7，890円

ただし、乗車券類代
（クレジットカードによるご利用分）として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

適用税率 10%

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

上毛高原８０１ No.000012 [redacted]

上毛高原駅前駐車場

領　収　証

入庫日時 2023年04月24日 09時19分
出庫日時 2023年04月24日 14時50分
No.01-003895 券No.01-412776

駐車料金（一般 ） 400円

料金計 400円

投入現金 1,000円
釣銭額 600円

（注）条例別表の　　成すること。

別記様式第６号（第５条関係）

議員名　星野　寛

整理番号	

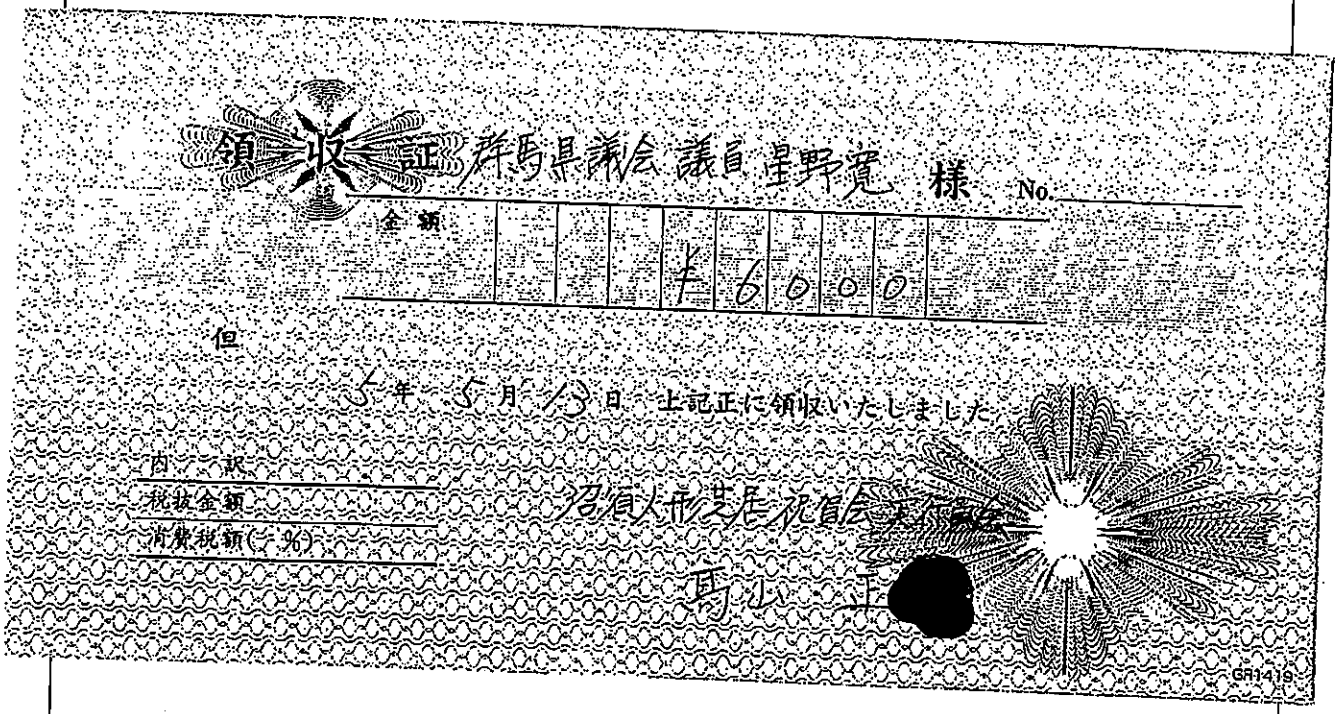
政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	沼須人形芝居がユネスコ未来遺産に登録され、その伝達式、講演会、祝賀会に出席

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和 5年 5月13日	支　出　額	5,000 ~~6,000円~~
備考（案分等）	伝達式、講演会、祝賀会会費		

領収書等貼付欄



（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	静岡県議会(宮沢正美議員)を訪問し温泉文化のユネスコユネスコ無形文化遺産に向けて静岡県議会として取り組んでいただくよう要請した。 なお、8月に群馬県に調査に来ていただくことになった。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5年 5月25日	支　出　額	23,540円
備考(案分等)	JR乗車券代、タクシー代、駐車料金		

領　収　証

2023年 5月25日

星野寛 様

金22，200円

ただし、乗車券類代
（クレジットカードによるご利用分）として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

適用税率 10%

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

上毛高原８０１ No.000005 [redacted]

領　収　書

2023年 05月 25日
車両番号　0127
乗　賃　¥600円
運　車　¥140円
合計　¥740円

静岡中央タクシー株式会社
静岡市駿河区八幡1-4-30
☎ 054-285-2191

上毛高原駅前駐車場

領　収　証

入庫日時 2023年05月25日 07時40分
出庫日時 2023年05月25日 14時47分
No.01-004216　券No.01-418094

駐車料金（一般　）	600円
料金計	600円
投入現金	600円
釣銭額	0円

掲げる区分ごとに

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名 星野 寛 401

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	(1) 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年7月１日～２日		
調査場所	みなかみ町内、谷川岳登山口		
調査の相手方	利根沼田市町村長・議長他		
調査者氏名	星野 寛		
調査目的等	利根沼田の観光・自然環境等に関して広域連携について意見交換		
調査に要した経費	経　費　の　内　容	金　額	証拠書類
	交流会（宿泊費を含む）	１０，０００	領収書
	合　　計		１０，０００
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	谷川岳山開き前夜利根沼田市町村長・議長交流会
実施年月日	令和5年7月1日～2日
場所	みなかみ町内、谷川岳登山口
相手方	利根沼田市町村長・議長、山岳会関係者他
実施者氏名	星野 寛
調査目的等	谷川岳山開きをはじめ利根沼田の連携、協力について意見交換
行程	1日　自宅　～　みなかみ町旅館（意見交換、宿泊） 2日　旅館　～　4：00谷川岳インフォメーションセンター（谷川岳山開き）　～　自宅
調査の概要及び成果	利根沼田一体となった観光振興、その他様々な広域連携による振興策等について意見交換し、さらに一層の連携強化を確認した。 また、県の果たすべき役割、県への要望等についても意見交換した。 コロナ禍も収束に向かいつつある中でインバウンドに対する対応策についても意見交換し、利根沼田広域での施策について、より一層の促進が図られるものと期待している。
備考	

領収書等貼付欄

領収書

屋野　寛　様

￥１０，０００円

ただし、令和５年度谷川岳山開き

利根沼田市町村長・議会議長交流会参加負担金として

令和５年７月１日

谷川岳エコツーリズム推進協議会

会長　阿部賢一

谷川岳エコツーリズム推進協議会長之印

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	国道401号整備促進期成同盟会(東京・衆議院第二議員会館)出席し、今日までの整備状況を確認し、今後の課題について群馬県側、福島県側両県・市町村関係者、国会議員、県議会議員と意見交換した。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5年 7月21日	支　出　額	400 1~~2,220~~円
備考（案分等）	上越新幹線 上毛高原～東京乗車券代 ~~1,820~~円　領収書なし 上毛高原駅前駐車場 料金　４００円		

領収書等貼付欄

JR領収書紛失

上毛高原駅前駐車場

領　収　証

入庫日時 2023年07月21日 08時41分
出庫日時 2023年07月21日 13時48分
No.01-003010　券No.01-427595

駐車料金（一般　）	400円
料金計	400円
投入現金	400円
釣銭額	0円

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）

議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	令和5年度群馬県森林・林業・林産業活性化議員連盟会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 5年7月21日	支　出　額	2,000円
備考(案分等)			

領　収　書

令和５年７月２１日

各　会　員　様

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会　長　星　野　　寛

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟

別記様式第６号（第５条関係）

議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	都道府県観光振興議員連盟 会長 新島 雄　和歌山県議会議員を訪問し、議連として温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録へ向けた活動に取り組んでいただくよう要請した。

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和 5年 7月26日	支　出　額	43,170円
備考（案分等）	JR乗車券代、駐車料金		

領収

0000−6556

2023年 7月19日水曜日

星野 寛 様　領収証

¥42,170−

（消費税 ¥3,833）

但し、
群馬県庁生活協同組合旅行コーナー　群馬県前橋市大手町１−１−１
群馬県庁地下１階
TEL 027-289-3900

担当者 [redacted]

＊保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

領収証No 1416

上毛高原駅前駐車場

領収証

入庫日時 2023年07月26日 08時17分
出庫日時 2023年07月26日 21時14分
No.01-003980 券No.01-428459

駐車料金（一般） 1000円

料金計 1,000円

投入現金 1,000円
釣銭額 0円

（注）条例別表の項目の　　と。

乗車券（ゆき）（幹）

上毛高原 → 和歌山

経由：上毛高原・新幹線・東京・新幹線・新大阪・大阪環・阪和

7月26日から 8月 4日まで有効 ¥***

復割

2023.-7.19 提販セ法人B10発行

17765-01 (2-タ) C26

05590-162

乗車券（かえり）（幹）

和歌山 → 上毛高原

経由：阪和・大阪環・新大阪・新幹線・東京・新幹線・上毛高原

7月26日から 8月 4日まで有効 ¥19,800

復割

2023.-7.19 提販セ法人B10発行

17765-02 (2-タ) C26

05590-163

新幹線特急券

上毛高原 → 東京

7月26日（ 8:02発）（ 9:16着） C60

たにがわ 404号 10号車 8番D席

¥3,380

2023.-7.19提販セ法人B10(2-) 17761-01

05590-152

特急券

和歌山 → 新大阪

7月26日（14:50発）（15:51着） C42

くろしお 22号 3号車14番C席

¥860

乗継

2023.-7.19提販セ法人B10(2-タ) 17764-05

05590-158

新幹線特急券

東京 → 新大阪

7月26日（ 9:30発）（12:00着）乗継 C65

のぞみ 21号 全席禁煙 15号車10番D席

¥5,810

N05490

2023.-7.19提販セ法人B10(2-タ) 17764-01

05590-154

新幹線特急券

新大阪 → 東京

7月26日（16:06発）（18:33着）乗継 C25

のぞみ 34号 全席禁煙 12号車14番D席

¥5,810

N05490

2023.-7.19提販セ法人B10(2-タ) 17764-07

05590-160

特急券

新大阪 → 和歌山

7月26日（12:13発）（13:15着） C62

くろしお 11号 6号車 7番D席

¥860

乗継

2023.-7.19提販セ法人B10(2-タ) 17764-04

05590-157

新幹線特急券・グリーン券

東京 → 上毛高原

7月26日（19:12発）（20:26着） C53

たにがわ 413号 11号車10番B席

¥5,650 内訳：特2,850・グ2,800

2023.-7.19提販セ法人B10(2-) 17761-02

05590-153

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	台湾紅茶の父と言われる、利根町出身の新井耕吉郎の功績を顕彰する、「新井耕吉郎顕彰会」の総会・講演会に出席した。その後、新井氏の親族を交えて意見交換・研修を行った。コロナ後にむけて今後の活動や台湾における功績について有意義な時間であった。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	(1) 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和 5年 7月30日	支　出　額	6,000 ~~8,000~~円
備考（案分等）	年会費1,000円　意見交換会会費7,000円内5,000円　計6,000円充当		

領収書等貼付欄　講演会

総会・16:00～ 老神観光会館

意見交換会 18:30～20:00 東秀館

別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領　収　証 No.

令和5年7月30日

星野 寛 様

￥1,000-

上記年会費として、正にお預かり致しました。

群馬県沼田市利根町老神607-1
新井耕吉郎顕彰会　事務局
（老神温泉観光協会）
0278-56-3013

領　収　証　No.

星野 寛 様　年 7月30日

★ ¥7,000-

但新井耕吉郎顕彰会意見交換会会費

上記正に領収いたしました

内　訳
税抜金額
消費税額等（　%）

群馬県沼田市老神温泉
東　秀　館
電話0278(56)3024

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　星野　寛　　410

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１２月１５日～１２月１６日		
調査場所	草津町		
調査の相手方	湯けむりフォーラム2023		
調査者氏名	星野 寛		
調査目的等	現在直面している課題や未来の群馬県について議論し、全国に発信していく事を調査、研究を行う。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	湯けむりフォーラム参加費	5,000 ~~11,000~~	領収書
	意見交換会後の宿泊費	14,900 ~~15,500~~	領収書
		19,900	
	合計	~~20,500~~ ~~26,500~~	
備考	宿泊費の上限　１４，９００円　を充当　19,900 ~~25,900~~円		

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	湯けむりフォーラム2023
実施年月日	令和5年１２月１５日～１６日
場所	草津町内
相手方	湯けむりフォーラム講座、講師等
実施者氏名	星野 寛
調査目的等	地域資源を活かしたまちづくり、DXの推進、温泉文化の発信
行程	１５日　自宅　～　草津音楽の森　～　ホテルヴィレッジ（レセプション等）　～　～　宿泊 １２月１日　宿泊先　～　フォーラム参加　～　自宅
調査の概要及び成果	草津町長の講演では地域の資源を最大限に活用したまちづくりの実績を、知事と三木谷氏のトークセッションではDX、AIなどを活用した革新等について調査した。レセプションにおいては山中千尋の音楽を楽しみながら様々な参加者と意見交換した。 翌日は温泉文化フォーラム（第１部、第２部）に参加し、世界の中での日本の温泉文化対する認識を深め、温泉文化の発信、機運醸成等について調査し情報交換した。 その地域、日本の持つ資源、文化、個性を最大限活かして、そこにDXやAIといった最新技術を活用して事の有用性を改めて実感した。今後の活動に大いに役立つ2日間であった。
備考	

領　収　明　細

再発行

領収証発行日：2023/12/18

領収額合計　￥26,550　(税込)

【内訳】

イベント名	湯けむりフォーラム2023				
イベント会期	2023/12/15 ～ 2023/12/16				
申込日	ご利用日・内容	本体単価(税込)	数量	本体合計(税込)	税区分 内消費税
2023/11/20	2023/12/16 1日目(12/15) 星野　寛 様(申込者)	￥11,000	1	￥11,000	10%
2023/11/20	2023/12/17 2日目(12/16) 星野　寛 様(申込者)	￥0	1	￥0	10%
2023/11/20	2023/12/15　草津温泉　ホテルヴィレッジ(洋室(1泊朝食付／1名利用)／禁煙) 星野　寛 様	￥15,550	1	￥15,550	10%
① 請求額合計				￥26,550	￥2,413
(10%対象)				￥26,550	￥2,413
(8%対象 ※1)				￥0	￥0
(対象外 ※2)				￥0	￥0
② 入金額				￥26,550	
③ 請求残額				￥0	

※1　軽減税率適用

※2　消費税対象外商品

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　星野　寛　　413

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	新島和歌山県議会議員が温泉文化の調査に来県した際のお土産

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和 6年 2月19日	支　出　額	2,800円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

FOREST 21
群馬県庁生活協同組合
群馬県前橋市大手町一丁目1番1号

2024/02/19(月)10:15　　01-03
4984892047403 旅がらすプレミア
@2,800 x　1　¥2,800 #

小計　1　¥2,800
(対象額 8%　¥2,800)
(課税額 8%　¥207)
合計　¥2,800
お預り　¥10,000
お釣り　¥7,200

現金　¥2,800

#印は軽減税率対象
担当者 13904　再　No.1001029681
登録番号　T2070005000854

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　星野　寛　414

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	(1) 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和６年３月６日～３月７日		
調査場所	館林市内		
調査の相手方	台湾雲林縣長・議員他、館林市長・館林日台友好交流協会関係者他		
調査者氏名	星野 寛		
調査目的等	館林市・群馬県と雲林縣の友好交流の促進について		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	雲林縣訪問団歓迎会の会費	5,000 ~~10,000~~	領収書
	歓迎会後の宿泊費	~~7,500~~	領収書
		5,000	
	合計	~~12,500~~ ~~17,500~~	
備考	歓迎会会費の上限　５，０００円　を充当　　計 5,000 ~~12,500~~ 円		

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	台湾雲林縣訪問団歓迎会
実施年月日	令和6年3月6日～3月7日
場所	草津町内
相手方	雲林縣訪問団、館林市関係者
実施者氏名	星野 寛
調査目的等	雲林縣・台湾と館林市・群馬県の友好交流の促進
行程	6日　自宅　～　議会　～　館林市　～　市内歓迎会会場　～　宿泊先 7日　宿泊先　～　議会　～　自宅
調査の概要及び成果	雲林縣の縣長・議員・企業関係者、館林市長・議員・友好交流協会関係者と友好交流協定について、さらに群馬県・県議会との交流促進について意見交換した。その際に雲林縣において4月に開催されるバンブー祭りに招待を受け、県議会国際交流議連、観光振興議連で雲林縣訪問を計画している。 以前、雲林縣で開催されたランタン祭りに参加し、工場視察等もしたが、館林市のみならず県議会も相互友好交流の促進につながるものと期待している。
備考	

領収書等貼付欄

領収書

星野　寛　様

金．10，000 円

但し、雲林県訪問団歓迎会会費

令和6年3月6日　上記金額を領収いたしました。

〒374-0024　館林市本町一丁目7-1-2F
館林日台親善交流協会
会長　金井田　好勇

領収証
(RECEIPT)

令和 6 年 3 月 6 日

星野　寛　様

金額			千				円
			7	5	0	0	

消費税10%(内消費税)(　681　)

印紙

政府登録・日本旅館協会会員

館林グランドホテル

群馬県館林市松原1丁目[illegible]号
〒374-0016　TEL 0276(72)[illegible](代)
FAX 0276[illegible]
T8070001[illegible]

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　星野　寛　

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和６年３月２１日～３月２２日		
調査場所	高崎市内		
調査の相手方	元農林水産事務次官（講師）、県農政部職員、農業生産者他		
調査者氏名	星野 寛		
調査目的等	「農業を成長産業にするために」講演会、意見交換会		
調査に要した経費	経　費　の　内　容	金　額	証拠書類
	意見交換会の後の宿泊費	１４，４００	領収書
	駐車場代金	８００	領収書
	合　　計	１５，２００	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	グリーンリーフ60周年記念式典・講演会・意見交換会
実施年月日	令和6年3月21日～22日
場所	高崎市内
相手方	グリーンリーフ関係者、元農林水産事務次官、県職員、農業生産者
実施者氏名	星野 寛
調査目的等	農業の現状と課題、農業を成長産業にしていくための方策について
行程	~~19~~21日 自宅 ～ 高崎市内講演会・意見交換会会場 ～ 宿泊先 ~~20~~22日 宿泊先 ～ 議会 ～ 自宅
調査の概要及び成果	かつての食糧の増産、確保のため、生産者である農家の保のための農業政策も人口減少、食料安全保障の観点から農業を成長産業にしていかなければならない。そのためには生産性の向上、輸出拡大等これまでの政策を転換していかなければならない。他産業と同様に大規模化、高付加価値化等農業も国際競争力の強い産業に脱皮していかなければならない。そうした講演を聞き、その後、講師、生産者等と意見交換会して今後の農業の一つのあり方について大いに刺激を受けた。
備考	

領収書等貼付欄

領　収　書

No. 000497347　精-01　24/03/21 19:01
[チェックイン]

部屋番号　708

ご利用期間　2024/03/21～2024/03/22
ご利用日　2024/03/21

お名前

ホシノ ヒロシ　様

ご請求額　15,200円

上記金額をクレジットにて領収致しました

ご利用明細

室料（1泊分）	14,400円
駐車場代	800円
合計	15,200円
(10%税込 対象合計	15,200円)
(　内消費税	1,381円)

*は軽減税率対象商品
ごゆっくりおくつろぎください

ホテル ココ・グラン高崎
TEL. 027-320-1155
FAX. 027-320-1156
群馬県高崎市東町３－５
登録番号 T5011801007203

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　星野　寛

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	(1) 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和６年３月２８日～３月２９日		
調査場所	栃木県日光市		
調査の相手方	河野まゆ子JTB総合　研究所執行役員・地域交流共創部長 栃木県・茨城県観光振興議員連盟		
調査者氏名	星野 寛、星名建市、大和勲、穂積昌信、松本基志、高井俊一郎、秋山健太郎		
調査目的等	群馬、茨城、栃木３県共同で観光の魅力度を高め、地域経済と観光産業の発展に資すること。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊費（２２，０００円）　上限額	１６，５００	領収書
	意見交換会	５，０００	領収書
	講演料、会場費	７，０００	領収書
	合　計	２８，５００	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	三県(茨城・栃木・群馬)観光議員連盟合同会議・研修
実施年月日	**令和6年3月28日(木)～ 3月29日(金)**
場所	栃木県日光市
相手方	河野まゆ子　JTB総合研究所　執行役員・地域交流共創部長 茨城県観光議員連盟、栃木県観光議員連盟
実施者氏名	星野寛、星名建市、大和勲、穂積昌信 松本基志、髙井俊一郎、秋山健太郎
調査目的等	栃木、茨城、群馬三県の共同で観光の魅力度を高め、 地域経済と観光産業の発展に貢献すること
行程	3月28日(木) 自宅→~~北関東自動車道・東北道など経由~~→栃木県日光市内・ホテル 3月29日(金) 栃木県日光市内・ホテル→~~北関東道・東北道など経由~~→自宅
調査の概要及び成果	北関東三県（栃木、茨城、群馬）観光振興議員連盟では、各県の観光地の魅力創出と連携を深め、一体となって地域経済と観光産業の発展につながるよう活動を行ってきた。特に群馬県では、温泉文化のユネスコ無形文化遺産への登録活動も絡め、栃木、茨城両県に協力を求めている。コロナ禍のため、3年ぶりの開催となった今回の会議では、改めて三県の観光動向や課題を見つめなおすため、JTB総研の河野まゆ子先生をお招きし講演をいただいた。内容としては、「観光場面における価値基準の多様化、細分化」、「コロナ後の観光市場の回復状況」、「昨今のトレンド。テーマ性の強いツーリズムへの需要、トレンドを踏まえた地域・施設における取組」、「北関東三県の観光・概況」など。 これまで、議員連盟の目標は、首都圏からの旅行者に三県を周遊してもらい、それぞれの地域で消費をしてもらうことを理想と考えていた。しかし、三県を訪れる観光客の動向をみると、日帰り、または、1泊2日のケースが多く、周遊できる目安となる2泊3日の観光客は、より遠い地域を目的地にしていることがデータで示された。 このため、1泊2日の観光客の回転率をいかに増やすかが、新たな課題となった。例えば、群馬県であれば、温泉という強力な誘引コンテンツに、「＋α」をどう作るか。 群馬県観光議員連盟としては、この課題に注力し、県とも協力しながら新たな魅力あるコンテンツを創出したいと考えている。
備考	

請求・明細書
BILL INFORMATION

422

花衣の館
日光千姫物語
栃木県日光市安川町6－48（〒321－1432）
電話0288(54)1010 ファックス0288(54)0557
URL：http://www.senhime.co.jp/
登録番号 T4060001008768

No. 395349

お名前 GUEST NAME 星野 寛 様

お部屋番号 ROOM NO.	ご到着日 ARRIVAL DATE	ご出発日 DEPARTURE DATE	ご人数 PERSON(S)	ご休憩 PERSON(S)	係り
410	2024/03/28	2024/03/29	18	0	

日付 DATE	項目 DESCRIPTION	数量 QUANTITY	単価 UNIT PRICE	御料金 CHARGES	備考 REMARKS
2024/03/28	一泊朝食	1	22,000	22,000	
	-------宿泊小計-------			22,000	
	入湯税			150	
	総計金額			22,150	
	(内 標準税率対象)			22,000	
	(内消費税)			2,000	
	(内 10%消費税)			2,000	
	-------総入金額-------			0	
	-----差引請求額------			22,150	

領　収　証

星　野　　寛　　様

★￥５，０００円

但し、「茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟」意見交換会費として

令和６年３月２８日　上記正に領収いたしました。

〒３２０－８５０１　栃木県宇都宮市塙田１－１－２０
とちぎ自民党議員会事務局
℡０２８（６２３）３７０８
茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟[redacted]
会　長　海　野　　透[redacted]

領　収　書 RECEIPT

No. 395349　2024年 03月 28日　14:08:43 発行

花衣の館
日光千姫物語
栃木県日光市安川町6－48（〒321－1432）
電話0288(54)1010 ファックス0288(54)0557
URL：http://www.senhime.co.jp/
登録番号 T4060001008768

お名前 GUEST NAME 星野 寛 様

総合計 22,150 円也

クーポン・前受金 0 円

差引領収金額 22,150 円

24.3.28
日光千姫物語 収入紙

署名 SIGNATURE

会場費等 = 20,000
講演料 = 38,500
計 58,500

領収書

No. 423

令和6年3月28日

自由民主党 御中

内訳
県議 9名×2,000 = 49,000
会派：自由民主党 = 9,500
58,500

茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟
とちぎ自民党議員会 事務局
〒320−8501
栃木県宇都宮市塙田1-1-20
とちぎ自民党議員会議員控室
TEL:028-623-3708 FAX:028-623-3725

請求内容等	数量	単位	単価	金額	備考
会場費に関わる経費一式（プロジェクター等含む）	1	円	18,182	18,182	
合計	税抜	18,182	税額 10%	1,818	総額 20,000

摘要：

領収証

2024年3月28日発行

自由民主党 様 No. 6072

¥38,500−

但 茨城・栃木・群馬三県観光振興自民党議員連盟 令和5年度総会講演料として

入金日 2024年 3月 28日 上記正に領収いたします

東京都品川区東品川2-3-14
東京フロントテラス
株式会社 JTB総合研究所
TEL 03-6260-

収入印紙

内訳
税抜金額 ¥35,000−
消費税額等（10%）¥3,500−

登録番号 T9010001074645

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大林　裕子　　424

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	医療的ケア児短期入所についての講演　資料代 日時：令和5年6月4日　14：30～16：00 場所：前橋福祉会館

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年6月4日	支　出　額	500円
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領収書

大林裕子　様

¥　500－

但　資料代として

令和　5年　6月　4日　　上記正に領収いたしました

群馬県相談支援専門員協会

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　大林　裕子　425

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	令和5年度群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年7月21日	支　出　額	2,000円
備考(案分等)			

領　　収　　書

令和５年７月２１日

各　会　員　様

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会長　星野　寛

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　大林裕子　426

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和5年8月8日～令和5年8月9日		
調査場所	国土交通省中央合同庁舎３号館、参議院議員会館		
調査の相手方	国土交通省		
調査者氏名	国土政策局総合計画課企画専門官出水孝征様、国土交通政務官秘書官阿部僚太様、公共事業企画調整課企画専門官米村享紘様、観光庁国際観光課課長補佐佐藤雅様、観光庁観光資源課新コンテンツ開発推進室長豊重巨之様		
調査目的等	日本の国づくりについて、国土形成計画や国際海上物流、防災・減災・国土強靭化の取組、インバウンド政策などの観点から国交省の取組を学ぶことで、群馬県をさらに発展させていくための知識を得る。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊代（ホテルルポール麹町）	~~14,000~~円 15,440	領収証
	新幹線チケット代（高崎⇔東京往復）	~~12,500~~円 9,710	領収証
	駐車場利用料（高崎　駅前駐車場）	1,600円	領収証
	意見交換会	~~8,000~~円 5000	領収証
	合計	~~36,100~~円 ~~20,340~~ 31,750	
備考			

領収書等貼付欄
領収書別紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領 収 証

ホテル ルポール麹町
麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前
GuestName オオバヤシ ユウコ 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
1002	1	1	2023/08/08	2023/08/09	2023/08/09 09:22	576967-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 Q'TY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
08/08	1002	大人朝食	1,440	1	1,440	
08/08	1002	室 料	13,900	1	13,900	
08/08	1002	宿 泊 税	100	1	100	
		(10.0% 合計	¥15,340	内消費税	¥1,394)	
					15,440	0
		差引ご請求金額 BALANCE DUE			PD	15,440

領収
ホテル ルポール麹町

ご利用いただきましてありがとうございます。
またのご利用をお待ち申し上げております。
Thank you very much for your patronage.
May we have the pleasure of serving again.

ご署名
SIGNATURE

ご請求先
COMPANY

ご請求先住所
ADDRESS

印紙税法
第5条の規定
により収入
印紙貼用せず

領　収　証

2023年 8月 8日

大林 裕子 様

金9，710円

ただし、乗車券類（お客さまのご依頼により宛名の記載を省略）代として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

高崎802 No.000029

[redacted]

No. 20230808-12

領　収　書

大林 裕子 様

¥ 8,000

令和5年8月8日
上記の金額正に領収いたしました。
但し　会費代として

受領印 [redacted]

地方職員共済組合
ホテル ルポール麹町
支配人　唐澤
東京都千代田区平河町
03 - 3265 - [redacted]

大林裕子

ウエストパーク 1000
TEL:027-321-1000

領　収　証

入車日時 2023年08月08日 12時15分
精算日時 2023年08月09日 14時17分
No.44-000152　券No.04-202704

駐車料金（ﾌﾘｳ　）　1,600円

料金計　1,600円

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

新たな国土形成計画について　～新時代に地域力をつなぐ国土

講師；国土交通省国土政策局　総合計画課企画専門官　出水孝征　氏

国土計画とは・・・約 10 年ごとの更新される
国土に関する長期的、総合的、空間的な計画である。
故にこの国が置かれている現状を適確に捉えることが重要である。

〇この国が抱える課題

・人口減少　出生率は　一番高いのは沖縄県で 1.7、一番低いのは　東京都で 1.04。しかし東京の一極集中、転入超過が続く。
転入は女性が多い→ 出生率が低い東京へ→ 人口減少に拍車をかける

・インフラの老朽化　高度経済成長期に一同に整備されたインフラ　が、建設後 50 年以上が経過し同時に老朽化。（図１）

図１

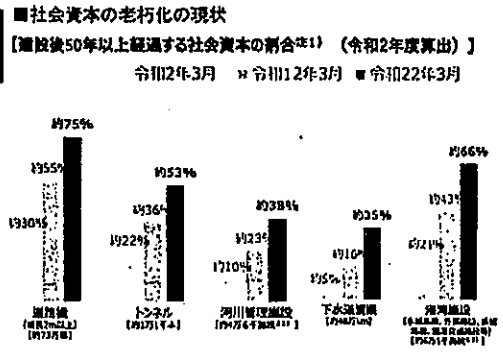


図２

路線バスの廃止キロの推移

（単位：km）

	完全廃止
2010年度	1,720
2011年度	842
2012年度	902
2013年度	1,143
2014年度	1,590
2015年度	1,312
2016年度	883
2017年度	1,090
2018年度	1,306
2019年度	1,514
2020年度	1,543
計	13,845

資料：国土交通省自動車局作成

・地方の公共交通　乗合バスの 99.6%が赤字事業者、廃止路線が相次ぐ。（図 2）

・増える空き家　この 20 年で 1.5 倍（849 万戸）
地方では廃止路線が増える

・巨大災害リスク　首都直下型地震、南海トラフ、
気候変動　気温上昇　海面上昇　高潮　生態系の変化
水害の激甚化頻発化、
現状として、災害リスクの高い地域に人口が集中している②

〇コロナ　～暮らし方　働き方の変化

上記より、東京一極集中の是正が必要であるが、コロナとデジタルシフトによって少し変化の兆しが見える。

・働き方の変化→テレワーク利用拡大。

・東京から地方へ移住への関心も高まっている。

・「可処分所得 ＝ 基礎支出（食糧費＋水道光熱費＋家賃地代・ 持ち家の帰属家賃） □ 東京は全国最下位群」
→ 地方圏の平均値は東京都や三大都市圏と比べて優位性がある

〇世界の中での日本の立ち位置

・名目 GDP 先進国がこの 30 年堅調に増加している一方で日本は 2000 年から鈍化し、2010 年から 2020 年にかけて減少

・国の競争力 1992 年 1 位 → 2022 年 34 位（IMD 国際競争ランキング） 90 年代後半から大きく落ち込んでいる。

・貿易 資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存。
大半は港を通じた海上輸送が占めている。
→ エネルギー自給率 11.3% 37 位 低水準である

・食料自給率はカロリーベースで 38%（昭和 40 年は 73%）、生産額 ベースでは 63%（昭和 40 年は 86%）である。
農業は耕作面積・従事者数共に減少傾向が続いている。

・各国の GDP 伸び率（2000 年→2050 年）
中国 4.5 兆→54.8 兆 12.3 倍 インド 2.7 兆円→33.4 兆円 12.4 倍
米国 13.2 兆円→32.1 兆円 2.3 倍 イギリス 2.1 兆円→4.2 兆円 2.0 倍
インドネシア 1.2 兆円→9.8 兆円 8.1 倍 日本 4.7 兆円→6.1 兆円 1.3 倍

図 3

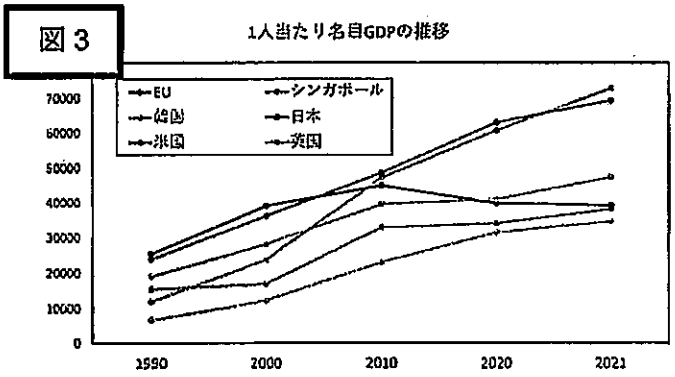
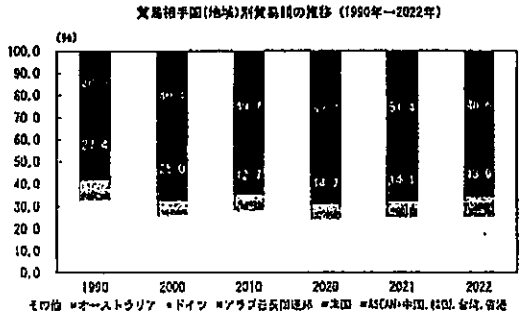


図 4



・貿易相手国
この数十年で中国のシェアが増加、東南アジア増加 米国のシェアは縮小。アジアの取引額は約 5 割 （図 4）

・訪日外国人の増加　８割以上はアジアからの観光客（2019年）　図５

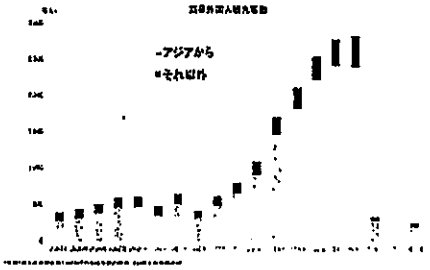


図５

→経済的には中国を含むアジアとの関係性がより重要になってきている。

○現状を踏まえて　国土形成計画（令和５年７月閣議決定）　図６

図６

・新時代に地域力をつなぐ国土

地域力＝地域課題を克服する守りの力※地域力の魅力を高め人々を惹きつける攻めの力

↑有形無形の地域資源を総動員

↑地域を担う人材の主体的・内面的な地域づくり

・シームレスな拠点連携型国土

人口や初期脳を分散／重曹的な生活・経済圏域の形成

諸機能を多様な地域の拠点に集約・ネットワーク化

／デジタルとリアルの融合により時間や場所の制約を克服

・東京一極集中の是正
地方と東京の Win win の関係構築
国土の多様性　包摂性　持続性　強靭性の向上
地方への人の流れの創出・拡大

・地域生活圏の形成
「共」の視点からの地域経営
主体の連携　事業の連携　地域の連携
中枢中核都市を核とした広域圏
&地方の中心都市を核とした地域生活圏
&小さな拠点を核とした集落生活圏
が機能を補完し合う

・シュタットベルケ　ドイツ　（都市公社）
自治体規模の単位で管理されるインフラ・公共サービスを総合的に運営する
公益事業体。
→日本での導入を検討

・持続可能な産業への構造転換
人口減少による需要縮小、労働力不足、巨大災害リスクの切迫、ＧＸやＤＸ、経済安全保障など国際的な競争環境や既存コンビナート等の強化・再生、地域経済・雇用を支える地域産業の稼ぐ力向上など。

・グリーン国土の創造
生物多様性の主流化→30by30 による健全な生態系の保全・再生の促進
広域的な生態系ネットワークの形成促進
気候変動対策の主流化→2050 年カーボンニュートラルの実現を図る地域づくり

・人口減少の国土利用・管理（課題）
人口減少下での国土の管理水準の悪化、非効率な土地利用の増大
所有者不明土地、空き家、荒廃農地、手入れ不十分な森林等
災害リスクの高い地域における人口集中

・人口減少の国土利用・管理（戦略）
国土基盤の高質化　変化に応じた機能高度化・ストックを賢く利用・メンテナンス持続化
地域を支える人材の確保・育成　→地域力を高め人口流出を防ぐ　民間の力、居場所、地域教育　こどもまんなか・女性活躍・関係人口の拡大深化（場づくり、人づくり、仕組みづくり）

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策

講師；国土交通省政務官秘書　阿部遼太　氏

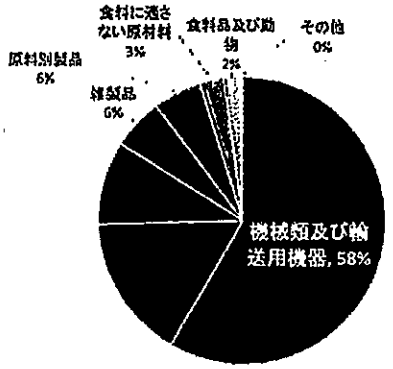
・日本の貿易量・貿易額の構成比
身の廻りのものが　グローバル化によって　だんだん輸入品になってきている
2000年：2021年→掃除機29%：65%、洗濯機17%：85%　電子レンジ36%：100%
資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存
鉄鉱石100%輸入　石炭99.7%輸入　大豆91.7%輸入　とうもろこし100%輸入

・日本の港湾の種類と位置
津々浦々・・・世界を見ても大小多い港
内訳＝国際戦略港　５港（東京・川崎・横浜・大阪・神戸）
国際拠点港湾　18港（苫小牧・室蘭・仙台塩釜・新潟・千葉・清水・伏木富山・名古屋・四日市・和歌山下津・堺泉北・姫路・水島・広島・徳山下松・下関・北九州・博多）
重要港湾　102港

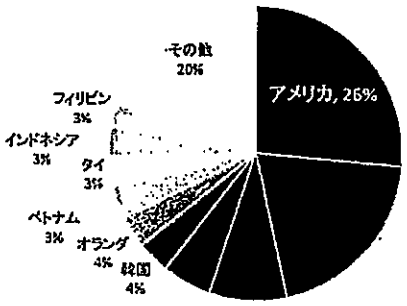
・群馬県における産業の特徴
群馬県の製品出荷額は７兆8,889億円（2020年全国13位）
内訳は「輸送機器２兆5947億円（構成比32.9%）、食料品8,278億円（10.5%）等。
特に輸送機器は稼ぐ力の高い基盤産業。
→群馬県は自動車産業、特にSUBARUの力が大きい。

・SUBARU社
SUBARU社の特徴として、販売の８割強が海外市場、その多くを日本国内で製造輸出している。北米市場が強い
完成自動車は西海岸から、部品輸出はパナマ運河を超えて東海岸から入れている。
＝群馬県の輸出品目は機会及び輸送機器（58%）、仕向国はアメリカ（26%）が多い。

群馬県における品目別輸出量（重量比）



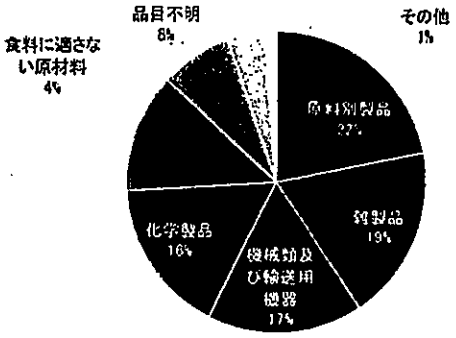
群馬県からの輸出・仕向国（重量比）



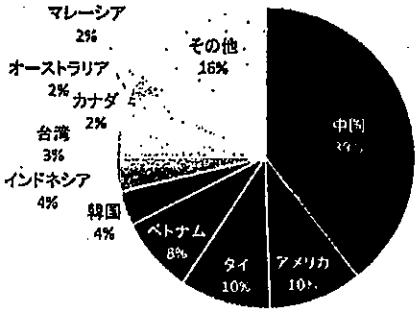
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・輸入については、「原材料費」「雑製品」「機械類及び輸送用機器」の品目が多く仕出国としては中国（39%）として大勢を占めている。

群馬県における品目別輸入量（重量比）



群馬県への輸入・仕出国（重量比）



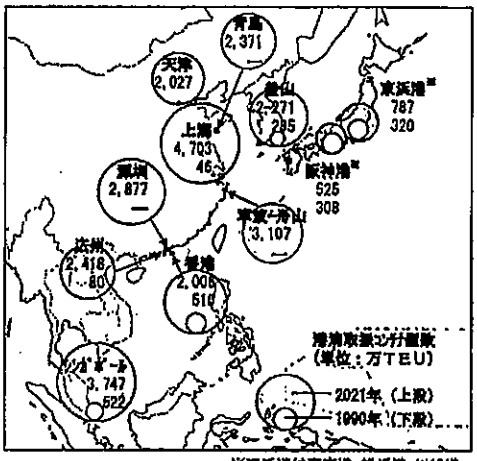
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・群馬県から発着する国際海上コンテナは、輸出輸入ともほとんど東京港、横浜港を利用している。また完成自動車は約23万台を茨城港（常陸那珂港）から輸出している。

・北関東自動車道が整備され、太田→常陸那珂港は110分。今までの大井ふ頭までの渋滞を鑑みると大幅に輸送コスト・時間が大幅に軽減された。
また、太田国際貨物ターミナル（インランドデポ）の整備によって片荷輸送の削減や道路渋滞及びゲート混雑の緩和などコスト低減、効率化された。

・輸送輸入を担う船の種類
コンテナ船　バルク船　自動車専用船　RORO船　フェリー　クルーズ船
コンテナが主役・・・幅広い種類の貨物を友好的に輸送可能、私たちの生活に密着。

【アジア主要港のコンテナ取扱個数】



※京浜港は東京港・横浜港・川崎港。
阪神港は大阪港・神戸港。

TEU (twenty-foot equivalent unit):
国際標準規格（ISO規格）の20フィート・コンテナを1とし、40フィート・コンテナを2として計算する単位。

【世界の港湾別コンテナ取扱個数ランキング】

（単位：万TEU）

1990年

	港名	取扱量
1	シンガポール	522
2	香港	510
3	ロッテルダム	387
4	高雄	349
5	神戸	260
6	釜山	235
7	ロサンゼルス	212
8	ハンブルク	187
9	ニューヨーク・ニュージャージ	187
10	基隆	183
11	横浜	165
13	東京	156
24	名古屋	90

2021年（速報）

	港名	取扱量
1 (1)	上海（中国）	4,703
2 (2)	シンガポール	3,747
3 (3)	寧波・舟山（中国）	3,107
4 (4)	深圳（中国）	2,877
5 (5)	広州（中国）	2,418
6 (6)	青島（中国）	2,371
7 (7)	釜山（韓国）	2,271
8 (8)	天津（中国）	2,027
9 (10)	ロサンゼルス/ロングビーチ（米国）	2,008
10 (9)	香港（中国）	1,780
41 (37)	東京	466
72 (70)	横浜	286
73 (71)	神戸	282
77 (74)	名古屋	273
82 (79)	大阪	243

※京浜港・阪神港の順位：2021年（2020年）
京浜港：23位（17位）
阪神港：36位（28位）

[注] 取扱量はいずれも外内貿を含む。ランキングにおける（ ）内は2020年の順位。
なお、2021年の海外港湾のコンテナ取扱個数は、速報値である。
[出典] CONTAINERISATION INTERNATIONAL Yearbook1993及びLloyd's List資料、港湾管理者調べより国土交通省港湾局作成。

・1990年　神戸港は世界有数の主要港であったが阪神淡路大震災以後、機能を低下。
中国の経済発展やコンテナ船の大型化等の要因で現在は上記のように低迷。
更にコロナの影響等で寄港回数が減少している。

・基幹航路が寄港損失した場合は輸送コストが上昇、サプライチェーンは脆弱し企業の海外流出や物価の上昇、雇用の喪失など悪循環になる。
→基幹航路の維持拡大を図るため、京浜港・阪神港を国際コンテナ戦略港湾に選択し、ハードソフト一体となった施策を集中して実施しなくてはならない。

・今後の方向性①岸壁等港湾施設の整備
情報通信技術を用いた内航フェリー・RORO船ターミナルの荷役効率化などの取り組みを検討するため、次世代高規格ユニットロードターミナル検討会を開催し、方向性を提示

・今後の方向性②　カーボンニュートラルの形成
サプライチェーンの脱炭素化に対応した港湾機能の強化が必要。水素やアンモニア等へのエネルギー転換。

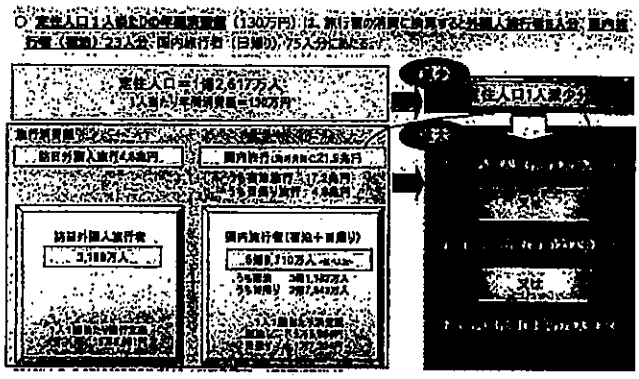
・港湾における洋上風力発電の導入
石狩港、むつ小川原港、能代港、鹿島港、北九州港など。

以上

誠新会 国交省研修 報告書
2023年8月9日　参議院会館にて
インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康･医療ツーリズムの取組について
講師：

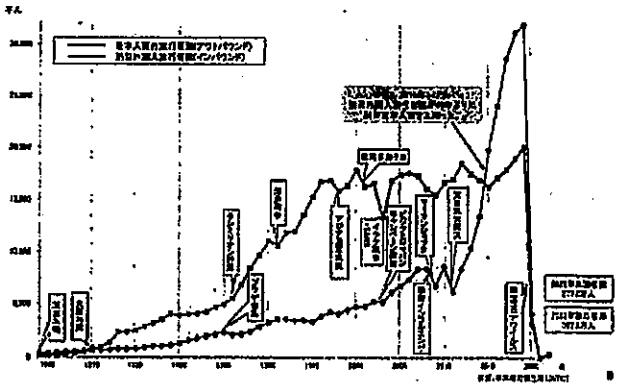
○概要

日本は少子化により人口の減少が進んでいる。そのような中でも国力を維持･増強していくためには経済を動かしたり、日本社会を潤わしたりすることが必要となる。人口減少により国内消費額も減少することは容易に想像できる。国内消費額を増大させるためにはどうしたらよいのか。その手法の一つとして日本に訪れた外国人旅行者の国内消費に期待し、それで補うことができれば日本の経済を動かし国力を維持･増強できると考えられる。そのために観光に力を入れた政策を進めていく



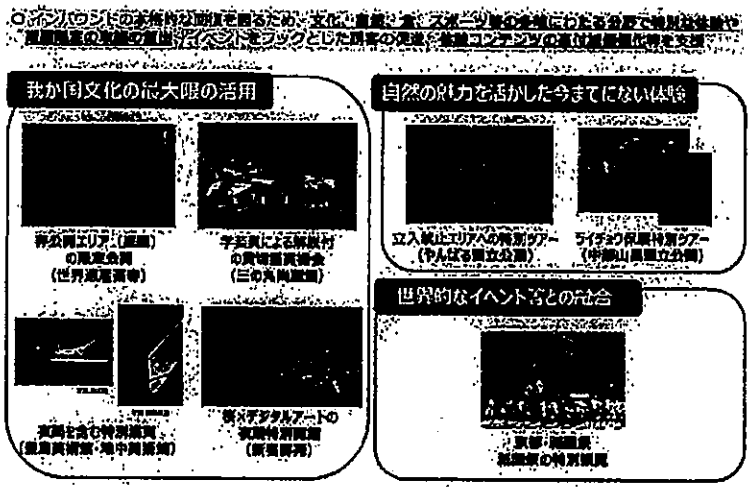
訪日外国人旅行者数は 2011 年の東日本大震災後に急激に伸びており、2015 年には出国日本人数を上回った。その後も旅行者数は急激に伸びていくが、2019 年のコロナウイルス感染症が世界的に流行り出すとその数は激減。2021 年には最低値となるが、その後徐々に回復の兆しを見せている。

訪日外国人旅行者数と出国日本人数の推移(1964年～2022年)



観光を我が国の成長戦略の柱のひとつとし、観光立国推進基本計画(第 4 次)を打ち出した。持続可能な形で観光を復活させると同時に「消費額拡大」「地方誘客促進」をうたい、全国津々浦々に観光の恩恵を地方にも行き渡らせることを目的とした。

そのために文化･自然･食･スポーツ等の多岐にわたる分野での特別な体験や期間限定の取組の創出、体験コンテンツの高付加価値化等、独自の工夫を生み出す必要がありそのの支援を打ち出していく。

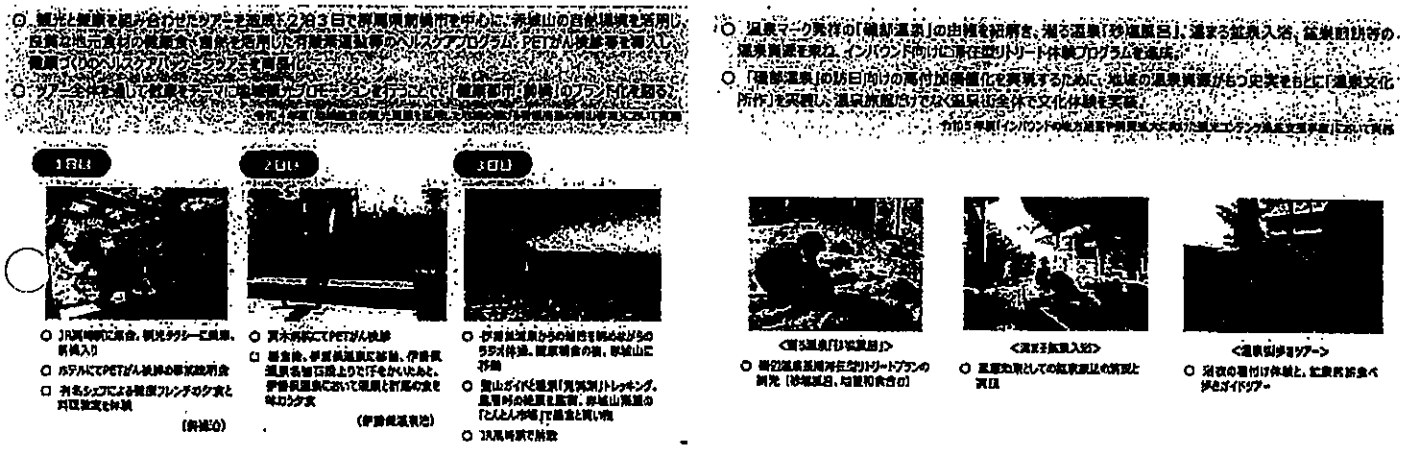


また群馬県においては、医療を目的に他国へ行く外国人をターゲットに動き出した実績がある。健康･医療ツーリズムを展開（令和元年から観光庁と厚生労働省とが連携）することで活路が見いだせる可能性もあるという。

○課題

訪日外国人旅行者は日本に訪れたということにとどまらず、「今だけ、ここだけ、あなただけ」という特別な体験にお金を使う傾向がある。例えば、環境に関心のある外国人旅行者がトレッキングで日本の風景を楽しみながらゴミ拾い(環境美化に貢献)をする。この様なプラン単独ではなく、ストーリーを持たせて提供をできるかが鍵となる。

見るだけで終わらせることなく、参加して、体験してという観光コンテンツをどう作るか。それをどの旅行者層に向けてメニューを作るか、誘客に向けて地方の良いところを織り交ぜた内容を考えること、その充実とブラッシュアップも必要となる。



○感想

短絡的に考えすぎのような気もするが、少子化で国内消費が冷え込む部分を観光で穴埋めをするような説明で始まったこの講座。しかし視点を変えれば日本の今あるものを題材に収入が得られるということ示し、知恵を絞ることで地方も誘客の可能性があるということだ。

群馬県はリトリートに力を入れていくと知事からの発言もあった。「その瞬間その体験に意識を向け、ただ見るだけ感じるだけ。」これに大金を払う旅行者は多い。いやそのために大金を払い旅行をするのだ。そのような外国人旅行者を日本に群馬に呼び込めるよう、情報の発信にも力を入れなければならない。類似したものはどこにでもある。その中でも群馬を選んでもらうにはどうする必要があるか。まずは知っていただくことにあるのでは。そのための情報の見せ方、発信の仕方も含め観光を考えなければいけないと考える。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日本ミシュラン㈱太田サイト視察のための交通費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 ⑨ 交通費

支出年月日	令和５年６月２３日	支 出 額	2,380 円
備考(案分等)	高速代：往路(前橋ー太田桐生) 1,190円，復路(太田桐生ー前橋) 1,190円		

領収書等貼付欄

領収書別添

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

ご利用ありがとうございます。

NEXCO 東日本

料金所では一旦停車してください。

領　収　書

料金所　太田桐生

NEXCO東日本お客さまセンター
0570−024−024
または
03−5308−2424

23年　6月23日　9時44分

車種　普通

通行料金　¥1，190−
（現金）

−入口料金所−　前橋

高速道路上で停止車両を見聞きした際は、
停止車両や人に注意しながら安全走行を！

東日本高速道路株式会社
東京都千代田区霞が関3−3−2
取扱番号204 −00260923 −00

ご利用ありがとうございます。

NEXCO 東日本

料金所では一旦停車してください。

領　収　書

料金所　前橋

NEXCO東日本お客さまセンター
0570−024−024
または
03−5308−2424

23年　6月23日13時05分

車種　普通

通行料金　¥1，190−
（現金）

−入口料金所−　太田桐生

高速道路上で停止車両を見聞きした際は、
停止車両や人に注意しながら安全走行を！

東日本高速道路株式会社
東京都千代田区霞が関3−3−2
取扱番号205 −01971243 −00

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　鈴木数成

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年６月２７日（火）～２８日（水）（１泊２日）
調査場所	富山県高岡市、富山市
調査の相手方	富山県eスポーツ連合 Takaoka ePark 富山県庁　他
調査者氏名	橋爪 洋介、井下 泰伸、神田 和生、亀山 貴史、須永 聡、 鈴木 数成、中島 豪
調査目的等	eスポーツの先進地である富山県は、eスポーツの可能性を最大限に活かし、地域社会に様々なアプローチを展開している。地域のゲームコミュニティをサポートする形でのイベント実施や高齢者向けの体験会を通じて、健康寿命の延長に取り組む一方で、平日の夕方には小学生向けのプログラミング教育を提供して学びのフィールドを広げている。その拠点であるTakaoka eParkや富山県庁を訪問し、地域PRや自治体・行政との連携、産官学の連携による共同研究など、eスポーツの富山モデルを調査する。

調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復交通費、宿泊代（1泊）、現地交通費、手数料 等	49,050円	領収書
	調査先へのお土産代・送料（1/7案分）	1,774円	領収書
	合計	50,824円	

備考	

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

ご旅行日程表

株式会社日本旅行
観光庁長官登録旅行業 第2号
高崎支店
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3-6ラポールTakasaki2階
TEL:027-322-3611 FAX:027-323-2316
支店長 : 森田 和成
総合旅行業務取扱管理者 : [redacted]
担当者 [redacted]
営業日 営業時間 : 月～金 9:30～17:30(祝日は休業)

群馬県議会議員eスポーツ関連視察研修 様

ご旅行名	高岡・富山視察
ご旅行方面	富山(高岡)
ご旅行期間	2023年6月27日(火) ～ 6月28日(水) の 2日間
ご参加人数	大人 11 名 小人 計 11 名

お客様の旅行を取り扱う支店での説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく右記総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

日程

1 6/27 (火)

高崎駅 11:20 —はくたか559→ 新高岡 13:22 13:33 —JR城端線→ 高岡 13:36 ····· 550m 8分 ····· 御旅屋SERIO 7F Takaoka ePark 視察 14:00 17:00 ·····

車内お弁当

····· 高岡マンテンホテル 17:10

朝食	昼食	夕食
—	🍴	🍱

2 6/28 (水)

ホテル 8:30 ═貸切バス═ 高岡市内eスポーツイベント視察 ═══ 富山県高岡市大野156 海鮮問屋 柿の匠 12:00 (昼食) 12:50 ═══ 富山県庁訪問 13:30 14:30 ═══ 富山 14:45 15:11 —はくたか568→ 高崎駅 17:04

朝食	昼食	夕食
🍞	🍴	—

記号 バス ═══ JR ═══ 航空 ═══ 船舶 ～～～ ロープウェイ・ケーブル ┼┼┼ 私鉄 ····· 徒歩 ·····

※ 上記日程につきましては、運輸機関のダイヤ改正、各地の道路事情により、多少行程・時間が変更になる場合があります。予めご了承下さい。

■ご宿泊施設

日	宿泊地	宿泊施設名

■お食事

日	時	地区	食事施設	食事内容

この日程は 1900年1月0日 現在のスケジュールです。
お客様の安全確保の為に、バス走行中は常にシートベルトを着用願います。
添乗員同行の場合、労働基準法の定めからも勤務中一定の休憩時間を適宜取得させることが必要ですので、お客様各位のご理解とご高配をお願い申し上げます。

■その他のご案内

㊞ 取扱管理者印

日本旅行 NIPPON TRAVEL AGENCY

発行日 ：2024年[illegible]
No.SSR-4435-[illegible]

442

鈴木　数成　様

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町[illegible]・2階
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者：[redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金額
¥49,050

[illegible]合計	内消費税額(10%)	8%(軽減税率)対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	[illegible]対象外合計	預り金合計
49,050	4,459		0				

月日	品名	金額	税区分
06/27	6/27～28　富山eスポーツ関連施設視察　交通費（2023年9月27日ご入金）	49,050	10%

eスポーツ議員連盟富山県視察(6/27-28)費用明細

単位：円

氏名	合計	交通費（JR）					貸切バス現地交通費	宿泊費	取扱手数料
		往路	金額	復路	金額	合計			
鈴木　数成	49,050	群馬総社～高岡	16,520	富山～群馬総社	15,430	31,950	7,200	8,800	1,100

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：49,050
【小切手】：0
【振込】：0
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【他社ギフト券】：0
【自治体補助券】：0
【他社ポイント】：0
【企業旅行引換券・契約保養所】：0
【QRコード決済】：0
【コンビニ決済】：0

おみやげ処
+ セブン-イレブン
おみやげ処富山店
富山県富山市明輪町１－２２６

電話：076-443-5855　レジ#4

2023年06月28日(水) 14:31　資012

領　収　書

様

¥1,728－

税率 8%対象商品　¥1,728
(内消費税等 8%対象　¥128)
合　計　¥1,728

但し

上記正に領取いたします
2023年06月28日

税率 8%対象商品は食品(酒類・軽減税率対象)です。

本票を保管頂く場合は、印刷面を内側に折り、保管をお願い致します

＊＊　領収証再発行　＊＊
6月27日(火)10時51分0001

R1GM 群馬 化粧缶大
@3,300x　3　¥9,900※

小　計　¥9,900
内 8%税込金額　¥10,692
内 8%税額　¥792
小　計　¥10,692
御買上点数　3点
※印は軽減税率(8%)適用商品
登録番号 T2070001010320

2023年 6月27日(火)

領　収　証

様　¥10,692－

現金　¥10,692

(但し、お菓子代として)
群馬県高崎市八島町222 JR高崎駅東口2階
TEL：027－388－1100
株式会社原田 イーサイト高崎店

※ 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者　0001－5303

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【1】
2023年6月27日　Takaoka eParkにて

○概要

富山県のTakaoka eParkは、eスポーツの可能性を最大限に活かし、地域社会に様々なアプローチを展開している。地域のゲームコミュニティをサポートする形でのイベント実施や高齢者向けの体験会を通じて、健康寿命の延長に取り組む一方で、平日の夕方には小学生向けのプログラミング教育を提供して学びのフィールドを広げている。また、全国から多くの参加者が訪れるToyama Gamers Dayの開催により、地域の経済的なインパクトも拡大している。さらに、地域産業（高岡銅器や老舗酒蔵）とのコラボレーションによる地域PRや自治体・行政との連携、産官学の連携による共同研究など、eスポーツの富山モデルを築く取り組みも行われている。

印象に残ったのは、高齢者向けゲームフルネスで、eスポーツを活用して高齢者の健康促進と社会参加を支援する取り組みである。その中でも、世代間交流において、小学生が高齢者にゲームを指導することで、高齢者はゲームを楽しむだけでなく、若い人との交流を楽しむことができるようになり、同時に、子ども達も高齢者に対するリテラシーを身につける良い機会となっている。

これらの取り組みにより、eスポーツが地域社会においてゲームチェンジャーとして位置づけられ、新たな価値を生み出すことを目指している。

○課題

一番の課題はマネタイズである。収益化が難しいため、スポンサーシップや新たな収益モデルの確立が必要である。また、高齢者層へのアクセスとリテラシーの向上にも取り組む必要がある。さらに、ユーザーの多様性に対応し、幅広い世代に向けたイベントやコンテンツの提供が求められている。地域住民の参加意欲を高めるためにも、啓蒙活動や体験イベントの強化が必要である。

○感想

本県でも、eスポーツ・クリエイティブ推進課を設置し、eスポーツを活用し本県の産業や経済の活性化を図るとともに、若者や障がい者をはじめとした県民の活躍の場の創出、コンピューターに対する知識や理解を通じたＩＴ人材の輩出につなげる取り組みを行っていることからも、今回の視察を参考にすることで、地域活性化につなげることが出来ると考える。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【2】
2023年6月28日　Takaoka eParkにて

○概要

富山県高岡市に拠点を構えるTakaoka eParkはeスポーツの特性を最大限に活かした地域活性と、地元社会(自治会等)にいろいろな事業を展開していることは昨日の報告書の通り。

本日は施設（事業を展開している会場）に改めて訪問し、実際に高齢者を対象とした大会等で使われているソフトウエアを用いて我々も体験してみた。

用意していただいたソフトウエアは次の3種

・スペースインベーダー　（任天堂 Switch）
・太鼓の達人　（任天堂 Switch）
・グランツーリスモ7　（ソニー PlayStation5）

これらのソフトウエアは年間70回ほど数々の体験会や大会で利用しており、初めての方でも簡単に扱える代表的なものだという。

○課題

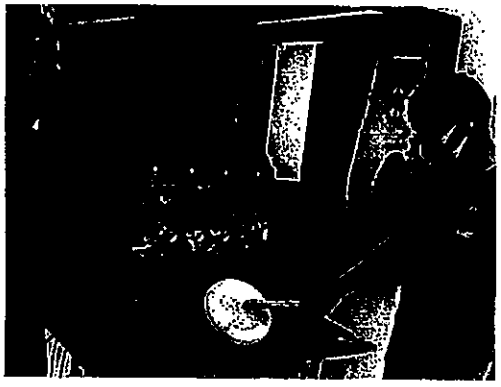
高齢者を対象とした事業においては、それぞれのソフトウエアに関して参加者が操作を覚えるのに時間がかかっている。実際にはサポートする人材が付くようだがその人材が少なく、大きな事業では大変な思いをしてきたようだ。それ故、施設を解放して高齢者に操作を覚えてもらったりスキルアップをしてもらったりする機会を設けている。

また、それぞれの自治会等で行う場合はそれなりの機材が必要となる。このようなソフトウエアの場合は1ゲーム一人で実施となるので参加人数においては貸出数も多くなり、それなりの費用がかかることになる。すると継続性が危うくなり浸透に結びつかない状況だ。

○感想

高齢者においては馴染みのあるものから最新式のものまで活用して幅広いニーズに対応していることは理解できる。事業の際の参加人数は15名程度のようだが、実際に挑戦し仲間のものを見たりしていると2時間程度過ごすのにはちょうど良いと思われる。また、男性の参加も多いようで、自治会活動のツールとしては有益ではないだろうか。

高齢者はeスポーツ体験を通して判断力やリズム感が良くなったように見えるという。が、感覚的な話で終わらせずに調査を行い医学的な裏付けを是非撮っていただきたい。これは高齢者におけるeスポーツの有用性の鍵になることなので施設の方々にはお願いをしておいた。



このような会場があることで容易に練習ができることはありがたい。また、他自治区の方々とのコミュニケーションの場となっているお話しもいただけた。また、実際に子どもたちが高齢者に操作を教えることやその逆も然りと、新しい世代間交流が生まれているのも羨ましい話である。

Takaoka eParkの今後の取り組みを楽しみにするとともに、群馬においてもモデル地区を作り健康寿命や新しい世代間交流を作るきっかけとして活用していただきたいと思った。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【3】
2023年6月28日　富山県庁にて

○概要

2016年から富山県では全国規模のeスポーツイベント「Toyama Gamers Day」を開催しており、2019年度から県としての支援が始まった。eスポーツと5Gの普及啓発の親和性に着目し、富山県はeスポーツに取り組むことを決定した。

○課題

令和5年度の取り組みとして、eスポーツ関係人口創出事業を行う。富山県外からの集客を促すため、地域の観光資源を活用することはもちろん、県外で行われるeスポーツイベントと連携した情報発信も模索したい。そのためにはイベントを行う市町村の取り組みを支援する必要がある。

DX人材育成プログラム実証事業においては高校のeスポーツ部における教育プログラムの実施と、県内のeスポーツ部指導者への普及啓発を行い、論理的思考能力やコミュニケーション能力、課題解決能力の養成を目標としているが、まだ取り組んだばかりで結果が出ていない。

高齢福祉担当部門での取り組み事業においては地域の公民館や高齢者の通いの場でのeスポーツ大会や多世代交流会を開催し、高齢者の介護予防や社会参加促進、ウェルビーイングの向上を図りたいが、どれも委託事業として行いたいと考えている。

○感想

収益性の課題が特に懸念されており、公民館などでの行事が低予算であり、民間の参加でも利益が上がりづらく持続可能性に課題があるとされている。今後は収益性を向上させるために、どのようなビジネスモデルを構築するかが重要となると考えている。

別記様式第６号（第５条関係）

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	令和5年度 群馬県議会森林・林業・~~燐酸~~林産業活性化促進議員連盟 会費として

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年７月21日	支 出 額	2,000 円
備考(案分等)	会費 2,000円		

領収書等貼付欄

領収書別添

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

領　　収　　書

令和５年７月２１日

各　会　員　様

金　２，０００円也

ただし、令和５年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会　長　星　野　　寛

別記様式第６号（第５条関係）

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	介護予防のまちづくり研修会に参加

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年８月７日	支 出 額	4,000 円
備考(案分等)	参加費 4,000円		

領収書等貼付欄

No.

領　収　証

令和５年８月７日

鈴木数成　様

★　¥ 4,000

但　介護予防のまちづくり研修会　参加費として

上記正に領収いたしました

NPO 法人前橋・在宅ケアネットワーク

〒371-0835　前橋市上小出町2丁目 42-5　斎藤様方

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和5年8月8日（火）ー令和5年８月９日（水）		
調査場所	参議院会館		
調査の相手方	国土交通省国土政策局，他		
調査者氏名	松本 基志，斉藤 優，大林 裕子，森 昌彦，入内島 道隆，矢野 英司，高井 俊一郎，相沢 崇文，神田 和生，亀山 貴史，秋山 健太郎，牛木 義，追川 徳信，須永 聡，松本 隆志，今井 俊哉，水野 喜徳，中島 豪，鈴木 数成		
調査目的等			
調査に要した経費	経費の内容	金額	領収書類
	往復交通費，現地交通費	~~7,650円~~	領収書
	宿泊費	14,000 円	領収書
	合計	14,000 ~~21,650~~ 円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書別添のとおり

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	
実施年月日	令和5年8月8日（火）ー令和5年8月9日（水）
場所	参議院会館
相手方	国土交通省
実施者氏名	松本 基志，斉藤 優，大林 裕子，森 昌彦，入内島 道隆，矢野 英司，高井 俊一郎，相沢 崇文，神田 和生，亀山 貫史，秋山 健太郎，牛木 義，追川 徳信，須永 聡，松本 隆志，今井 俊哉，水野 喜徳，中島 豪，鈴木 数成
調査目的等	＊添付資料のとおり
行程	往路 JR：群馬総社ー高崎（新幹線）ー東京，メトロ東京ー永田町 復路 JR：東京（在来グリーン席）ー群馬総社
調査の概要及び成果	＊添付資料のとおり
備　　考	

領収証

ホテル ルポール麹町
麹町会館
東京都千代田区平河町2丁目4番3号
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前
GuestName スズキ　カズナリ 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
907	1	1	2023/08/08	2023/08/09	2023/08/09 09:29	576978-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 Q'TY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
08/08	907	室　料	13,900	1	13,900	
08/08	907	宿　泊　税	100	1	100	
		(　10.0% 合計	¥13,900	内消費税	¥1,263)	
					14,000	0
		差引ご請求金額 BALANCE DUE			CR	14,000

領収
5.8.9
ホテル
ルポール麹町

ご利用いただきましてありがとうございます。
またのご利用をお待ち申し上げております。
Thank you very much for your patronage.
May we have the pleasure of serving again.

ご署名
SIGNATURE

ご請求先
COMPANY

ご請求先住所
ADDRESS

印紙税法
第5条の規定
により収入
印紙貼用せず

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

新たな国土形成計画について　～新時代に地域力をつなぐ国土

講師；国土交通省国土政策局　総合計画課企画専門官　出水孝征　氏

国土計画とは・・・約10年ごとの更新される
国土に関する長期的、総合的、空間的な計画である。
故にこの国が置かれている現状を適確に捉えることが重要である。

○この国が抱える課題

・人口減少　出生率は　一番高いのは沖縄県で1.7、一番低いのは　東京都で1.04。しかし東京の一極集中、転入超過が続く。
転入は女性が多い→ 出生率が低い東京へ→ 人口減少に拍車をかける

・インフラの老朽化　高度経済成長期に一同に整備されたインフラ　が、建設後50年以上が経過し同時に老朽化。（図１）

図１

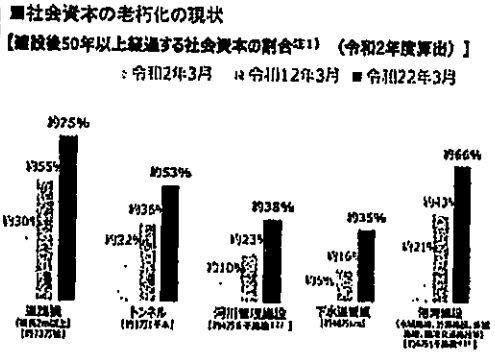


図２

路線バスの廃止キロの推移

（単位：km）

	完全廃止
2010年度	1,720
2011年度	842
2012年度	902
2013年度	1,143
2014年度	1,590
2015年度	1,312
2016年度	883
2017年度	1,090
2018年度	1,306
2019年度	1,514
2020年度	1,543
計	13,845

資料：国土交通省自動車局作成

・地方の公共交通　乗合バスの99.6%が赤字事業者、廃止路線が相次ぐ。（図２）

・増える空き家　この20年で1.5倍（849万戸）
地方では廃止路線が増える

・巨大災害リスク　首都直下型地震、南海トラフ、
気候変動　気温上昇　海面上昇　高潮　生態系の変化
水害の激甚化頻発化、
現状として、災害リスクの高い地域に人口が集中している②

○コロナ　～暮らし方　働き方の変化

上記より、東京一極集中の是正が必要であるが、コロナとデジタルシフトによって少し変化の兆しが見える。

・働き方の変化→テレワーク利用拡大。

・東京から地方へ移住への関心も高まっている。

・「可処分所得 ＝ 基礎支出（食糧費＋水道光熱費＋家賃地代・ 持ち家の帰属家賃） □ 東京は全国最下位群」
→ 地方圏の平均値は東京都や三大都市圏と比べて優位性がある

○世界の中での日本の立ち位置

・名目 GDP　先進国がこの 30 年堅調に増加している一方で日本は 2000 年から鈍化し、2010 年から 2020 年にかけて減少

・国の競争力　1992 年 1 位 → 2022 年 34 位（IMD 国際競争ランキング）　90 年代後半から大きく落ち込んでいる。

・貿易　資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存。
大半は港を通じた海上輸送が占めている。
→ エネルギー自給率　11.3%　37 位　低水準である

・食料自給率はカロリーベースで 38%（昭和 40 年は 73%）、生産額　ベースでは 63%（昭和 40 年は 86%）である。
農業は耕作面積・従事者数共に減少傾向が続いている。

・各国の GDP 伸び率（2000 年→2050 年）
中国 4.5 兆→54.8 兆 12.3 倍　インド 2.7 兆円→33.4 兆円 12.4 倍
米国 13.2 兆円→32.1 兆円 2.3 倍　イギリス 2.1 兆円→4.2 兆円 2.0 倍
インドネシア 1.2 兆円→9.8 兆円 8.1 倍　日本 4.7 兆円→6.1 兆円 1.3 倍

図 3

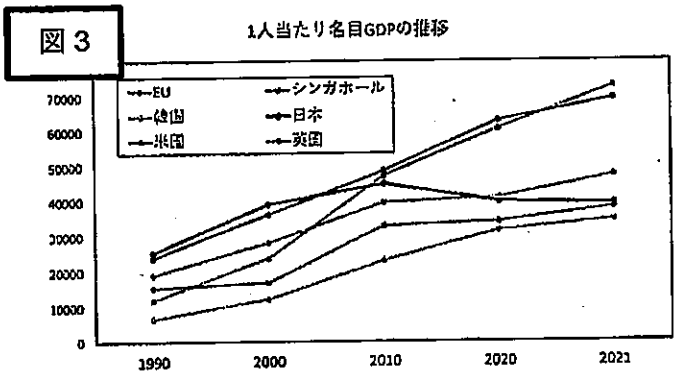
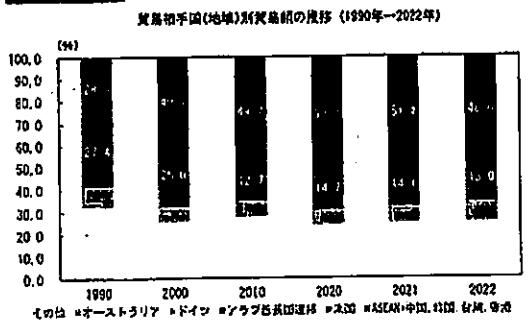


図 4



・貿易相手国
この数十年で中国のシェアが増加、東南アジア増加　米国のシェアは縮小。アジアの取引額は約 5 割　（図 4）

・訪日外国人の増加　8割以上はアジアからの観光客（2019年）　図5

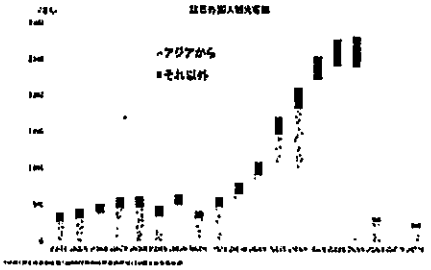


図5

→経済的には中国を含むアジアとの関係性がより重要になってきている。

○現状を踏まえて　国土形成計画（令和5年7月閣議決定）　図6

図6

・新時代に地域力をつなぐ国土

地域力＝地域課題を克服する守りの力✕地域力の魅力を高め人々を惹きつける攻めの力

↑有形無形の地域資源を総動員

↑地域を担う人材の主体的・内面的な地域づくり

・シームレスな拠点連携型国土

人口や初期脳を分散／重層的な生活・経済圏域の形成

諸機能を多様な地域の拠点に集約・ネットワーク化

／デジタルとリアルの融合により時間や場所の制約を克服

・東京一極集中の是正
地方と東京の Win win の関係構築
国土の多様性　包摂性　持続性　強靭性の向上
地方への人の流れの創出・拡大

・地域生活圏の形成
「共」の視点からの地域経営
主体の連携　事業の連携　地域の連携
中枢中核都市を核とした広域圏
&地方の中心都市を核とした地域生活圏
&小さな拠点を核とした集落生活圏
が機能を補完し合う

・シュタットベルケ　ドイツ　（都市公社）
自治体規模の単位で管理されるインフラ・公共サービスを総合的に運営する
公益事業体。
→日本での導入を検討

・持続可能な産業への構造転換
人口減少による需要縮小、労働力不足、巨大災害リスクの切迫、ＧＸやＤＸ、経済安全保障など国際的な競争環境や既存コンビナート等の強化・再生、地域経済・雇用を支える地域産業の稼ぐ力向上など。

・グリーン国土の創造
生物多様性の主流化→30by30 による健全な生態系の保全・再生の促進
広域的な生態系ネットワークの形成促進
気候変動対策の主流化→2050 年カーボンニュートラルの実現を図る地域づくり

・人口減少の国土利用・管理（課題）
人口減少下での国土の管理水準の悪化、非効率な土地利用の増大
所有者不明土地、空き家、荒廃農地、手入れ不十分な森林等
災害リスクの高い地域における人口集中

・人口減少の国土利用・管理（戦略）
国土基盤の高質化　変化に応じた機能高度化・ストックを賢く利用・メンテナンス持続化
地域を支える人材の確保・育成　→地域力を高め人口流出を防ぐ　民間の力、居場所、地域教育　こどもまんなか・女性活躍・関係人口の拡大深化（場づくり、人づくり、仕組みづくり）

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策

講師；国土交通省政務官秘書　阿部遼太　氏

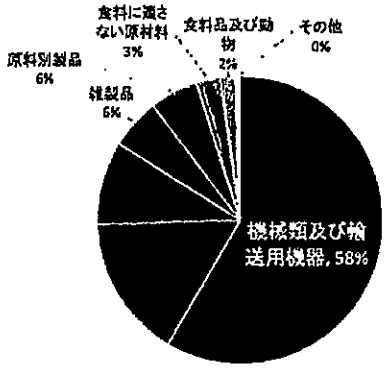
・日本の貿易量・貿易額の構成比
身の廻りのものが　グローバル化によって　だんだん輸入品になってきている
　2000年：2021年→掃除機29%：65%、洗濯機17%：85%　電子レンジ36%：100%
資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存
　鉄鉱石100%輸入　石炭99.7%輸入　大豆91.7%輸入　とうもろこし100%輸入

・日本の港湾の種類と位置
津々浦々・・・世界を見ても大小多い港
内訳＝国際戦略港　５港（東京・川崎・横浜・大阪・神戸）
　　国際拠点港湾　18港（苫小牧・室蘭・仙台塩釜・新潟・千葉・清水・伏木富山・名古屋・四日市・和歌山下津・堺泉北・姫路・水島・広島・徳山下松・下関・北九州・博多）
　　重要港湾　102港

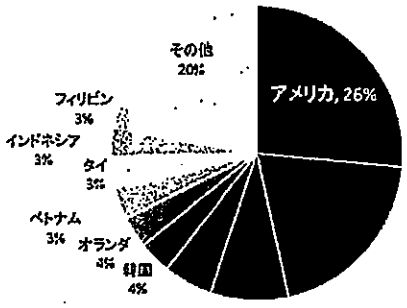
・群馬県における産業の特徴
群馬県の製品出荷額は７兆8,889億円（2020年全国13位）
内訳は「輸送機器２兆5947億円（構成比32.9%）、食料品8,278億円（10.5%）等。
特に輸送機器は稼ぐ力の高い基盤産業。
→群馬県は自動車産業、特にSUBARUの力が大きい。

・SUBARU社
SUBARU社の特徴として、販売の８割強が海外市場、その多くを日本国内で製造輸出している。北米市場が強い
完成自動車は西海岸から、部品輸出はパナマ運河を超えて東海岸から入れている。
＝群馬県の輸出品目は機会及び輸送機器（58%）、仕向国はアメリカ（26%）が多い。

群馬県における品目別輸出量（重量比）



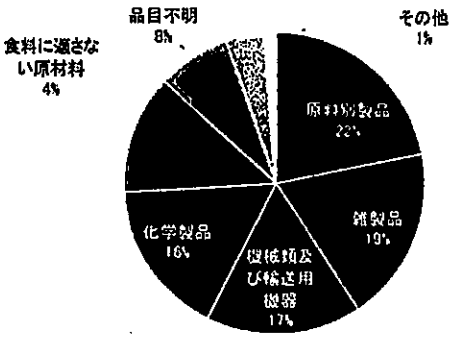
群馬県からの輸出・仕向国（重量比）



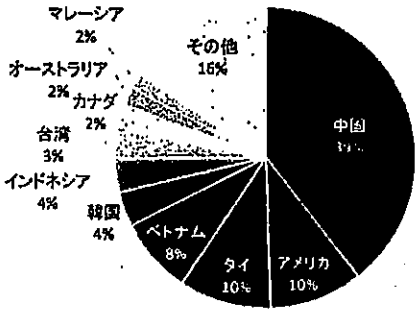
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・輸入については、「原材料費」「雑製品」「機械類及び輸送用機器」の品目が多く仕出国としては中国（39%）として大勢を占めている。

群馬県における品目別輸入量（重量比）



群馬県への輸入・仕出国（重量比）



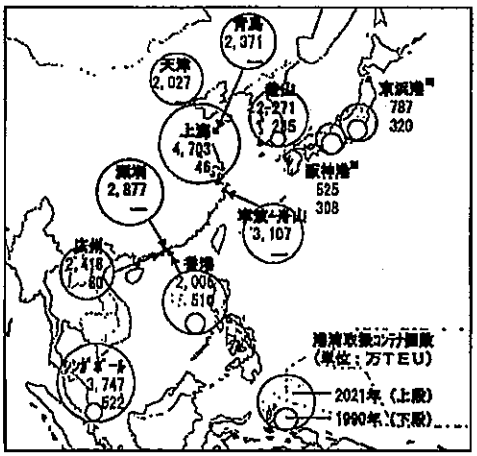
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・群馬県から発着する国際海上コンテナは、輸出輸入ともほとんど東京港、横浜港を利用している。また完成自動車は約23万台を茨城港（常陸那珂港）から輸出している。

・北関東自動車道が整備され、太田→常陸那珂港は110分。今までの大井ふ頭までの渋滞を鑑みると大幅に輸送コスト・時間が大幅に軽減された。
また、太田国際貨物ターミナル（インランドデポ）の整備によって片荷輸送の削減や道路渋滞及びゲート混雑の緩和などコスト低減、効率化された。

・輸送輸入を担う船の種類
コンテナ船　バルク船　自動車専用船　RORO船　フェリー　クルーズ船
コンテナが主役・・・幅広い種類の貨物を友好的に輸送可能、私たちの生活に密着。

【アジア主要港のコンテナ取扱個数】



※京浜港は東京港・横浜港・川崎港。
阪神港は大阪港・神戸港。

TEU (twenty-foot equivalent unit):
国際標準規格(ISO規格)の20フィート・コンテナを1とし、40フィート・コンテナを2として計算する単位。

【世界の港湾別コンテナ取扱個数ランキング】

（単位：万TEU）

1990年

	港名	取扱量
1	シンガポール	522
2	香港	510
3	ロッテルダム	367
4	高雄	349
5	神戸	260
6	釜山	235
7	ロサンゼルス	212
8	ハンブルク	197
9	ニューヨーク・ニュージャージ	187
10	基隆	193
11	横浜	183
⋮		
13	東京	158
⋮		
24	名古屋	80

2021年（速報）

	港名	取扱量
1 (1)	上海（中国）	4,703
2 (2)	シンガポール	3,747
3 (3)	寧波-舟山（中国）	3,107
4 (4)	深圳（中国）	2,877
5 (5)	広州（中国）	2,418
6 (6)	青島（中国）	2,371
7 (7)	釜山（韓国）	2,271
8 (8)	天津（中国）	2,027
9 (10)	ロサンゼルス/ロングビーチ（米国）	2,006
10 (9)	香港（中国）	1,760
⋮		
41 (37)	東京	499
⋮		
72 (70)	横浜	299
⋮		
73 (71)	神戸	292
⋮		
77 (74)	名古屋	273
⋮		
82 (78)	大阪	243

※京浜港・阪神港の順位：2021年（2020年）
京浜港：23位（17位）
阪神港：36位（20位）

[注] 数値はいずれも外内貿を含む。ランキングにおける（ ）内は2020年の順位。
なお、2021年の海外港湾のコンテナ取扱個数は、速報値である。
[出典]CONTAINERISATION INTERNATIONAL Yearbook1993及びLloyd's List資料、港湾管理者調べより国土交通省港湾局作成。

・1990年　神戸港は世界有数の主要港であったが阪神淡路大震災以後、機能を低下。
中国の経済発展やコンテナ船の大型化等の要因で現在は上記のように低迷。
更にコロナの影響等で寄港回数が減少している。

・基幹航路が寄港損失した場合は輸送コストが上昇、サプライチェーンは脆弱し企業の海外流出や物価の上昇、雇用の喪失など悪循環になる。
→基幹航路の維持拡大を図るため、京浜港・阪神港を国際コンテナ戦略港湾に選択し、ハードソフト一体となった施策を集中して実施しなくてはならない。

・今後の方向性①岸壁等港湾施設の整備
情報通信技術を用いた内航フェリー・RORO船ターミナルの荷役効率化などの取り組みを検討するため、次世代高規格ユニットロードターミナル検討会を開催し、方向性を提示

・今後の方向性②　カーボンニュートラルの形成
サプライチェーンの脱炭素化に対応した港湾機能の強化が必要。水素やアンモニア等へのエネルギー転換。

・港湾における洋上風力発電の導入
石狩港、むつ小川原港、能代港、鹿島港、北九州港など。

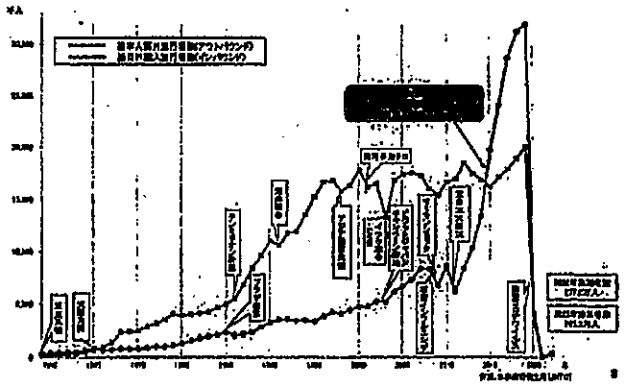
以上

誠新会 国交省研修 報告書
2023年8月9日　参議院会館にて
インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・医療ツーリズムの取組について
講師：

○概要

日本は少子化により人口の減少が進んでいる。そのような中でも国力を維持・増強していくためには経済を動かしたり、日本社会を潤わしたりすることが必要となる。人口減少により国内消費額も減少することは容易に想像できる。国内消費額を増大させるためにはどうしたらよいのか。その手法の一つとして日本に訪れた外国人旅行者の国内消費に期待し、それで補うことができれば日本の経済を動かし国力を維持・増強できると考えられる。そのために観光に力を入れた政策を進めていく

訪日外国人旅行者数と出国日本人数の推移(1964年～2022年)：観光庁



訪日外国人旅行者数は 2011 年の東日本大震災後に急激に伸びており、2015 年には出国日本人数を上回った。その後も旅行者数は急激に伸びていくが、2019 年のコロナウイルス感染症が世界的に流行り出すとその数は激減。2021 年には最低値となるが、その後徐々に回復の兆しを見せている。

観光を我が国の成長戦略の柱のひとつとし、観光立国推進基本計画(第 4 次)を打ち出した。持続可能な形で観光を復活させると同時に「消費額拡大」「地方誘客促進」をうたい、全国津々浦々に観光の恩恵を地方にも行き渡らせることを目的とした。

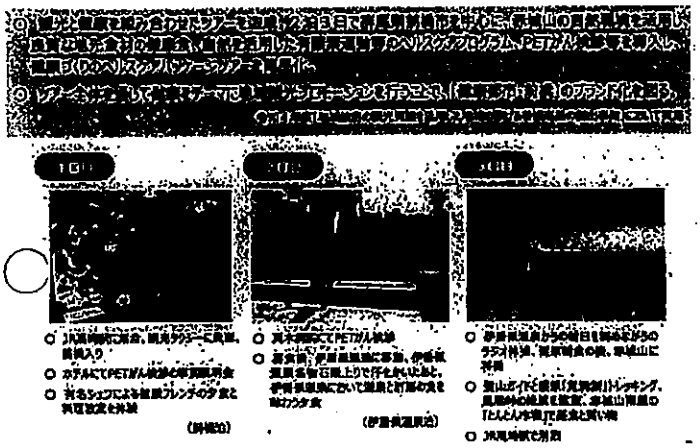
そのために文化・自然・食・スポーツ等の多岐にわたる分野での特別な体験や期間限定の取組の創出、体験コンテンツの高付加価値化等、独自の工夫を生み出す必要がありその支援を打ち出していく。

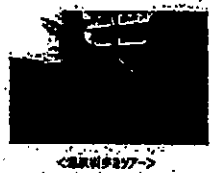
また群馬県においては、医療を目的に他国へ行く外国人をターゲットに動き出した実績がある。健康・医療ツーリズムを展開(令和元年から観光庁と厚生労働省とが連携)することで活路が見いだせる可能性もあるという。

○課題

訪日外国人旅行者は日本に訪れたということにとどまらず、「今だけ、ここだけ、あなただけ」という特別な体験にお金を使う傾向がある。例えば、環境に関心のある外国人旅行者がトレッキングで日本の風景を楽しみながらゴミ拾い(環境美化に貢献)をする。この様なプラン単独ではなく、ストーリーを持たせて提供をできるかが鍵となる。

見るだけで終わらせることなく、参加して、体験してという観光コンテンツをどう作るか。それをどの旅行者層に向けてメニューを作るか、誘客に向けて地方の良いところを織り交ぜた内容を考えること、その充実とブラッシュアップも必要となる。





○感想

短絡的に考えすぎのような気もするが、少子化で国内消費が冷え込む部分を観光で穴埋めをするような説明で始まったこの講座。しかし視点を変えれば日本の今あるものを題材に収入が得られるということ示し、知恵を絞ることで地方も誘客の可能性があるということだ。

群馬県はリトリートに力を入れていくと知事からの発言もあった。「その瞬間その体験に意識を向け、ただ見るだけ感じるだけ。」これに大金を払う旅行者は多い。いやそのために大金を払い旅行をするのだ。そのような外国人旅行者を日本に群馬に呼び込めるよう、情報の発信にも力を入れなければならない。類似したものはどこにでもある。その中でも群馬を選んでもらうにはどうする必要があるか。まずは知っていただくことにあるのでは。そのための情報の見せ方、発信の仕方も含め観光を考えなければいけないと考える。

別記様式第６号（第５条関係）

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	国道50号バイパス建設促進期成同盟会 出席のため高速代（往復） 場所：プラザ・アリア 群馬県伊勢崎市喜多町147-1 日時：令和5年8月10日(木) 14：00～16：00

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 ⑨ 交通費

支出年月日	令和５年８月10日	支 出 額	680 円
備考(案分等)	往路：前橋IC ― 波志江IC		

領収書等貼付欄

2023/8/10	V2198	１回払い	ＥＴＣ分　波志江スマ　普	680

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第6号（第5条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和5年8月21日（月）ー令和5年8月22日（火）
調査場所	尾瀬の山遇楽、尾瀬ネイチャーセンター
調査の相手方	松浦和男 氏、東京パワーテクノロジー(株)平石忠一 所長
調査者氏名	星野 寛，矢野 英司，あべ ともよ，小川 晶，高井 俊一郎，牛木 義，粟野 好映，須永 聡，今井 俊哉，清水 大樹，鈴木 数成
調査目的等	尾瀬の理解を深めるため、歴史的観点及び地理的観点から調査を行った。

調査に要した経費	経費の内容	金額	領収書類
	交通費（往復高速代）	~~1,800円~~	領収書
	宿泊費	11,000 円	領収書
	合計	~~12,800~~ 9,200 円	

備考	

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼付

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	尾瀬に関する研修会
実施年月日	令和5年8月21日（月）ー令和5年8月22日（火）
場所	尾瀬ぷらり館 集合
相手方	松浦和男 氏、平石忠一 氏
実施者氏名	星野 寛，矢野 英司，あべ ともよ，小川 晶，高井 俊一郎，牛木 義，粟野 好映，須永 聡，今井 俊哉，清水 大樹，鈴木 数成
調査目的等	＊添付した資料を参照して下さい
行程	往路 自宅ー駒寄IC一沼田IC一尾瀬ぷらり館 復路 尾瀬ぷらり館一沼田IC一駒寄IC一自宅
調査の概要 及び成果	＊添付した資料を参照して下さい
備　　考	

2023/8/25

報告書

実施日	8月21日、22日	氏名	鈴木数成
場所	尾瀬		
内容	リトリート・温泉文化に関する特別委員会　県内調査並びに尾瀬に関する研修会		

尾瀬視察に関して、調査前日に、藍綬褒章を授与されている松浦和男氏に「尾瀬の山遇楽」にて、尾瀬の歴史や尾瀬の環境保護のための取り組みや課題をご講和頂いた。伺ったところ、歴史は古く、遡れば１６００年から始まる。そして尾瀬開山の年と言われている１８９０年、平野長蔵氏、沼尻のオンダシ沢に行人小屋を開いたところから現在につながる尾瀬の開拓が始まり、道なきところに道をつくり、馬を使い、物を運び、開拓を進めていったとの事。先人達の想像を絶する苦労の先に今の尾瀬の美しい環境があると感じると、何としても保護していかなくてはいけないと思いが強まるとともに、より多くの方々に知って頂きたいと感じずにはいられなかった。また当日の県内調査では、特別保護地区に指定されているが故の課題もあり、尾瀬の環境を保護しながら、保護するための費用を生み出せる地域にするために「リトリートの聖地」を目指す群馬県としてやるべき事は多いと感じた。

領収書等貼付欄

2023/8/21	V2198	1回払い	ＥＴＣ分　沼田　　普	~~900~~	
2023/8/22	V2198	1回払い	ＥＴＣ分　駒寄スマー　普	~~900~~	

領収書

No.07051

鈴木数成　様

金額

￥１１，０００－

但し令和５年８月２１日宿泊費用として

令和５年　８月２１月
上記正に領収いたしました

尾瀬片品温泉
旅館
〒378-0412
群馬県利根郡片品村大字土出122
TEL. 0278(58)7337・FAX(58)7786

内　訳	11,000円
税抜金額	9,765円
消費税額(10%)	1,085円
入湯税	150円

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和5年9月3日（日）		
調査場所	みなかみ町観光協会		
調査の相手方			
調査者氏名	鈴木 数成		
調査目的等	日本の温泉文化について理解を深める		
調査に要した経費	経費の内容	金額	領収書類
	交通費（往復高速代：駒寄IC－月夜野IC）	1,480 円	領収書
	参加費	37,200 ~~37,360~~ 円	
	手数料	160 円	
	合計	38,840 ~~39,000~~ 円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼付

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	温泉健康指導士＆温泉ソムリエマスター合同セミナー in みなかみ
実施年月日	令和5年9月3日（日）
場所	みなかみ町観光協会
相手方	一般財団法人 日本健康開発財団温泉医科学研究所長　早坂信哉 他
実施者氏名	鈴木 数成
調査目的等	群馬県をはじめ多くの県が賛同して，日本の温泉文化を世界遺産登録させるべく活動している。その一助となるべく講習に参加。
行程	往路 自宅ー駒寄IC一月夜野IC一水上観光協会 復路 水上観光協会ー月夜野IC一駒寄IC一自宅
調査の概要 及び成果	早坂講師からは”正しい入浴法・入浴の医学的効果”について、遠間講師からは”温泉の基礎知識・温泉分析書の読み方”について講義を受ける。 確認テストを受け、認定証を授与。
備　　考	

領収書等貼付欄

・受講料 および 振込手数料

10	5- 8-21	*37,200	FB ミナカミマチコクミンホヨウ
11	5- 8-21	*160	FBフリコミフリカエテスウリヨウ

・高速道路利用料

2023/9/3	V2198	1回払い	ＥＴＣ特別割引　駒寄スマー　普	740	
2023/9/3	V2198	1回払い	ＥＴＣ特別割引　月夜野　普	740	

別記様式第６号（第５条関係）

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	一般社団法人群馬日仏協会 第15期（令和5年10月～令和6年9月）年会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	~~3~~ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年１０月１日	支 出 額	3,000 円
備考(案分等)	年会費 3,000円		

領収書等貼付欄

領 収 証

鈴木 数成 様 No. 43

金額 ¥3000-

但 第15期 年会費として

内訳
現金
小切手 /
手形 /
消費税額等（ %）

2023 年 10 月 1 日 上記正に領収いたしました

3710801 群馬県前橋市文京町1-47-1 ニューハイム

一般社団法人 群馬日仏協会

（株式会社すいらん内）

TEL 080-4714-2122

収入印紙

係印

コクヨ ウケ-390

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ２ 会議費	３ 広聴費 ４ 広報費 ５ 県政報告等活動費

調査年月日	令和5年10月25日（水）ー令和5年10月27日（金）
調査場所	沖縄防衛局、普天間飛行場(嘉数台公園)、航空自衛隊那覇基地第９航空団
調査の相手方	沖縄防衛局企画部長 森広芳光様、那覇基地広報班長 田中直彦様、那覇基地広報班員 奥田隆雅様
調査者氏名	狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、松本隆志、中島豪、鈴木数成
調査目的等	国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状について視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて意識を深めることを目的とする。

調査に要した経費	経費の内容	金額	領収書類
	航空運賃(羽田 ⇔ 那覇)	48,880 円	領収証
	宿泊費(2泊)	29,800 円	領収証
	損害保険等諸経費	3,460 円	領収証
	交通費(群馬総社 ⇔ 東京 ⇔ 浜松町 ⇔ 羽田)	10,640 円	領収証紛失
	合計	92,780 円	

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名　自由民主党
代表者　井下　泰伸

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

発行日　：2024年02月14日
No.SSR-4435-2024-0012
472

鈴木　数成　様

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3番地6
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者：[redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金　額
¥82,550

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%（軽減税率）対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
82,550	7,504		0				

月　日	品　名	金　額	税区分
10/25	沖縄視察研修旅費として（10月23日お振込分）	82,550	10

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：0
【小切手】：0
【振込】：82,550
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【他社ギフト券】：0
【自治体補助券】：0
【他社ポイント】：0
【企業旅行引換券・契約保養所】：0
【QRコード決済】：0
【コンビニ決済】：0

個人別精算表

番号	氏名（フリガナ）	往路航空（オウロ コウクウ）	復路航空（フクロ コウクウ）	1日目宿泊（ニチメシュクハク）	2日目宿泊（ニチメシュクハク）	取扱料金（トリアツカイリョウキン）	保険（ホケン）	合計（ゴウケイ）	備考
1	鈴木 数成（スズキ カズナリ）	¥19,970	¥24,470	¥17,600	¥17,050	¥2,200	¥1,260	**¥82,550**	

¥82,550

日本会議　沖縄視察研修

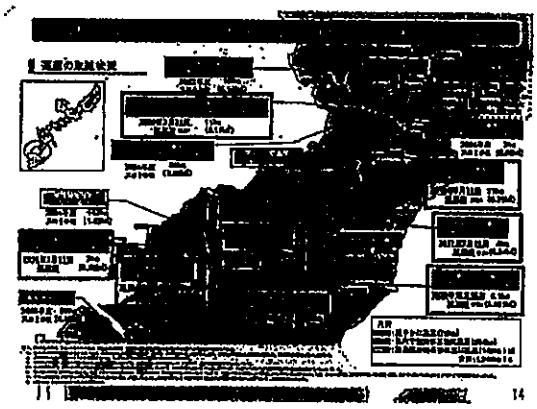
2023年10月25日（水）～26日（木）
群馬県議会議員　自由民主党
狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、
相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪

調査先
沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団

目的
ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深めることとする。

【沖縄防衛局、嘉手納飛行場】
調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様
実施場所：沖縄防衛局4F会議室、屋上
所感：
沖縄防衛局は、地方支分局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を所管し、沖縄県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の所得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っている。
防衛力を抜本的に強化する背景としては、中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化するなか、その最前線に位置している日本は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、我が国を侵略する可能性のある集団に対し、「日本を攻めても目標は達成できない」という抑止力をもつことが必要であるとのことであった。現状では、北朝鮮のミサイル発射や台湾有事、また沖縄と宮古島間を頻繁に中国籍船が航行するという行為について、その状況把握に努めており、在日米軍と強調しながら安定的な防衛力体制を整備することが防衛局の取組であった。また、日本国土の約0.6%である沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%所在しており、基地負担の問題が長年影を落としている。沖縄防衛局では、地域住民の基地負担感の軽減に向けて、在日米軍と地方公共団体との調整を行い、米軍施設・区域の整理・統合・縮小が推進していけるよう取り組みをしていた。
嘉手納飛行場については、嘉手納町、沖縄市、北谷町の広大な面積に広がる極東最大の米空軍基地である。嘉手納町の面積の約82%を占有しており、残りの18%の居住する嘉手納町民にとって、沖縄市、北谷町と比較しても負担感が強いため、沖縄防衛局では在日

米軍との緊密な調整を図り対応している。



改めて日本を取り巻く安全保障環境や、沖縄の在日米軍施設の現状を学ぶことが出来たことで、防衛力を強化していく必要性を強く感じた。また沖縄県内南部地域の慢性的な渋滞対策やこれからの経済発展の為にも、速やかや基地返還の取組が、地元住民にとっても重要であることを痛感した。

【普天間飛行場】

調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様

実施場所：嘉数台公園

所感：

宜野湾市の中央に位置する普天間飛行場（市面積の約 24%）は、第 3 海兵遠征軍第 1 海兵航空団第 36 海兵航空軍のホームベースとなっており、在日米軍基地でも岩国飛行場と並ぶ有数の海兵隊航空基地となっている。

在日米軍再編により返還される予定の普天間飛行場は 3 つの機能を有しており、空中給油機の運用機能は岩国飛行場へ、緊急時における航空機受入機能は築城基地へ、そしてオスプレイなどの運用機能をキャンプ・シュワブに分散させる計画。辺野古への代替施設に関しては、運用に支障のない範囲での最小限の建設面積に留め、沖縄の基地負担軽減に資するものとなっている。

住宅地囲まれる形で位置している普天間飛行場は騒音問題があることに加え、過去にヘリの墜落が相次いでおり、また滑走路に進入する際に市街地上空を飛行しなければならない等、近隣住民に対し負担や不安が多い基地である。現在辺野古移設に当たり県との

調整がうまく進んでいない状況の為、変換予定時期が大幅に先送りになっている状況にあるが、一日も早い移転返還が望まれている。

【航空自衛隊那覇基地第９航空団】

調 査 先：那覇基地広報班長　田中直彦　様、那覇基地広報班員　奥田隆雅　様

実施場所：航空自衛隊那覇基地

所感：

航空自衛隊那覇基地に所在する第９航空団は、F-15 戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4 中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当している。

日本の物資の輸入輸出については 99%が海上輸送であるが、中国による海上進出等の有事により、南シナ海を通過できなくなると大きな問題となる可能性がある。日本の排他的経済水域と領空の防衛識別圏が一部中国と被っていることにより、複雑化していることもあるが、近年、緊急発進状況はロシアや中国機の領空侵犯により、高い水準で推移している。また特異飛行事例として無人機やドローンの事例も増加しており、そちらの対応力を強化していくことも急務となっている。

大変厳しい環境下で任務を遂行して頂いている自衛隊ではあるが、近年成り手不足の問題もある。隊員の生活環境や処遇については、先日陸上自衛隊相馬原駐屯地を視察してきたが、防衛力強化に向けては、自衛の為の機器を整備することは勿論であるが、隊員が快適・安心して生活できる、任務を遂行できる環境を整備していくことが最も重要であることも感じた。

日本会議　沖縄自衛隊視察 報告書

2023年10月26日

海上自衛隊那覇航空基地第5航空群にて

○概要

第5航空群（英称名：Fleet Air Wing 5）とは、海上自衛隊の航空集団の航空部隊（航空群）の一つであり、1981年から那覇航空基地（沖縄県那覇市）に配備されている。

哨戒機を運用して南西諸島近海の警戒監視・情報収集を行うことを主たる任務としているが、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索も行っている。

1990年には現在でも現役であるP-3C哨戒機が配備開始され上記任務を行っている。後年にはP-3C（3機）を新編し、現在に至る。

近年の活躍としては、緊急輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施することはもちろんのこと、2009年にはP-3C哨戒機2機が第2次派遣海賊対処航空部隊としてジブチへ派遣。2014年には消息を絶ったマレーシア航空370便の捜索救助活動を行うため、海国際緊急援助航空隊としてP-3C哨戒機2機と人員44名を派遣する等、国際的にも活躍が目立っている。

○課題

海上自衛隊は「輸送路」「情報経路」「資源産出」「防壁」としての4つ海を守る責務を持ち続けてきた。更に現在においては周辺の国々において戦後最も難しい状態にあるという。潜在的に敵対するであろう3国（ミサイルを飛ばす国・軍事力を伸ばす国・力で現状変更をする国）に抑止をかけて日本を守らなければならないことが大きな役割となってきている。

また、他国や他国の海軍と協調ができるよう、海上自衛隊の幹部クラスの人材は他国の海軍の人間と様々な場面でコミュニケーションを取り、外交官としても役割も行う人材を育成しなければならない。

時には警察的な役割も行うこともあるが、基本は海上保安庁が海上における治安を守ることとなる。海上自衛隊としては日本の領土を4分割した沖縄周辺を警戒監視。尖閣諸島も毎日パトロールを行い、我が国の領域・及び周辺海域の防衛・国民の財産を守り、望ましい安全保障の確立を目指している。

現在、海上自衛官はおよそ45000人。この人数で日本周辺及びジブチの海域を守る活動を行っている。もちろん、航空隊・整備補給隊・航空基地隊併せての隊員数だ。では、この45000人が同時に日本を守れるのか。遠洋練習航海、海外の海軍との共同訓練等に出ている隊員もいる。そのためにも人数を増やしたいと話されていた。

○所感

群馬県にも自衛隊の駐屯地があり何度も訪れている。そこでもいろいろな話を聞く機会があったが、実際に周辺の国とのトラブルを解決してきた隊員の言葉にはこれまで以上の更なる重みを感じる部分があった。領海を侵犯されたとき、海上保安庁が出動すれば警戒警告で済ませられるが、自衛隊が出動すれば戦争に発展する可能性もあると聞いたときには驚いた。自国を守る自衛隊も他国からしたら「軍」としてみられているという。故、領海警備も簡単ではない。

今回の視察先の海上自衛隊は飛行機を使わないと作戦を実施できない。海と空から日本を守る任務を持つ一方、海外の物流を守るため海上交通路の確保も任務としている。そのための機材は30年以上前の物に装置を載せ替え使用しているという。部品の供給も難しいであろう。物が足りていないことを実感した。これが私たちの日本、私たちの生活を守っているのかと思うと、自衛隊員に命をかけて国民の生命と財産を守ってもらっていると考え

ると、このままでいいのだろうかと疑問を持つ。

これからの将来、日本の人口は確実に減っていく。少人化に対応する必要が出てくるだろう。そのための研究開発、ICT の活用はもちろんのこと、宇宙・サイバー空間・電子や電波の分野においても対応が必要になる。諸外国よりも先んじた技術や装備を手に入れ、技術を複合した対応をしていかないと本当の意味で日本を守ることができないのではと危惧する。外国の紛争が日本の経済に・将来に大きな大きな不安を残すことを私たちは経験をした。日本は戦争をしないから大丈夫という私たちの認識を変えていかなければならない時期なのではないだろうか。この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

日本会議　平和祈念公園視察 報告書

2023年10月26日
沖縄県営平和祈念公園にて

○概要

沖縄県営平和祈念公園は沖縄本島南部の「沖縄戦終焉の地」である糸満市摩文仁にある。その摩文仁の丘陵を南に望み、およそ 40 ヘクタールの広大な公園内には、沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦でなくなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県・団体の慰霊塔が50基建立されている。

今回は、沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊塔である群馬之塔へ献花と追悼を、そして沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ祈念碑である平和の礎を視察する。

○課題

平和祈念公園は、昭和４７年から都市公園として本格的な整備を行われてきた。戦後の慰霊から現在の修学旅行生の平和学習に至るまで、多くの来訪者があり、その中で県外からの来訪者は変化が少ないものの、県内の来訪者数が減少している状況があるという。この平和の象徴の一つとされるこの公園を残していくためにはいくつかの課題があると感じた。

○歴史と教育の伝承：沖縄県営平和祈念公園は、沖縄戦で犠牲になった多くの人々を追悼する場であり、訪れる人々に戦争の歴史と平和の重要性を教える役割を果たしている。歴史の正確な伝承や戦争の悲劇に対する理解を深めるための教育プログラムの充実が求められる。

○施設の保守と改善：公園内の建造物や記念碑、庭園などの施設の保守と改善が課題となるであろう。古い物は５０年を超える。経年劣化や自然災害などによる損傷が生じる可能性があり、これらの施設を適切に維持し、必要に応じて改善する部分が出てくる。

○観光客と訪問者への配慮：観光客や訪問者が公園を訪れる際の安全や快適な環境の確保が求められる。また、観光客向けの案内施設や情報提供体系の整備は必須だ。

○持続可能な運営と環境保護：公園の運営は持続可能で環境に配慮した形で行われるべきだと考える。自然環境の保護やエネルギーの効率的な利用、廃棄物の管理など、環境への配慮も求められる。

○地域社会との連携：公園は地域社会と連携できないだろうか。地域住民との協力を得ながら、公園を持続的かつ活気ある場所として維持することが重要だと考える。

これらの課題に対処するためには、適切な資金調達、専門知識を持ったスタッフの配置、地域住民との協力、観光客とのコミュニケーション強化など、総合的な計画と実行が必要となるのは避けられない。

○所感

平和祈念公園は我々が身近としている緑地公園と異なり、メッセージを未来へ紡ぐ公園である。戦争の語り部が減少している中で、戦後復興の語り部など、ガイドができる方の対象を広げることが必要と思われた。そのことにより地域の生活文化を組み合わせた平和学習の可能性が考えられます。戦争の悲劇を忘れてはいけない。同時に平和を維持するのには暗い時代を引きずるのではなく人間の英知の積み重ねが必要だ。世の中にどのような流れを作ったら良いのか、隣人と隣国とどのような関係を築いていったら良いのかを改めて考える機会となった。

また、個人的ではあるが、はじめて群馬之塔に伺った。献花を、黙祷を捧げている間、様々な思いが横切った。「日本は本当に平和なのだろうか」この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

2023 年 10 月 27 日

那覇市歴史博物館

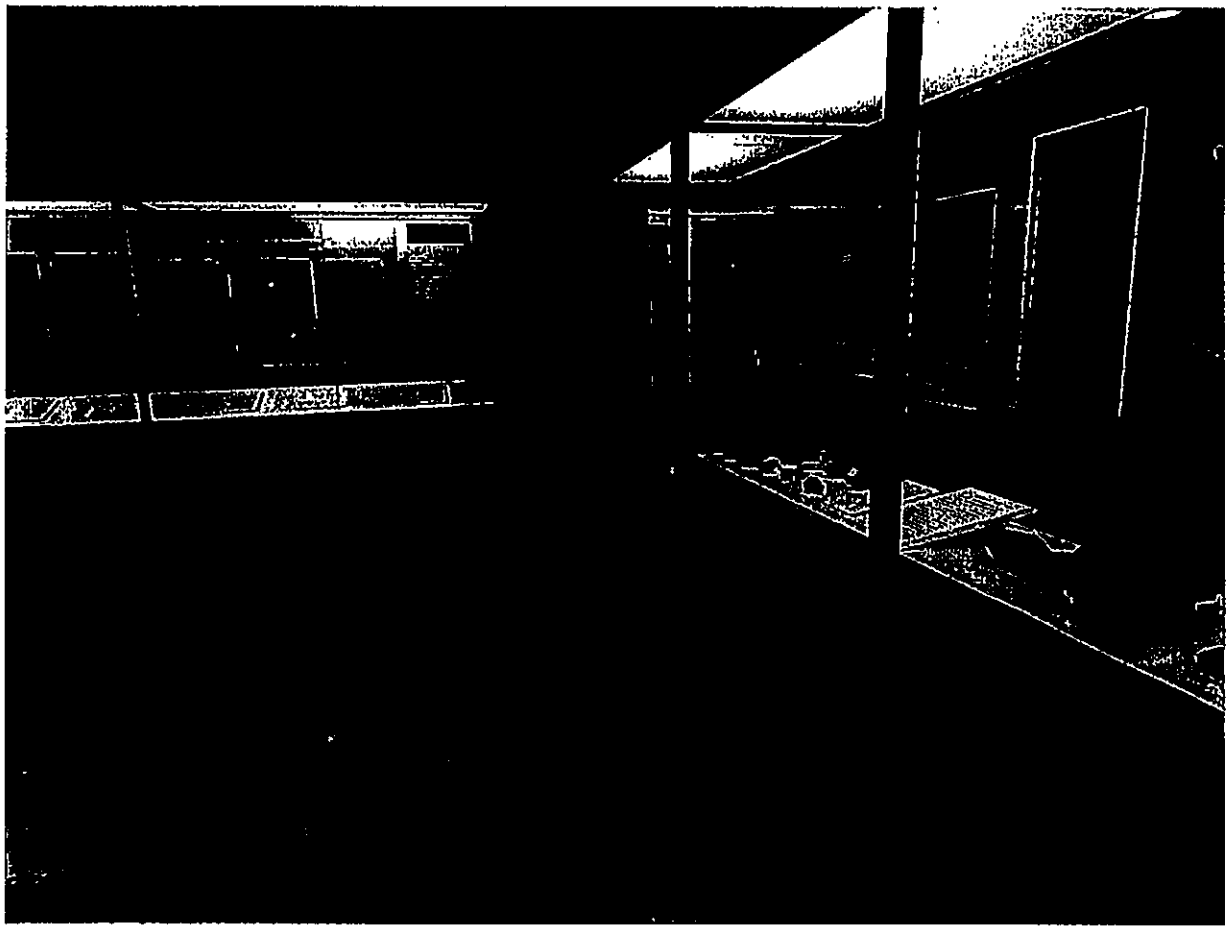
「王朝文化と都市の歴史」

▹初めに

コロナ禍があけ、本来であれば人類全体で取り組まなくてはいけない温暖化やサブサハラに代表される貧困や格差など、課題が山積みであるが、残念ながら逆行し世界

情勢は大きく不安定になってきている。日本も例外ではなく、危機意識を上げて行かなくてはならない。今回、最前線である沖縄に赴き自衛隊の調査を行った。

沖縄返還から50年が経つが基地問題や本土との経済格差について考える時に、その根底にある沖縄県民感情を理解することが重要だと思い、琉球／沖縄の歴史を紐解くべく今回、那覇市歴史博物館を視察調査した。

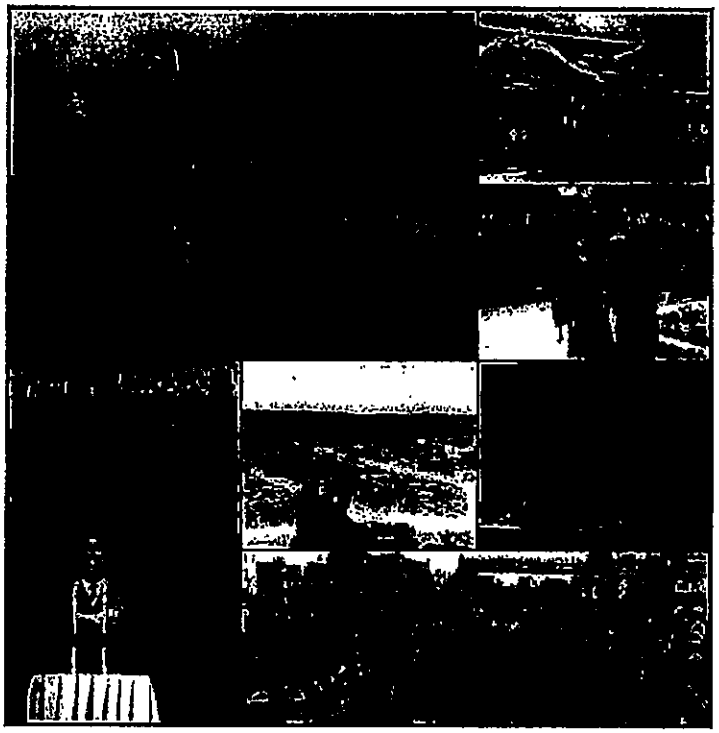


1. 沖縄県はかつて琉球王国といい、国王とする独自の国家を形成していた。沖縄本島が北山、中山、南山に分かれて互いに争っていたが、第一尚氏王統の尚巴志王がこれを討ち、三山統一を成し遂げた。また、14世紀から16世紀にかけて、琉球

は中国、日本、朝鮮、東南アジア各国と中継貿易を行い大いに栄えた。この時代は「大貿易時代」と呼ばれる。1609年、薩摩藩が3,000の兵で琉球へ侵攻し、以後琉球は日本の幕藩体制支配下に組み込まれていくが、中国との関係も続け、日中両国の外交的関係の下、王国体制を維持した。交易国家としてアジアの海に雄飛した琉球には様々な文化が行き交い、独自の文化が育まれた。その中心となっていたのが首里や那覇である。首里は王城である首里城を中心に形成された王都で、王国の政治・文化の中心地であった。

1872年明治政府より一方的に琉球藩が設置され、1879年には陸軍と警察を派遣し沖縄県が設置された。これを琉球処分という。県庁は那覇に置かれ那覇が政治・経済の中心地となった。さら

に1921年那覇区、首里区に市制が施行された。



2. 沖縄県では、太平洋戦争末期に県民を巻き込んだ地上戦が行われた。開戦以来、進撃を続けていた日本軍は、昭和17年6月にミッドウェー海戦での敗北を境に徐々に後退することとなり、南太平洋上の数々の島嶼にあった基地も奪われることとなった。このため日本軍は、本土防衛の最後の拠点を沖縄とし、昭和19年3月に南西諸島に沖縄防衛のため、第32軍を創設した。一方米軍も、本土攻撃の拠点を硫黄島・沖縄と定め、同年10月まず沖縄本島に大規模な空襲を行った。昭和20年3月17日には硫黄島にあった日本軍守備隊が玉砕し、これにより米軍は、太平洋地区にあった全軍の戦力を沖縄攻略に向けて結集することにした。3月26日慶良間列島に上陸した米軍は、4月1日に1,500隻近い艦船と延べ約54万人の兵員をもって沖縄本島に上陸を開始した。ここから約 3～5ヶ月にわたる沖縄戦が始

まった。この沖縄での戦闘は、6月23日未明に第32軍の牛島司令官と長参謀長が自決したことにより、組織的戦闘は同日に終結したとされるが、その後も沖縄本島内外で局地的には引き続き戦闘が行なわれ降伏文書に調印したのは、9月7日のことだった。この間の戦闘で亡くなった日本兵及び一般住民の方々は、一般住民約10万人を含め約20数万人といわれる。

3. この悲惨な戦いで日本軍と沖縄の人たちに大きな亀裂が生まれた。「日本軍は沖縄の人々を守ってくれなかった。命を乱雑に扱われた。」という不信感がアメリカ人と同様に現在も根深く残っている。此の歴史的背景を念頭に沖縄の諸問題を考えなくては解決には至らないと感じた。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	台湾視察準備のためのパスポート取得手続き費用

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和６年３月２９日	支出額	8,000 ~~11,000~~ 円
備考(案分等)	戸籍謄本450円 ＋ 収入印紙14,000円 ＋ 群馬県証紙2,000円 ＝ 16,450円 16,450円 ~~－11,000円~~ 8,000円（県職員に準ずる）		

領収書等貼付欄

領収書別添

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

収入印紙

領収書

鈴木数成　様

［販売］
１０，０００円収入印紙
10,000円　1枚　¥10,000
４，０００円収入印紙
4,000円　1枚　¥4,000

小　計　¥14,000

課税計(10%)　¥0
(内消費税等(10%)　¥0)
非課税計　¥14,000

合計　¥14,000
お預り金額　¥15,000
おつり　¥1,000

収入印紙の買戻しや汚染・毀損した場合の交換はできませんのでご注意ください。

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2024年 3月29日 13:10
発行No.240329J3071　端N16箱01
連絡先：前橋関根郵便局
TEL:027-231-1854

別記様式第6号（第5条関係）

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	NPO法人　成幸カウンセリング協会　正会員費（令和5年度） 働く子育て世代が孤立し適当な支援が行き届いていない。 民間でできること、行政でできること、双方でできることを 模索するために在籍する。

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年6月3日	支 出 額	6,000 円
備考(案分等)	年会費 6,000円		

領収書等貼付欄

領　収　証　　鈴木数成　様　No.

★¥ 6000 —

内訳
現金
小切手
手形
消費税(10%)
消費税(8%)
内税額計

但 正会員費として

R 5 年 6 月 3 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

登録番号

〒371-0037 群馬県前橋市上小出町1丁目23-14
成幸カウンセリング協会®
TEL 027－231－6902
FAX 027－231－6987

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	総社歴史勉強研修に参加 日時：令和５年６月１５日(木) 8:00 ～ 17:00 研修場所：埼玉県立さきたま史跡の博物館，古代蓮の里，田島弥平旧宅， ガトーフェスタハラダ工場

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和５年６月１５日	支 出 額	5,000 円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領　収　証　　鈴木数成　様　No.

★　¥5,000円也

内訳
現金
小切手　／
手形　／
消費税額等(　%)

但 総社歴史勉強研修費用

令和5年 6月15日 上記正に領収いたしました

収入印紙

総社歴史勉強会
代表 [redacted]

コクヨ ウケ-98

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　鈴木　数成

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	群馬県日本中国友好協会　令和５年年会費

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2　会議費	③ 広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 9　交通費

支出年月日	令和５年６月２１日	支 出 額	5,000 円
備考(案分等)	年会費 5,000円		
領収書等貼付欄			

領　収　書

令和５年６月 21 日

鈴木数成 様

金 5,000 円

但し、群馬県日本中国友好協会令和５年年会費として
上記金額を正に領収いたしました。

群馬県日本中国友好協会
会　長　　中村　紀雄

群馬県日本中国友好協会会長印

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第6号（第5条関係）　　議員名 中島　豪

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 （支出内容）	日時　令和5年6月24日10:00～16:30 場所　リファレンス新有楽町ビル2F 内容　議員活動新人研修の交通費 高崎駅から東京駅往復 JR 代

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年6月23,24日	支　出　額	8,980
備考（案分等）			

領収書等貼付欄

領　収　書　中[redacted]様
Receipt
領収年月日　2023.-6.23
金　額　¥4,490
〔クレジット扱い〕
購入商品　ＪＲ乗車券類　ＪＲ tickets
（00441　1枚）
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅
高崎駅ＶＦ16発行　10442-01
印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

領　収　書　中島　豪様
Receipt
領収年月日　2023.-6.24
金　額　¥4,490
〔クレジット扱い〕
購入商品　ＪＲ乗車券類　ＪＲ tickets
（40123　1枚）
東日本旅客鉄道株式会社
有楽町駅
有楽町駅ＶＦ3発行　50124-02
印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第6号(第5条関係)　　議員名 中島　豪

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容 (支出内容)	日時　令和5年6月24日10:00～16:30 場所　リファレンス新有楽町ビル2F 内容　議員活動新人研修

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和5年6月24日	支　出　額	5,000
備考(案分等)			

領収証

2023 年 6 月 24 日

中島豪　様

★ ¥5,000

但 6/24 議員活動新人研修

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル[illegible]6号室
TEL 050-686[illegible]

地方議員研究会 会員印

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　中島　豪

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年６月２７日（火）～２８日（水）（１泊２日）
調査場所	富山県高岡市、富山市
調査の相手方	富山県eスポーツ連合 Takaoka ePark 富山県庁　他
調査者氏名	橋爪 洋介、井下 泰伸、神田 和生、亀山 貴史、須永 聡、 鈴木 数成、中島 豪
調査目的等	eスポーツの先進地である富山県は、eスポーツの可能性を最大限に活かし、地域社会に様々なアプローチを展開している。地域のゲームコミュニティをサポートする形でのイベント実施や高齢者向けの体験会を通じて、健康寿命の延長に取り組む一方で、平日の夕方には小学生向けのプログラミング教育を提供して学びのフィールドを広げている。その拠点であるTakaoka ePark や富山県庁を訪問し、地域PRや自治体・行政との連携、産官学の連携による共同研究など、eスポーツの富山モデルを調査する。

調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復交通費、宿泊代（1泊）、現地交通費、手数料 等	49,050 ~~50,150~~円	領収書
	調査先へのお土産代（1/7案分）	1,774円	領収書
	合　計	50,824 ~~51,924~~円	

備考	

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【1】
2023年6月27日　Takaoka ePark にて

○概要

富山県の Takaoka ePark は、eスポーツの可能性を最大限に活かし、地域社会に様々なアプローチを展開している。地域のゲームコミュニティをサポートする形でのイベント実施や高齢者向けの体験会を通じて、健康寿命の延長に取り組む一方で、平日の夕方には小学生向けのプログラミング教育を提供して学びのフィールドを広げている。また、全国から多くの参加者が訪れる Toyama Gamers Day の開催により、地域の経済的なインパクトも拡大している。さらに、地域産業（高岡銅器や老舗酒蔵）とのコラボレーションによる地域 PR や自治体・行政との連携、産官学の連携による共同研究など、eスポーツの富山モデルを築く取り組みも行われている。

印象に残ったのは、高齢者向けゲームフルネスで、eスポーツを活用して高齢者の健康促進と社会参加を支援する取り組みである。その中でも、世代間交流において、小学生が高齢者にゲームを指導することで、高齢者はゲームを楽しむだけでなく、若い人との交流を楽しむことができるようになり、同時に、子ども達も高齢者に対するリテラシーを身につける良い機会となっている。

これらの取り組みにより、eスポーツが地域社会においてゲームチェンジャーとして位置づけられ、新たな価値を生み出すことを目指している。

○課題

一番の課題はマネタイズである。収益化が難しいため、スポンサーシップや新たな収益モデルの確立が必要である。また、高齢者層へのアクセスとリテラシーの向上にも取り組む必要がある。さらに、ユーザーの多様性に対応し、幅広い世代に向けたイベントやコンテンツの提供が求められている。地域住民の参加意欲を高めるためにも、啓蒙活動や体験イベントの強化が必要である。

○感想

本県でも、eスポーツ・クリエイティブ推進課を設置し、eスポーツを活用し本県の産業や経済の活性化を図るとともに、若者や障がい者をはじめとした県民の活躍の場の創出、コンピューターに対する知識や理解を通じたＩＴ人材の輩出につなげる取り組みを行っていることからも、今回の視察を参考にすることで、地域活性化につなげることが出来ると考える。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【2】
2023年6月28日　Takaoka eParkにて

○概要

富山県高岡市に拠点を構えるTakaoka eParkはeスポーツの特性を最大限に活かした地域活性と、地元社会(自治会等)にいろいろな事業を展開していることは昨日の報告書の通り。

本日は施設（事業を展開している会場）に改めて訪問し、実際に高齢者を対象とした大会等で使われているソフトウエアを用いて我々も体験してみた。

用意していただいたソフトウエアは次の3種

・スペースインベーダー　（任天堂 Switch）
・太鼓の達人　（任天堂 Switch）
・グランツーリスモ7　（ソニー PlayStation5）

これらのソフトウエアは年間70回ほど数々の体験会や大会で利用しており、初めての方でも簡単に扱える代表的なものだという。

○課題

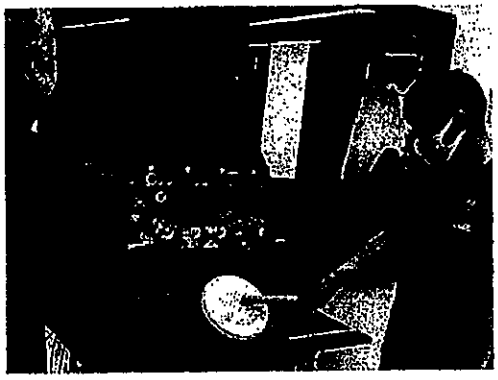
高齢者を対象とした事業においては、それぞれのソフトウエアに関して参加者が操作を覚えるのに時間がかかっている。実際にはサポートする人材が付くようだがその人材が少なく、大きな事業では大変な思いをしてきたようだ。それ故、施設を解放して高齢者に操作を覚えてもらったりスキルアップをしてもらったりする機会を設けている。

また、それぞれの自治会等で行う場合はそれなりの機材が必要となる。このようなソフトウエアの場合は1ゲーム一人で実施となるので参加人数においては貸出数も多くなり、それなりの費用がかかることになる。すると継続性が危うくなり浸透に結びつかない状況だ。

○感想

高齢者においては馴染みのあるものから最新式のものまで活用して幅広いニーズに対応していることは理解できる。事業の際の参加人数は15名程度のようだが、実際に挑戦し仲間のものを見たりしていると2時間程度過ごすのにはちょうど良いと思われる。また、男性の参加も多いようで、自治会活動のツールとしては有益ではないだろうか。

高齢者はeスポーツ体験を通して判断力やリズム感が良くなったように見えるという。が、感覚的な話で終わらせずに調査を行い医学的な裏付けを是非撮っていただきたい。これは高齢者におけるeスポーツの有用性の鍵になることなので施設の方々にはお願いをしておいた。



このような会場があることで容易に練習ができることはありがたい。また、他自治区の方々とのコミュニケーションの場となっているお話しもいただけた。また、実際に子どもたちが高齢者に操作を教えることやその逆も然りと、新しい世代間交流が生まれているのも羨ましい話である。

Takaoka eParkの今後の取り組みを楽しみにするとともに、群馬においてもモデル地区を作り健康寿命や新しい世代間交流を作るきっかけとして活用していただきたいと思った。

eスポーツ議員連盟　富山県視察 報告書【3】
2023年6月28日　富山県庁にて

○概要

2016年から富山県では全国規模のeスポーツイベント「Toyama Gamers Day」を開催しており、2019年度から県としての支援が始まった。eスポーツと5Gの普及啓発の親和性に着目し、富山県はeスポーツに取り組むことを決定した。

○課題

令和5年度の取り組みとして、eスポーツ関係人口創出事業を行う。富山県外からの集客を促すため、地域の観光資源を活用することはもちろん、県外で行われるeスポーツイベントと連携した情報発信も模索したい。そのためにはイベントを行う市町村の取り組みを支援する必要がある。

DX人材育成プログラム実証事業においては高校のeスポーツ部における教育プログラムの実施と、県内のeスポーツ部指導者への普及啓発を行い、論理的思考能力やコミュニケーション能力、課題解決能力の養成を目標としているが、まだ取り組んだばかりで結果が出ていない。

高齢福祉担当部門での取り組み事業においては地域の公民館や高齢者の通いの場でのeスポーツ大会や多世代交流会を開催し、高齢者の介護予防や社会参加促進、ウェルビーイングの向上を図りたいが、どれも委託事業として行いたいと考えている。

○感想

収益性の課題が特に懸念されており、公民館などでの行事が低予算であり、民間の参加でも利益が上がりづらく持続可能性に課題があるとされている。今後は収益性を向上させるために、どのようなビジネスモデルを構築するかが重要となると考えている。

ご旅行日程表

496

株式会社日本旅行
観光庁長官登録旅行業 第2号
高崎支店
〒370-0831
群馬県高崎市あら町3-6ラポールTakasaki2階
TEL:027-322-3611 FAX:027-323-2316
支店長 : 森田 和成
総合旅行業務取扱管理者 : [redacted]
担当者 : [redacted]
営業日 営業時間 : 月～金 9:30～17:30(祝日は休業)

群馬県議会議員eスポーツ関連視察研修 様

ご旅行名	高岡・富山視察
ご旅行方面	富山(高岡)
ご旅行期間	2023年6月27日(火) ～ 6月28日(水) の 2日間
ご参加人数	大人 11名 小人 計 11名

お客様の旅行を取り扱う支店での説明にご不明な点がございましたら、ご遠慮なく右記総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

日 程

1 6/27(火)

高崎駅 11:20 —はくたか559→ 新高岡 13:22 13:33 —JR城端線→ 高岡 13:36 ····· 550m 8分 ····· 御旅屋SERIO 7F Takaoka ePark 視察 14:00 17:00 ·····

車内お弁当

····· 高岡マンテンホテル 17:10

朝食	昼食	夕食
—	(11)	(11)

2 6/28(水)

ホテル 8:30 —貸切バス→ 高岡市内eスポーツイベント視察 12:00 (昼食) 12:50 —富山県高岡市大野156→ 海鮮問屋 柿の匠

富山県庁訪問 13:30 14:30 — 富山 14:45 15:11 —はくたか568→ 高崎駅 17:04

朝食	昼食	夕食
(11)	(11)	—

記号 バス ═══ JR ═══ 航空 ──→ 船舶 ～～～ ロープウェイ・ケーブル ┼┼┼ 私鉄 ┈┈┈ 徒歩 ·····

※ 上記日程につきましては、運輸機関のダイヤ改正、各地の道路事情により、多少行程・時間が変更になる場合があります。予めご了承下さい。

■ご宿泊施設

日	宿泊地	宿泊施設名

■お食事

日	時	地区	食事施設	食事内容

この日程は 1900年1月0日 現在のスケジュールです。
お客様の安全確保の為に、バス走行中は常にシートベルトを着用願います。
添乗員同行の場合、労働基準法の定めからも勤務中一定の休憩時間を適宜取得させることが必要ですので、お客様各位のご理解とご高配をお願い申し上げます。

■その他のご案内

印
取扱管理者印

日本旅行
NIPPON TRAVEL AGENCY

発行日　：2023年09月27日
No.SSR-4435-2023-00015
497

中島　豪　様

領収証 RECEIPT

株式会社　日本旅行　高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町6番地6
ラポール Ｔａｋａｓａｋｉ・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田　和成
担当者 [redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金　額
¥49,050

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%（軽減税率）対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
49,050	4,459		0				

月日	品名	金額	税区分
09/27	6/27　研修会交通費・宿泊費	49,050	10%

eスポーツ議員連盟富山県視察(6/27-28)費用明細

単位：円

氏名	合計	交通費（JR）					貸切バス現地交通費	宿泊費	取扱手数料
		往路	金額	復路	金額	合計			
中島　豪	49,050	高崎～高岡	16,520	富山～高崎	15,430	31,950	7,200	8,800	1,100

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：49,050
【小切手】：0
【振込】：0
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【JCBギフト】：0
【UCギフト】：0
【DC旅行券】：0
【企業旅行引換券】：0
【QRコード決済】：0
【WESTERポイント】：0

おみやげ処
セブン-イレブン
おみやげ処富山店
富山県富山市明輪町１－２２６

電話：076-443-5855　レジ#4

2023年06月28日(水) 14:31　責012

領　収　書

様

¥1,728－

税率 8%対象商品　¥1,728
(内消費税等 8%対象　¥128)
合　計　¥1,728

但し

上記正に領収いたしました
2023年06月28日
税率 8%対象商品は食料品（軽減税率対象）です。

セブン-イレブン 28 10086

本票を保管頂く場合は、印刷面を内側に折り、保管をお願い致します

2023年 6月27日(火)

領　収　証

様　¥10,692－

現金　¥10,692
(但し、お菓子代として)
群馬県高崎市八島町222　JR高崎駅東口2階
TEL：027－388－1100
株式会社原田　イーサイト高崎店

※　財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者　0001－5303

** 領収証正月月糸田 **
6月27日(火)10時51分0001

RLGM 群馬 化粧缶大
@3,300x 3　¥9,900※

小計 額　¥9,900
3%税込金額　¥10,692
(内 8%税額)　¥792
小計 量計　¥10,692
御買上点数　3点
※印は軽減税率(8%)適用商品
登録番号 T2070001010320

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　中　島　　豪

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和5年8月8日～令和5年8月9日		
調査場所	国土交通省中央合同庁舎３号館、参議院議員会館		
調査の相手方	国土交通省		
調査者氏名	国土政策局総合計画課企画専門官出水孝征様、国土交通政務官秘書官阿部僚太様、公共事業企画調整課企画専門官米村享紘様、観光庁国際観光課課長補佐佐藤雅様、観光庁観光資源課新コンテンツ開発推進室長豊重巨之様		
調査目的等	日本の国づくりについて、国土形成計画や国際海上物流、防災・減災・国土強靭化の取組、インバウンド政策などの観点から国交省の取組を学ぶことで、群馬県をさらに発展させていくための知識を得る。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊代（ホテルルポール麹町）	14,000円	領収証
	新幹線チケット代（高崎⇔東京往復）	~~18,980~~円	領収証
	駐車場利用料（高崎　駅前駐車場）	円	領収証
	タクシー代（麹町 → 参議院会館）	円 1,100	領収証
	合　計	~~24,080~~ 15,100	
備考	別紙あり		

領収書等貼付欄

領　収　書

日付　2023年08月09日
車番　　1049
基本運賃　　¥600-
迎車料金　　¥500-
合　計　　¥1100-
（内消費税等　　¥100-）
--------- 内訳 ---------
ＩＤ支払　　¥1100-

登録番号　T6011801004914
ｋｍグループ　森永タクシー株式会社
東京都港区東立石2-24-11
忘れ物、領収書問い合わせ　03-3691-2266
お客さま相談室　0120-717-039

kmで呼ぶなら
「S.RIDE」
ダウンロード用QRコード

<ﾅﾋﾞｺｰﾄﾞ>
A44-4534-0254
*(営業回数1636)

領収証

ホテル ルポール麹町
麹町会館
東京都千代田区平河町2丁目4番3号
〒102-0093 TEL.03(3265)5361

お名前
GuestName ナカジマ　ツヨシ 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
908	1	1	2023/08/08	2023/08/09	2023/08/09 09:26	576973-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 Q'TY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
08/08	908	室　料	13,900	1	13,900	
08/08	908	宿　泊　税	100	1	100	
		(　10.0% 合計	¥13,900	内消費税	¥1,263)	
					14,000	0
		差引ご請求金額 BALANCE DUE			CR	14,000

領収
5.8.9
ホテル
ルポール麹町

ご利用いただきましてありがとうございます。
またのご利用をお待ち申し上げております。
Thank you very much for your patronage.
May we have the pleasure of serving again.

ご署名
SIGNATURE

ご請求先
COMPANY

ご請求先住所
ADDRESS

印紙税法
第5条の規定
により収入
印紙貼用せず

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

新たな国土形成計画について　～新時代に地域力をつなぐ国土

講師；国土交通省国土政策局　総合計画課企画専門官　出水孝征　氏

国土計画とは・・・約10年ごとの更新される
国土に関する長期的、総合的、空間的な計画である。
故にこの国が置かれている現状を適確に捉えることが重要である。

○この国が抱える課題

・人口減少　出生率は　一番高いのは沖縄県で1.7、一番低いのは　東京都で1.04。しかし東京の一極集中、転入超過が続く。
転入は女性が多い→ 出生率が低い東京へ→ 人口減少に拍車をかける

・インフラの老朽化　高度経済成長期に一同に整備されたインフラ　が、建設後50年以上が経過し同時に老朽化。（図１）

図１

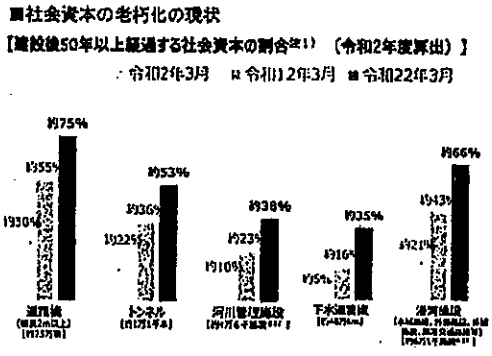


図２

路線バスの廃止キロの推移

（単位：km）

	完全廃止
2010年度	1,720
2011年度	842
2012年度	902
2013年度	1,143
2014年度	1,590
2015年度	1,312
2016年度	883
2017年度	1,090
2018年度	1,306
2019年度	1,514
2020年度	1,543
計	13,845

資料：国土交通省自動車局作成

・地方の公共交通　乗合バスの99.6%が赤字事業者、廃止路線が相次ぐ。（図2）

・増える空き家　この20年で1.5倍（849万戸）
地方では廃止路線が増える

・巨大災害リスク　首都直下型地震、南海トラフ、
気候変動　気温上昇　海面上昇　高潮　生態系の変化
水害の激甚化頻発化、
現状として、災害リスクの高い地域に人口が集中している②

○コロナ　～暮らし方　働き方の変化

上記より、東京一極集中の是正が必要であるが、コロナとデジタルシフトによって少し変化の兆しが見える。

・働き方の変化→テレワーク利用拡大。

・東京から地方へ移住への関心も高まっている。

・「可処分所得 ＝ 基礎支出（食糧費＋水道光熱費＋家賃地代・ 持ち家の帰属家賃） □ 東京は全国最下位群」
→ 地方圏の平均値は東京都や三大都市圏と比べて優位性がある
〇世界の中での日本の立ち位置

・名目 GDP 先進国がこの 30 年堅調に増加している一方で日本は 2000 年から鈍化し、2010 年から 2020 年にかけて減少

・国の競争力 1992 年 1 位 → 2022 年 34 位（IMD 国際競争ランキング） 90 年代後半から大きく落ち込んでいる。

・貿易 資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存。
大半は港を通じた海上輸送が占めている。
→ エネルギー自給率 11.3% 37 位 低水準である

・食料自給率はカロリーベースで 38%（昭和 40 年は 73%）、生産額 ベースでは 63%（昭和 40 年は 86%）である。
農業は耕作面積・従事者数共に減少傾向が続いている。

・各国の GDP 伸び率（2000 年→2050 年）
中国 4.5 兆→54.8 兆 12.3 倍 インド 2.7 兆円→33.4 兆円 12.4 倍
米国 13.2 兆円→32.1 兆円 2.3 倍 イギリス 2.1 兆円→4.2 兆円 2.0 倍
インドネシア 1.2 兆円→9.8 兆円 8.1 倍 日本 4.7 兆円→6.1 兆円 1.3 倍

図 3

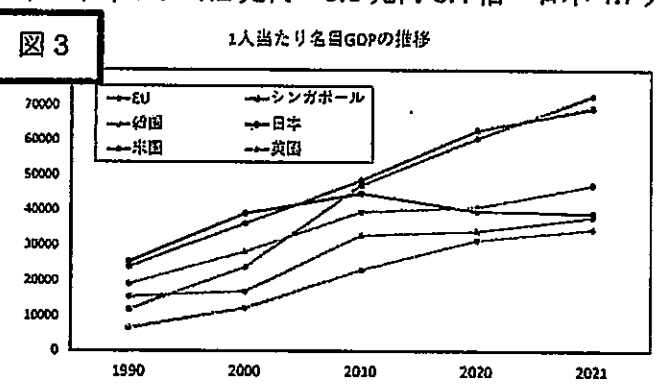
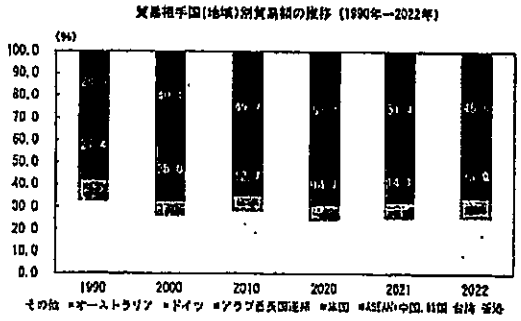


図 4



・貿易相手国
この数十年で中国のシェアが増加、東南アジア増加 米国のシェアは縮小。アジアの取引額は約 5 割 （図 4）

・訪日外国人の増加　８割以上はアジアからの観光客（2019年）　図５

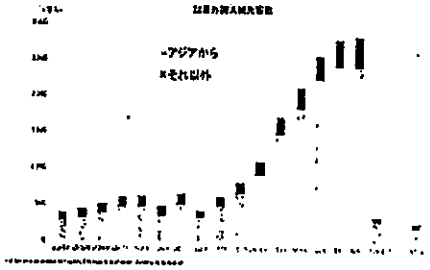


図５

→経済的には中国を含むアジアとの関係性がより重要になってきている。

○現状を踏まえて　国土形成計画（令和５年７月閣議決定）　図６

図６

・新時代に地域力をつなぐ国土

地域力＝地域課題を克服する守りの力✕地域力の魅力を高め人々を惹きつける攻めの力

↑有形無形の地域資源を総動員

↑地域を担う人材の主体的・内面的な地域づくり

・シームレスな拠点連携型国土

人口や初期脳を分散／重曹的な生活・経済圏域の形成

諸機能を多様な地域の拠点に集約・ネットワーク化

／デジタルとリアルの融合により時間や場所の制約を克服

・東京一極集中の是正
地方と東京の Win win の関係構築
国土の多様性　包摂性　持続性　強靭性の向上
地方への人の流れの創出・拡大

・地域生活圏の形成
「共」の視点からの地域経営
主体の連携　事業の連携　地域の連携
中枢中核都市を核とした広域圏
&地方の中心都市を核とした地域生活圏
&小さな拠点を核とした集落生活圏
が機能を補完し合う

・シュタットベルケ　ドイツ　（都市公社）
自治体規模の単位で管理されるインフラ・公共サービスを総合的に運営する
公益事業体。
→日本での導入を検討

・持続可能な産業への構造転換
人口減少による需要縮小、労働力不足、巨大災害リスクの切迫、ＧＸやＤＸ、経済安全保障など国際的な競争環境や既存コンビナート等の強化・再生、地域経済・雇用を支える地域産業の稼ぐ力向上など。

・グリーン国土の創造
生物多様性の主流化→30by30 による健全な生態系の保全・再生の促進
広域的な生態系ネットワークの形成促進
気候変動対策の主流化→2050 年カーボンニュートラルの実現を図る地域づくり

・人口減少の国土利用・管理（課題）
人口減少下での国土の管理水準の悪化、非効率な土地利用の増大
所有者不明土地、空き家、荒廃農地、手入れ不十分な森林等
災害リスクの高い地域における人口集中

・人口減少の国土利用・管理（戦略）
国土基盤の高質化　変化に応じた機能高度化・ストックを賢く利用・メンテナンス持続化
地域を支える人材の確保・育成　→地域力を高め人口流出を防ぐ　民間の力、居場所、地域教育　こどもまんなか・女性活躍・関係人口の拡大深化（場づくり、人づくり、仕組みづくり）

以上

誠新会　国土交通省研修　　令和５年８月８日

国際海上物流を取り巻く動向と港湾政策

講師；国土交通省政務官秘書　阿部遼太　氏

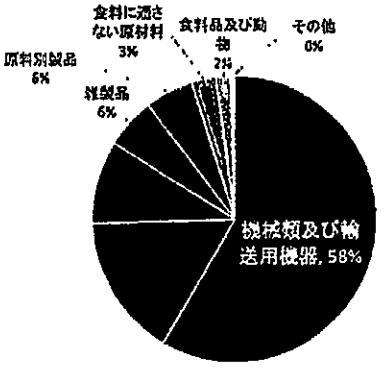
・日本の貿易量・貿易額の構成比
身の廻りのものが　グローバル化によって　だんだん輸入品になってきている
　2000年：2021年→掃除機29%：65%、洗濯機17%：85%　電子レンジ36%：100%
資源・エネルギー・穀物の大半は海外に依存
　鉄鉱石100%輸入　石炭99.7%輸入　大豆91.7%輸入　とうもろこし100%輸入

・日本の港湾の種類と位置
津々浦々・・・世界を見ても大小多い港
内訳＝国際戦略港　５港（東京・川崎・横浜・大阪・神戸）
　　国際拠点港湾　18港（苫小牧・室蘭・仙台塩釜・新潟・千葉・清水・伏木富山・名古屋・四日市・和歌山下津・堺泉北・姫路・水島・広島・徳山下松・下関・北九州・博多）
　　重要港湾　102港

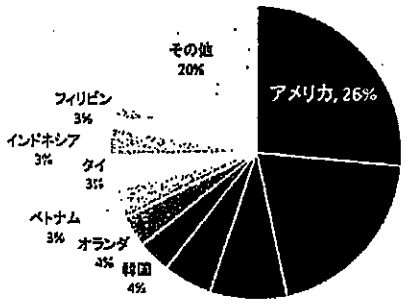
・群馬県における産業の特徴
群馬県の製品出荷額は７兆8,889億円（2020年全国13位）
内訳は「輸送機器２兆5947億円（構成比32.9%）、食料品8,278億円（10.5%）等。
特に輸送機器は稼ぐ力の高い基盤産業。
→群馬県は自動車産業、特にSUBARUの力が大きい。

・SUBARU社
SUBARU社の特徴として、販売の８割強が海外市場、その多くを日本国内で製造輸出している。北米市場が強い
完成自動車は西海岸から、部品輸出はパナマ運河を超えて東海岸から入れている。
＝群馬県の輸出品目は機会及び輸送機器（58%）、仕向国はアメリカ（26%）が多い。

群馬県における品目別輸出量（重量比）



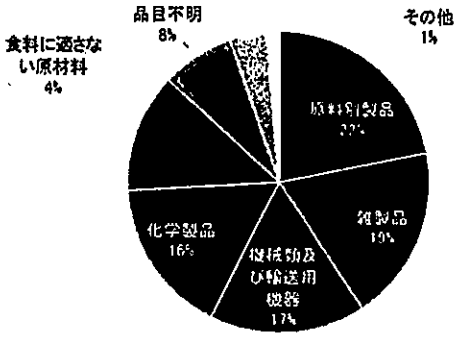
群馬県からの輸出・仕向国（重量比）



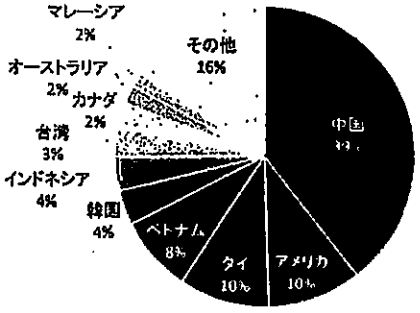
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・輸入については、「原材料費」「雑製品」「機械類及び輸送用機器」の品目が多く仕出国としては中国（39%）として大勢を占めている。

群馬県における品目別輸入量(重量比)



群馬県への輸入・仕出国(重量比)



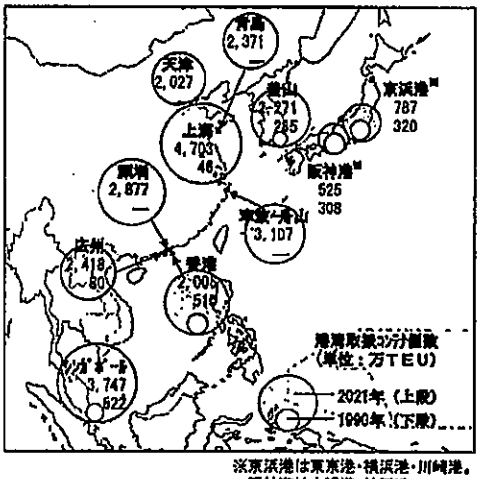
※調査期間は平成30年11月1日～11月30日

・群馬県から発着する国際海上コンテナは、輸出輸入ともほとんど東京港、横浜港を利用している。また完成自動車は約 23 万台を茨城港（常陸那珂港）から輸出している。

・北関東自動車道が整備され、太田→常陸那珂港は 110 分。今までの大井ふ頭までの渋滞を鑑みると大幅に輸送コスト・時間が大幅に軽減された。
また、太田国際貨物ターミナル（インランドデポ）の整備によって片荷輸送の削減や道路渋滞及びゲート混雑の緩和などコスト低減、効率化された。

・輸送輸入を担う船の種類
コンテナ船　バルク船　自動車専用船　RORO 船　フェリー　クルーズ船
コンテナが主役・・・幅広い種類の貨物を友好的に輸送可能、私たちの生活に密着。

【アジア主要港のコンテナ取扱個数】



※東京港は東京港・横浜港・川崎港。
阪神港は大阪港・神戸港。

TEU (twenty-foot equivalent unit):
国際標準規格（ISO規格）の20フィート・コンテナを1とし、
40フィート・コンテナを2として計算する単位。

【世界の港湾別コンテナ取扱個数ランキング】

(単位：万TEU)

1990年

	港名	取扱量
1	シンガポール	522
2	香港	510
3	ロッテルダム	387
4	高雄	349
5	神戸	280
6	釜山	235
7	ロサンゼルス	212
8	ハンブルク	197
9	ニューヨーク・ニュージャージ	187
10	基隆	183
11	横浜	165
⋮		
13	東京	158
⋮		
24	名古屋	90

2021年(速報)

	港名	取扱量
1 (1)	上海(中国)	4,703
2 (2)	シンガポール	3,747
3 (3)	寧波-舟山(中国)	3,107
4 (4)	深圳(中国)	2,877
5 (5)	広州(中国)	2,418
6 (6)	青島(中国)	2,371
7 (7)	釜山(韓国)	2,271
8 (8)	天津(中国)	2,027
9 (10)	ロサンゼルス/ロングビーチ(米国)	2,006
10 (9)	香港(中国)	1,780
⋮		
41 (37)	東京	499
⋮		
72 (70)	横浜	266
⋮		
73 (71)	神戸	262
⋮		
77 (74)	名古屋	272
⋮		
82 (79)	大阪	243

※東京港・阪神港の順位：2021年(2020年)
東京港：23位(17位)
阪神港：38位(29位)

[注] 数値はいずれも外内貿を含む。ランキングにおける( )内は2020年の順位。
なお、2021年の海外港湾のコンテナ取扱量数は、速報値である。
[出典]CONTAINERISATION INTERNATIONAL Yearbook1993及びLloyd's List資料、港湾管理者調べより国土交通省港湾局作成。

・1990年　神戸港は世界有数の主要港であったが阪神淡路大震災以後、機能を低下。
中国の経済発展やコンテナ船の大型化等の要因で現在は上記のように低迷。
更にコロナの影響等で寄港回数が減少している。

・基幹航路が寄港損失した場合は輸送コストが上昇、サプライチェーンは脆弱し企業の海外流出や物価の上昇、雇用の喪失など悪循環になる。
→基幹航路の維持拡大を図るため、京浜港・阪神港を国際コンテナ戦略港湾に選択し、ハードソフト一体となった施策を集中して実施しなくてはならない。

・今後の方向性①岸壁等港湾施設の整備
情報通信技術を用いた内航フェリー・RORO船ターミナルの荷役効率化などの取り組みを検討するため、次世代高規格ユニットロードターミナル検討会を開催し、方向性を提示

・今後の方向性②　カーボンニュートラルの形成
サプライチェーンの脱炭素化に対応した港湾機能の強化が必要。水素やアンモニア等へのエネルギー転換。

・港湾における洋上風力発電の導入
石狩港、むつ小川原港、能代港、鹿島港、北九州港など。

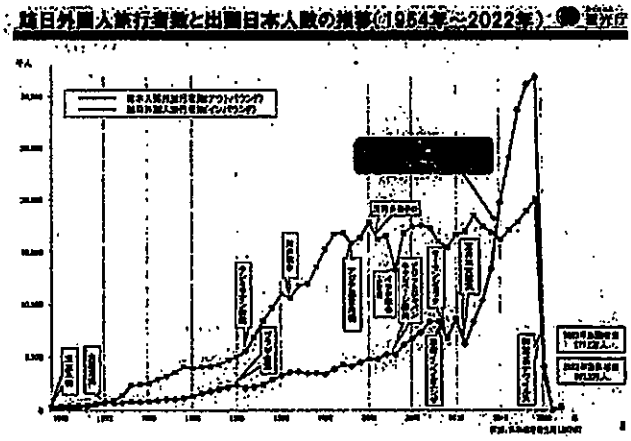
以上

誠新会 国交省研修 報告書
2023年8月9日　参議院会館にて
インバウンド政策及び地域の観光資源を活用した健康・医療ツーリズムの取組について
講師：

○概要

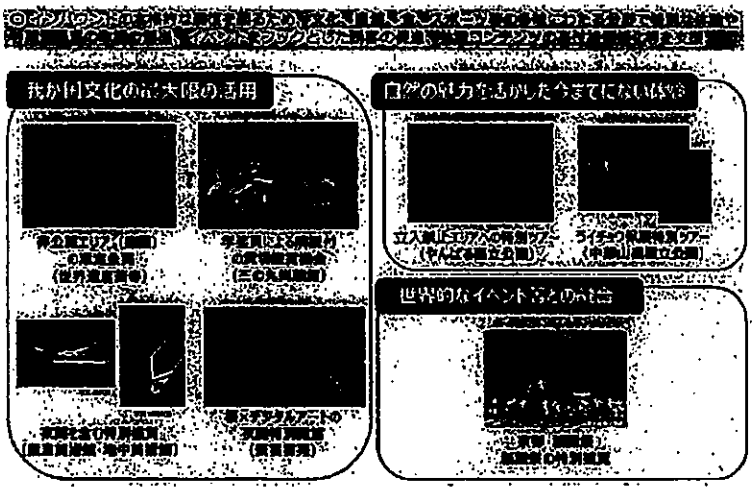
日本は少子化により人口の減少が進んでいる。そのような中でも国力を維持・増強していくためには経済を動かしたり、日本社会を潤わしたりすることが必要となる。人口減少により国内消費額も減少することは容易に想像できる。国内消費額を増大させるためにはどうしたらよいのか。その手法の一つとして日本に訪れた外国人旅行者の国内消費に期待し、それで補うことができれば日本の経済を動かし国力を維持・増強できると考えられる。そのために観光に力を入れた政策を進めていく

訪日外国人旅行者数は 2011 年の東日本大震災後に急激に伸びており、2015 年には出国日本人数を上回った。その後も旅行者数は急激に伸びていくが、2019 年のコロナウイルス感染症が世界的に流行り出すとその数は激減。2021 年には最低値となるが、その後徐々に回復の兆しを見せている。



観光を我が国の成長戦略の柱のひとつとし、観光立国推進基本計画(第 4 次)を打ち出した。持続可能な形で観光を復活させると同時に「消費額拡大」「地方誘客促進」をうたい、全国津々浦々に観光の恩恵を地方にも行き渡らせることを目的とした。

そのために文化・自然・食・スポーツ等の多岐にわたる分野での特別な体験や期間限定の取組の創出、体験コンテンツの高付加価値化等、独自の工夫を生み出す必要がありその支援を打ち出していく。

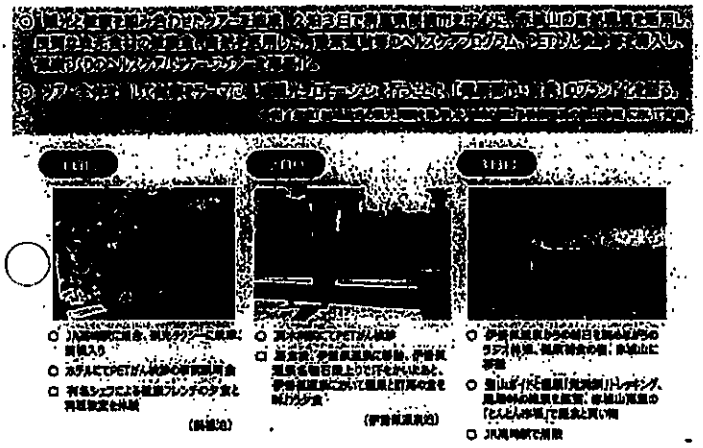


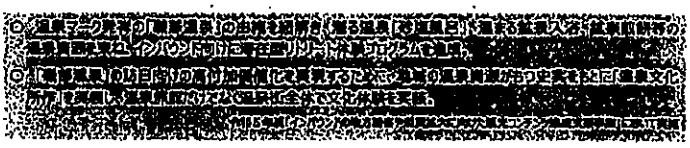
また群馬県においては、医療を目的に他国へ行く外国人をターゲットに動き出した実績がある。健康・医療ツーリズムを展開（令和元年から観光庁と厚生労働省とが連携）することで活路が見いだせる可能性もあるという。

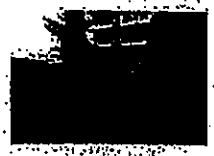
○課題

訪日外国人旅行者は日本に訪れたということにとどまらず、「今だけ、ここだけ、あなただけ」という特別な体験にお金を使う傾向がある。例えば、環境に関心のある外国人旅行者がトレッキングで日本の風景を楽しみながらゴミ拾い(環境美化に貢献)をする。この様なプラン単独ではなく、ストーリーを持たせて提供をできるかが鍵となる。

見るだけで終わらせることなく、参加して、体験してという観光コンテンツをどう作るか。それをどの旅行者層に向けてメニューを作るか、誘客に向けて地方の良いところを織り交ぜた内容を考えること、その充実とブラッシュアップも必要となる。







○感想

短絡的に考えすぎのような気もするが、少子化で国内消費が冷え込む部分を観光で穴埋めをするような説明で始まったこの講座。しかし視点を変えれば日本の今あるものを題材に収入が得られるということ示し、知恵を絞ることで地方も誘客の可能性があるということだ。

群馬県はリトリートに力を入れていくと知事からの発言もあった。「その瞬間その体験に意識を向け、ただ見るだけ感じるだけ。」これに大金を払う旅行者は多い。いやそのために大金を払い旅行をするのだ。そのような外国人旅行者を日本に群馬に呼び込めるよう、情報の発信にも力を入れなければならない。類似したものはどこにでもある。その中でも群馬を選んでもらうにはどうする必要があるか。まずは知っていただくことにあるのでは。そのための情報の見せ方、発信の仕方も含め観光を考えなければいけないと考える。

別記様式第６号（第５条関係）　　議員名　中島　　豪

整理番号	

政務活動費　実績報告

活動内容（支出内容）	事務所交通費　　１０月分　高速バス代 沖縄視察にかかる交通費　　JTB　HTA販売センター JR代　池袋―高崎 東日本旅客鉄道（株）

使途項目（○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費	6　人件費 7　事務費・事務所費 8　資料購入・作成費 ⑨　交通費

支出年月日	令和５年１０月２０，２８日	支　出　額	６，１８０
備考（案分等）	別紙あり		

領収書等貼付欄

セブンイレブン
高崎市九蔵町２０－１
群馬県高崎市九蔵町２０－１
電話：027-327-7055　レジ#2
2023年10月20日(金) 16:46　責031
チケット等払込領収書

お客様控

様

ナカジマツヨシ

〒4，200－

払込先名　JTB（高速バス）
お客様用連絡先
0570-016009(JTB HTA販売ｾﾝﾀｰ)
払込票番号
2304－7652－27312
2023年10月20日

ストアスタンプ
'23.10.20

■本票を保管頂く場合は、印刷面を内側に折り、保管をお願い致します。
※インボイスの発行はお客様からサービス事業者にお問合せ下さい。

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

モバイル　Ｓｕｉｃａ　残高ご利用明細

JE*** **** **** 0657

利用履歴　（1件）

月	日	種別	利用駅	種別	利用駅	入金・利用額
10	28	入	池袋	出	高崎	-1,980
				*		
				*		
				*		
				*		
				*		

2023/11/1
ご利用ありがとうございます。
システムの都合上、最新のご利用明細が反映されていない場合があります。

東日本旅客鉄道株式会社

別記様式第６号の２（第５条関係）　　議員名　中島　豪　513

整理番号	

政務活動費　実績報告（宿泊調査）

使途項目 （○で囲む。）	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	①　調査研究費 2　会議費	3　広聴費 4　広報費 5　県政報告等活動費

調査年月日	令和５年１０月２５日(水)～２７日(金)		
調査場所	沖縄防衛局、普天間飛行場(嘉数台公園)、航空自衛隊那覇基地第9航空団		
調査の相手方	沖縄防衛局企画部長 森広芳光様、那覇基地広報班長 田中直彦様、那覇基地広報班員 奥田隆雅様		
調査者氏名	狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪		
調査目的等	国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状について視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊のなり手不足の課題について、改めて意識を深めることを目的とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	航空運賃（羽田⇔那覇）	44,440円	精算表 領収書
	宿泊費（２泊）	33,000円	〃
	損害保険等諸経費	3,460円	〃
	合　計	80,900円	
備考			

領収書等貼付欄
別　紙

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

514

発行日 ：2024年04月12日
No.SSR-4435-2024-00300

中島 豪 様

領収証 RECEIPT

株式会社 日本旅行 高崎支店
登録番号：T1010401023408
〒370-0831
群馬県高崎市あら町[illegible]
ラポール Ｔａｋａｓ[illegible]・２階
TEL：027-322-3611
FAX：027-323-2316
支店長：森田 和成
担当者：[redacted]

印紙税申告納付につき日本橋税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金額
¥82,550

対象合計	内消費税額(10%)	8%(軽減税率)対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
82,550	7,504		0				

月日	摘要	金額	税区分
10/25	沖縄視察研修旅費として（2023年10月17日お振込分）	82,550	10%

注）税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
【現金】：0
【小切手】：0
【振込】：82,550
【クレジット】：0
【日本旅行ギフト券】：0
【日本旅行ギフトカード】：0
【ドリーム旅行券】：0
【デビットカード】：0
【他社ギフト券】：0
【自治体補助券】：0
【他社ポイント】：0
【企業旅行引換券・契約保養所】：0
【QRコード決済】：0
【コンビニ決済】：0

個人別精算表

番号	氏名（フリガナ）	往路航空（オウロ コウクウ）	復路航空（フクロ コウクウ）	1日目宿泊（ニチメシュクハク）	2日目宿泊（ニチメシュクハク）	取扱料金（トリアツカイリョウキン）	保険（ホケン）	合計（ゴウケイ）	備考
1	中島 豪（ナカジマ ツヨシ）	¥19,970	¥24,470	¥17,600	¥17,050	¥2,200	¥1,260	**¥82,550**	

¥82,550

日本会議　沖縄視察研修

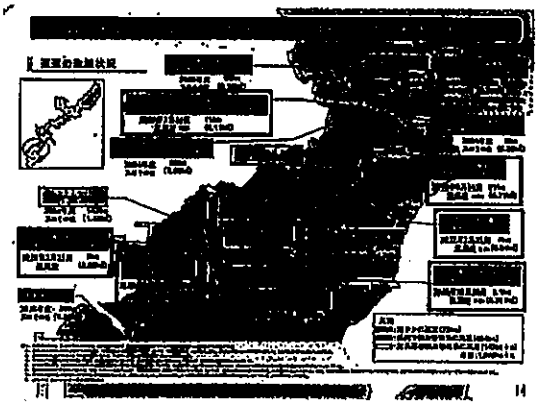
2023年10月25日（水）～26日（木）
群馬県議会議員　自由民主党
狩野浩志、井田泉、星名建市、井下泰伸、大和勲、松本基志、高井俊一郎、
相沢崇文、秋山健太郎、牛木義、矢野英司、追川徳信、鈴木数成、松本隆志、中島豪

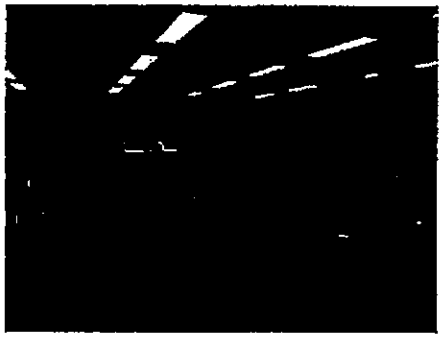
調査先
沖縄防衛局、普天間飛行場（嘉数台公園）、航空自衛隊那覇基地第9航空団

目的
ロシアのウクライナ侵攻後、世界の安全保障環境は激変し、各国は相次いで防衛費の増額を図っているなか、日本も周辺地域の有事に備え、防衛力を強化する必要が高まり、2022年度より防衛費の増額が図られている。国防意識の重要性が増すなか、日本の重要な防衛拠点である、沖縄での自衛隊とアメリカ軍による防衛体制や基地負担の現状ついて視察研修することで、日本と周辺諸国との関係や自衛隊の成り手不足の課題について、改めて認識を深めることとする。

【沖縄防衛局、嘉手納飛行場】
調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様
実施場所：沖縄防衛局4F会議室、屋上
所感：
沖縄防衛局は、地方支分局である地方防衛局のひとつで、沖縄県を所管し、沖縄県内の自衛隊、在日米軍と地方公共団体との調整や意見集約、防衛施設の所得・建設・管理などを行うほか、防衛施設と周辺地域との調和を図る生活環境の整備等を行っている。
防衛力を抜本的に強化する背景としては、中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化するなか、その最前線に位置している日本は、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、我が国を侵略する可能性のある集団に対し、「日本を攻めても目標は達成できない」という抑止力をもつことが必要であるとのことであった。現状では、北朝鮮のミサイル発射や台湾有事、また沖縄と宮古島間を頻繁に中国籍船が航行するという行為について、その状況把握に努めており、在日米軍と強調しながら安定的な防衛力体制を整備することが防衛局の取組であった。また、日本国土の約0.6%である沖縄県に全国の米軍専用施設の約70%所在しており、基地負担の問題が長年影を落としている。沖縄防衛局では、地域住民の基地負担感の軽減に向けて、在日米軍と地方公共団体との調整を行い、米軍施設・区域の整理・統合・縮小が推進していけるよう取り組みをしていた。
嘉手納飛行場については、嘉手納町、沖縄市、北谷町の広大な面積に広がる極東最大の米空軍基地である。嘉手納町の面積の約82%を占有しており、残りの18%の居住する嘉手納町民にとって、沖縄市、北谷町と比較しても負担感が強いため、沖縄防衛局では在日

米軍との緊密な調整を図り対応している。





改めて日本を取り巻く安全保障環境や、沖縄の在日米軍施設の現状を学ぶことが出来たことで、防衛力を強化していく必要性を強く感じた。また沖縄県内南部地域の慢性的な渋滞対策やこれからの経済発展の為にも、速やかや基地返還の取組が、地元住民にとっても重要であることを痛感した。

【普天間飛行場】

調 査 先：沖縄防衛局企画部長　森広芳光　様

実施場所：嘉数台公園

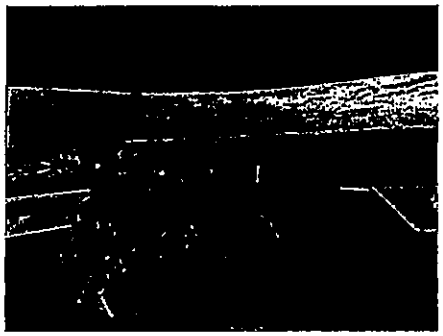
所感：

宜野湾市の中央に位置する普天間飛行場（市面積の約 24%）は、第 3 海兵遠征軍第 1 海兵航空団第 36 海兵航空軍のホームベースとなっており、在日米軍基地でも岩国飛行場と並ぶ有数の海兵隊航空基地となっている。

在日米軍再編により返還される予定の普天間飛行場は 3 つの機能を有しており、空中給油機の運用機能は岩国飛行場へ、緊急時における航空機受入機能は築城基地へ、そしてオスプレイなどの運用機能をキャンプ・シュワブに分散させる計画。辺野古への代替施設に関しては、運用に支障のない範囲での最小限の建設面積に留め、沖縄の基地負担軽減に資するものとなっている。

住宅地囲まれる形で位置している普天間飛行場は騒音問題があることに加え、過去にヘリの墜落が相次いでおり、また滑走路に進入する際に市街地上空を飛行しなければならない等、近隣住民に対し負担や不安が多い基地である。現在辺野古移設に当たり県との

調整がうまく進んでいない状況の為、変換予定時期が大幅に先送りになっている状況にあるが、一日も早い移転返還が望まれている。



【航空自衛隊那覇基地第９航空団】

調 査 先：那覇基地広報班長　田中直彦　様、那覇基地広報班員　奥田隆雅　様

実施場所：航空自衛隊那覇基地

所感：

航空自衛隊那覇基地に所在する第９航空団は、F-15 戦闘機による対領空侵犯措置等の防空任務、T-4 中等練習機による各種支援飛行のほか、基地に勤務する全隊員の日常生活に必要な管理業務の一切を担当している。

日本の物資の輸入輸出については 99%が海上輸送であるが、中国による海上進出等の有事により、南シナ海を通過できなくなると大きな問題となる可能性がある。日本の排他的経済水域と領空の防衛識別圏が一部中国と被っていることにより、複雑化していることもあるが、近年、緊急発進状況はロシアや中国機の領空侵犯により、高い水準で推移している。また特異飛行事例として無人機やドローンの事例も増加しており、そちらの対応力を強化していくことも急務となっている。

大変厳しい環境下で任務を遂行して頂いている自衛隊ではあるが、近年成り手不足の問題もある。隊員の生活環境や処遇については、先日陸上自衛隊相馬原駐屯地を視察してきたが、防衛力強化に向けては、自衛の為の機器を整備することは勿論であるが、隊員が快適・安心して生活できる、任務を遂行できる環境を整備していくことが最も重要であることも感じた。

日本会議　沖縄自衛隊視察 報告書

2023年10月26日

海上自衛隊那覇航空基地第5航空群にて

○概要

第5航空群（英称名：Fleet Air Wing 5）とは、海上自衛隊の航空集団の航空部隊（航空群）の一つであり、1981年から那覇航空基地（沖縄県那覇市）に配備されている。

哨戒機を運用して南西諸島近海の警戒監視・情報収集を行うことを主たる任務としているが、海上における遭難船舶や行方不明者の捜索も行っている。

1990年には現在でも現役であるP-3C哨戒機が配備開始され上記任務を行っている。後年にはP-3C（3機）を新編し、現在に至る。

近年の活躍としては、緊急輸送の際の航路誘導といった災害派遣を実施することはもちろんのこと、2009年にはP-3C哨戒機2機が第2次派遣海賊対処航空部隊としてジブチへ派遣。2014年には消息を絶ったマレーシア航空370便の捜索救助活動を行うため、海国際緊急援助航空隊としてP-3C哨戒機2機と人員44名を派遣する等、国際的にも活躍が目立っている。

○課題

海上自衛隊は「輸送路」「情報経路」「資源産出」「防壁」としての4つ海を守る責務を持ち続けてきた。更に現在においては周辺の国々において戦後最も難しい状態にあるという。潜在的に敵対するであろう3国（ミサイルを飛ばす国・軍事力を伸ばす国・力で現状変更をする国）に抑止をかけて日本を守らなければならないことが大きな役割となってきている。

また、他国や他国の海軍と協調ができるよう、海上自衛隊の幹部クラスの人材は他国の海軍の人間と様々な場面でコミュニケーションを取り、外交官としても役割も行う人材を育成しなければならない。

時には警察的な役割も行うこともあるが、基本は海上保安庁が海上における治安を守ることとなる。海上自衛隊としては日本の領土を4分割した沖縄周辺を警戒監視。尖閣諸島も毎日パトロールを行い、我が国の領域・及び周辺海域の防衛・国民の財産を守り、望ましい安全保障の確立を目指している。

現在、海上自衛官はおよそ45000人。この人数で日本周辺及びジブチの海域を守る活動を行っている。もちろん、航空隊・整備補給隊・航空基地隊併せての隊員数だ。では、この45000人が同時に日本を守れるのか。遠洋練習航海、海外の海軍との共同訓練等に出ている隊員もいる。そのためにも人数を増やしたいと話されていた。

○所感

群馬県にも自衛隊の駐屯地があり何度も訪れている。そこでもいろいろな話を聞く機会があったが、実際に周辺の国とのトラブルを解決してきた隊員の言葉にはこれまで以上の更なる重みを感じる部分があった。領海を侵犯されたとき、海上保安庁が出動すれば警戒警告で済ませられるが、自衛隊が出動すれば戦争に発展する可能性もあると聞いたときには驚いた。自国を守る自衛隊も他国からしたら「軍」としてみられているという。故、領海警備も簡単ではない。

今回の視察先の海上自衛隊は飛行機を使わないと作戦を実施できない。海と空から日本を守る任務を持つ一方、海外の物流を守るため海上交通路の確保も任務としている。そのための機材は30年以上前の物に装置を載せ替え使用しているという。部品の供給も難しいであろう。物が足りていないことを実感した。これが私たちの日本、私たちの生活を守っているのかと思うと、自衛隊員に命をかけて国民の生命と財産を守ってもらっていると考え

ると、このままでいいのだろうかと疑問を持つ。

これからの将来、日本の人口は確実に減っていく。少人化に対応する必要が出てくるだろう。そのための研究開発、ICT の活用はもちろんのこと、宇宙・サイバー空間・電子や電波の分野においても対応が必要になる。諸外国よりも先んじた技術や装備を手に入れ、技術を複合した対応をしていかないと本当の意味で日本を守ることができないのではと危惧する。外国の紛争が日本の経済に・将来に大きな大きな不安を残すことを私たちは経験をした。日本は戦争をしないから大丈夫という私たちの認識を変えていかなければならない時期なのではないだろうか。この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

日本会議　平和祈念公園視察 報告書

2023年10月26日
沖縄県営平和祈念公園にて

○概要

沖縄県営平和祈念公園は沖縄本島南部の「沖縄戦終焉の地」である糸満市摩文仁にある。その摩文仁の丘陵を南に望み、およそ 40 ヘクタールの広大な公園内には、沖縄戦の写真や遺品などを展示した平和祈念資料館、沖縄戦でなくなられたすべての人々の氏名を刻んだ平和の礎、戦没者の鎮魂と永遠の平和を祈る平和祈念像、そして摩文仁の丘の上には国立沖縄戦没者墓苑や府県・団体の慰霊塔が50基建立されている。

今回は、沖縄戦で犠牲となられた群馬県民の慰霊塔である群馬之塔へ献花と追悼を、そして沖縄戦などで亡くなられたすべての人々の氏名を刻んだ祈念碑である平和の礎を視察する。

○課題

平和祈念公園は、昭和４７年から都市公園として本格的な整備を行われてきた。戦後の慰霊から現在の修学旅行生の平和学習に至るまで、多くの来訪者があり、その中で県外からの来訪者は変化が少ないものの、県内の来訪者数が減少している状況があるという。この平和の象徴の一つとされるこの公園を残していくためにはいくつかの課題があると感じた。

○歴史と教育の伝承：沖縄県営平和祈念公園は、沖縄戦で犠牲になった多くの人々を追悼する場であり、訪れる人々に戦争の歴史と平和の重要性を教える役割を果たしている。歴史の正確な伝承や戦争の悲劇に対する理解を深めるための教育プログラムの充実が求められる。

○施設の保守と改善：公園内の建造物や記念碑、庭園などの施設の保守と改善が課題となるであろう。古い物は５０年を超える。経年劣化や自然災害などによる損傷が生じる可能性があり、これらの施設を適切に維持し、必要に応じて改善する部分が出てくる。

○観光客と訪問者への配慮：観光客や訪問者が公園を訪れる際の安全や快適な環境の確保が求められる。また、観光客向けの案内施設や情報提供体系の整備は必須だ。

○持続可能な運営と環境保護：公園の運営は持続可能で環境に配慮した形で行われるべきだと考える。自然環境の保護やエネルギーの効率的な利用、廃棄物の管理など、環境への配慮も求められる。

○地域社会との連携：公園は地域社会と連携できないだろうか。地域住民との協力を得ながら、公園を持続的かつ活気ある場所として維持することが重要だと考える。

これらの課題に対処するためには、適切な資金調達、専門知識を持ったスタッフの配置、地域住民との協力、観光客とのコミュニケーション強化など、総合的な計画と実行が必要となるのは避けられない。

○所感

平和祈念公園は我々が身近としている緑地公園と異なり、メッセージを未来へ紡ぐ公園である。戦争の語り部が減少している中で、戦後復興の語り部など、ガイドができる方の対象を広げることが必要と思われた。そのことにより地域の生活文化を組み合わせた平和学習の可能性が考えられます。戦争の悲劇を忘れてはいけない。同時に平和を維持するのには暗い時代を引きずるのではなく人間の英知の積み重ねが必要だ。世の中にどのような流れを作ったら良いのか、隣人と隣国とどのような関係を築いていったら良いのかを改めて考える機会となった。

また、個人的ではあるが、はじめて群馬之塔に伺った。献花を、黙祷を捧げている間、様々な思いが横切った。「日本は本当に平和なのだろうか」この様なことを考えさせられた有意義な視察であった。

2023 年 10 月 27 日

那覇市歴史博物館

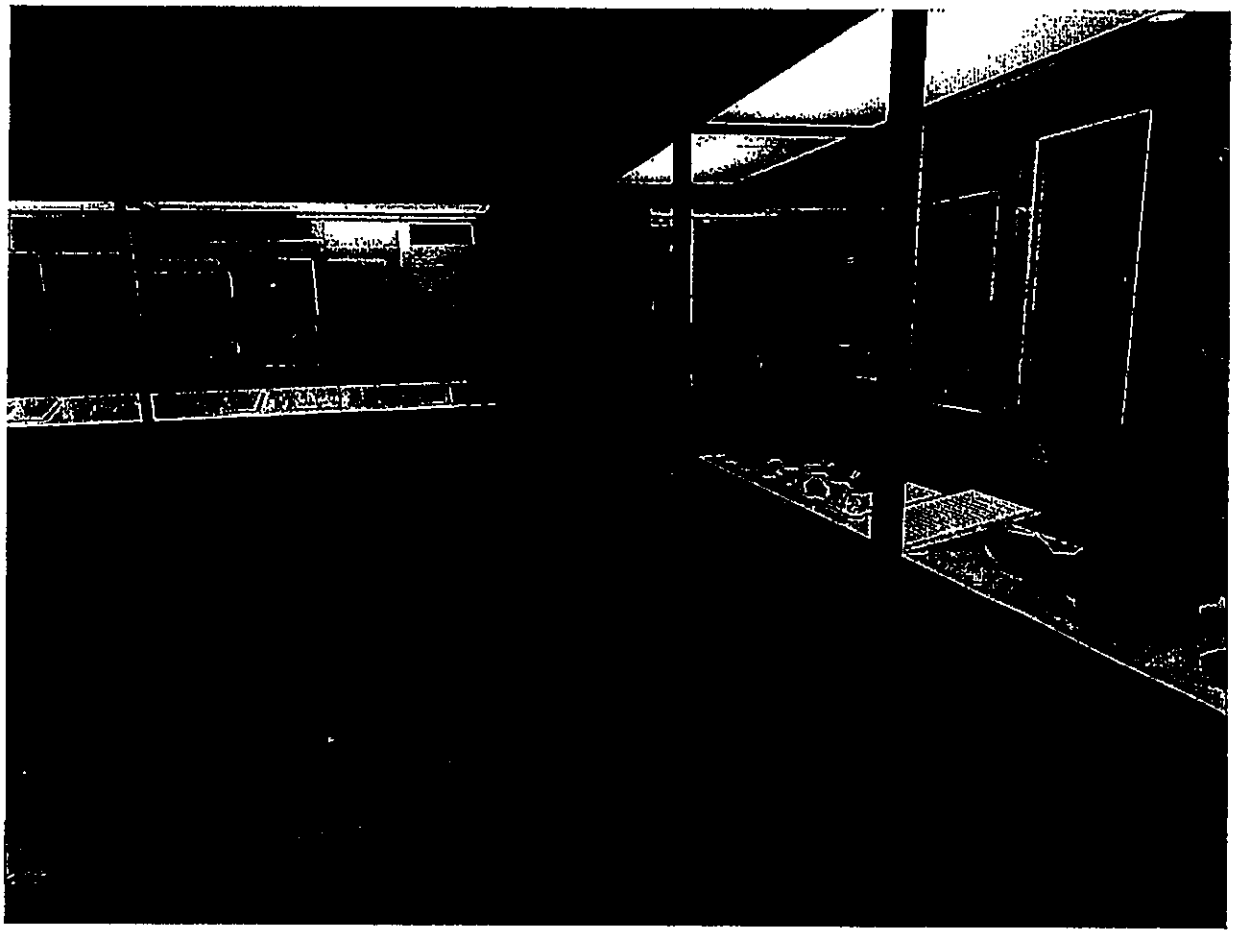
「王朝文化と都市の歴史」

▷初めに

コロナ禍があけ、本来であれば人類全体で取り組まなくてはいけない温暖化やサブサハラに代表される貧困や格差など、課題が山積みであるが、残念ながら逆行し世界

情勢は大きく不安定になってきている。日本も例外ではなく、危機意識を上げて行かなくてはならない。今回、最前線である沖縄に赴き自衛隊の調査を行った。

沖縄返還から50年が経つが基地問題や本土との経済格差について考える時に、その根底にある沖縄県民感情を理解することが重要だと思い、琉球／沖縄の歴史を紐解くべく今回、那覇市歴史博物館を視察調査した。

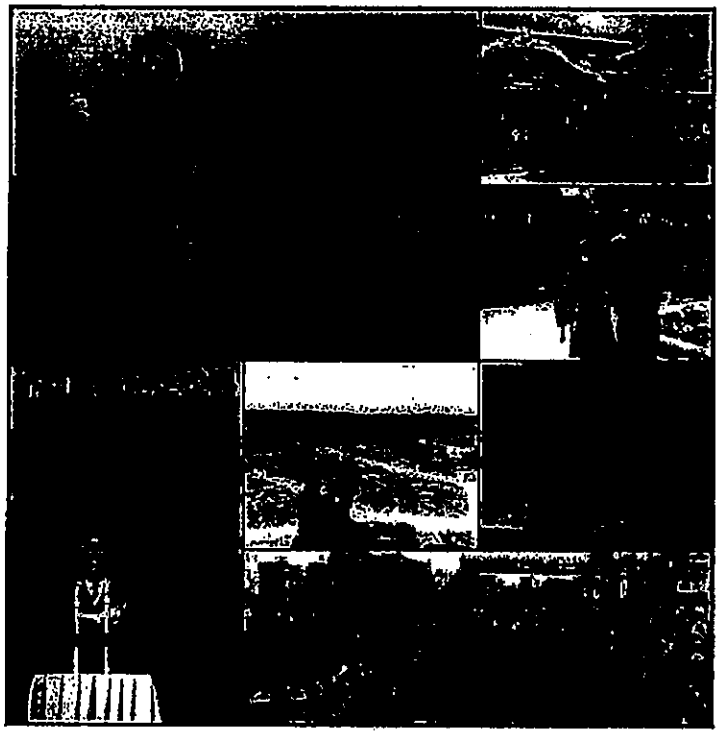


1. 沖縄県はかつて琉球王国といい、国王とする独自の国家を形成していた。沖縄本島が北山、中山、南山に分かれて互いに争っていたが、第一尚氏王統の尚巴志王がこれを討ち、三山統一を成し遂げた。また、14世紀から16世紀にかけて、琉球

は中国、日本、朝鮮、東南アジア各国と中継貿易を行い大いに栄えた。この時代は「大貿易時代」と呼ばれる。1609年、薩摩藩が3,000の兵で琉球へ侵攻し、以後琉球は日本の幕藩体制支配下に組み込まれていくが、中国との関係も続け、日中両国の外交的関係の下、王国体制を維持した。交易国家としてアジアの海に雄飛した琉球には様々な文化が行き交い、独自の文化が育まれた。その中心となっていたのが首里や那覇である。首里は王城である首里城を中心に形成された王都で、王国の政治・文化の中心地であった。

1872年明治政府より一方的に琉球藩が設置され、1879年には陸軍と警察を派遣し沖縄県が設置された。これを琉球処分という。県庁は那覇に置かれ那覇が政治・経済の中心地となった。さら

に1921年那覇区、首里区に市制が施行された。



2. 沖縄県では、太平洋戦争末期に県民を巻き込んだ地上戦が行われた。開戦以来、進撃を続けていた日本軍は、昭和17年6月にミッドウェー海戦での敗北を境に徐々に後退することとなり、南太平洋上の数々の島嶼にあった基地も奪われることとなった。このため日本軍は、本土防衛の最後の拠点を沖縄とし、昭和19年3月に南西諸島に沖縄防衛のため、第32軍を創設した。一方米軍も、本土攻撃の拠点を硫黄島・沖縄と定め、同年10月まず沖縄本島に大規模な空襲を行った。昭和20年3月17日には硫黄島にあった日本軍守備隊が玉砕し、これにより米軍は、太平洋地区にあった全軍の戦力を沖縄攻略に向けて結集することにした。3月26日慶良間列島に上陸した米軍は、4月1日に1,500隻近い艦船と延べ約54万人の兵員をもって沖縄本島に上陸を開始した。ここから約 3〜5ヶ月にわたる沖縄戦が始

まった。この沖縄での戦闘は、6月23日未明に第32軍の牛島司令官と長参謀長が自決したことにより、組織的戦闘は同日に終結したとされるが、その後も沖縄本島内外で局地的には引き続き戦闘が行なわれ降伏文書に調印したのは、9月7日のことだった。この間の戦闘で亡くなった日本兵及び一般住民の方々は、一般住民約10万人を含め約20数万人といわれる。

3. この悲惨な戦いで日本軍と沖縄の人たちに大きな亀裂が生まれた。「日本軍は沖縄の人々を守ってくれなかった。命を乱雑に扱われた。」という不信感がアメリカ人と同様に現在も根深く残っている。此の歴史的背景を念頭に沖縄の諸問題を考えなくては解決には至らないと感じた。